市民意識調査
転出者・転入者アンケート
結果報告書

令和元年度

春　日　部　市

目　次

第１章　調査の目的と概要 2
１　調査の目的 4
２　調査の内容 4
３　調査の方法と期間 7
４　回収の結果 8
５　地域区分 9
６　報告書を見る際の注意事項 10
第２章　市民意識調査結果 12
１　春日部市での生活について 14
２　春日部市における市の取組について 58
３　満足度と重要度 84
・満足度 88
・重要度 100
・満足度と重要度の比較 112
４　あなたが思う春日部市について 117
５　市民憲章に関するアンケート 128
６　回答者の属性 140
第３章　転出者・転入者アンケート調査結果 146
１　回答者の属性（１） 148
２　転出・転入の理由 151
３　転出・転入前後の住宅事情 160
４　回答者の属性（２） 163
５　春日部市に期待すること 173
【参考資料】 176
１　市民意識調査票 178
２　転出者アンケート調査票 193
３　転入者アンケート調査票 196

第１章　調査の目的と概要

１　調査の目的

春日部市では、第２次春日部市総合振興計画に掲げたまちの将来像「つながる　にぎわう　すまいるシティ　春日部」の実現に向け、総合的で計画的なまちづくりを進めています。

本調査は、市民の皆様の意識や行動についての調査を行うことで、市の現状およびまちづくりの課題を把握し、今後の市政運営に活用するため、実施したものです。

２　調査の内容

（１）市民意識調査

分類	設問
春日部市での生活について	［１］自身の健康への認識　(問 1) ［２］運動について　(問 2) ［３］生涯学習の拠点利用　(問 3) ［４］環境問題に対する意識　(問 4) ［５］街並みの評価　(問 5) ［６］農産物直売所の利用　(問 6) ［７］地域活動への参加　(問 7) ［８］春日部駅周辺の利便性　(問 8) ［９］鉄道駅周辺にまとまってあると便利な施設　(問 9) [10] 暮らしの中で感じる悩みや不安　(問 10) [11] 相談や助けが必要なときに頼む人　(問 11) [12] 地域住民が取り組むべき課題や問題　(問 12) [13] 隣近所での高齢者や障がい者、子育て支援　(問 13) [14] 防災対策（震災対策）　(問 14) [15] 市政情報入手手段　(問 15)
春日部市における取り組みについて	[16] 市役所窓口のわかりやすさ　(問 16) [17] 子育て支援で重要な行政の取り組み　(問 17) [18] 高齢者の健康づくり・生きがいづくりで重要な行政の取り組み　(問 18) [19] 防災対策で重要な行政の取り組み　(問 19) [20] 教育の充実のために必要なこと　(問 20) [21] 春日部駅周辺のにぎわい　(問 21) [22] 地域活性化のために必要なこと　(問 22) [23] 協働のまちづくりの進捗状況　(問 23)
満足度と重要度	[24] 市の施策に対する満足度、重要度　(問 24)

分類	設問
今後のまちづくりについて	[25] 市に対する愛着　(問 25) [26] 春日部市民の日の認知度　(問 26) [27] 居住意向　(問 27) [27-１] できれば転出したい、転出するつもりでいる理由　(問 27-1)
市民憲章	[28] 春日部市の印象　(問 28) [29] あなたが思う理想の春日部　(問 29) [30] 理想のまち春日部にするための市民に求められる行動　(問 30)
回答者の属性	F1 性別 F2 年齢 F3 居住地区 F4 居住年数 F5 職業 F6 勤務先・通学先 F7 家族構成 F8 住宅状況

（２）転出者・転入者アンケート

項目（質問群）	転出者アンケート	転入者アンケート
回答者の属性（１）	① 性別 ② 年齢 ③ 職業	
転出・転入の理由	［１］転出・転入理由 ［２］住宅を探す際、重要視した点	
		［３］春日部市の認知度
	［４］市内外との比較 ［４－１］比較した地域	
		［４－２］参考にした情報媒体
転出・転入前後の住宅事情	［５］転出・転入前後の住宅事情と所有関係	
回答者の属性（２）	① 家族構成	
	② 最後の居住地区・居住年数・転出後の住まい	
		③ 転入前の住まい・現在の住まい・春日部市の居住経験
	④ 勤務先	
春日部市に期待すること		［６］今後のまちづくりへの期待

３　調査の方法と期間

令和元年度は、18 歳以上の市民 3,000 人を対象とした「市民意識調査」、春日部市からの転出者を対象とした「転出者アンケート」、春日部市への転入者を対象とした「転入者アンケート」の３種類の調査を実施しました。

	市民意識調査	転出者アンケート	転入者アンケート
調査地域	春日部市全域		
調査対象	18 歳以上の市民の中から 3,000 人を住民基本台帳（平成 31 年 4 月 1 日現在）より無作為抽出	調査期間中に春日部市役所、武里出張所、庄和総合支所の窓口で住民票の異動手続きをした方	
調査方法	郵送配付・回収	配付：手続きに来庁した転出入者に直接手渡し 回収：手続き窓口の回収箱にて回収	
調査期間	令和元年 7 月 9 日 ～8 月 9 日	令和元年 6 月 17 日 ～10 月 31 日	令和元年 6 月 17 日 ～10 月 31 日

４　回収の結果

（１）市民意識調査

各区分の回収の結果は、以下のとおりです。

区分		市内人口	市内人口構成比	配付票数	配付構成比	回収数	回収率	回収構成比
性別	男性	100,049	49.4%	1500	50.0%	552	36.8%	44.1%
	女性	102,416	50.6%	1500	50.0%	669	44.6%	53.4%
	無回答	－	－	－	－	32	－	2.6%
年代別	18～29 歳	26,746	13.2%	371	12.4%	81	21.8%	6.5%
	30～39 歳	24,803	12.3%	393	13.1%	141	35.9%	11.3%
	40～49 歳	36,182	17.9%	516	17.2%	179	34.7%	14.3%
	50～59 歳	30,450	15.0%	449	15.0%	166	37.0%	13.2%
	60～64 歳	13,342	6.6%	206	6.9%	104	50.5%	8.3%
	65～69 歳	17,855	8.8%	267	8.9%	151	56.6%	12.1%
	70 歳以上	53,087	26.2%	798	26.6%	404	50.6%	32.2%
	無回答	－	－	－	－	27	－	2.2%
居住地区別	粕壁	40,228	19.9%	597	19.9%	255	42.7%	20.4%
	内牧	11,615	5.7%	163	5.4%	74	45.4%	5.9%
	幸松	18,884	9.3%	285	9.5%	114	40.0%	9.1%
	豊野	16,121	8.0%	238	7.9%	99	41.6%	7.9%
	武里	39,072	19.3%	622	20.7%	237	38.1%	18.9%
	武里団地	8,254	4.1%	118	3.9%	25	21.2%	2.0%
	豊春	36,791	18.2%	528	17.6%	225	42.6%	18.0%
	庄和	31,500	15.6%	449	15.0%	189	42.1%	15.1%
	無回答	－	－	－	－	35	－	2.8%
合計		202,465	100.0%	3,000	100.0%	1,253	41.8%	100.0%

※市内人口は令和元年７月１日現在の住民基本台帳（18 歳以上）を基に掲載しています。

※各構成比は小数点以下第２位を四捨五入して第１位まで表示しているため、合計が 100%にならない場合があります。

（２）転出者・転入者アンケート

回収件数は、以下のとおりです。

	転出者アンケート	転入者アンケート
回収件数	103	149

５　地域区分

市民意識調査における市内の地区区分は、以下の８地区としました。

地区名	町名
１　粕壁	粕壁、粕壁 1～4 丁目、中央 1～8 丁目、浜川戸 1～2 丁目、粕壁東 1～6 丁目、緑町 1～6 丁目、南 1～5 丁目、八木崎町
２　内牧	梅田、梅田 1～3 丁目、梅田本町 1～2 丁目、内牧、南栄町、栄町 1～3 丁目
３　幸松	八丁目、小渕、不動院野、樋籠、牛島、樋堀、新川
４　豊野	赤沼、銚子口、藤塚、六軒町、本田町 1～2 丁目、豊野町 1～3 丁目
５　武里	千間 1 丁目、備後西 1～5 丁目、備後東 1～8 丁目、一ノ割、一ノ割 1～4 丁目、武里中野、薄谷、大場、大畑、大枝、増田新田
６　武里団地	団地 1～9 街区
７　豊春	谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曽根、新方袋、西八木崎 1～3 丁目、谷原 1～3 丁目、大沼 1～7 丁目、豊町 1～6 丁目
８　庄和	水角、赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳、上柳、上金崎、金崎、西金野井、大衾、神間、榎、立野、椚、小平、下吉妻、上吉妻、西宝珠花、西親野井、塚崎、倉常、芦橋、木崎

６　報告書を見る際の注意事項

（１）単純集計とクロス集計について

本調査では、各設問について、回答全体をまとめて集計した「単純集計」と、平成 23、26、28 年度に実施した市民意識調査のデータ等との比較、年代別に区分して集計した「クロス集計」を行っています。

なお、平成 23、26、28 年度に実施した市民意識調査のデータ等との比較について、設問や回答項目の標記に違いがある場合は、令和元年度の標記に統一しています。

（２）数値の端数処理方法

回答比率等については、小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位までを表記しています。このため、百分率の合計が 100%にならないこともあります。また、満足度、重要度の平均スコアは小数点以下第４位を四捨五入して小数点以下第３位までを表記しています。

ただし、回答比率に関する分析については、小数点以下を含めた数値にて計算しているため、報告書に記載されている複数の数値を単純に計算した値と、コメントの値や合計値が異なることがあります。

なお、基数となる回答総数は、㈣としてグラフに掲載しました。

（３）自由意見について

市民意識調査および転出者・転入者アンケートの自由意見については、別冊にて掲載しています。

（４）その他

本文及び図表において、設問選択肢の表記の長いものについては、煩雑さを避けるために、一部で表記を簡略化している場合があります。

第2章　市民意識調査結果

１　春日部市での生活について

［１］　あなたは、自分自身が健康だと感じていますか。

１　感じている　　２　どちらかといえば感じている　　３　どちらかといえば感じていない

４　感じていない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえば感じている」が 43.9%と最も多い
・「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は 66.6%

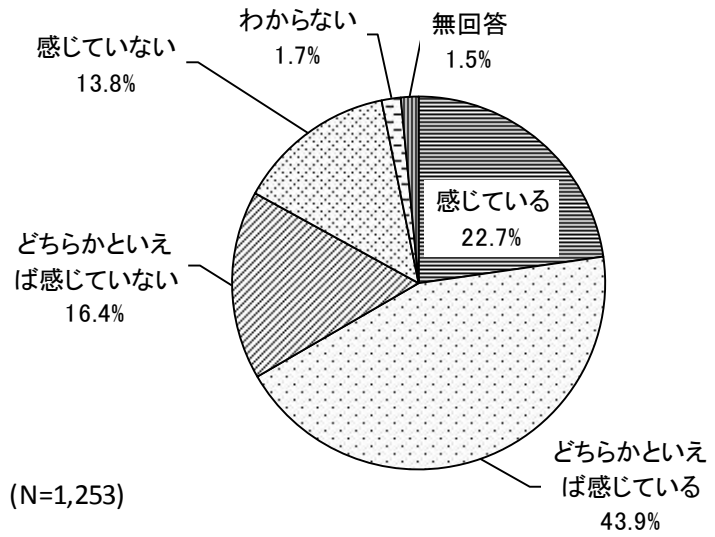
＜比較＞　・前回と比較すると「感じている、どちらかといえば感じている」の合計が 5.2 ポイント減少している（P15）

＜年代別＞　・18～29 歳で「感じている」「どちらかといえば感じている」、それ以外の年代で「どちらかといえば感じている」が最も多い(P15)

全体

自分自身が健康だと感じているかについて、最も多い回答は「どちらかといえば感じている」（43.9%）であり、次いで「感じている」となっています。「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は 66.6%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	感じている	285
(2)	どちらかといえば感じている	550
(3)	どちらかといえば感じていない	205
(4)	感じていない	173
(5)	わからない	21
	無回答	19
	合計	1,253



比較

令和元年度は「どちらかといえば感じている」が 43.9%となっており、平成 28 年度（45.4%）と比較し、1.5 ポイント減少しています。「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は、5.2 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	感じていない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	285	550	205	173	21	19
	構成比		22.7%	43.9%	16.4%	13.8%	1.7%	1.5%
平成28年度	人数	1,442	381	654	233	134	30	10
	構成比		26.4%	45.4%	16.2%	9.3%	2.1%	0.7%
平成26年度	人数	564	139	231	98	59	27	10
	構成比		24.6%	41.0%	17.4%	10.5%	4.8%	1.8%

年代別

18～29 歳で「感じている」、「どちらかといえば感じている」が同率で最も多く、それ以外の年代では「どちらかといえば感じている」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	感じていない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	285	550	205	173	21	19
	構成比		22.7%	43.9%	16.4%	13.8%	1.7%	1.5%
18～29歳	人数	81	28	28	15	6	3	1
	構成比		34.6%	34.6%	18.5%	7.4%	3.7%	1.2%
30～39歳	人数	141	38	67	23	9	3	1
	構成比		27.0%	47.5%	16.3%	6.4%	2.1%	0.7%
40～49歳	人数	179	36	85	30	25	1	2
	構成比		20.1%	47.5%	16.8%	14.0%	0.6%	1.1%
50～59歳	人数	166	25	91	30	16	1	3
	構成比		15.1%	54.8%	18.1%	9.6%	0.6%	1.8%
60～64歳	人数	104	20	49	20	12	1	2
	構成比		19.2%	47.1%	19.2%	11.5%	1.0%	1.9%
65～69歳	人数	151	34	73	23	19	2	0
	構成比		22.5%	48.3%	15.2%	12.6%	1.3%	0.0%
70歳以上	人数	404	98	148	58	82	9	9
	構成比		24.3%	36.6%	14.4%	20.3%	2.2%	2.2%
無回答	人数	27	6	9	6	4	1	1
	構成比		22.2%	33.3%	22.2%	14.8%	3.7%	3.7%

［２］　あなたは、健康維持・増進のために、意識的に運動をしていますか。

１　週２回以上している　　２　週１回程度している

３　月１～２回程度している　　４　ほとんどしていない

＜全体＞　・「ほとんどしていない」が 48.2%と最も多い

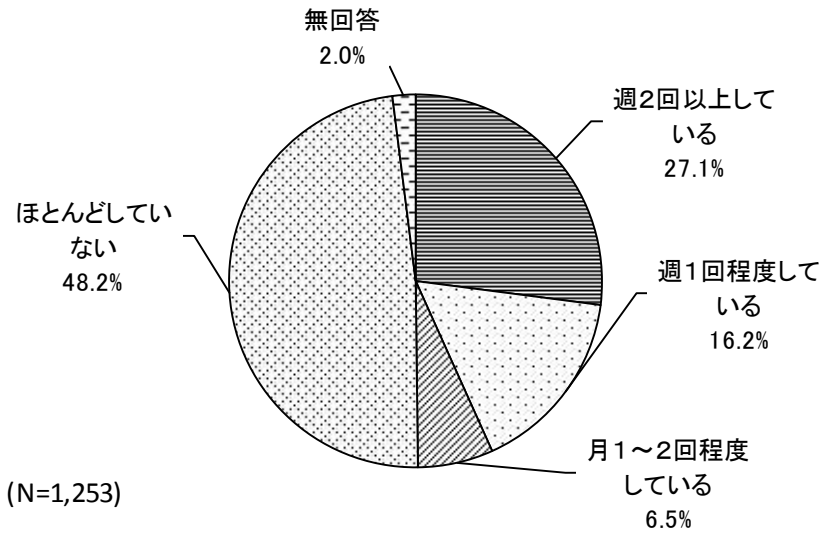
＜比較＞　・前回と比較すると「ほとんどしていない」が 3.1 ポイント増加している (P17)

＜年代別＞　・18～64 歳で「ほとんどしていない」、65 歳以上で「週２回以上している」が最も多い(P17)

全体

健康維持・増進のために、意識的に運動をしているかについて、最も多い回答は「ほとんどしていない」（48.2%）であり、次いで「週２回以上している」となっています。「週２回以上している、週１回程度している、月１～２回程度している」の合計は 49.8%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	週２回以上している	339
(2)	週１回程度している	203
(3)	月１～２回程度している	82
(4)	ほとんどしていない	604
	無回答	25
	合計	1,253



比較

令和元年度は「ほとんどしていない」が 48.2%となっており、平成 28 年度（45.1%）と比較し、3.1 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	週2回以上している	週1回程度している	月1～2回程度している	ほとんどしていない	無回答
令和元年度	人数	1,253	339	203	82	604	25
	構成比		27.1%	16.2%	6.5%	48.2%	2.0%
平成28年度	人数	1,442	427	246	110	651	8
	構成比		29.6%	17.1%	7.6%	45.1%	0.6%
平成26年度	人数	564	148	90	34	276	16
	構成比		26.2%	16.0%	6.0%	48.9%	2.8%
平成23年度	人数	403	129	73	40	153	8
	構成比		32.0%	18.1%	9.9%	38.0%	2.0%

年代別

18～64 歳で「ほとんどしていない」、65 歳以上では「週２回以上している」が最も多くなっています。また、65 歳以上は「週２回以上している、週１回程度している」と回答した人の合計が 50%を超えているのに対し、18～29 歳と 40～49 歳は 30%台、30～39 歳と 50～59 歳は 20%台となっており、特に 30～39 歳は 26.3%と、最も低くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	週2回以上している	週1回程度している	月1～2回程度している	ほとんどしていない	無回答
全体	人数	1,253	339	203	82	604	25
	構成比		27.1%	16.2%	6.5%	48.2%	2.0%
18～29歳	人数	81	14	12	6	48	1
	構成比		17.3%	14.8%	7.4%	59.3%	1.2%
30～39歳	人数	141	20	17	12	91	1
	構成比		14.2%	12.1%	8.5%	64.5%	0.7%
40～49歳	人数	179	27	27	13	110	2
	構成比		15.1%	15.1%	7.3%	61.5%	1.1%
50～59歳	人数	166	26	23	8	105	4
	構成比		15.7%	13.9%	4.8%	63.3%	2.4%
60～64歳	人数	104	24	19	7	51	3
	構成比		23.1%	18.3%	6.7%	49.0%	2.9%
65～69歳	人数	151	58	25	11	56	1
	構成比		38.4%	16.6%	7.3%	37.1%	0.7%
70歳以上	人数	404	165	75	23	129	12
	構成比		40.8%	18.6%	5.7%	31.9%	3.0%
無回答	人数	27	5	5	2	14	1
	構成比		18.5%	18.5%	7.4%	51.9%	3.7%

［３］　あなたは、生涯学習の拠点（公民館、視聴覚センター、図書館、総合体育館など）を利用することがありますか。

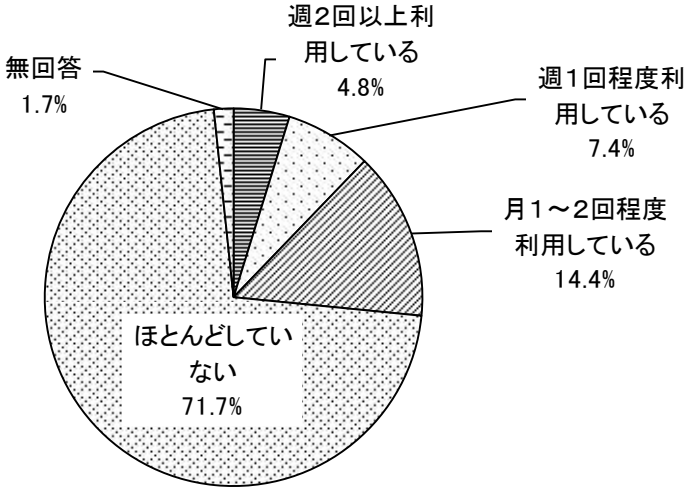
１　週２回以上利用している　　２　週１回程度利用している
３　月１～２回程度利用している　　４　ほとんどしていない

＜全体＞　・「ほとんどしていない」が 71.7%と最も多い
＜比較＞　・前回と比較すると「ほとんどしていない」が 1.1 ポイント減少している(P19)
＜年代別＞　・全ての年代で「ほとんどしていない」が最も多い(P19)

全体

生涯学習の拠点（公民館、視聴覚センター、図書館、総合体育館など）を利用することがあるかについて、最も多い回答は「ほとんどしていない」（71.7%）となっています。

	選択肢	回答数
(1)	週２回以上利用している	60
(2)	週１回程度利用している	93
(3)	月１～２回程度利用している	180
(4)	ほとんどしていない	899
	無回答	21
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「ほとんどしていない」が 71.7%となっており、平成 28 年（72.8%）と比較し、1.1 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	週2回以上利用している	週1回程度利用している	月1～2回程度利用している	ほとんどしていない	無回答
令和元年度	人数	1,253	60	93	180	899	21
	構成比		4.8%	7.4%	14.4%	71.7%	1.7%
平成28年度	人数	1,442	48	89	239	1,050	16
	構成比		3.3%	6.2%	16.6%	72.8%	1.1%
平成26年度	人数	563	23	26	101	392	21
	構成比		4.1%	4.6%	17.9%	69.6%	3.7%

年代別

全ての年代で「ほとんどしていない」が最も多くなっています。また、70 歳以上は「週２回以上利用している、週１回程度利用している」と回答した人の合計が 20%を超えています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	週2回以上利用している	週1回程度利用している	月1～2回程度利用している	ほとんどしていない	無回答
全体	人数	1,253	60	93	180	899	21
	構成比		4.8%	7.4%	14.4%	71.7%	1.7%
18～29歳	人数	81	4	1	9	65	2
	構成比		4.9%	1.2%	11.1%	80.2%	2.5%
30～39歳	人数	141	0	7	22	111	1
	構成比		0.0%	5.0%	15.6%	78.7%	0.7%
40～49歳	人数	179	2	7	35	133	2
	構成比		1.1%	3.9%	19.6%	74.3%	1.1%
50～59歳	人数	166	5	5	16	137	3
	構成比		3.0%	3.0%	9.6%	82.5%	1.8%
60～64歳	人数	104	3	7	10	82	2
	構成比		2.9%	6.7%	9.6%	78.8%	1.9%
65～69歳	人数	151	11	14	22	104	0
	構成比		7.3%	9.3%	14.6%	68.9%	0.0%
70歳以上	人数	404	34	52	65	243	10
	構成比		8.4%	12.9%	16.1%	60.1%	2.5%
無回答	人数	27	1	0	1	24	1
	構成比		3.7%	0.0%	3.7%	88.9%	3.7%

［４］　あなたは、日頃から環境問題（温暖化、省エネルギー、ごみ減量など）について意識していますか。

１　意識している　　２　どちらかといえば意識している

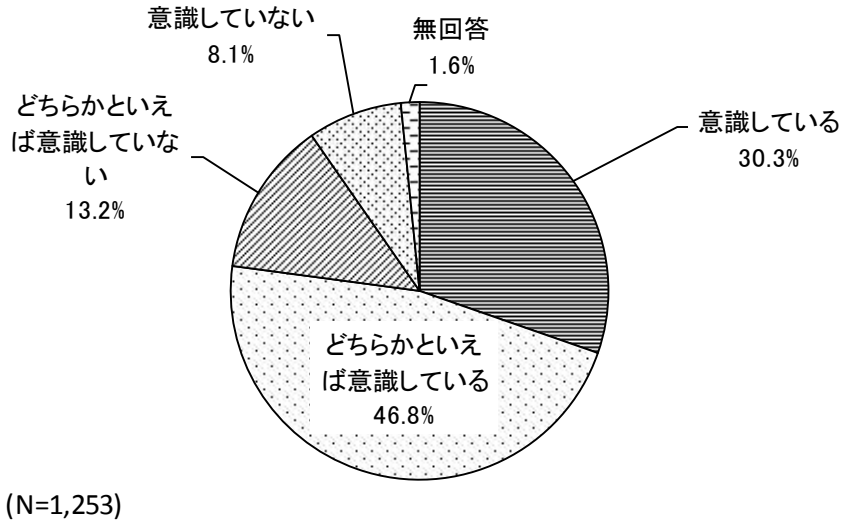
３　どちらかといえば意識していない　　４　意識していない

＜全体＞　・「どちらかといえば意識している」が 46.8%と最も多い
・「意識している、どちらかといえば意識している」の合計は 77.1%
＜比較＞　・前回と比較すると「意識している、どちらかといえば意識している」の合計が 1 ポイント減少している(P21)
＜年代別＞　・18～69 歳で「どちらかといえば意識している」、70 歳以上で「意識している」が最も多い(P21)

全体

日頃から環境問題（温暖化、省エネルギー、ごみ減量など）について意識しているかについて、最も多い回答は「どちらかといえば意識している」（46.8%）であり、次いで「意識している」となっています。「意識している、どちらかといえば意識している」の合計は 77.1%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	意識している	380
(2)	どちらかといえば意識している	586
(3)	どちらかといえば意識していない	166
(4)	意識していない	101
(5)	無回答	20
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「意識している、どちらかといえば意識している」の合計は 77.1%となっており、平成 28 年度（78.1%）より１ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	意識している	どちらかといえば意識している	どちらかといえば意識していない	意識していない	無回答
令和元度	人数	1,253	380	586	166	101	20
	構成比		30.3%	46.8%	13.2%	8.1%	1.6%
平成28年度	人数	1,442	414	713	222	85	8
	構成比		28.7%	49.4%	15.4%	5.9%	0.6%
平成26年度	人数	564	200	259	68	21	16
	構成比		35.5%	45.9%	12.1%	3.7%	2.8%
平成23年度	人数	403	164	199	34	5	1
	構成比		40.7%	49.4%	8.4%	1.2%	0.2%

年代別

18～69 歳で「どちらかといえば意識している」、70 歳以上では「意識している」が最も多くなっています。次いで 18～39 歳で「どちらかといえば意識していない」、40～69 歳で「意識している」、70 歳以上では「どちらかといえば意識している」が多くなっています。年代が高いほど「意識している、どちらかといえば意識している」の合計は多い傾向にあります。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	意識している	どちらかといえば意識している	どちらかといえば意識していない	意識していない	無回答
全体	人数	1,253	380	586	166	101	20
	構成比		30.3%	46.8%	13.2%	8.1%	1.6%
18～29歳	人数	81	4	33	25	18	1
	構成比		4.9%	40.7%	30.9%	22.2%	1.2%
30～39歳	人数	141	9	58	48	25	1
	構成比		6.4%	41.1%	34.0%	17.7%	0.7%
40～49歳	人数	179	34	98	25	20	2
	構成比		19.0%	54.7%	14.0%	11.2%	1.1%
50～59歳	人数	166	29	94	28	11	4
	構成比		17.5%	56.6%	16.9%	6.6%	2.4%
60～64歳	人数	104	24	62	11	5	2
	構成比		23.1%	59.6%	10.6%	4.8%	1.9%
65～69歳	人数	151	60	78	8	5	0
	構成比		39.7%	51.7%	5.3%	3.3%	0.0%
70歳以上	人数	404	211	151	19	14	9
	構成比		52.2%	37.4%	4.7%	3.5%	2.2%
無回答	人数	27	9	12	2	3	1
	構成比		33.3%	44.4%	7.4%	11.1%	3.7%

［５］　お住まいの地域は、安心して暮らせる、良好な街並みだと思いますか。

１　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う　　３　どちらかといえばそう思わない

４　そう思わない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえばそう思う」が 57.1%と最も多い
・「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 78.2%

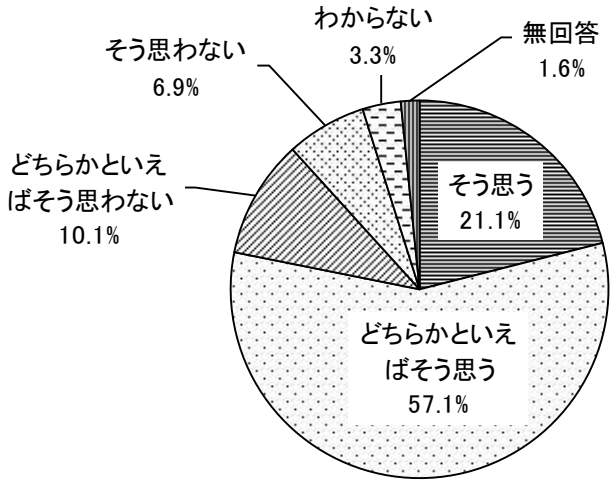
＜比較＞　・前回と比較すると「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計が 1.9 ポイント増加している（P23）

＜年代別＞　・全ての年代で「どちらかといえばそう思う」が最も多い(P23)

全体

お住まいの地域は、安心して暮らせる、良好な街並みだと思うかについて、最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」（57.1%）であり、次いで「そう思う」となっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 78.2%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	そう思う	264
(2)	どちらかといえばそう思う	715
(3)	どちらかといえばそう思わない	127
(4)	そう思わない	86
(5)	わからない	41
	無回答	20
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「どちらかといえばそう思う」が57.1%となっており、平成28年度（55.6%）と比較し、1.5ポイント増加しています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は、1.9ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	264	715	127	86	41	20
	構成比		21.1%	57.1%	10.1%	6.9%	3.3%	1.6%
平成28年度	人数	1,442	299	802	189	97	46	9
	構成比		20.7%	55.6%	13.1%	6.7%	3.2%	0.6%
平成26年度	人数	563	94	232	110	66	44	17
	構成比		16.7%	41.2%	19.5%	11.7%	7.8%	3.0%
平成23年度	人数	405	47	162	107	58	13	18
	構成比		11.6%	40.0%	26.4%	14.3%	3.2%	4.4%

年代別

全ての年代で「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。次いで30～39歳、50～59歳で「どちらかといえばそう思わない」、それ以外の年代では「そう思う」が多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	264	715	127	86	41	20
	構成比		21.1%	57.1%	10.1%	6.9%	3.3%	1.6%
18～29歳	人数	81	20	51	7	1	1	1
	構成比		24.7%	63.0%	8.6%	1.2%	1.2%	1.2%
30～39歳	人数	141	22	79	23	6	9	2
	構成比		15.6%	56.0%	16.3%	4.3%	6.4%	1.4%
40～49歳	人数	179	27	111	16	18	5	2
	構成比		15.1%	62.0%	8.9%	10.1%	2.8%	1.1%
50～59歳	人数	166	23	100	24	11	5	3
	構成比		13.9%	60.2%	14.5%	6.6%	3.0%	1.8%
60～64歳	人数	104	20	62	9	7	4	2
	構成比		19.2%	59.6%	8.7%	6.7%	3.8%	1.9%
65～69歳	人数	151	34	87	11	14	4	1
	構成比		22.5%	57.6%	7.3%	9.3%	2.6%	0.7%
70歳以上	人数	404	113	211	34	25	13	8
	構成比		28.0%	52.2%	8.4%	6.2%	3.2%	2.0%
無回答	人数	27	5	14	3	4	0	1
	構成比		18.5%	51.9%	11.1%	14.8%	0.0%	3.7%

［６］　あなたは、市内農家の農産物直売所（スーパーでの販売などを含む）を利用していますか。

１　進んで利用している　　２　時々利用している

３　ほとんど利用していない　　４　まったく利用していない

＜全体＞　・「時々利用している」が 47.4%と最も多い
・「進んで利用している、時々利用している」の合計は 63.7%

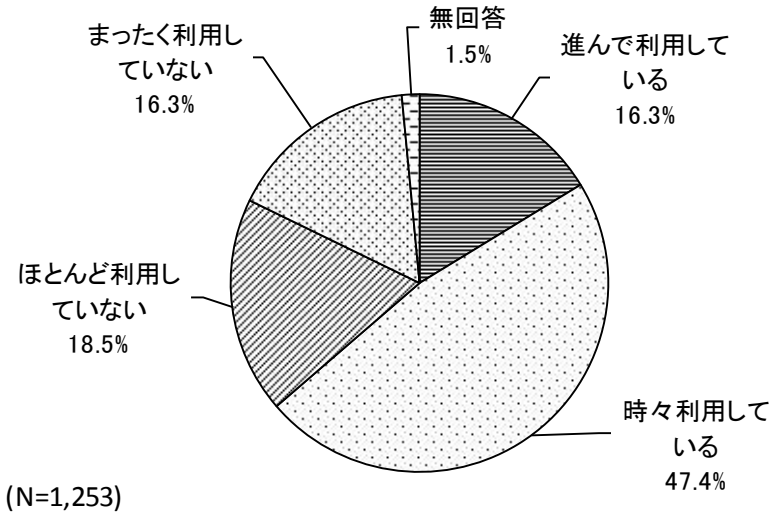
＜比較＞　・前回と比較すると「進んで利用している、時々利用している」の合計が 0.9 ポイント増加している(P25)

＜年代別＞　・18～29 歳は「全く利用していない」、その他の年代では「時々利用している」が最も多い(P25)

全体

市内農家の農産物直売所（スーパーでの販売などを含む）を利用しているかについて、最も多い回答は「時々利用している」（47.4%）、次いで「ほとんど利用していない」となっています。「進んで利用している、時々利用している」の合計は 63.7%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	進んで利用している	204
(2)	時々利用している	594
(3)	ほとんど利用していない	232
(4)	まったく利用していない	204
(5)	無回答	19
	合計	1,253



比較

令和元年度は「時々利用している」が 47.4%となっており、平成 28 年度（47.5%）と比較し、0.1 ポイント減少しています。「進んで利用している、時々利用している」の合計は、0.9 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	進んで利用している	時々利用している	ほとんど利用していない	まったく利用していない（※）	無回答
令和元年度	人数	1,253	204	594	232	204	19
	構成比		16.3%	47.4%	18.5%	16.3%	1.5%
平成28年度	人数	1,442	220	685	238	280	19
	構成比		15.3%	47.5%	16.5%	19.4%	1.3%
平成26年度	人数	559	139	254	156	－	10
	構成比		24.9%	45.4%	27.9%	－	1.8%
平成23年度	人数	394	82	185	118	－	9
	構成比		20.8%	47.0%	29.9%	－	2.3%

※「まったく利用していない」は平成28年度からの新規項目

年代別

18～29 歳で「まったく利用していない」、それ以外の年代では「時々利用している」が最も多くなっています。年代が上がるほど、利用している割合が高い傾向にあります。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	進んで利用している	時々利用している	ほとんど利用していない	まったく利用していない	無回答
全体	人数	1,253	204	594	232	204	19
	構成比		16.3%	47.4%	18.5%	16.3%	1.5%
18～29歳	人数	81	9	21	12	37	2
	構成比		11.1%	25.9%	14.8%	45.7%	2.5%
30～39歳	人数	141	10	61	42	27	1
	構成比		7.1%	43.3%	29.8%	19.1%	0.7%
40～49歳	人数	179	18	73	49	37	2
	構成比		10.1%	40.8%	27.4%	20.7%	1.1%
50～59歳	人数	166	21	82	27	33	3
	構成比		12.7%	49.4%	16.3%	19.9%	1.8%
60～64歳	人数	104	16	53	28	5	2
	構成比		15.4%	51.0%	26.9%	4.8%	1.9%
65～69歳	人数	151	30	92	15	14	0
	構成比		19.9%	60.9%	9.9%	9.3%	0.0%
70歳以上	人数	404	96	205	52	43	8
	構成比		23.8%	50.7%	12.9%	10.6%	2.0%
無回答	人数	27	4	7	7	8	1
	構成比		14.8%	25.9%	25.9%	29.6%	3.7%

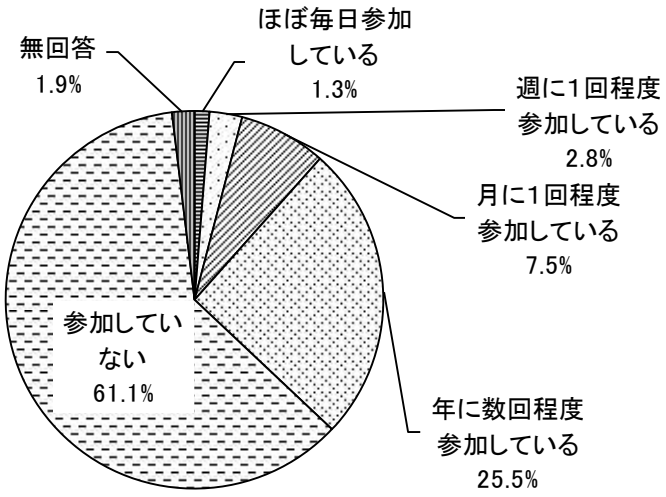
［7］　あなたは、この１年間に地域の活動（自治会、福祉活動等）に参加したことがありますか。
１　ほぼ毎日参加している　　２　週に１回程度参加している　　３　月に１回程度参加している
４　年に数回程度参加している　　５　参加していない

＜全体＞　・「参加していない」が 61.1%と最も多い
＜比較＞　・前回と比較すると「参加していない」が 1.9 ポイント減少している(P27)
＜年代別＞　・全ての年代で「参加していない」が最も多い(P27)

全体

この１年間に地域の活動（自治会、福祉活動等）に参加したことがあるかについて、最も多い回答は「参加していない」（61.1%）であり、次いで「年に数回程度参加している」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	ほぼ毎日参加している	16
(2)	週に１回程度参加している	35
(3)	月に１回程度参加している	94
(4)	年に数回程度参加している	319
(5)	参加していない	765
	無回答	24
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「参加していない」が 61.1%となっており、平成 28 年度（63.0%）と比較し、1.9 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	ほぼ毎日参加している	週に1回程度参加している	月に1回程度参加している	年に数回程度参加している	参加していない	無回答
令和元年度	人数	1,253	16	35	94	319	765	24
	構成比		1.3%	2.8%	7.5%	25.5%	61.1%	1.9%
平成28年度	人数	1,442	12	22	99	383	908	18
	構成比		0.8%	1.5%	6.9%	26.6%	63.0%	1.2%
平成26年度	人数	559	5	12	41	149	333	19
	構成比		0.9%	2.1%	7.3%	26.7%	59.6%	3.4%
平成23年度	人数	394	9	9	32	127	209	8
	構成比		2.3%	2.3%	8.1%	32.2%	53.0%	2.0%

年代別

全ての年代で「参加していない」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	ほぼ毎日参加している	週に1回程度参加している	月に1回程度参加している	年に数回程度参加している	参加していない	無回答
全体	人数	1,253	16	35	94	319	765	24
	構成比		1.3%	2.8%	7.5%	25.5%	61.1%	1.9%
18～29歳	人数	81	0	0	0	4	76	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	93.8%	1.2%
30～39歳	人数	141	2	0	7	22	109	1
	構成比		1.4%	0.0%	5.0%	15.6%	77.3%	0.7%
40～49歳	人数	179	0	0	12	47	118	2
	構成比		0.0%	0.0%	6.7%	26.3%	65.9%	1.1%
50～59歳	人数	166	3	2	8	43	107	3
	構成比		1.8%	1.2%	4.8%	25.9%	64.5%	1.8%
60～64歳	人数	104	0	0	5	31	67	1
	構成比		0.0%	0.0%	4.8%	29.8%	64.4%	1.0%
65～69歳	人数	151	4	3	21	44	76	3
	構成比		2.6%	2.0%	13.9%	29.1%	50.3%	2.0%
70歳以上	人数	404	6	30	40	123	193	12
	構成比		1.5%	7.4%	9.9%	30.4%	47.8%	3.0%
無回答	人数	27	1	0	1	5	19	1
	構成比		3.7%	0.0%	3.7%	18.5%	70.4%	3.7%

［8］　春日部駅周辺は、快適で便利だと思いますか。

１　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う　　３　どちらかといえばそう思わない

４　そう思わない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえばそう思う」が 31.8%と最も多い
・「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 37.6%

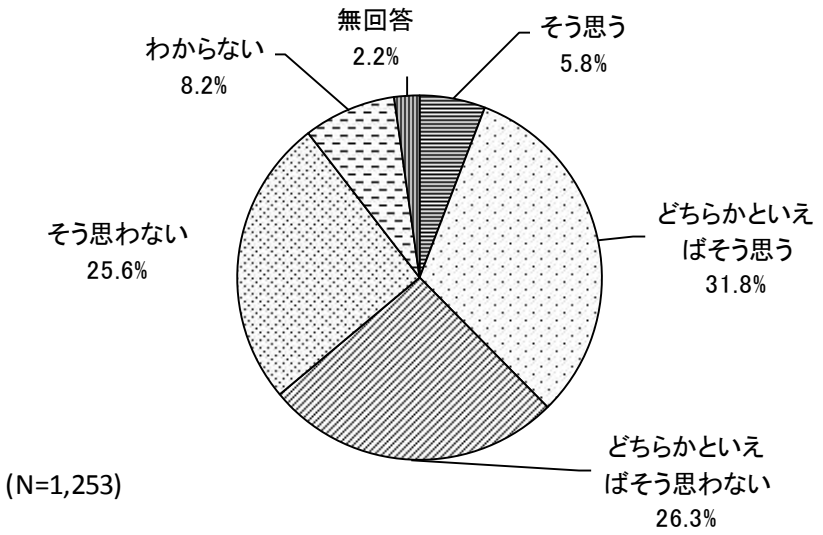
＜比較＞　・前回と比較すると「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計が 5.4 ポイント減少している(P29)

＜年代別＞　・18～39 歳、50～59 歳、70 歳以上は「どちらかといえばそう思う」、それ以外の年代は「どちらかといえばそう思わない」が最も多い(P29)

全体

春日部駅周辺は、快適で便利だと思うかについて、最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」（31.8%）であり、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 37.6%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	そう思う	73
(2)	どちらかといえばそう思う	398
(3)	どちらかといえばそう思わない	330
(4)	そう思わない	321
(5)	わからない	103
	無回答	28
	合計	1,253



比較

令和元年度は「どちらかといえばそう思う」が31.8%となっており、平成28年度（35.6%）と比較し、3.8ポイント減少しています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は、5.4ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	73	398	330	321	103	28
	構成比		5.8%	31.8%	26.3%	25.6%	8.2%	2.2%
平成28年度	人数	1,442	107	513	402	287	109	24
	構成比		7.4%	35.6%	27.9%	19.9%	7.6%	1.7%
平成26年度	人数	563	70	178	147	96	54	18
	構成比		12.4%	31.6%	26.1%	17.1%	9.6%	3.2%
平成23年度	人数	405	34	116	144	63	34	14
	構成比		8.4%	28.6%	35.6%	15.6%	8.4%	3.5%

年代別

18～39歳、50～59歳、70歳以上は「どちらかといえばそう思う」、それ以外の年代は「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	73	398	330	321	103	28
	構成比		5.8%	31.8%	26.3%	25.6%	8.2%	2.2%
18～29歳	人数	81	5	38	19	16	2	1
	構成比		6.2%	46.9%	23.5%	19.8%	2.5%	1.2%
30～39歳	人数	141	5	46	36	43	9	2
	構成比		3.5%	32.6%	25.5%	30.5%	6.4%	1.4%
40～49歳	人数	179	8	55	57	43	13	3
	構成比		4.5%	30.7%	31.8%	24.0%	7.3%	1.7%
50～59歳	人数	166	8	52	41	51	12	2
	構成比		4.8%	31.3%	24.7%	30.7%	7.2%	1.2%
60～64歳	人数	104	5	31	32	25	10	1
	構成比		4.8%	29.8%	30.8%	24.0%	9.6%	1.0%
65～69歳	人数	151	7	36	48	43	12	5
	構成比		4.6%	23.8%	31.8%	28.5%	7.9%	3.3%
70歳以上	人数	404	31	129	90	98	44	12
	構成比		7.7%	31.9%	22.3%	24.3%	10.9%	3.0%
無回答	人数	27	4	11	7	2	1	2
	構成比		14.8%	40.7%	25.9%	7.4%	3.7%	7.4%

［９］　あなたが、鉄道駅周辺にまとまってあると便利だと思う施設を教えてください。

（５つまで選択）

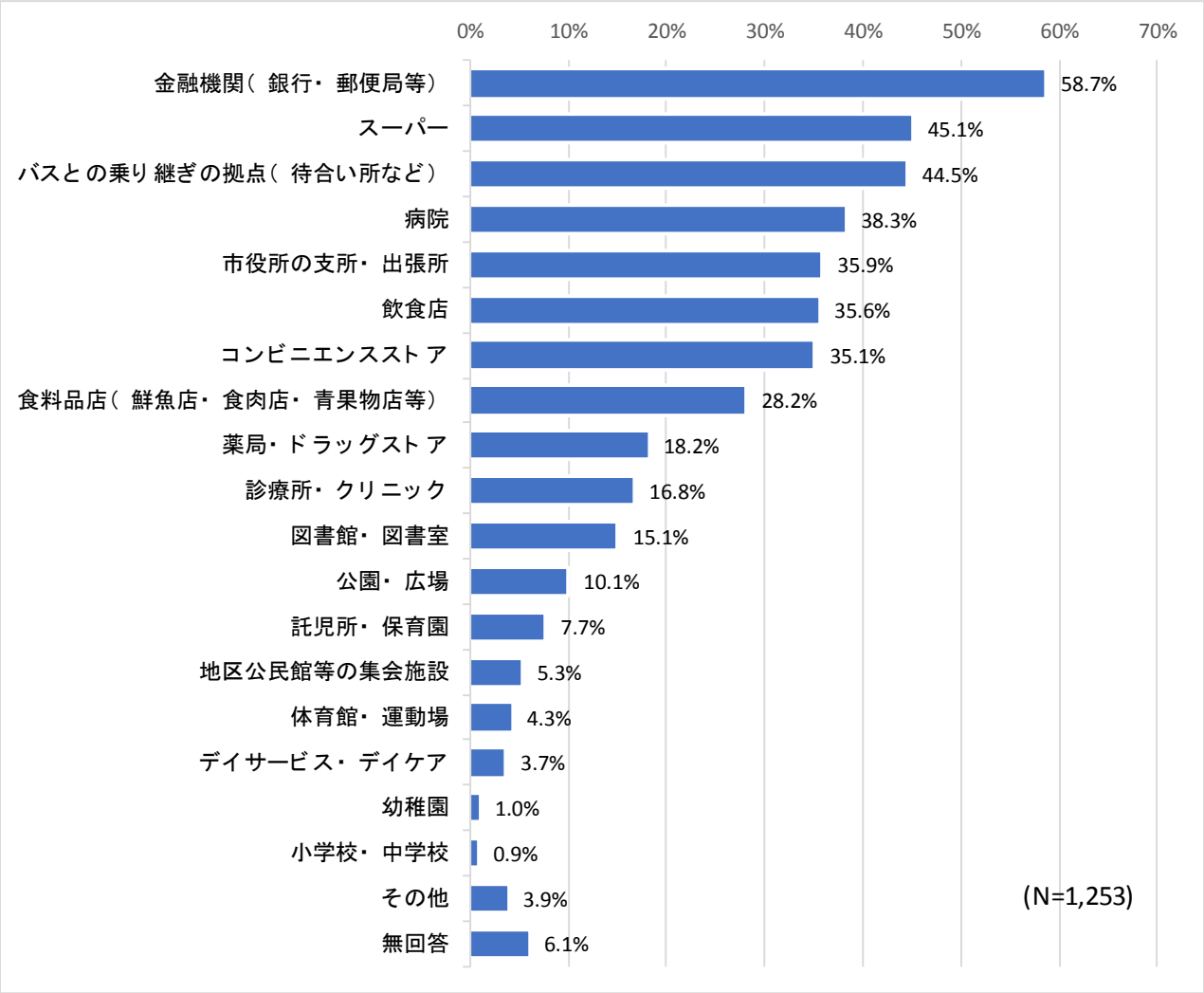
１　バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）	２　食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）	３　コンビニエンスストア
４　スーパー	５　飲食店	６　金融機関（銀行・郵便局等）
７　病院	８　診療所・クリニック	９　薬局・ドラッグストア
10　デイサービス・デイケア	11　幼稚園	12　託児所・保育園
13　小学校・中学校	14　公園・広場	15　市役所の支所・出張所
16　地区公民館等の集会施設	17　図書館・図書室	18　体育館・運動場
20　その他		

＜全体＞　・「金融機関（銀行・郵便局等）」が 58.7%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、割合は減少しているものの、平成 28 年度と同様に「金融機関（銀行・郵便局等）」が最も多く、次いで「スーパー」となっている(P32)
＜年代別＞　・全ての年代で「金融機関（銀行・郵便局等）」が最も多い(P33)

全体

鉄道駅周辺にまとまってあると便利だと思う施設について、最も多い回答は「金融機関（銀行・郵便局等）」（58.7%）であり、次いで「スーパー」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）	558
(2)	食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）	353
(3)	コンビニエンスストア	440
(4)	スーパー	565
(5)	飲食店	446
(6)	金融機関（銀行・郵便局等）	735
(7)	病院	480
(8)	診療所・クリニック	210
(9)	薬局・ドラッグストア	228
(10)	デイサービス・デイケア	46
(11)	幼稚園	13
(12)	託児所・保育園	97
(13)	小学校・中学校	11
(14)	公園・広場	126
(15)	市役所の支所・出張所	450
(16)	地区公民館等の集会施設	67
(17)	図書館・図書室	189
(18)	体育館・運動場	54
(19)	その他	49
	無回答	76
	合計(延べ回答数)	5,193


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
金融機関（銀行・郵便局等）
58.7%
スーパー
45.1%
バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）
44.5%
病院
38.3%
市役所の支所・出張所
35.9%
飲食店
35.6%
コンビニエンスストア
35.1%
食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）
28.2%
薬局・ドラッグストア
18.2%
診療所・クリニック
16.8%
図書館・図書室
15.1%
公園・広場
10.1%
託児所・保育園
7.7%
地区公民館等の集会施設
5.3%
体育館・運動場
4.3%
デイサービス・デイケア
3.7%
幼稚園
1.0%
小学校・中学校
0.9%
その他
3.9%
無回答
6.1%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、割合は減少しているものの、平成 28 年度と同様に「金融機関（銀行・郵便局等）」が最も多く、次いで「スーパー」となっています。また、平成 28 年度と比較して「バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）」が 8.2 ポイントの増加、「食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）」が 6.3 ポイントの増加となっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）	食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）	コンビニエンスストア	スーパー	飲食店	金融機関（銀行・郵便局等）
令和元年度	人数	1,253	558	353	440	565	446	735
	構成比		44.5%	28.2%	35.1%	45.1%	35.6%	58.7%
平成28年度	人数	1,442	524	316	609	735	466	948
	構成比		36.3%	21.9%	42.2%	51.0%	32.3%	65.7%

		病院	診療所・クリニック	薬局・ドラッグストア	デイサービス・デイケア	幼稚園	託児所・保育園	小学校・中学校
令和元年度	人数	480	210	228	46	13	97	11
	構成比	38.3%	16.8%	18.2%	3.7%	1.0%	7.7%	0.9%
平成28年度	人数	520	223	292	31	4	97	19
	構成比	36.1%	15.5%	20.2%	2.1%	0.3%	6.7%	1.3%

		公園・広場	市役所の支所・出張所	地区公民館等の集会施設	図書館・図書室	体育館・運動場	その他	無回答
令和元年度	人数	126	450	67	189	54	49	76
	構成比	10.1%	35.9%	5.3%	15.1%	4.3%	3.9%	6.1%
平成28年度	人数	96	477	78	171	41	43	84
	構成比	6.7%	33.1%	5.4%	11.9%	2.8%	3.0%	5.8%

年代別

全ての年代で「金融機関（銀行・郵便局等）」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）	食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）	コンビニエンスストア	スーパー	飲食店	金融機関（銀行・郵便局等）
全体	人数	1,253	558	353	440	565	446	735
	構成比		44.5%	28.2%	35.1%	45.1%	35.6%	58.7%
18～29歳	人数	81	36	18	51	31	39	52
	構成比		44.4%	22.2%	63.0%	38.3%	48.1%	64.2%
30～39歳	人数	141	53	27	75	69	51	84
	構成比		37.6%	19.1%	53.2%	48.9%	36.2%	59.6%
40～49歳	人数	179	73	52	85	78	72	115
	構成比		40.8%	29.1%	47.5%	43.6%	40.2%	64.2%
50～59歳	人数	166	68	45	70	89	71	109
	構成比		41.0%	27.1%	42.2%	53.6%	42.8%	65.7%
60～64歳	人数	104	55	32	30	62	40	71
	構成比		52.9%	30.8%	28.8%	59.6%	38.5%	68.3%
65～69歳	人数	151	85	53	34	71	51	101
	構成比		56.3%	35.1%	22.5%	47.0%	33.8%	66.9%
70歳以上	人数	404	180	120	89	156	114	195
	構成比		44.6%	29.7%	22.0%	38.6%	28.2%	48.3%
無回答	人数	27	8	6	6	9	8	8
	構成比		29.6%	22.2%	22.2%	33.3%	29.6%	29.6%

		病院	診療所・クリニック	薬局・ドラッグストア	デイサービス・デイケア	幼稚園	託児所・保育園	小学校・中学校
全体	人数	480	210	228	46	13	97	11
	構成比	38.3%	16.8%	18.2%	3.7%	1.0%	7.7%	0.9%
18～29歳	人数	23	14	17	2	0	8	2
	構成比	28.4%	17.3%	21.0%	2.5%	0.0%	9.9%	2.5%
30～39歳	人数	45	15	46	3	6	19	2
	構成比	31.9%	10.6%	32.6%	2.1%	4.3%	13.5%	1.4%
40～49歳	人数	48	27	34	2	2	16	1
	構成比	26.8%	15.1%	19.0%	1.1%	1.1%	8.9%	0.6%
50～59歳	人数	57	24	24	3	0	16	0
	構成比	34.3%	14.5%	14.5%	1.8%	0.0%	9.6%	0.0%
60～64歳	人数	37	20	22	2	0	6	0
	構成比	35.6%	19.2%	21.2%	1.9%	0.0%	5.8%	0.0%
65～69歳	人数	72	27	25	6	1	9	2
	構成比	47.7%	17.9%	16.6%	4.0%	0.7%	6.0%	1.3%
70歳以上	人数	191	78	53	27	4	23	4
	構成比	47.3%	19.3%	13.1%	6.7%	1.0%	5.7%	1.0%
無回答	人数	7	5	7	1	0	0	0
	構成比	25.9%	18.5%	25.9%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%

		公園・広場	市役所の支所・出張所	地区公民館等の集会施設	図書館・図書室	体育館・運動場	その他	無回答
全体	人数	126	450	67	189	54	49	76
	構成比	10.1%	35.9%	5.3%	15.1%	4.3%	3.9%	6.1%
18～29歳	人数	3	22	1	18	11	4	2
	構成比	3.7%	27.2%	1.2%	22.2%	13.6%	4.9%	2.5%
30～39歳	人数	16	48	3	24	5	7	8
	構成比	11.3%	34.0%	2.1%	17.0%	3.5%	5.0%	5.7%
40～49歳	人数	15	57	1	26	4	11	12
	構成比	8.4%	31.8%	0.6%	14.5%	2.2%	6.1%	6.7%
50～59歳	人数	3	70	5	18	4	9	8
	構成比	1.8%	42.2%	3.0%	10.8%	2.4%	5.4%	4.8%
60～64歳	人数	9	41	4	14	4	7	3
	構成比	8.7%	39.4%	3.8%	13.5%	3.8%	6.7%	2.9%
65～69歳	人数	27	51	11	20	6	2	4
	構成比	17.9%	33.8%	7.3%	13.2%	4.0%	1.3%	2.6%
70歳以上	人数	48	150	42	66	18	8	35
	構成比	11.9%	37.1%	10.4%	16.3%	4.5%	2.0%	8.7%
無回答	人数	5	11	0	3	2	1	4
	構成比	18.5%	40.7%	0.0%	11.1%	7.4%	3.7%	14.8%

[10]　あなたは、毎日の暮らしの中で、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。
（２つまで選択）

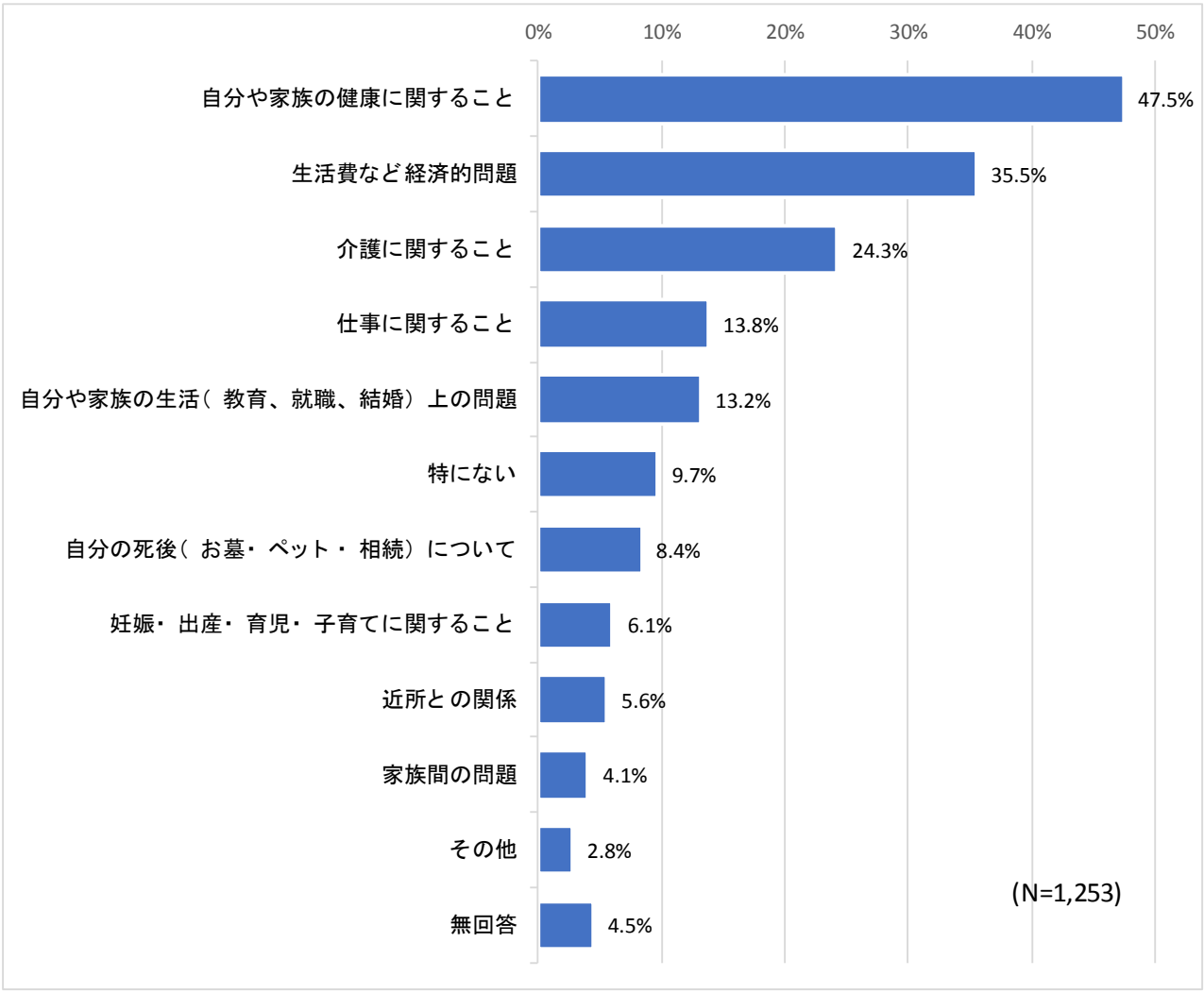
1　自分や家族の健康に関すること
2　介護に関すること
3　仕事に関すること
4　生活費など経済的問題
5　近所との関係
6　妊娠・出産・育児・子育てに関すること
7　家族間の問題
8　自分や家族の生活（教育、就職、結婚）上の問題
9　自分の死後（お墓・ペット・相続）について
10　特にない
11　その他

＜全体＞　・「自分や家族の健康に関すること」が47.5%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成28年度と同様に「自分や家族の健康に関すること」が最も多く、次いで「生活費など経済的問題」となっている(P36)
＜年代別＞　・18～49歳は「生活費など経済的問題」、50歳以上は「自分や家族の健康に関すること」が最も多い(P37)

全体

毎日の暮らしの中で、どのようなことに悩みや不安を感じているかについて、最も多い回答は「自分や家族の健康に関すること」（47.5%）であり、次いで「生活費など経済的問題」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	自分や家族の健康に関すること	595
(2)	介護に関すること	304
(3)	仕事に関すること	173
(4)	生活費など経済的問題	445
(5)	近所との関係	70
(6)	妊娠・出産・育児・子育てに関すること	76
(7)	家族間の問題	51
(8)	自分や家族の生活（教育、就職、結婚）上の問題	165
(9)	自分の死後（お墓・ペット・相続）について	105
(10)	特にない	121
(11)	その他	35
	無回答	56
	合計(延べ回答数)	2,196


0%
10%
20%
30%
40%
50%
自分や家族の健康に関すること
47.5%
生活費など経済的問題
35.5%
介護に関すること
24.3%
仕事に関すること
13.8%
自分や家族の生活（ 教育、就職、結婚）上の問題
13.2%
特にない
9.7%
自分の死後（ お墓・ ペット・ 相続）について
8.4%
妊娠・ 出産・ 育児・ 子育てに関すること
6.1%
近所との関係
5.6%
家族間の問題
4.1%
その他
2.8%
無回答
4.5%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「自分や家族の健康に関すること」が最も多く、次いで「生活費など経済的問題」となっています。また、平成 28 年度と比較して「介護に関すること」が 5.2 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	自分や家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	生活費など経済的問題	近所との関係	妊娠・出産・育児・子育てに関すること（※1）
令和元年度	人数	1,253	595	304	173	445	70	76
	構成比		47.5%	24.3%	13.8%	35.5%	5.6%	6.1%
平成28年度	人数	1,442	753	275	228	470	68	98
	構成比		52.2%	19.1%	15.8%	32.6%	4.7%	6.8%

		家族間の問題	自分や家族の生活（教育、就職、結婚）上の問題	自分の死後（お墓・ペット・相続）について（※2）	特にない	その他	無回答
令和元年度	人数	51	165	105	121	35	56
	構成比	4.1%	13.2%	8.4%	9.7%	2.8%	4.5%
平成28年度	人数	35	235	－	168	34	34
	構成比	2.4%	16.3%	－	11.7%	2.4%	2.4%

※1　平成28年度は「育児・子育てに関すること」
※2 「自分の死後（お墓・ペット・相続）について」は令和元年度からの新規項目

年代別

18～49 歳は「生活費など経済的問題」、50 歳以上は「自分や家族の健康に関すること」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	自分や家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	生活費など経済的問題	近所との関係	妊娠・出産・育児・子育てに関すること
全体	人数	1,253	595	304	173	445	70	76
	構成比		47.5%	24.3%	13.8%	35.5%	5.6%	6.1%
18～29歳	人数	81	17	1	26	31	3	14
	構成比		21.0%	1.2%	32.1%	38.3%	3.7%	17.3%
30～39歳	人数	141	38	7	41	57	14	43
	構成比		27.0%	5.0%	29.1%	40.4%	9.9%	30.5%
40～49歳	人数	179	69	33	38	91	8	14
	構成比		38.5%	18.4%	21.2%	50.8%	4.5%	7.8%
50～59歳	人数	166	72	37	34	57	4	2
	構成比		43.4%	22.3%	20.5%	34.3%	2.4%	1.2%
60～64歳	人数	104	53	25	11	35	3	0
	構成比		51.0%	24.0%	10.6%	33.7%	2.9%	0.0%
65～69歳	人数	151	91	45	11	58	10	0
	構成比		60.3%	29.8%	7.3%	38.4%	6.6%	0.0%
70歳以上	人数	404	246	150	8	105	26	2
	構成比		60.9%	37.1%	2.0%	26.0%	6.4%	0.5%
無回答	人数	27	9	6	4	11	2	1
	構成比		33.3%	22.2%	14.8%	40.7%	7.4%	3.7%

		家族間の問題	自分や家族の生活（教育、就職、結婚）上の問題	自分の死後（お墓・ペット・相続）について	特にない	その他	無回答
全体	人数	51	165	105	121	35	56
	構成比	4.1%	13.2%	8.4%	9.7%	2.8%	4.5%
18～29歳	人数	2	17	0	8	7	5
	構成比	2.5%	21.0%	0.0%	9.9%	8.6%	6.2%
30～39歳	人数	6	26	2	9	4	7
	構成比	4.3%	18.4%	1.4%	6.4%	2.8%	5.0%
40～49歳	人数	7	32	13	7	5	6
	構成比	3.9%	17.9%	7.3%	3.9%	2.8%	3.4%
50～59歳	人数	5	27	12	15	5	13
	構成比	3.0%	16.3%	7.2%	9.0%	3.0%	7.8%
60～64歳	人数	4	18	14	14	2	1
	構成比	3.8%	17.3%	13.5%	13.5%	1.9%	1.0%
65～69歳	人数	8	15	14	21	4	0
	構成比	5.3%	9.9%	9.3%	13.9%	2.6%	0.0%
70歳以上	人数	18	27	46	46	7	20
	構成比	4.5%	6.7%	11.4%	11.4%	1.7%	5.0%
無回答	人数	1	3	4	1	1	4
	構成比	3.7%	11.1%	14.8%	3.7%	3.7%	14.8%

[11]　あなたは、暮らしの中で相談や助けが必要なとき、誰に頼みたいと思いますか。

（３つまで選択）

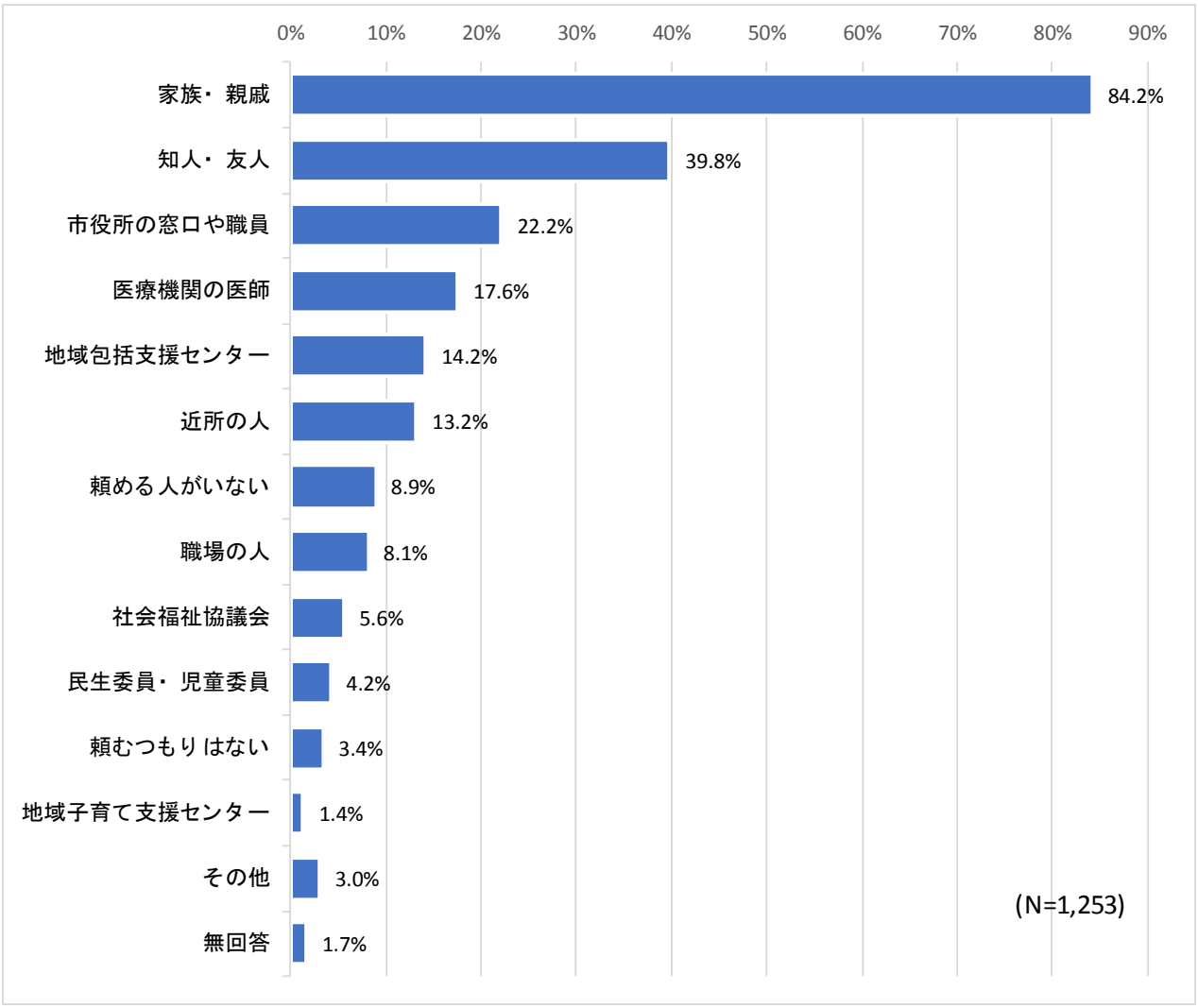
１　家族・親戚	２　近所の人
３　知人・友人	４　職場の人
５　医療機関の医師	６　民生委員・児童委員
７　社会福祉協議会	８　地域子育て支援センター
９　地域包括支援センター	10　市役所の窓口や職員
11　頼める人がいない	12　頼むつもりはない
13　その他	

＜全体＞　・「家族・親戚」が 84.2%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「家族・親戚」が最も多く、次いで「知人・友人」となっている(P40)
＜年代別＞　・全ての年代で「家族・親戚」が最も多い(P41)

全体

暮らしの中で相談や助けが必要なとき、誰に頼みたいと思うかについて、最も多い回答は「家族・親戚」（84.2%）であり、次いで「知人・友人」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	家族・親戚	1,055
(2)	近所の人	166
(3)	知人・友人	499
(4)	職場の人	102
(5)	医療機関の医師	220
(6)	民生委員・児童委員	53
(7)	社会福祉協議会	70
(8)	地域子育て支援センター	17
(9)	地域包括支援センター	178
(10)	市役所の窓口や職員	278
(11)	頼める人がいない	112
(12)	頼むつもりはない	43
(13)	その他	38
	無回答	21
	合計（延べ回答数）	2,852


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
家族・親戚
84.2%
知人・友人
39.8%
市役所の窓口や職員
22.2%
医療機関の医師
17.6%
地域包括支援センター
14.2%
近所の人
13.2%
頼める人がいない
8.9%
職場の人
8.1%
社会福祉協議会
5.6%
民生委員・児童委員
4.2%
頼むつもりはない
3.4%
地域子育て支援センター
1.4%
その他
3.0%
無回答
1.7%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「家族・親戚」が最も多く、次いで「知人・友人」となっています。また、平成 28 年度と比較して「地域包括支援センター」が 4.8 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	家族・親戚	近所の人	知人・友人	職場の人	医療機関の医師	民生委員・児童委員	社会福祉協議会
令和元年度	人数	1,253	1,055	166	499	102	220	53	70
	構成比		84.2%	13.2%	39.8%	8.1%	17.6%	4.2%	5.6%
平成28年度	人数	1,442	1,212	201	607	136	209	36	66
	構成比		84.0%	13.9%	42.1%	9.4%	14.5%	2.5%	4.6%

		地域子育て支援センター	地域包括支援センター	市役所の窓口や職員	頼める人がいない	頼むつもりはない	その他	無回答
令和元年度	人数	17	178	278	112	43	38	21
	構成比	1.4%	14.2%	22.2%	8.9%	3.4%	3.0%	1.7%
平成28年度	人数	41	135	261	90	48	22	17
	構成比	2.8%	9.4%	18.1%	6.2%	3.3%	1.5%	1.2%

年代別

全ての年代で「家族・親戚」が最も多く、次いで「知人・友人」となっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	家族・親戚	近所の人	知人・友人	職場の人	医療機関の医師	民生委員・児童委員	社会福祉協議会
全体	人数	1,253	1,055	166	499	102	220	53	70
	構成比		84.2%	13.2%	39.8%	8.1%	17.6%	4.2%	5.6%
18～29歳	人数	81	65	1	53	13	5	0	4
	構成比		80.2%	1.2%	65.4%	16.0%	6.2%	0.0%	4.9%
30～39歳	人数	141	123	19	79	19	16	2	1
	構成比		87.2%	13.5%	56.0%	13.5%	11.3%	1.4%	0.7%
40～49歳	人数	179	152	13	73	29	15	1	5
	構成比		84.9%	7.3%	40.8%	16.2%	8.4%	0.6%	2.8%
50～59歳	人数	166	134	9	67	21	24	5	6
	構成比		80.7%	5.4%	40.4%	12.7%	14.5%	3.0%	3.6%
60～64歳	人数	104	90	13	54	12	14	1	6
	構成比		86.5%	12.5%	51.9%	11.5%	13.5%	1.0%	5.8%
65～69歳	人数	151	130	27	51	2	34	13	7
	構成比		86.1%	17.9%	33.8%	1.3%	22.5%	8.6%	4.6%
70歳以上	人数	404	343	80	116	5	106	29	38
	構成比		84.9%	19.8%	28.7%	1.2%	26.2%	7.2%	9.4%
無回答	人数	27	18	4	6	1	6	2	3
	構成比		66.7%	14.8%	22.2%	3.7%	22.2%	7.4%	11.1%

		地域子育て支援センター	地域包括支援センター	市役所の窓口や職員	頼める人がいない	頼むつもりはない	その他	無回答
全体	人数	17	178	278	112	43	38	21
	構成比	1.4%	14.2%	22.2%	8.9%	3.4%	3.0%	1.7%
18～29歳	人数	2	1	5	4	5	3	2
	構成比	2.5%	1.2%	6.2%	4.9%	6.2%	3.7%	2.5%
30～39歳	人数	6	3	20	11	7	2	1
	構成比	4.3%	2.1%	14.2%	7.8%	5.0%	1.4%	0.7%
40～49歳	人数	7	17	31	19	7	4	1
	構成比	3.9%	9.5%	17.3%	10.6%	3.9%	2.2%	0.6%
50～59歳	人数	1	20	34	23	3	6	1
	構成比	0.6%	12.0%	20.5%	13.9%	1.8%	3.6%	0.6%
60～64歳	人数	1	11	19	8	2	4	1
	構成比	1.0%	10.6%	18.3%	7.7%	1.9%	3.8%	1.0%
65～69歳	人数	0	25	45	9	4	5	2
	構成比	0.0%	16.6%	29.8%	6.0%	2.6%	3.3%	1.3%
70歳以上	人数	0	97	115	35	14	13	10
	構成比	0.0%	24.0%	28.5%	8.7%	3.5%	3.2%	2.5%
無回答	人数	0	4	9	3	1	1	3
	構成比	0.0%	14.8%	33.3%	11.1%	3.7%	3.7%	11.1%

[12]　あなたの身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがあると思いますか。（３つまで選択）

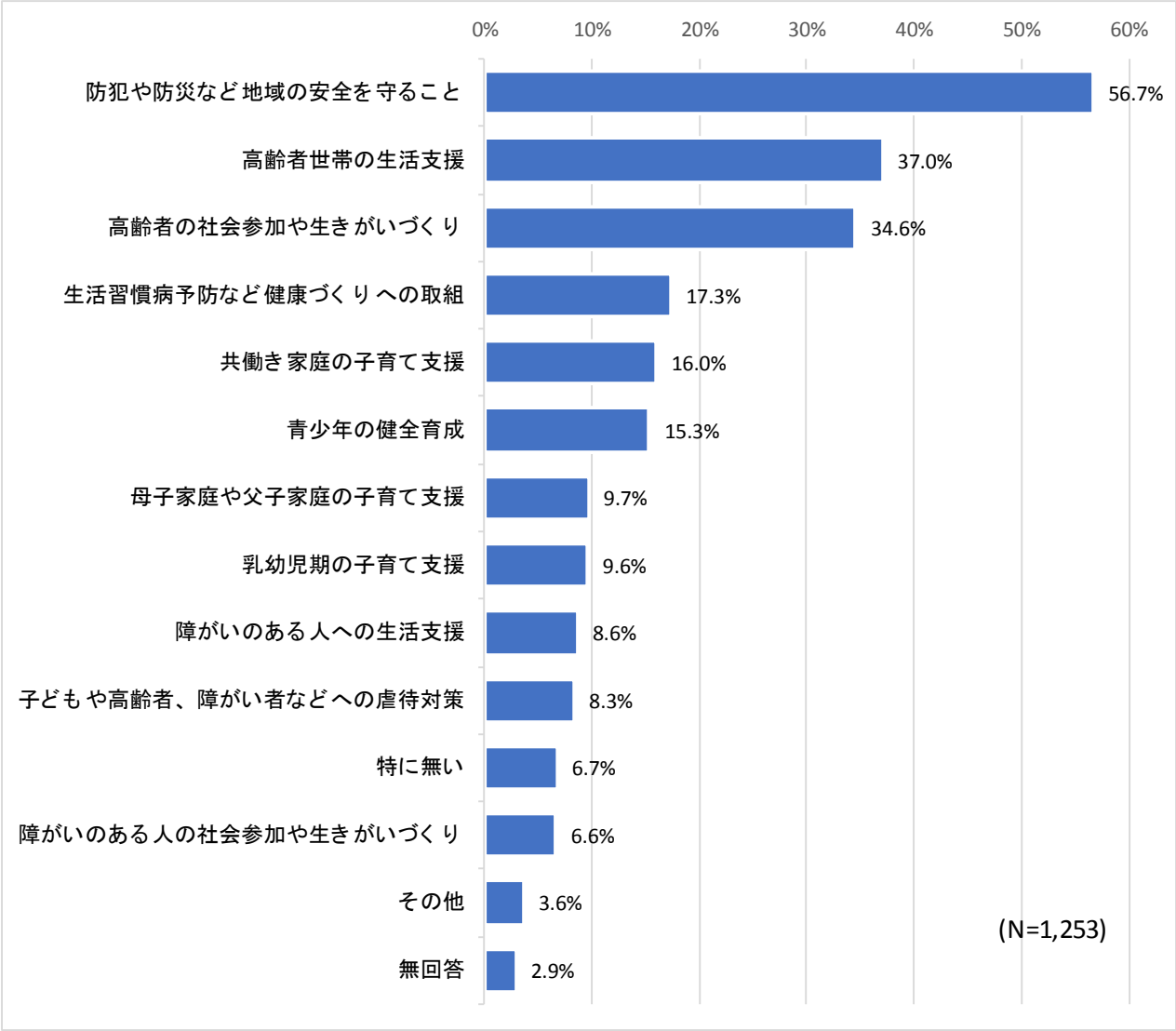
１　青少年の健全育成	２　母子家庭や父子家庭の子育て支援
３　共働き家庭の子育て支援	４　乳幼児期の子育て支援
５　高齢者の社会参加や生きがいづくり	６　高齢者世帯の生活支援
７　障がいのある人の社会参加や生きがいづくり	８　障がいのある人への生活支援
９　子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策	10　生活習慣病予防など健康づくりへの取組
11　防犯や防災など地域の安全を守ること	12　特に無い
13　その他	

＜全体＞　・「防犯や防災など地域の安全を守ること」が 56.7%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「防犯や防災など地域の安全を守ること」が最も多く、次いで「高齢者世帯の生活支援」となっている(P44)
＜年代別＞　・18～29 歳で「共働き家庭の子育て支援」、その他の年代で「防犯や防災など地域の安全を守ること」が最も多い(P45)

全体

身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがあると思うかについて、最も多い回答は「防犯や防災など地域の安全を守ること」（56.7%）であり、次いで「高齢者世帯の生活支援」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	青少年の健全育成	192
(2)	母子家庭や父子家庭の子育て支援	121
(3)	共働き家庭の子育て支援	200
(4)	乳幼児期の子育て支援	120
(5)	高齢者の社会参加や生きがいづくり	433
(6)	高齢者世帯の生活支援	464
(7)	障がいのある人の社会参加や生きがいづくり	83
(8)	障がいのある人への生活支援	108
(9)	子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策	104
(10)	生活習慣病予防など健康づくりへの取組	217
(11)	防犯や防災など地域の安全を守ること	710
(12)	特に無い	84
(13)	その他	45
	無回答	36
	合計(延べ回答数)	2,917


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
防犯や防災など地域の安全を守ること
56.7%
高齢者世帯の生活支援
37.0%
高齢者の社会参加や生きがいづくり
34.6%
生活習慣病予防など健康づくりへの取組
17.3%
共働き家庭の子育て支援
16.0%
青少年の健全育成
15.3%
母子家庭や父子家庭の子育て支援
9.7%
乳幼児期の子育て支援
9.6%
障がいのある人への生活支援
8.6%
子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策
8.3%
特に無い
6.7%
障がいのある人の社会参加や生きがいづくり
6.6%
その他
3.6%
無回答
2.9%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「防犯や防災など地域の安全を守ること」が最も多く、次いで「高齢者世帯の生活支援」となっています。特に「高齢者世帯への生活支援」は、平成 28 年度と比較して 4.5 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	青少年の健全育成	母子家庭や父子家庭の子育て支援	共働き家庭の子育て支援	乳幼児期の子育て支援	高齢者の社会参加や生きがいづくり	高齢者世帯の生活支援	障がいのある人の社会参加や生きがいづくり
令和元年度	人数	1,253	192	121	200	120	433	464	83
	構成比		15.3%	9.7%	16.0%	9.6%	34.6%	37.0%	6.6%
平成28年度	人数	1,442	254	147	232	138	448	469	85
	構成比		17.6%	10.2%	16.1%	9.6%	31.1%	32.5%	5.9%

		障がいのある人への生活支援	子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策	生活習慣病予防など健康づくりへの取組	防犯や防災など地域の安全を守ること	特に無い	その他	無回答
令和元年度	人数	108	104	217	710	84	45	36
	構成比	8.6%	8.3%	17.3%	56.7%	6.7%	3.6%	2.9%
平成28年度	人数	119	75	324	784	106	36	38
	構成比	8.3%	5.2%	22.5%	54.4%	7.4%	2.5%	2.6%

年代別

18～29 歳で「共働き家庭の子育て支援」、その他の年代で「防犯や防災など地域の安全を守ること」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	青少年の健全育成	母子家庭や父子家庭の子育て支援	共働き家庭の子育て支援	乳幼児期の子育て支援	高齢者の社会参加や生きがいづくり	高齢者世帯の生活支援	障がいのある人の社会参加や生きがいづくり
全体	人数	1,253	192	121	200	120	433	464	83
	構成比		15.3%	9.7%	16.0%	9.6%	34.6%	37.0%	6.6%
18～29歳	人数	81	12	20	35	18	11	14	7
	構成比		14.8%	24.7%	43.2%	22.2%	13.6%	17.3%	8.6%
30～39歳	人数	141	29	22	53	38	22	22	6
	構成比		20.6%	15.6%	37.6%	27.0%	15.6%	15.6%	4.3%
40～49歳	人数	179	28	14	33	19	51	57	21
	構成比		15.6%	7.8%	18.4%	10.6%	28.5%	31.8%	11.7%
50～59歳	人数	166	28	11	30	13	50	58	8
	構成比		16.9%	6.6%	18.1%	7.8%	30.1%	34.9%	4.8%
60～64歳	人数	104	18	6	11	5	48	43	9
	構成比		17.3%	5.8%	10.6%	4.8%	46.2%	41.3%	8.7%
65～69歳	人数	151	17	11	13	10	63	75	9
	構成比		11.3%	7.3%	8.6%	6.6%	41.7%	49.7%	6.0%
70歳以上	人数	404	57	34	24	14	181	186	19
	構成比		14.1%	8.4%	5.9%	3.5%	44.8%	46.0%	4.7%
無回答	人数	27	3	3	1	3	7	9	4
	構成比		11.1%	11.1%	3.7%	11.1%	25.9%	33.3%	14.8%

		障がいのある人への生活支援	子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策	生活習慣病予防など健康づくりへの取組	防犯や防災など地域の安全を守ること	特に無い	その他	無回答
全体	人数	108	104	217	710	84	45	36
	構成比	8.6%	8.3%	17.3%	56.7%	6.7%	3.6%	2.9%
18～29歳	人数	4	9	8	30	8	6	2
	構成比	4.9%	11.1%	9.9%	37.0%	9.9%	7.4%	2.5%
30～39歳	人数	14	15	17	77	6	1	3
	構成比	9.9%	10.6%	12.1%	54.6%	4.3%	0.7%	2.1%
40～49歳	人数	20	16	24	104	6	11	1
	構成比	11.2%	8.9%	13.4%	58.1%	3.4%	6.1%	0.6%
50～59歳	人数	12	23	30	94	8	9	5
	構成比	7.2%	13.9%	18.1%	56.6%	4.8%	5.4%	3.0%
60～64歳	人数	7	6	12	60	13	2	1
	構成比	6.7%	5.8%	11.5%	57.7%	12.5%	1.9%	1.0%
65～69歳	人数	7	8	41	99	8	4	5
	構成比	4.6%	5.3%	27.2%	65.6%	5.3%	2.6%	3.3%
70歳以上	人数	38	24	83	238	33	10	15
	構成比	9.4%	5.9%	20.5%	58.9%	8.2%	2.5%	3.7%
無回答	人数	6	3	2	8	2	2	4
	構成比	22.2%	11.1%	7.4%	29.6%	7.4%	7.4%	14.8%

[13]　隣近所で、高齢者や障がい者の介護・介助や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。（３つまで選択）

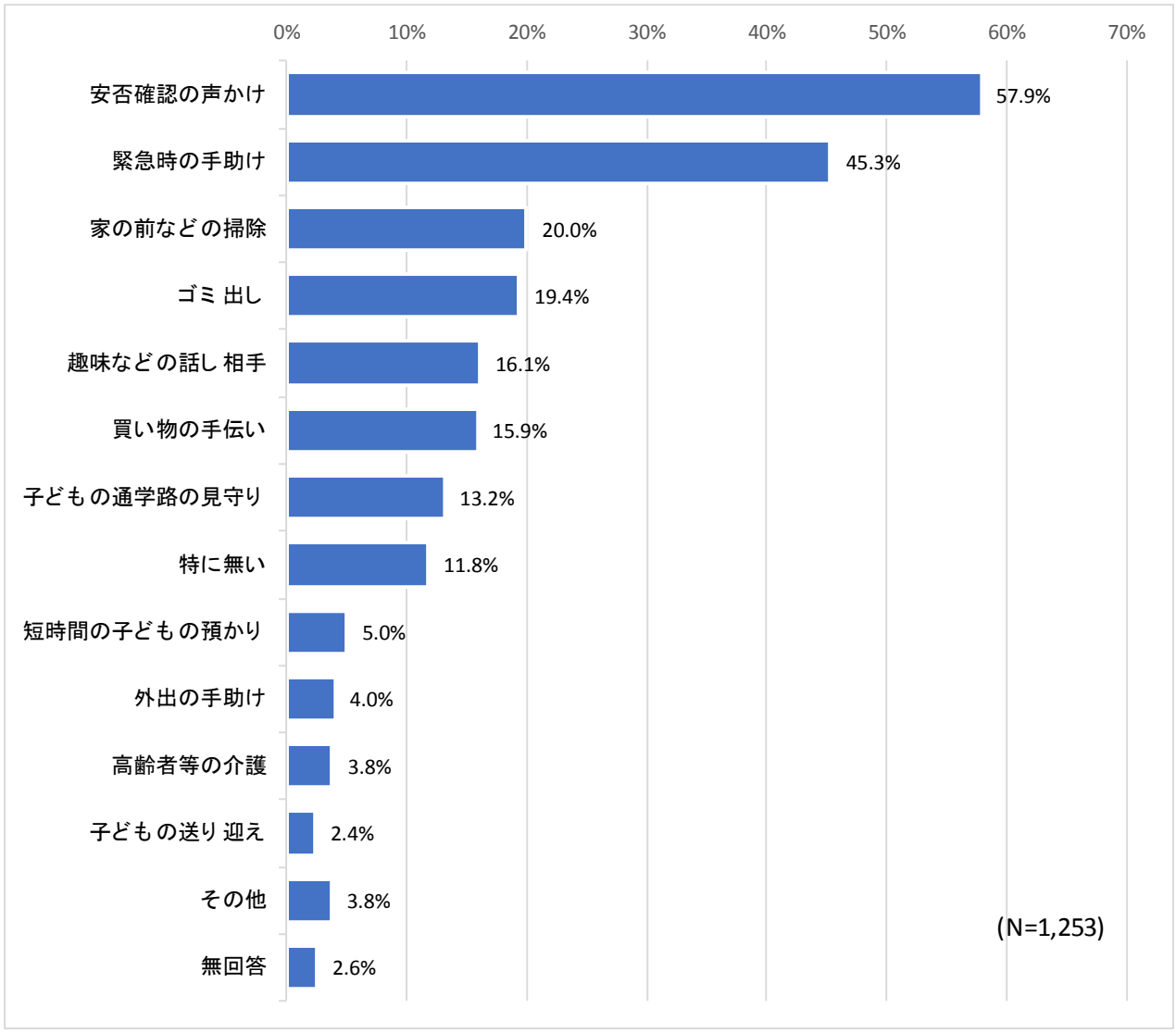
１　安否確認の声かけ	２　趣味などの話し相手
３　買い物の手伝い	４　ゴミ出し
５　外出の手助け	６　家の前などの掃除
７　短時間の子どもの預かり	８　子どもの送り迎え
９　子どもの通学路の見守り	10　高齢者等の介護
11　緊急時の手助け	12　特に無い
13　その他	

＜全体＞　・「安否確認の声かけ」が 57.9%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「安否確認の声かけ」が最も多く、次いで「緊急時の手助け」となっている(P48)
＜年代別＞　・18～49 歳で「緊急時の手助け」、50 歳以上で「安否確認の声かけ」が最も多い(P49)

全体

隣近所で、高齢者や障がい者の介護・介助や子育てなどで困っている家庭があった場合、どのような手助けができると思うかについて、最も多い回答は「安否確認の声かけ」（57.9%）であり、次いで「緊急時の手助け」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	安否確認の声かけ	725
(2)	趣味などの話し相手	202
(3)	買い物の手伝い	199
(4)	ゴミ出し	243
(5)	外出の手助け	50
(6)	家の前などの掃除	251
(7)	短時間の子どもの預かり	63
(8)	子どもの送り迎え	30
(9)	子どもの通学路の見守り	165
(10)	高齢者等の介護	48
(11)	緊急時の手助け	568
(12)	特に無い	148
(13)	その他	47
	無回答	32
	合計（延べ回答数）	2,771


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
安否確認の声かけ
57.9%
緊急時の手助け
45.3%
家の前などの掃除
20.0%
ゴミ 出し
19.4%
趣味などの話し 相手
16.1%
買い物の手伝い
15.9%
子どもの通学路の見守り
13.2%
特に無い
11.8%
短時間の子どもの預かり
5.0%
外出の手助け
4.0%
高齢者等の介護
3.8%
子どもの送り 迎え
2.4%
その他
3.8%
無回答
2.6%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「安否確認の声かけ」が最も多く、次いで「緊急時の手助け」となっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	安否確認の声かけ	趣味などの話し相手	買い物の手伝い	ゴミ出し	外出の手助け	家の前などの掃除	短時間の子どもの預かり
令和元年度	人数	1,253	725	202	199	243	50	251	63
	構成比		57.9%	16.1%	15.9%	19.4%	4.0%	20.0%	5.0%
平成28年度	人数	1,442	845	237	244	272	48	298	67
	構成比		58.6%	16.4%	16.9%	18.9%	3.3%	20.7%	4.6%

		子どもの送り迎え	子どもの通学路の見守り	高齢者等の介護	緊急時の手助け	特に無い	その他	無回答
令和元年度	人数	30	165	48	568	148	47	32
	構成比	2.4%	13.2%	3.8%	45.3%	11.8%	3.8%	2.6%
平成28年度	人数	33	192	39	663	155	35	32
	構成比	2.3%	13.3%	2.7%	46.0%	10.7%	2.4%	2.2%

年代別

18～49 歳で「緊急時の手助け」、50 歳以上で「安否確認の声かけ」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	安否確認の声かけ	趣味などの話し相手	買い物の手伝い	ゴミ出し	外出の手助け	家の前などの掃除	短時間の子どもの預かり
全体	人数	1,253	725	202	199	243	50	251	63
	構成比		57.9%	16.1%	15.9%	19.4%	4.0%	20.0%	5.0%
18～29歳	人数	81	29	21	9	9	4	7	7
	構成比		35.8%	25.9%	11.1%	11.1%	4.9%	8.6%	8.6%
30～39歳	人数	141	77	27	21	14	3	19	11
	構成比		54.6%	19.1%	14.9%	9.9%	2.1%	13.5%	7.8%
40～49歳	人数	179	98	22	23	27	6	26	11
	構成比		54.7%	12.3%	12.8%	15.1%	3.4%	14.5%	6.1%
50～59歳	人数	166	102	20	28	25	5	27	7
	構成比		61.4%	12.0%	16.9%	15.1%	3.0%	16.3%	4.2%
60～64歳	人数	104	65	11	22	15	3	20	4
	構成比		62.5%	10.6%	21.2%	14.4%	2.9%	19.2%	3.8%
65～69歳	人数	151	92	31	30	36	11	33	5
	構成比		60.9%	20.5%	19.9%	23.8%	7.3%	21.9%	3.3%
70歳以上	人数	404	252	68	61	111	17	114	18
	構成比		62.4%	16.8%	15.1%	27.5%	4.2%	28.2%	4.5%
無回答	人数	27	10	2	5	6	1	5	0
	構成比		37.0%	7.4%	18.5%	22.2%	3.7%	18.5%	0.0%

		子どもの送り迎え	子どもの通学路の見守り	高齢者等の介護	緊急時の手助け	特に無い	その他	無回答
全体	人数	30	165	48	568	148	47	32
	構成比	2.4%	13.2%	3.8%	45.3%	11.8%	3.8%	2.6%
18～29歳	人数	1	9	4	33	20	2	2
	構成比	1.2%	11.1%	4.9%	40.7%	24.7%	2.5%	2.5%
30～39歳	人数	9	23	2	79	15	3	1
	構成比	6.4%	16.3%	1.4%	56.0%	10.6%	2.1%	0.7%
40～49歳	人数	6	29	3	104	20	6	0
	構成比	3.4%	16.2%	1.7%	58.1%	11.2%	3.4%	0.0%
50～59歳	人数	2	15	4	71	28	7	2
	構成比	1.2%	9.0%	2.4%	42.8%	16.9%	4.2%	1.2%
60～64歳	人数	1	9	10	46	14	1	2
	構成比	1.0%	8.7%	9.6%	44.2%	13.5%	1.0%	1.9%
65～69歳	人数	3	22	5	79	8	4	3
	構成比	2.0%	14.6%	3.3%	52.3%	5.3%	2.6%	2.0%
70歳以上	人数	6	53	18	147	42	23	16
	構成比	1.5%	13.1%	4.5%	36.4%	10.4%	5.7%	4.0%
無回答	人数	2	5	2	9	1	1	6
	構成比	7.4%	18.5%	7.4%	33.3%	3.7%	3.7%	22.2%

[14]　あなたは、防災対策（震災対策）として主にどのような備えをしていますか。

（５つまで選択）

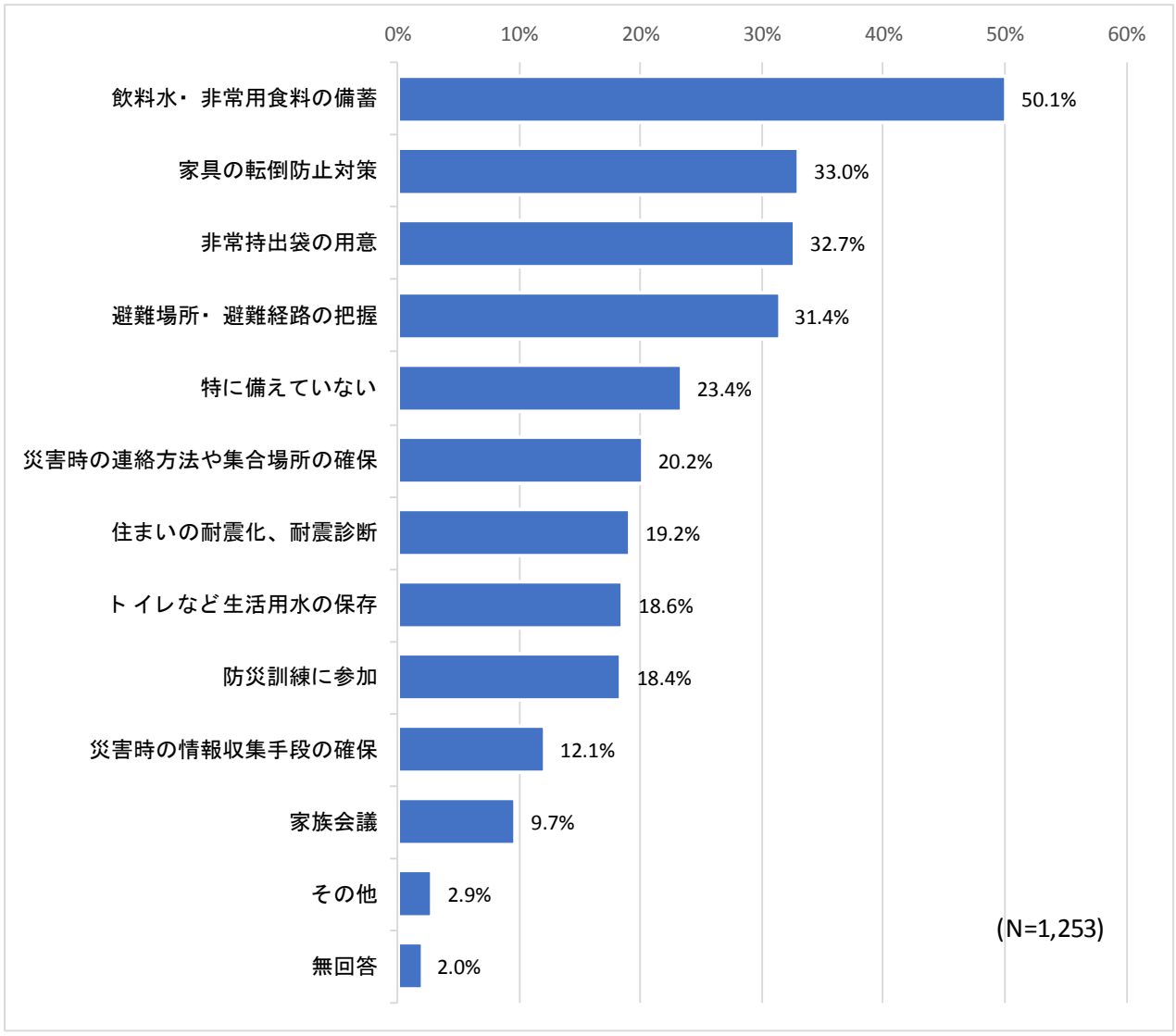
1	住まいの耐震化、耐震診断	2	家具の転倒防止対策
3	防災訓練に参加	4	避難場所・避難経路の把握
5	非常持出袋の用意	6	飲料水・非常用食料の備蓄
7	トイレなど生活用水の保存	8	災害時の情報収集手段の確保
9	災害時の連絡方法や集合場所の確保	10	家族会議
11	特に備えていない	12	その他

＜全体＞　・「飲料水・非常用食料の備蓄」が 50.1%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「飲料水・非常用食料の備蓄」が最も多くなっている(P52)
＜年代別＞　・18～29 歳で「特に備えていない」、30 歳以上で「飲料水・非常用食料の備蓄」が最も多い(P53)

全体

防災対策（震災対策）として主にどのような備えをしているかについて、最も多い回答は「飲料水・非常用食料の備蓄」（50.1％）であり、次いで「家具の転倒防止対策」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	住まいの耐震化、耐震診断	240
(2)	家具の転倒防止対策	414
(3)	防災訓練に参加	231
(4)	避難場所・避難経路の把握	394
(5)	非常持出袋の用意	410
(6)	飲料水・非常用食料の備蓄	628
(7)	トイレなど生活用水の保存	233
(8)	災害時の情報収集手段の確保	152
(9)	災害時の連絡方法や集合場所の確保	253
(10)	家族会議	122
(11)	特に備えていない	293
(12)	その他	36
	無回答	25
	合計（延べ回答数）	3,431


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
飲料水・非常用食料の備蓄
50.1%
家具の転倒防止対策
33.0%
非常持出袋の用意
32.7%
避難場所・避難経路の把握
31.4%
特に備えていない
23.4%
災害時の連絡方法や集合場所の確保
20.2%
住まいの耐震化、耐震診断
19.2%
トイレなど生活用水の保存
18.6%
防災訓練に参加
18.4%
災害時の情報収集手段の確保
12.1%
家族会議
9.7%
その他
2.9%
無回答
2.0%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「飲料水・非常用食料の備蓄」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	住まいの耐震化、耐震診断	家具の転倒防止対策	防災訓練に参加	避難場所・避難経路の把握	非常持出袋の用意	飲料水・非常用食料の備蓄
令和元年度	人数	1,253	240	414	231	394	410	628
	構成比		19.2%	33.0%	18.4%	31.4%	32.7%	50.1%
平成28年度	人数	1,442	220	479	218	432	484	728
	構成比		15.3%	33.2%	15.1%	30.0%	33.6%	50.5%
平成26年度	人数	564	89	203	87	121	192	255
	構成比		15.8%	36.0%	15.4%	21.5%	34.0%	45.2%

		トイレなど生活用水の保存	災害時の情報収集手段の確保	災害時の連絡方法や集合場所の確保	家族会議（※）	特に備えていない	その他	無回答
令和元年度	人数	233	152	253	122	293	36	25
	構成比	18.6%	12.1%	20.2%	9.7%	23.4%	2.9%	2.0%
平成28年度	人数	245	145	301	147	323	8	15
	構成比	17.0%	10.1%	20.9%	10.2%	22.4%	0.6%	1.0%
平成26年度	人数	113	48	154	−	138	7	10
	構成比	20.0%	8.5%	27.3%	−	24.5%	1.2%	1.8%

※「家族会議」は、平成28年度からの新規項目

年代別

18～29 歳で「特に備えていない」、30 歳以上で「飲料水・非常用食料の備蓄」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	住まいの耐震化、耐震診断	家具の転倒防止対策	防災訓練に参加	避難場所・避難経路の把握	非常持出袋の用意	飲料水・非常用食料の備蓄
全体	人数	1,253	240	414	231	394	410	628
	構成比		19.2%	33.0%	18.4%	31.4%	32.7%	50.1%
18～29歳	人数	81	9	18	4	20	12	26
	構成比		11.1%	22.2%	4.9%	24.7%	14.8%	32.1%
30～39歳	人数	141	30	20	9	32	40	61
	構成比		21.3%	14.2%	6.4%	22.7%	28.4%	43.3%
40～49歳	人数	179	24	54	15	53	52	93
	構成比		13.4%	30.2%	8.4%	29.6%	29.1%	52.0%
50～59歳	人数	166	18	60	19	43	45	86
	構成比		10.8%	36.1%	11.4%	25.9%	27.1%	51.8%
60～64歳	人数	104	24	42	20	28	38	55
	構成比		23.1%	40.4%	19.2%	26.9%	36.5%	52.9%
65～69歳	人数	151	38	59	37	57	59	79
	構成比		25.2%	39.1%	24.5%	37.7%	39.1%	52.3%
70歳以上	人数	404	91	154	125	154	161	223
	構成比		22.5%	38.1%	30.9%	38.1%	39.9%	55.2%
無回答	人数	27	6	7	2	7	3	5
	構成比		22.2%	25.9%	7.4%	25.9%	11.1%	18.5%

		トイレなど生活用水の保存	災害時の情報収集手段の確保	災害時の連絡方法や集合場所の確保	家族会議	特に備えていない	その他	無回答
全体	人数	233	152	253	122	293	36	25
	構成比	18.6%	12.1%	20.2%	9.7%	23.4%	2.9%	2.0%
18～29歳	人数	5	5	7	5	30	2	2
	構成比	6.2%	6.2%	8.6%	6.2%	37.0%	2.5%	2.5%
30～39歳	人数	20	12	25	20	43	3	0
	構成比	14.2%	8.5%	17.7%	14.2%	30.5%	2.1%	0.0%
40～49歳	人数	17	21	36	26	42	4	0
	構成比	9.5%	11.7%	20.1%	14.5%	23.5%	2.2%	0.0%
50～59歳	人数	29	13	30	10	36	7	1
	構成比	17.5%	7.8%	18.1%	6.0%	21.7%	4.2%	0.6%
60～64歳	人数	26	18	21	10	21	4	1
	構成比	25.0%	17.3%	20.2%	9.6%	20.2%	3.8%	1.0%
65～69歳	人数	31	25	30	9	35	1	4
	構成比	20.5%	16.6%	19.9%	6.0%	23.2%	0.7%	2.6%
70歳以上	人数	101	54	96	37	81	14	13
	構成比	25.0%	13.4%	23.8%	9.2%	20.0%	3.5%	3.2%
無回答	人数	4	4	8	5	5	1	4
	構成比	14.8%	14.8%	29.6%	18.5%	18.5%	3.7%	14.8%

[15]　あなたは、市の情報を主に何から得ていますか。（３つまで選択）

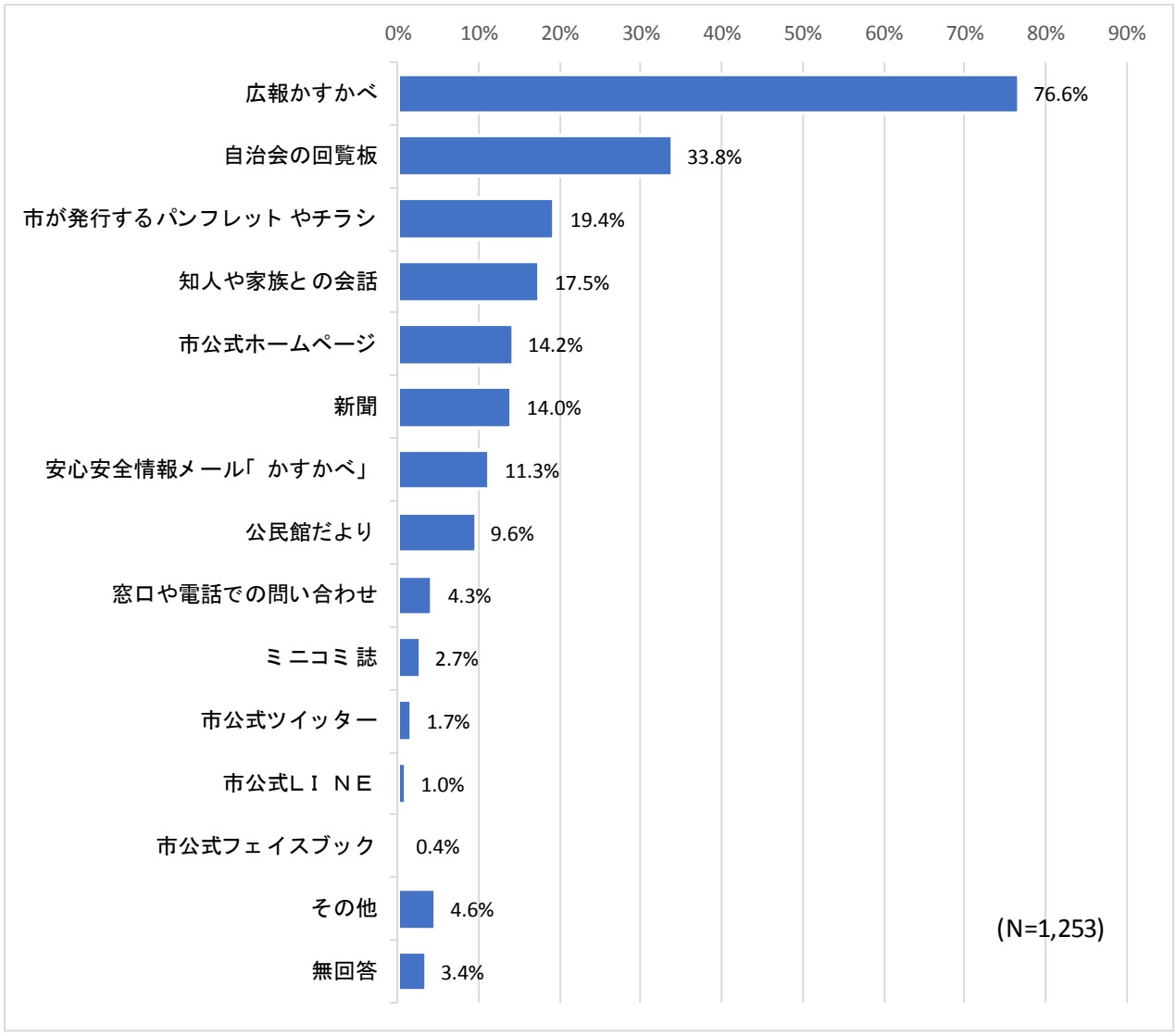
１　広報かすかべ	２　市公式ホームページ
３　安心安全情報メール「かすかべ」	４　公民館だより
５　市が発行するパンフレットやチラシ	６　窓口や電話での問い合わせ
７　新聞	８　ミニコミ誌
９　自治会の回覧板	10　知人や家族との会話
11　市公式フェイスブック	12　市公式ツイッター
13　市公式ＬＩＮＥ	14　その他

＜全体＞　・「広報かすかべ」が 76.6%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「広報かすかべ」が最も多く、次いで「自治会の回覧板」となっている(P56)
＜年代別＞　・全ての年代で「広報かすかべ」が最も多い(P57)

全体

市の情報を主に何から得ているかについて、最も多い回答は「広報かすかべ」（76.6%）であり、次いで「自治会の回覧板」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	広報かすかべ	960
(2)	市公式ホームページ	178
(3)	安心安全情報メール「かすかべ」	142
(4)	公民館だより	120
(5)	市が発行するパンフレットやチラシ	243
(6)	窓口や電話での問い合わせ	54
(7)	新聞	176
(8)	ミニコミ誌	34
(9)	自治会の回覧板	424
(10)	知人や家族との会話	219
(11)	市公式フェイスブック	5
(12)	市公式ツイッター	21
(13)	市公式ＬＩＮＥ	12
(14)	その他	58
	無回答	43
	合計(延べ回答数)	2,689


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
広報かすかべ
76.6%
自治会の回覧板
33.8%
市が発行するパンフレット やチラシ
19.4%
知人や家族との会話
17.5%
市公式ホームページ
14.2%
新聞
14.0%
安心安全情報メール「 かすかべ」
11.3%
公民館だより
9.6%
窓口や電話での問い合わせ
4.3%
ミニコミ誌
2.7%
市公式ツイッター
1.7%
市公式ＬＩ ＮＥ
1.0%
市公式フェイスブック
0.4%
その他
4.6%
無回答
3.4%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「広報かすかべ」が最も多く、次いで「自治会の回覧板」となっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	広報かすかべ	市公式ホームページ	安心安全情報メール「かすかべ」	公民館だより	市が発行するパンフレットやチラシ	窓口や電話での問い合わせ	新聞
令和元年度	人数	1,253	960	178	142	120	243	54	176
	構成比		76.6%	14.2%	11.3%	9.6%	19.4%	4.3%	14.0%
平成28年度	人数	1,442	1,133	149	112	124	229	26	192
	構成比		78.6%	10.3%	7.8%	8.6%	15.9%	1.8%	13.3%
平成26年度	人数	559	458	50	26	78	97	11	66
	構成比		81.9%	8.9%	4.7%	14.0%	17.4%	2.0%	11.8%

		ミニコミ誌	自治会の回覧板	知人や家族との会話	市公式フェイスブック	市公式ツイッター	市公式LINE（※）	その他	無回答
令和元年度	人数	34	424	219	5	21	12	58	43
	構成比	2.7%	33.8%	17.5%	0.4%	1.7%	1.0%	4.6%	3.4%
平成28年度	人数	33	462	187	5	30	9	14	45
	構成比	2.3%	32.0%	13.0%	0.3%	2.1%	0.6%	1.0%	3.1%
平成26年度	人数	16	199	81	3	3	－	3	29
	構成比	2.9%	35.6%	14.5%	0.5%	0.5%	－	0.5%	5.2%

※「市公式LINE」は平成28年度からの新規項目

年代別

全ての年代で「広報かすかべ」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	広報かすかべ	市公式ホームページ	安心安全情報メール「かすかべ」	公民館だより	市が発行するパンフレットやチラシ	窓口や電話での問い合わせ	新聞
全体	人数	1,253	960	178	142	120	243	54	176
	構成比		76.6%	14.2%	11.3%	9.6%	19.4%	4.3%	14.0%
18～29歳	人数	81	29	12	5	1	9	1	4
	構成比		35.8%	14.8%	6.2%	1.2%	11.1%	1.2%	4.9%
30～39歳	人数	141	70	42	29	4	18	2	10
	構成比		49.6%	29.8%	20.6%	2.8%	12.8%	1.4%	7.1%
40～49歳	人数	179	136	32	42	5	22	8	14
	構成比		76.0%	17.9%	23.5%	2.8%	12.3%	4.5%	7.8%
50～59歳	人数	166	129	33	34	10	19	6	21
	構成比		77.7%	19.9%	20.5%	6.0%	11.4%	3.6%	12.7%
60～64歳	人数	104	94	14	8	5	20	3	14
	構成比		90.4%	13.5%	7.7%	4.8%	19.2%	2.9%	13.5%
65～69歳	人数	151	130	18	14	19	30	5	23
	構成比		86.1%	11.9%	9.3%	12.6%	19.9%	3.3%	15.2%
70歳以上	人数	404	357	26	10	75	119	27	87
	構成比		88.4%	6.4%	2.5%	18.6%	29.5%	6.7%	21.5%
無回答	人数	27	15	1	0	1	6	2	3
	構成比		55.6%	3.7%	0.0%	3.7%	22.2%	7.4%	11.1%

		ミニコミ誌	自治会の回覧板	知人や家族との会話	市公式フェイスブック	市公式ツイッター	市公式LINE	その他	無回答
全体	人数	34	424	219	5	21	12	58	43
	構成比	2.7%	33.8%	17.5%	0.4%	1.7%	1.0%	4.6%	3.4%
18～29歳	人数	0	9	26	1	5	1	9	5
	構成比	0.0%	11.1%	32.1%	1.2%	6.2%	1.2%	11.1%	6.2%
30～39歳	人数	4	24	28	0	6	3	13	6
	構成比	2.8%	17.0%	19.9%	0.0%	4.3%	2.1%	9.2%	4.3%
40～49歳	人数	2	37	33	2	7	3	4	4
	構成比	1.1%	20.7%	18.4%	1.1%	3.9%	1.7%	2.2%	2.2%
50～59歳	人数	2	47	22	1	1	3	7	1
	構成比	1.2%	28.3%	13.3%	0.6%	0.6%	1.8%	4.2%	0.6%
60～64歳	人数	6	45	16	1	0	0	4	3
	構成比	5.8%	43.3%	15.4%	1.0%	0.0%	0.0%	3.8%	2.9%
65～69歳	人数	4	75	28	0	0	0	5	3
	構成比	2.6%	49.7%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	2.0%
70歳以上	人数	13	181	63	0	2	2	14	16
	構成比	3.2%	44.8%	15.6%	0.0%	0.5%	0.5%	3.5%	4.0%
無回答	人数	3	6	3	0	0	0	2	5
	構成比	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	18.5%

２　春日部市における市の取組について

[16]　市役所の窓口はわかりやすいですか。

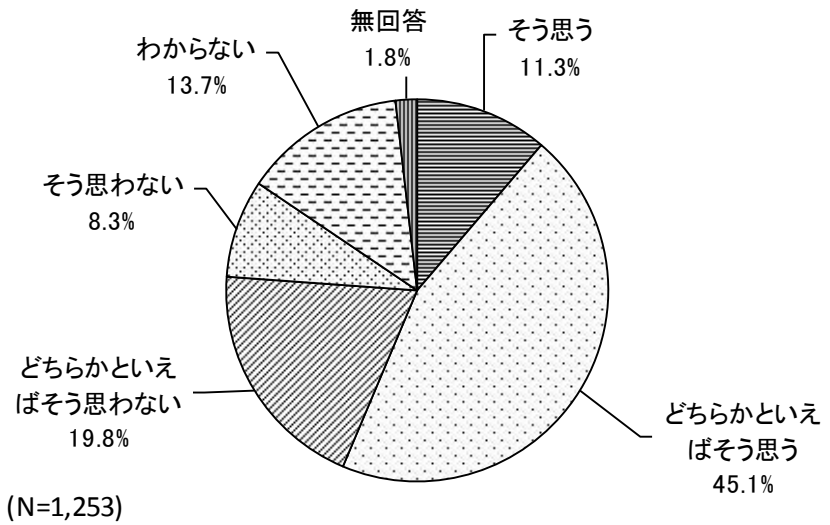
１　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う　　３　どちらかといえばそう思わない
４　そう思わない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえばそう思う」が 45.1%と最も多い
　　・「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 56.4%
＜比較＞　・前回と比較すると「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計が 11.4 ポイント増加している（P59）
＜年代別＞　・全ての年代で「どちらかといえばそう思う」が最も多い(P59)

全体

市役所の窓口はわかりやすいかについて、最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」（45.1%）であり、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 56.4%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	そう思う	141
(2)	どちらかといえばそう思う	565
(3)	どちらかといえばそう思わない	248
(4)	そう思わない	104
(5)	わからない	172
	無回答	23
	合計	1,253



比較

令和元年度は「どちらかといえばそう思う」が 45.1%となっており、平成 28 年度（34.1%）と比較し、11 ポイント増加しています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は、11.4 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	141	565	248	104	172	23
	構成比		11.3%	45.1%	19.8%	8.3%	13.7%	1.8%
平成28年度	人数	1,442	157	492	220	109	417	47
	構成比		10.9%	34.1%	15.3%	7.6%	28.9%	3.3%
平成26年度	人数	559	71	291	38	26	115	18
	構成比		12.7%	52.1%	6.8%	4.7%	20.6%	3.2%
平成23年度	人数	394	54	188	28	16	89	19
	構成比		13.7%	47.7%	7.1%	4.1%	22.6%	4.8%

年代別

全ての年代で「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	141	565	248	104	172	23
	構成比		11.3%	45.1%	19.8%	8.3%	13.7%	1.8%
18～29歳	人数	81	5	31	21	8	15	1
	構成比		6.2%	38.3%	25.9%	9.9%	18.5%	1.2%
30～39歳	人数	141	9	64	29	16	20	3
	構成比		6.4%	45.4%	20.6%	11.3%	14.2%	2.1%
40～49歳	人数	179	15	87	31	15	31	0
	構成比		8.4%	48.6%	17.3%	8.4%	17.3%	0.0%
50～59歳	人数	166	17	76	39	13	20	1
	構成比		10.2%	45.8%	23.5%	7.8%	12.0%	0.6%
60～64歳	人数	104	12	49	25	5	13	0
	構成比		11.5%	47.1%	24.0%	4.8%	12.5%	0.0%
65～69歳	人数	151	13	61	36	17	23	1
	構成比		8.6%	40.4%	23.8%	11.3%	15.2%	0.7%
70歳以上	人数	404	64	188	62	28	48	14
	構成比		15.8%	46.5%	15.3%	6.9%	11.9%	3.5%
無回答	人数	27	6	9	5	2	2	3
	構成比		22.2%	33.3%	18.5%	7.4%	7.4%	11.1%

[17]　子育て支援について、市の取組として重要と思うものはどれですか。（３つまで選択）

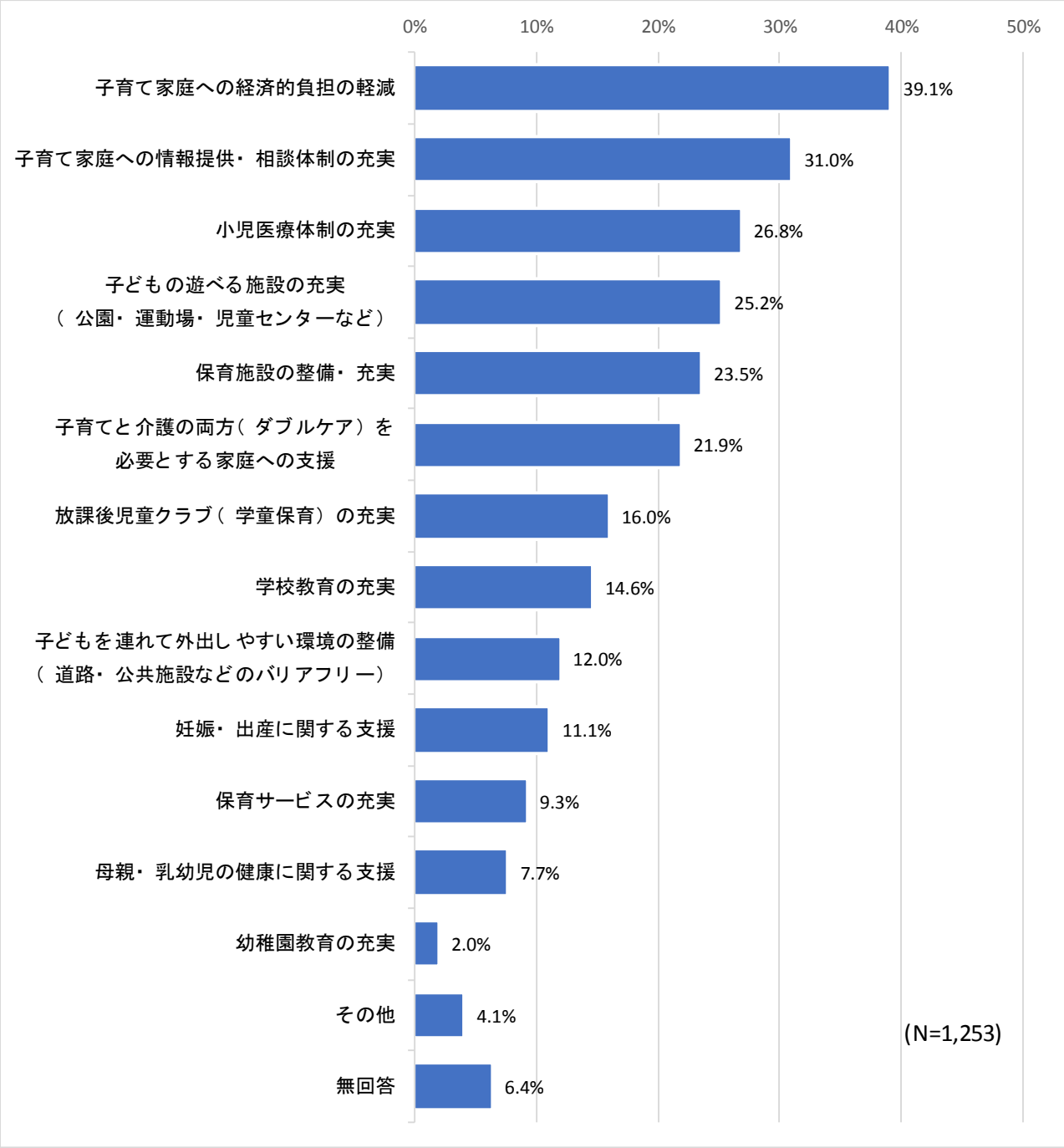
１　子育て家庭への情報提供・相談体制の充実	２　子育て家庭への経済的負担の軽減
３　妊娠・出産に関する支援	４　母親・乳幼児の健康に関する支援
５　小児医療体制の充実	６　保育施設の整備・充実
７　保育サービスの充実	８　放課後児童クラブ（学童保育）の充実
９　幼稚園教育の充実	10　学校教育の充実
11　子どもを連れて外出しやすい環境の整備（道路・公共施設などのバリアフリー）	12　子どもの遊べる施設の充実（公園・運動場・児童センターなど）
13　子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援	14　その他

＜全体＞　・「子育て家庭への経済的負担の軽減」が 39.1%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「子育て家庭への経済的負担の軽減」が最も多い(P62)
＜年代別＞　・18～59 歳は「子育て家庭への経済的負担の軽減」、60 歳以上は「子育て家庭への情報提供・相談体制の充実」が最も多い(P63)

全体

子育て支援について、市の取組として重要と思うものはどれかについて、最も多い回答は「子育て家庭への経済的負担の軽減」（39.1%）であり、次いで「子育て家庭への情報提供・相談体制の充実」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	子育て家庭への情報提供・相談体制の充実	388
(2)	子育て家庭への経済的負担の軽減	490
(3)	妊娠・出産に関する支援	139
(4)	母親・乳幼児の健康に関する支援	96
(5)	小児医療体制の充実	336
(6)	保育施設の整備・充実	295
(7)	保育サービスの充実	116
(8)	放課後児童クラブ（学童保育）の充実	200
(9)	幼稚園教育の充実	25
(10)	学校教育の充実	183
(11)	子どもを連れて外出しやすい環境の整備（道路・公共施設などのバリアフリー）	150
(12)	子どもの遊べる施設の充実（公園・運動場・児童センターなど）	316
(13)	子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援	274
(14)	その他	51
	無回答	80
	合計(延べ回答数)	3,139


0%
10%
20%
30%
40%
50%
子育て家庭への経済的負担の軽減
39.1%
子育て家庭への情報提供・相談体制の充実
31.0%
小児医療体制の充実
26.8%
子どもの遊べる施設の充実
（公園・運動場・児童センターなど）
25.2%
保育施設の整備・充実
23.5%
子育てと介護の両方（ダブルケア）を
必要とする家庭への支援
21.9%
放課後児童クラブ（学童保育）の充実
16.0%
学校教育の充実
14.6%
子どもを連れて外出しやすい環境の整備
（道路・公共施設などのバリアフリー）
12.0%
妊娠・出産に関する支援
11.1%
保育サービスの充実
9.3%
母親・乳幼児の健康に関する支援
7.7%
幼稚園教育の充実
2.0%
その他
4.1%
無回答
6.4%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成２８年度と同様に「子育て家庭への経済的負担の軽減」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	子育て家庭への情報提供・相談体制の充実	子育て家庭への経済的負担の軽減	妊娠・出産に関する支援	母親・乳幼児の健康に関する支援	小児医療体制の充実	保育施設の整備・充実	保育サービスの充実
令和元年度	人数	1,253	388	490	139	96	336	295	116
	構成比		31.0%	39.1%	11.1%	7.7%	26.8%	23.5%	9.3%
平成28年度	人数	1,442	357	595	192	95	430	418	135
	構成比		24.8%	41.3%	13.3%	6.6%	29.8%	29.0%	9.4%
平成26年度	人数	564	101	221	87	44	224	169	60
	構成比		17.9%	39.2%	15.4%	7.8%	39.7%	30.0%	10.6%
平成23年度	人数	403	64	170	85	32	228	112	47
	構成比		15.9%	42.2%	21.1%	7.9%	56.6%	27.8%	11.7%

		放課後児童クラブ（学童保育）の充実	幼稚園教育の充実	学校教育の充実	子どもを連れて外出しやすい環境の整備（道路・公共施設などのバリアフリー）	子どもの遊べる施設の充実（公園・運動場・児童センターなど）	子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援（※）	その他	無回答
令和元年度	人数	200	25	183	150	316	274	51	80
	構成比	16.0%	2.0%	14.6%	12.0%	25.2%	21.9%	4.1%	6.4%
平成28年度	人数	227	33	189	145	352	308	46	121
	構成比	15.7%	2.3%	13.1%	10.1%	24.4%	21.4%	3.2%	8.4%
平成26年度	人数	76	21	105	83	146	－	18	68
	構成比	13.5%	3.7%	18.6%	14.7%	25.9%	－	3.2%	12.1%
平成23年度	人数	57	11	104	72	132	－	8	12
	構成比	14.1%	2.7%	25.8%	17.9%	32.8%	－	2.0%	3.0%

※「子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援」は平成28年度からの新規項目

年代別

18～59 歳は「子育て家庭への経済的負担の軽減」、60 歳以上は「子育て家庭への情報提供・相談体制の充実」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	子育て家庭への情報提供・相談体制の充実	子育て家庭への経済的負担の軽減	妊娠・出産に関する支援	母親・乳幼児の健康に関する支援	小児医療体制の充実	保育施設の整備・充実	保育サービスの充実
全体	人数	1,253	388	490	139	96	336	295	116
	構成比		31.0%	39.1%	11.1%	7.7%	26.8%	23.5%	9.3%
18～29歳	人数	81	22	51	23	9	10	19	16
	構成比		27.2%	63.0%	28.4%	11.1%	12.3%	23.5%	19.8%
30～39歳	人数	141	31	85	25	8	44	36	20
	構成比		22.0%	60.3%	17.7%	5.7%	31.2%	25.5%	14.2%
40～49歳	人数	179	46	76	22	11	73	30	13
	構成比		25.7%	42.5%	12.3%	6.1%	40.8%	16.8%	7.3%
50～59歳	人数	166	46	70	16	14	46	45	12
	構成比		27.7%	42.2%	9.6%	8.4%	27.7%	27.1%	7.2%
60～64歳	人数	104	35	34	9	9	25	30	11
	構成比		33.7%	32.7%	8.7%	8.7%	24.0%	28.8%	10.6%
65～69歳	人数	151	55	47	16	10	45	36	14
	構成比		36.4%	31.1%	10.6%	6.6%	29.8%	23.8%	9.3%
70歳以上	人数	404	148	120	27	34	91	97	26
	構成比		36.6%	29.7%	6.7%	8.4%	22.5%	24.0%	6.4%
無回答	人数	27	5	7	1	1	2	2	4
	構成比		18.5%	25.9%	3.7%	3.7%	7.4%	7.4%	14.8%

		放課後児童クラブ（学童保育）の充実	幼稚園教育の充実	学校教育の充実	子どもを連れて外出しやすい環境の整備（道路・公共施設などのバリアフリー）	子どもの遊べる施設の充実（公園・運動場・児童センターなど）	子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援	その他	無回答
全体	人数	200	25	183	150	316	274	51	80
	構成比	16.0%	2.0%	14.6%	12.0%	25.2%	21.9%	4.1%	6.4%
18～29歳	人数	6	1	7	15	12	16	3	2
	構成比	7.4%	1.2%	8.6%	18.5%	14.8%	19.8%	3.7%	2.5%
30～39歳	人数	17	2	17	21	45	26	1	3
	構成比	12.1%	1.4%	12.1%	14.9%	31.9%	18.4%	0.7%	2.1%
40～49歳	人数	27	2	30	24	55	39	10	4
	構成比	15.1%	1.1%	16.8%	13.4%	30.7%	21.8%	5.6%	2.2%
50～59歳	人数	19	6	28	17	39	41	8	2
	構成比	11.4%	3.6%	16.9%	10.2%	23.5%	24.7%	4.8%	1.2%
60～64歳	人数	23	0	15	12	24	21	5	4
	構成比	22.1%	0.0%	14.4%	11.5%	23.1%	20.2%	4.8%	3.8%
65～69歳	人数	38	4	24	21	38	29	3	9
	構成比	25.2%	2.6%	15.9%	13.9%	25.2%	19.2%	2.0%	6.0%
70歳以上	人数	67	8	60	35	98	94	18	50
	構成比	16.6%	2.0%	14.9%	8.7%	24.3%	23.3%	4.5%	12.4%
無回答	人数	3	2	2	5	5	8	3	6
	構成比	11.1%	7.4%	7.4%	18.5%	18.5%	29.6%	11.1%	22.2%

[18]　高齢者の健康づくり・生きがいづくりの支援について、市の取組として重要と思うものはどれですか。（３つまで選択）

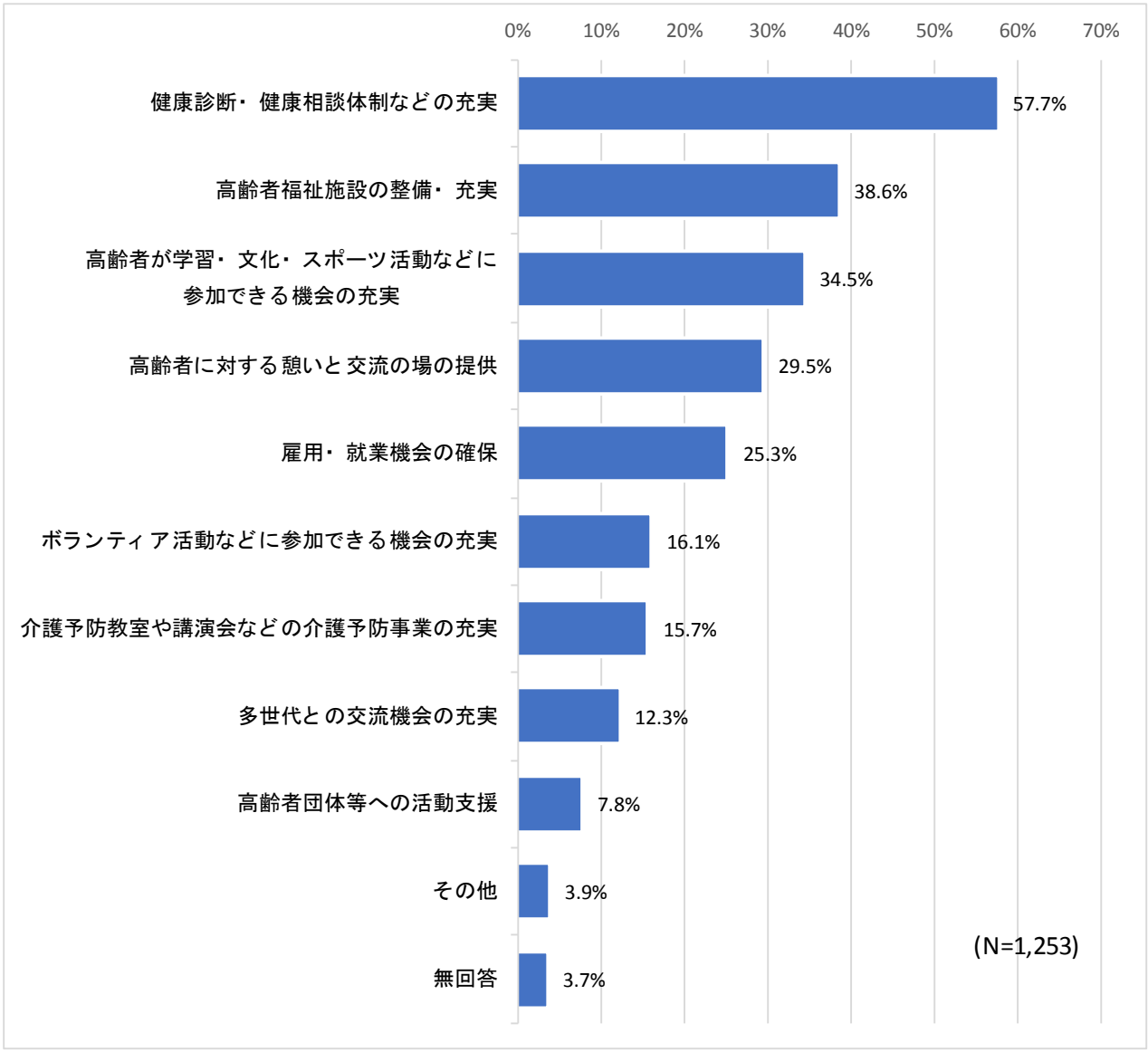
1　健康診断・健康相談体制などの充実
2　介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実
3　高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実
4　高齢者に対する憩いと交流の場の提供
5　高齢者福祉施設の整備・充実
6　高齢者団体等への活動支援
7　雇用・就業機会の確保
8　ボランティア活動などに参加できる機会の充実
9　多世代との交流機会の充実
10　その他

＜全体＞　・「健康診断・健康相談体制などの充実」が 57.7%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「健康診断・健康相談体制などの充実」が最も多い(P66)
＜年代別＞　・全ての年代で「健康診断・健康相談体制などの充実」が最も多い(P67)

全体

高齢者の健康づくり・生きがいづくりの支援について、市の取組として重要と思うものはどれかについて、最も多い回答は「健康診断・健康相談体制などの充実」（57.7%）であり、次いで「高齢者福祉施設の整備・充実」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	健康診断・健康相談体制などの充実	723
(2)	介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実	197
(3)	高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実	432
(4)	高齢者に対する憩いと交流の場の提供	370
(5)	高齢者福祉施設の整備・充実	484
(6)	高齢者団体等への活動支援	98
(7)	雇用・就業機会の確保	317
(8)	ボランティア活動などに参加できる機会の充実	202
(9)	多世代との交流機会の充実	154
(10)	その他	49
	無回答	46
	合計（延べ回答数）	3,072


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
健康診断・健康相談体制などの充実
57.7%
高齢者福祉施設の整備・充実
38.6%
高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実
34.5%
高齢者に対する憩いと交流の場の提供
29.5%
雇用・就業機会の確保
25.3%
ボランティア活動などに参加できる機会の充実
16.1%
介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実
15.7%
多世代との交流機会の充実
12.3%
高齢者団体等への活動支援
7.8%
その他
3.9%
無回答
3.7%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成２８年度と同様に「健康診断・健康相談体制などの充実」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	健康診断・健康相談体制などの充実	介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実	高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実	高齢者に対する憩いと交流の場の提供	高齢者福祉施設の整備・充実
令和元年度	人数	1,253	723	197	432	370	484
	構成比		57.7%	15.7%	34.5%	29.5%	38.6%
平成28年度	人数	1,442	848	214	489	403	572
	構成比		58.8%	14.8%	33.9%	27.9%	39.7%
平成26年度	人数	564	304	131	170	161	264
	構成比		53.9%	23.2%	30.1%	28.5%	46.8%
平成23年度	人数	403	219	91	133	117	177
	構成比		54.3%	22.6%	33.0%	29.0%	43.9%

		高齢者団体等への活動支援	雇用・就業機会の確保	ボランティア活動などに参加できる機会の充実	多世代との交流機会の充実	その他	無回答
令和元年度	人数	98	317	202	154	49	46
	構成比	7.8%	25.3%	16.1%	12.3%	3.9%	3.7%
平成28年度	人数	101	378	224	191	36	44
	構成比	7.0%	26.2%	15.5%	13.2%	2.5%	3.1%
平成26年度	人数	38	167	63	74	12	32
	構成比	6.7%	29.6%	11.2%	13.1%	2.1%	5.7%
平成23年度	人数	30	157	80	74	9	9
	構成比	7.4%	39.0%	19.9%	18.4%	2.2%	2.2%

年代別

全ての年代で「健康診断・健康相談体制などの充実」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	健康診断・健康相談体制などの充実	介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実	高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実	高齢者に対する憩いと交流の場の提供	高齢者福祉施設の整備・充実
全体	人数	1,253	723	197	432	370	484
	構成比		57.7%	15.7%	34.5%	29.5%	38.6%
18～29歳	人数	81	45	13	28	19	29
	構成比		55.6%	16.0%	34.6%	23.5%	35.8%
30～39歳	人数	141	79	17	51	42	39
	構成比		56.0%	12.1%	36.2%	29.8%	27.7%
40～49歳	人数	179	92	23	61	47	65
	構成比		51.4%	12.8%	34.1%	26.3%	36.3%
50～59歳	人数	166	79	34	55	39	58
	構成比		47.6%	20.5%	33.1%	23.5%	34.9%
60～64歳	人数	104	61	13	42	27	43
	構成比		58.7%	12.5%	40.4%	26.0%	41.3%
65～69歳	人数	151	97	27	62	50	55
	構成比		64.2%	17.9%	41.1%	33.1%	36.4%
70歳以上	人数	404	255	68	128	142	183
	構成比		63.1%	16.8%	31.7%	35.1%	45.3%
無回答	人数	27	15	2	5	4	12
	構成比		55.6%	7.4%	18.5%	14.8%	44.4%

		高齢者団体等への活動支援	雇用・就業機会の確保	ボランティア活動などに参加できる機会の充実	多世代との交流機会の充実	その他	無回答
全体	人数	98	317	202	154	49	46
	構成比	7.8%	25.3%	16.1%	12.3%	3.9%	3.7%
18～29歳	人数	4	21	16	11	3	2
	構成比	4.9%	25.9%	19.8%	13.6%	3.7%	2.5%
30～39歳	人数	9	52	23	26	4	4
	構成比	6.4%	36.9%	16.3%	18.4%	2.8%	2.8%
40～49歳	人数	10	67	35	27	9	3
	構成比	5.6%	37.4%	19.6%	15.1%	5.0%	1.7%
50～59歳	人数	11	54	27	23	8	3
	構成比	6.6%	32.5%	16.3%	13.9%	4.8%	1.8%
60～64歳	人数	4	36	19	10	4	2
	構成比	3.8%	34.6%	18.3%	9.6%	3.8%	1.9%
65～69歳	人数	9	37	25	19	1	6
	構成比	6.0%	24.5%	16.6%	12.6%	0.7%	4.0%
70歳以上	人数	50	45	52	38	20	22
	構成比	12.4%	11.1%	12.9%	9.4%	5.0%	5.4%
無回答	人数	1	5	5	0	0	4
	構成比	3.7%	18.5%	18.5%	0.0%	0.0%	14.8%

[19]　防災対策（震災対応）について、市の取組として重要と思うものはどれですか。
（２つまで選択）

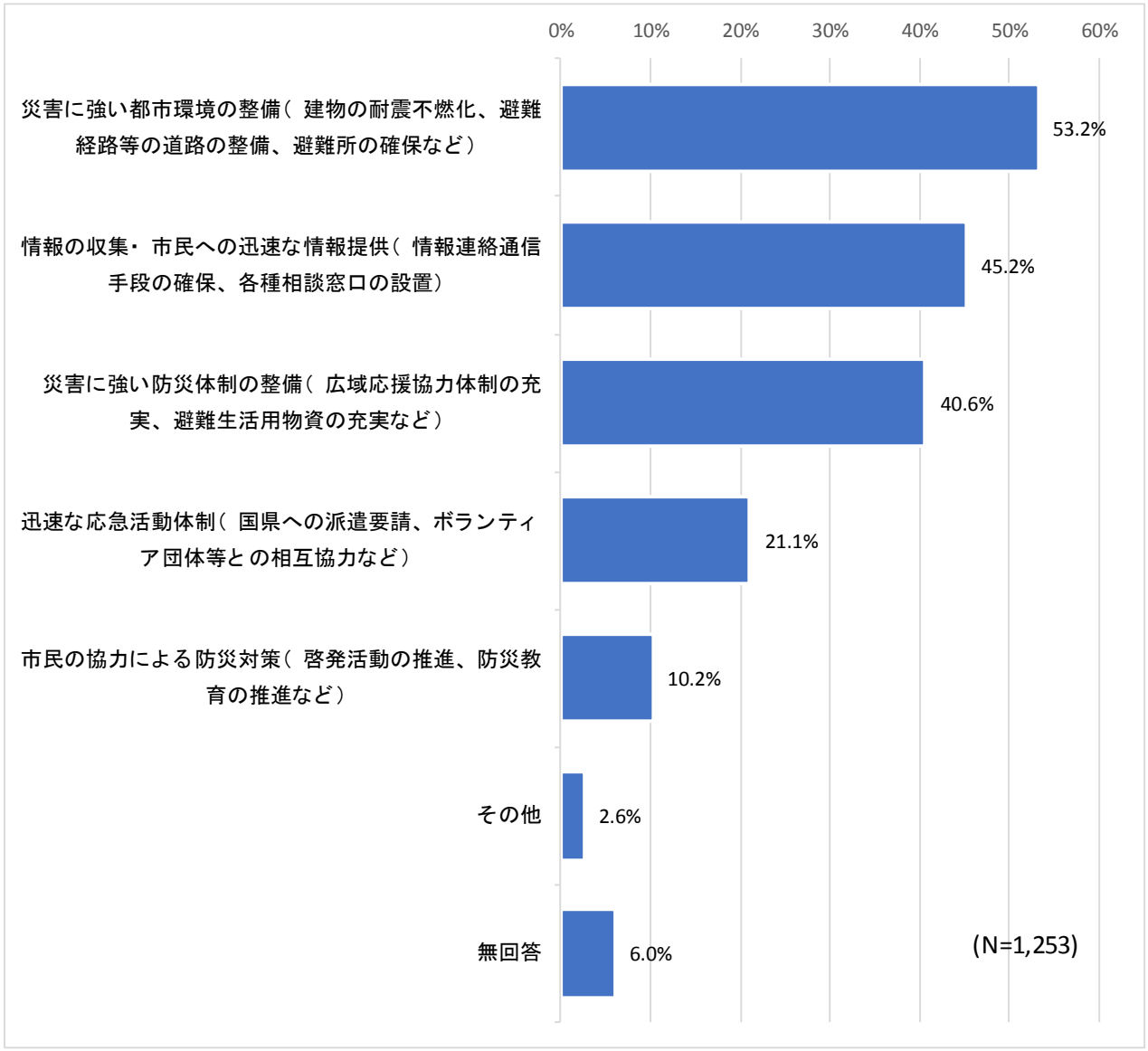
１　災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）
２　災害に強い防災体制の整備（広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）
３　市民の協力による防災対策（啓発活動の推進、防災教育の推進など）
４　迅速な応急活動体制（国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）
５　情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）
６　その他

＜全体＞　・「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」が 53.2%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」が最も多い(P70)
＜年代別＞　・65～69 歳で「情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）」、それ以外の年代では「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」が最も多い(P71)

全体

防災対策（震災対応）について、市の取組として重要と思うものはどれかについて、最も多い回答は「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」（53.2%）であり、次いで「情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	災害に強い都市環境の整備(建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など)	666
(2)	災害に強い防災体制の整備（広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）	509
(3)	市民の協力による防災対策（啓発活動の推進、防災教育の推進など）	128
(4)	迅速な応急活動体制（国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）	264
(5)	情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）	566
(6)	その他	32
	無回答	75
	合計(延べ回答数)	2,240


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
災害に強い都市環境の整備（ 建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）
53.2%
情報の収集・ 市民への迅速な情報提供（ 情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）
45.2%
災害に強い防災体制の整備（ 広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）
40.6%
迅速な応急活動体制（ 国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）
21.1%
市民の協力による防災対策（ 啓発活動の推進、防災教育の推進など）
10.2%
その他
2.6%
無回答
6.0%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）	災害に強い防災体制の整備（広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）	市民の協力による防災対策（啓発活動の推進、防災教育の推進など）
令和元年度	人数	1,253	666	509	128
	構成比		53.2%	40.6%	10.2%
平成28年度	人数	1,442	773	694	163
	構成比		53.6%	48.1%	11.3%
平成26年度	人数	564	302	259	44
	構成比		53.5%	45.9%	7.8%
平成23年度	人数	403	180	204	59
	構成比		44.7%	50.6%	14.6%

		迅速な応急活動体制（国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）	情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）	その他	無回答
令和元年度	人数	264	566	32	75
	構成比	21.1%	45.2%	2.6%	6.0%
平成28年度	人数	287	637	23	63
	構成比	19.9%	44.2%	1.6%	4.4%
平成26年度	人数	117	236	5	51
	構成比	20.7%	41.8%	0.9%	9.0%
平成23年度	人数	94	225	4	7
	構成比	23.3%	55.8%	1.0%	1.7%

年代別

65～69 歳で「情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）」、それ以外の年代では「災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）	災害に強い防災体制の整備（広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）	市民の協力による防災対策（啓発活動の推進、防災教育の推進など）
全体	人数	1,253	666	509	128
	構成比		53.2%	40.6%	10.2%
18～29歳	人数	81	47	27	8
	構成比		58.0%	33.3%	9.9%
30～39歳	人数	141	85	70	11
	構成比		60.3%	49.6%	7.8%
40～49歳	人数	179	104	68	15
	構成比		58.1%	38.0%	8.4%
50～59歳	人数	166	98	72	9
	構成比		59.0%	43.4%	5.4%
60～64歳	人数	104	56	42	3
	構成比		53.8%	40.4%	2.9%
65～69歳	人数	151	72	60	20
	構成比		47.7%	39.7%	13.2%
70歳以上	人数	404	190	161	58
	構成比		47.0%	39.9%	14.4%
無回答	人数	27	14	9	4
	構成比		51.9%	33.3%	14.8%

		迅速な応急活動体制（国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）	情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）	その他	無回答
全体	人数	264	566	32	75
	構成比	21.1%	45.2%	2.6%	6.0%
18～29歳	人数	21	31	3	5
	構成比	25.9%	38.3%	3.7%	6.2%
30～39歳	人数	27	54	2	7
	構成比	19.1%	38.3%	1.4%	5.0%
40～49歳	人数	42	90	3	5
	構成比	23.5%	50.3%	1.7%	2.8%
50～59歳	人数	28	70	6	7
	構成比	16.9%	42.2%	3.6%	4.2%
60～64歳	人数	17	53	3	8
	構成比	16.3%	51.0%	2.9%	7.7%
65～69歳	人数	34	82	2	8
	構成比	22.5%	54.3%	1.3%	5.3%
70歳以上	人数	91	179	12	30
	構成比	22.5%	44.3%	3.0%	7.4%
無回答	人数	4	7	1	5
	構成比	14.8%	25.9%	3.7%	18.5%

[20]　あなたは、教育の充実について何が必要だと思いますか。（３つまで選択）

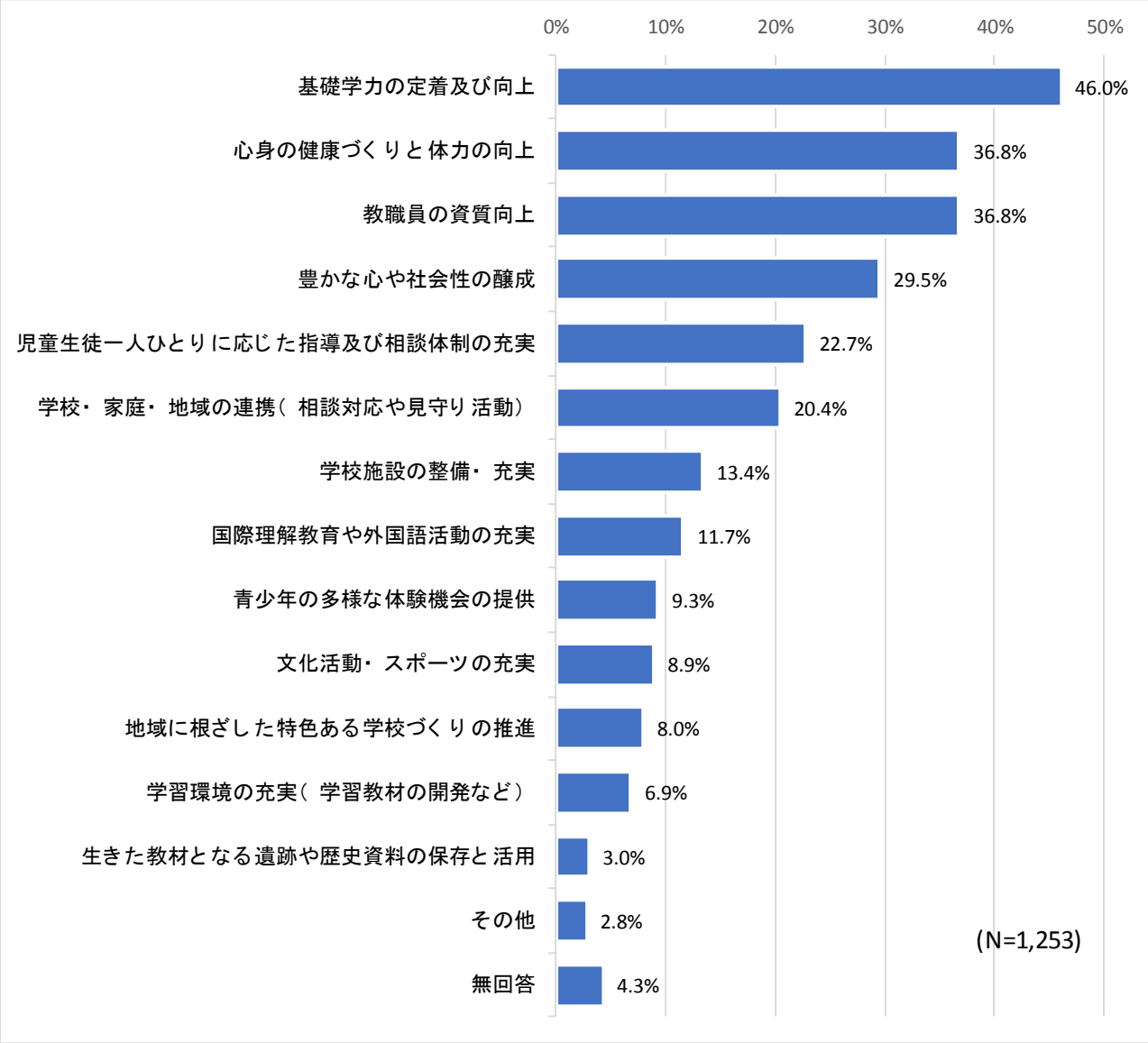
１　基礎学力の定着及び向上	２　豊かな心や社会性の醸成
３　心身の健康づくりと体力の向上	４　教職員の資質向上
５　学習環境の充実（学習教材の開発など）	６　地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
７　児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実	８　学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）
９　学校施設の整備・充実	10　青少年の多様な体験機会の提供
11　国際理解教育や外国語活動の充実	12　文化活動・スポーツの充実
13　生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用	14　その他

＜全体＞　・「基礎学力の定着及び向上」が 46.0%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「基礎学力の定着及び向上」が最も多い(P74)
＜年代別＞　・65～69 歳で「教職員の資質の向上」、それ以外の年代で「基礎学力の定着及び向上」が最も多い(P75)

全体

教育の充実について何が必要だと思うかについて、最も多い回答は「基礎学力の定着及び向上」（46.0%）であり、次いで「心身の健康づくりと体力の向上」、「教職員の資質向上」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	基礎学力の定着及び向上	577
(2)	豊かな心や社会性の醸成	370
(3)	心身の健康づくりと体力の向上	461
(4)	教職員の資質向上	461
(5)	学習環境の充実（学習教材の開発など）	86
(6)	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	100
(7)	児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実	285
(8)	学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）	256
(9)	学校施設の整備・充実	168
(10)	青少年の多様な体験機会の提供	117
(11)	国際理解教育や外国語活動の充実	146
(12)	文化活動・スポーツの充実	112
(13)	生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用	38
(14)	その他	35
	無回答	54
	合計(延べ回答数)	3,266


0%
10%
20%
30%
40%
50%
基礎学力の定着及び向上
46.0%
心身の健康づくりと体力の向上
36.8%
教職員の資質向上
36.8%
豊かな心や社会性の醸成
29.5%
児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実
22.7%
学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）
20.4%
学校施設の整備・充実
13.4%
国際理解教育や外国語活動の充実
11.7%
青少年の多様な体験機会の提供
9.3%
文化活動・スポーツの充実
8.9%
地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
8.0%
学習環境の充実（学習教材の開発など）
6.9%
生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用
3.0%
その他
2.8%
無回答
4.3%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成２８年度と同様に「基礎学力の定着及び向上」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	基礎学力の定着及び向上	豊かな心や社会性の醸成	心身の健康づくりと体力の向上	教職員の資質向上	学習環境の充実（学習教材の開発など）	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実
令和元年度	人数	1,253	577	370	461	461	86	100	285
	構成比		46.0%	29.5%	36.8%	36.8%	6.9%	8.0%	22.7%
平成28年度	人数	1,442	683	465	536	514	73	88	340
	構成比		47.4%	32.2%	37.2%	35.6%	5.1%	6.1%	23.6%
平成26年度	人数	563	227	180	152	177	24	42	148
	構成比		40.3%	32.0%	27.0%	31.4%	4.3%	7.5%	26.3%

		学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）	学校施設の整備・充実	青少年の多様な体験機会の提供	国際理解教育や外国語活動の充実	文化活動・スポーツの充実	生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用	その他	無回答
令和元年度	人数	256	168	117	146	112	38	35	54
	構成比	20.4%	13.4%	9.3%	11.7%	8.9%	3.0%	2.8%	4.3%
平成28年度	人数	298	189	146	155	148	53	44	72
	構成比	20.7%	13.1%	10.1%	10.7%	10.3%	3.7%	3.1%	5.0%
平成26年度	人数	161	82	66	53	73	33	24	37
	構成比	28.6%	14.6%	11.7%	9.4%	13.0%	5.9%	4.3%	6.6%

年代別

65～69 歳で「教職員の資質の向上」、それ以外の年代で「基礎学力の定着及び向上」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	基礎学力の定着及び向上	豊かな心や社会性の醸成	心身の健康づくりと体力の向上	教職員の資質向上	学習環境の充実（学習教材の開発など）	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実
全体	人数	1,253	577	370	461	461	86	100	285
	構成比		46.0%	29.5%	36.8%	36.8%	6.9%	8.0%	22.7%
18～29歳	人数	81	44	20	21	29	8	5	23
	構成比		54.3%	24.7%	25.9%	35.8%	9.9%	6.2%	28.4%
30～39歳	人数	141	65	48	62	49	12	9	40
	構成比		46.1%	34.0%	44.0%	34.8%	8.5%	6.4%	28.4%
40～49歳	人数	179	94	55	58	67	19	12	41
	構成比		52.5%	30.7%	32.4%	37.4%	10.6%	6.7%	22.9%
50～59歳	人数	166	82	46	56	62	13	13	35
	構成比		49.4%	27.7%	33.7%	37.3%	7.8%	7.8%	21.1%
60～64歳	人数	104	48	29	38	39	7	3	25
	構成比		46.2%	27.9%	36.5%	37.5%	6.7%	2.9%	24.0%
65～69歳	人数	151	62	41	60	66	10	17	41
	構成比		41.1%	27.2%	39.7%	43.7%	6.6%	11.3%	27.2%
70歳以上	人数	404	173	124	159	146	17	41	71
	構成比		42.8%	30.7%	39.4%	36.1%	4.2%	10.1%	17.6%
無回答	人数	27	9	7	7	3	0	0	9
	構成比		33.3%	25.9%	25.9%	11.1%	0.0%	0.0%	33.3%

		学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）	学校施設の整備・充実	青少年の多様な体験機会の提供	国際理解教育や外国語活動の充実	文化活動・スポーツの充実	生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用	その他	無回答
全体	人数	256	168	117	146	112	38	35	54
	構成比	20.4%	13.4%	9.3%	11.7%	8.9%	3.0%	2.8%	4.3%
18～29歳	人数	19	12	12	9	10	2	3	0
	構成比	23.5%	14.8%	14.8%	11.1%	12.3%	2.5%	3.7%	0.0%
30～39歳	人数	18	26	12	19	14	5	1	5
	構成比	12.8%	18.4%	8.5%	13.5%	9.9%	3.5%	0.7%	3.5%
40～49歳	人数	31	31	19	24	22	7	4	1
	構成比	17.3%	17.3%	10.6%	13.4%	12.3%	3.9%	2.2%	0.6%
50～59歳	人数	39	20	13	18	18	6	5	2
	構成比	23.5%	12.0%	7.8%	10.8%	10.8%	3.6%	3.0%	1.2%
60～64歳	人数	22	11	8	12	4	5	2	2
	構成比	21.2%	10.6%	7.7%	11.5%	3.8%	4.8%	1.9%	1.9%
65～69歳	人数	25	20	13	13	13	5	4	7
	構成比	16.6%	13.2%	8.6%	8.6%	8.6%	3.3%	2.6%	4.6%
70歳以上	人数	96	46	35	50	28	7	14	32
	構成比	23.8%	11.4%	8.7%	12.4%	6.9%	1.7%	3.5%	7.9%
無回答	人数	6	2	5	1	3	1	2	5
	構成比	22.2%	7.4%	18.5%	3.7%	11.1%	3.7%	7.4%	18.5%

[21]　春日部駅周辺は、人々が集(つど)い、にぎわいのあるまちだと思いますか。

１　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う　　３　どちらかといえばそう思わない

４　そう思わない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえばそう思わない」が 34.6%と最も多い
・「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 25.1%

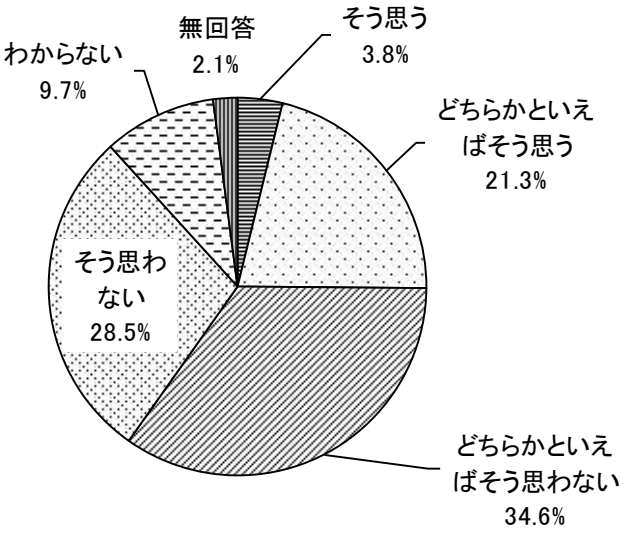
＜比較＞　・前回と比較すると「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計が 5.6 ポイント減少している (P77)

＜年代別＞　・18～29 歳で「どちらかといえばそう思う」、30～59 歳、65～69 歳で「どちらかといえばそう思わない」、60～64 歳、70 歳以上で「そう思わない」が最も多い (P77)

全体

春日部駅周辺は、人々が集(つど)い、にぎわいのあるまちだと思うかについて、最も多い回答は「どちらかといえばそう思わない」（34.6%）であり、次いで「そう思わない」となっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 25.1%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	そう思う	48
(2)	どちらかといえばそう思う	267
(3)	どちらかといえばそう思わない	434
(4)	そう思わない	357
(5)	わからない	121
	無回答	26
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「どちらかといえばそう思わない」が 34.6%となっており、平成 28 年度（32.2%）と比較し、2.4 ポイント増加しています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は、5.6 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	48	267	434	357	121	26
	構成比		3.8%	21.3%	34.6%	28.5%	9.7%	2.1%
平成28年度	人数	1,442	66	377	464	298	184	53
	構成比		4.6%	26.1%	32.2%	20.7%	12.8%	3.7%
平成26年度	人数	559	56	164	162	102	62	13
	構成比		10.0%	29.3%	29.0%	18.2%	11.1%	2.3%
平成23年度	人数	394	26	112	143	85	22	6
	構成比		6.6%	28.4%	36.3%	21.6%	5.6%	1.5%

年代別

18～29 歳で「どちらかといえばそう思う」、30～59 歳、65～69 歳で「どちらかといえばそう思わない」、60～64 歳、70 歳以上で「そう思わない」が最も多くなっています。年代が上がるにつれ、春日部駅周辺は、人々が集(つど)い、にぎわいのあるまちだと思わない傾向となっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	48	267	434	357	121	26
	構成比		3.8%	21.3%	34.6%	28.5%	9.7%	2.1%
18～29歳	人数	81	3	33	25	14	5	1
	構成比		3.7%	40.7%	30.9%	17.3%	6.2%	1.2%
30～39歳	人数	141	5	36	54	29	16	1
	構成比		3.5%	25.5%	38.3%	20.6%	11.3%	0.7%
40～49歳	人数	179	7	49	65	47	11	0
	構成比		3.9%	27.4%	36.3%	26.3%	6.1%	0.0%
50～59歳	人数	166	5	35	68	51	7	0
	構成比		3.0%	21.1%	41.0%	30.7%	4.2%	0.0%
60～64歳	人数	104	4	14	36	37	12	1
	構成比		3.8%	13.5%	34.6%	35.6%	11.5%	1.0%
65～69歳	人数	151	5	20	54	53	16	3
	構成比		3.3%	13.2%	35.8%	35.1%	10.6%	2.0%
70歳以上	人数	404	16	74	123	124	49	18
	構成比		4.0%	18.3%	30.4%	30.7%	12.1%	4.5%
無回答	人数	27	3	6	9	2	5	2
	構成比		11.1%	22.2%	33.3%	7.4%	18.5%	7.4%

[22]　あなたは、地域経済の活性化のために何が必要だと思いますか。（３つまで選択）

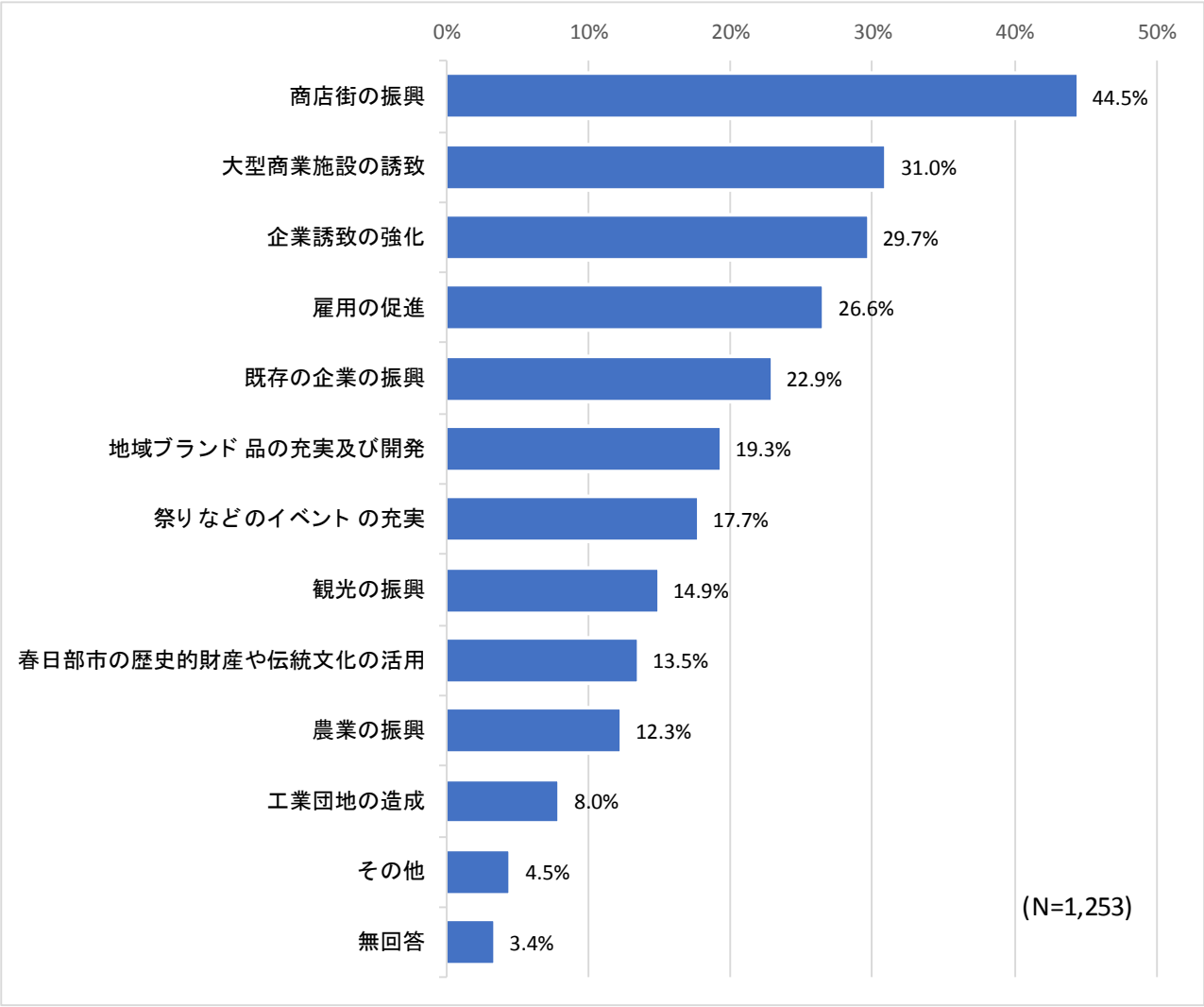
１　既存の企業の振興	２　工業団地の造成
３　企業誘致の強化	４　商店街の振興
５　大型商業施設の誘致	６　観光の振興
７　農業の振興	８　祭りなどのイベントの充実
９　地域ブランド品の充実及び開発	10　雇用の促進
11　春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用	12　その他

＜全体＞　・「商店街の振興」が 44.5%と最も多い
＜比較＞　・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「商店街の振興」が最も多い(P80)
＜年代別＞　・18～39 歳で「大型商業施設の誘致」、40 歳以上で「商店街の振興」が最も多い(P81)

全体

地域経済の活性化のために何が必要だと思うかについて、最も多い回答は「商店街の振興」（44.5%）であり、次いで「大型商業施設の誘致」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	既存の企業の振興	287
(2)	工業団地の造成	100
(3)	企業誘致の強化	372
(4)	商店街の振興	557
(5)	大型商業施設の誘致	388
(6)	観光の振興	187
(7)	農業の振興	154
(8)	祭りなどのイベントの充実	222
(9)	地域ブランド品の充実及び開発	242
(10)	雇用の促進	333
(11)	春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用	169
(12)	その他	57
	無回答	43
	合計（延べ回答数）	3,111


0%
10%
20%
30%
40%
50%
商店街の振興
44.5%
大型商業施設の誘致
31.0%
企業誘致の強化
29.7%
雇用の促進
26.6%
既存の企業の振興
22.9%
地域ブランド 品の充実及び開発
19.3%
祭り などのイベント の充実
17.7%
観光の振興
14.9%
春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用
13.5%
農業の振興
12.3%
工業団地の造成
8.0%
その他
4.5%
無回答
3.4%
(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成２８年度と同様に「商店街の振興」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	既存の企業の振興	工業団地の造成	企業誘致の強化	商店街の振興	大型商業施設の誘致	観光の振興
令和元年度	人数	1,253	287	100	372	557	388	187
	構成比		22.9%	8.0%	29.7%	44.5%	31.0%	14.9%
平成28年度	人数	1,442	322	106	404	676	397	210
	構成比		22.3%	7.4%	28.0%	46.9%	27.5%	14.6%
平成26年度	人数	559	98	39	146	256	104	77
	構成比		17.5%	7.0%	26.1%	45.8%	18.6%	13.8%

		農業の振興	祭りなどのイベントの充実	地域ブランド品の充実及び開発	雇用の促進	春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用	その他	無回答
令和元年度	人数	154	222	242	333	169	57	43
	構成比	12.3%	17.7%	19.3%	26.6%	13.5%	4.5%	3.4%
平成28年度	人数	157	274	311	378	211	53	70
	構成比	10.9%	19.0%	21.6%	26.2%	14.6%	3.7%	4.9%
平成26年度	人数	88	120	99	201	97	30	24
	構成比	15.7%	21.5%	17.7%	36.0%	17.4%	5.4%	4.3%

年代別

18～39 歳で「大型商業施設の誘致」、40 歳以上で「商店街の振興」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	既存の企業の振興	工業団地の造成	企業誘致の強化	商店街の振興	大型商業施設の誘致	観光の振興
全体	人数	1,253	287	100	372	557	388	187
	構成比		22.9%	8.0%	29.7%	44.5%	31.0%	14.9%
18～29歳	人数	81	28	2	18	27	32	16
	構成比		34.6%	2.5%	22.2%	33.3%	39.5%	19.8%
30～39歳	人数	141	33	6	30	49	52	29
	構成比		23.4%	4.3%	21.3%	34.8%	36.9%	20.6%
40～49歳	人数	179	38	13	48	73	55	31
	構成比		21.2%	7.3%	26.8%	40.8%	30.7%	17.3%
50～59歳	人数	166	45	16	53	64	54	19
	構成比		27.1%	9.6%	31.9%	38.6%	32.5%	11.4%
60～64歳	人数	104	18	10	35	51	31	16
	構成比		17.3%	9.6%	33.7%	49.0%	29.8%	15.4%
65～69歳	人数	151	29	21	52	76	45	21
	構成比		19.2%	13.9%	34.4%	50.3%	29.8%	13.9%
70歳以上	人数	404	92	30	133	209	115	51
	構成比		22.8%	7.4%	32.9%	51.7%	28.5%	12.6%
無回答	人数	27	4	2	3	8	4	4
	構成比		14.8%	7.4%	11.1%	29.6%	14.8%	14.8%

		農業の振興	祭りなどのイベントの充実	地域ブランド品の充実及び開発	雇用の促進	春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用	その他	無回答
全体	人数	154	222	242	333	169	57	43
	構成比	12.3%	17.7%	19.3%	26.6%	13.5%	4.5%	3.4%
18～29歳	人数	3	26	19	20	7	3	0
	構成比	3.7%	32.1%	23.5%	24.7%	8.6%	3.7%	0.0%
30～39歳	人数	17	43	27	50	17	6	3
	構成比	12.1%	30.5%	19.1%	35.5%	12.1%	4.3%	2.1%
40～49歳	人数	25	48	33	60	24	8	3
	構成比	14.0%	26.8%	18.4%	33.5%	13.4%	4.5%	1.7%
50～59歳	人数	8	33	34	45	18	8	2
	構成比	4.8%	19.9%	20.5%	27.1%	10.8%	4.8%	1.2%
60～64歳	人数	9	10	24	35	15	5	2
	構成比	8.7%	9.6%	23.1%	33.7%	14.4%	4.8%	1.9%
65～69歳	人数	21	21	30	34	24	5	6
	構成比	13.9%	13.9%	19.9%	22.5%	15.9%	3.3%	4.0%
70歳以上	人数	68	34	71	83	55	21	23
	構成比	16.8%	8.4%	17.6%	20.5%	13.6%	5.2%	5.7%
無回答	人数	3	7	4	6	9	1	4
	構成比	11.1%	25.9%	14.8%	22.2%	33.3%	3.7%	14.8%

[23]　春日部市では、市民と行政が協力し合うまちづくりが進められていると思いますか。

１　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う　　３　どちらかといえばそう思わない

４　そう思わない　　５　わからない

＜全体＞　・「どちらかといえばそう思わない」が 33.6%と最も多い
・「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 17.2%

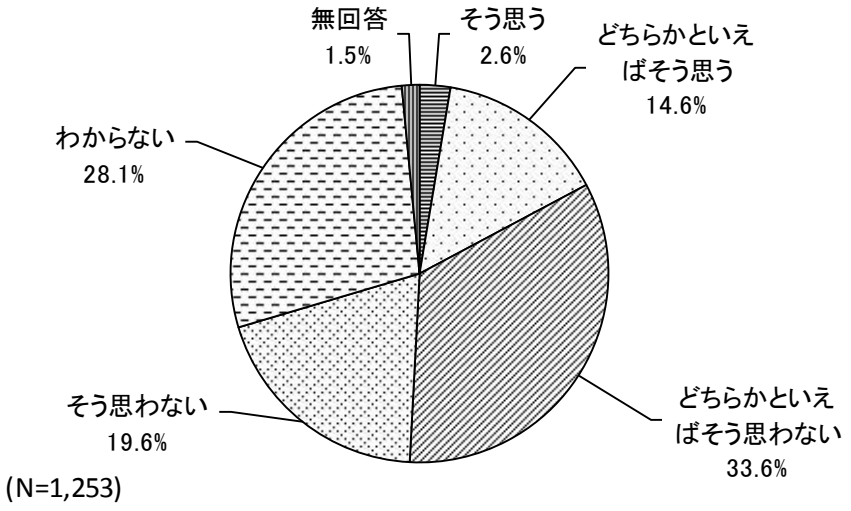
＜比較＞　・前回と比較すると「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計が 2.3 ポイント減少している（P83）

＜年代別＞　・18～39 歳で「わからない」、40 歳以上で「どちらかといえばそう思わない」が最も多い(P83)

全体

春日部市では、市民と行政が協力し合うまちづくりが進められていると思うかについて、最も多い回答は「どちらかといえばそう思わない」（33.6%）であり、次いで「わからない」となっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は 17.2%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	そう思う	33
(2)	どちらかといえばそう思う	183
(3)	どちらかといえばそう思わない	421
(4)	そう思わない	245
(5)	わからない	352
	無回答	19
	合計	1,253



比較

平成 28 年度までは「わからない」が最も多い回答でしたが、令和元年度は「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。「そう思う、どちらかといえばそう思う」の合計は、2.3 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
令和元年度	人数	1,253	33	183	421	245	352	19
	構成比		2.6%	14.6%	33.6%	19.6%	28.1%	1.5%
平成28年度	人数	1,442	34	246	366	218	532	46
	構成比		2.4%	17.1%	25.4%	15.1%	36.9%	3.2%
平成26年度	人数	559	13	82	139	105	207	13
	構成比		2.3%	14.7%	24.9%	18.8%	37.0%	2.3%
平成23年度	人数	394	14	70	104	50	136	20
	構成比		3.6%	17.8%	26.4%	12.7%	34.5%	5.1%

年代別

18～39 歳で「わからない」、40 歳以上で「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	人数	1,253	33	183	421	245	352	19
	構成比		2.6%	14.6%	33.6%	19.6%	28.1%	1.5%
18～29歳	人数	81	4	15	18	12	32	0
	構成比		4.9%	18.5%	22.2%	14.8%	39.5%	0.0%
30～39歳	人数	141	1	16	35	31	57	1
	構成比		0.7%	11.3%	24.8%	22.0%	40.4%	0.7%
40～49歳	人数	179	4	24	61	32	57	1
	構成比		2.2%	13.4%	34.1%	17.9%	31.8%	0.6%
50～59歳	人数	166	4	23	65	34	40	0
	構成比		2.4%	13.9%	39.2%	20.5%	24.1%	0.0%
60～64歳	人数	104	1	11	46	20	25	1
	構成比		1.0%	10.6%	44.2%	19.2%	24.0%	1.0%
65～69歳	人数	151	2	18	59	34	35	3
	構成比		1.3%	11.9%	39.1%	22.5%	23.2%	2.0%
70歳以上	人数	404	14	70	128	80	103	9
	構成比		3.5%	17.3%	31.7%	19.8%	25.5%	2.2%
無回答	人数	27	3	6	9	2	3	4
	構成比		11.1%	22.2%	33.3%	7.4%	11.1%	14.8%

３　満足度と重要度

[24]　市で行っている取組に対して、あなたが思う満足度と、重要度についておたずねします。
それぞれにつき、✓をつけてください。

子育て・教育の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
仕事と子育ての両立支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
「生きる力」を育む学校づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
一人ひとりを大切にした教育の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
充実した学校環境づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
青少年教育の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
青少年健全育成事業の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

福祉・保健・医療の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
高齢者の生きがいづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
高齢者の生活支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
介護を受けないための予防の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
介護サービスの充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
障がい者（児）の自立と生活支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
障がい者（児）の社会参加の促進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域で支える福祉の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生活保護と自立の支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生涯にわたる健康づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
病気の予防と早期対策の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
適正な健康保険事業の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域医療提供体制の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
市立医療センターの基幹機能の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

市民参加・文化・スポーツの取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
市民参加と協働の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
コミュニティ活動の活性化	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
国際交流の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
人権を尊重するまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
男女共同参画の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
社会教育の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生涯学習の振興	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
文化・芸術の創造と振興	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
スポーツ・レクリエーション活動の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

環境・防災・生活の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
環境にやさしい持続可能な取組の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
ごみ減量・リサイクルの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
災害に強いまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
消防・救急・救助体制の充実・強化	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域の防災力の確立	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
犯罪抑止のまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
交通安全対策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安全・安心で豊かな消費生活の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

観光・産業・経済の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
多様な働き方への支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
新たな地域産業の創出	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
身近で楽しめる商業環境の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
農業が継続的に行われる環境整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
魅力ある農産物の生産と消費拡大	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

都市基盤の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
世代がつながる居住環境の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
円滑に移動できる幹線道路の整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安心・安全に通行できる生活道路の整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
親しみのある公園の形成と緑化の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
総合的な治水対策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安全で安定した水の供給	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
環境と暮らしを支える公共下水道の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

行財政の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
戦略的・計画的な行政運営の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
ＩCT の活用による情報化施策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
シティセールスの推進と広報の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安定した財政運営	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
窓口サービスの向上	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
市民ニーズの的確な把握	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
職員の育成と効果的な組織運営	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

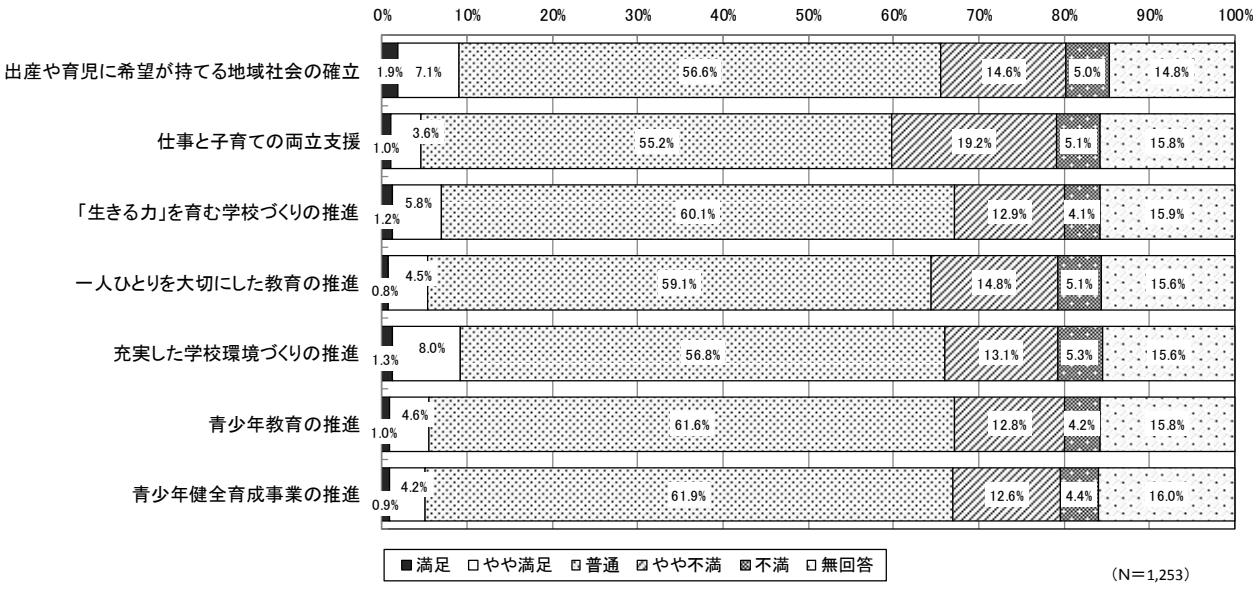
満足度

＜全体＞	・満足度平均スコアが最も高いのは、「安全で安定した水の供給」となっており、次いで「ごみ減量・資源化の推進」、「環境と暮らしを支える公共下水道の充実」となっている(P94) ・スコアが最も低いのは、「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」となっており、次いで「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」、「魅力とにぎわいのある中心市街地の創出」となっている(P94)
＜年代別＞	・70 歳以上で「ごみ減量・リサイクルの推進」、その他の年代では「安全で安定した水の供給」が最も高い(P97・98)

全体

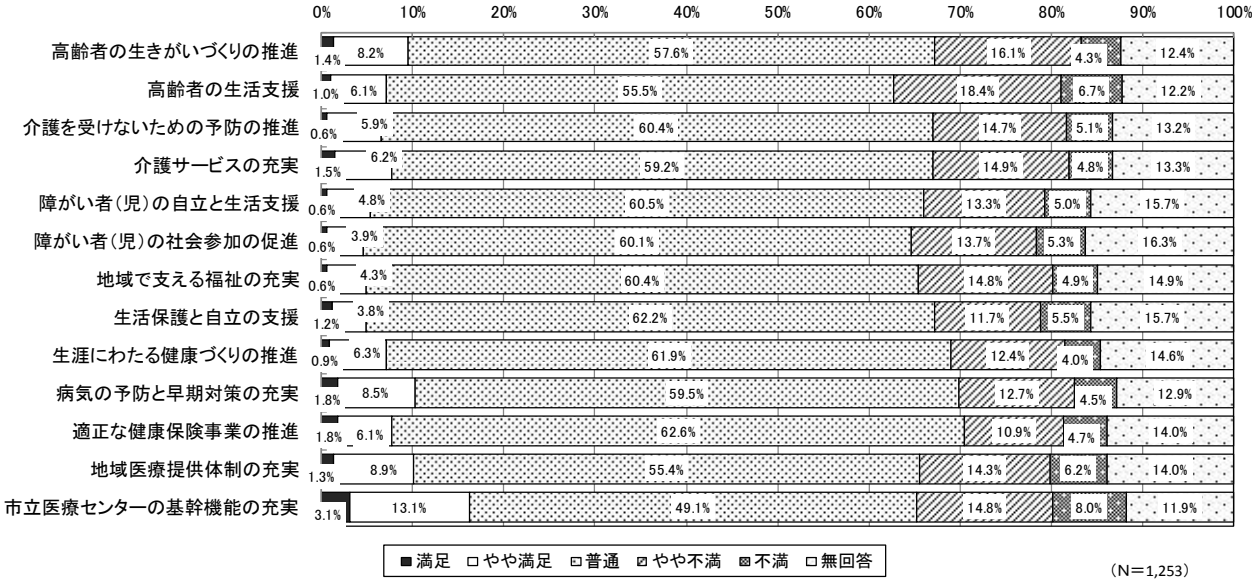
〈子育て・教育〉

「子育て・教育」分野において、「満足」が最も多いのは「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは「充実した学校環境づくりの推進」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「仕事と子育ての両立支援」となっています。



〈福祉・保健・医療〉

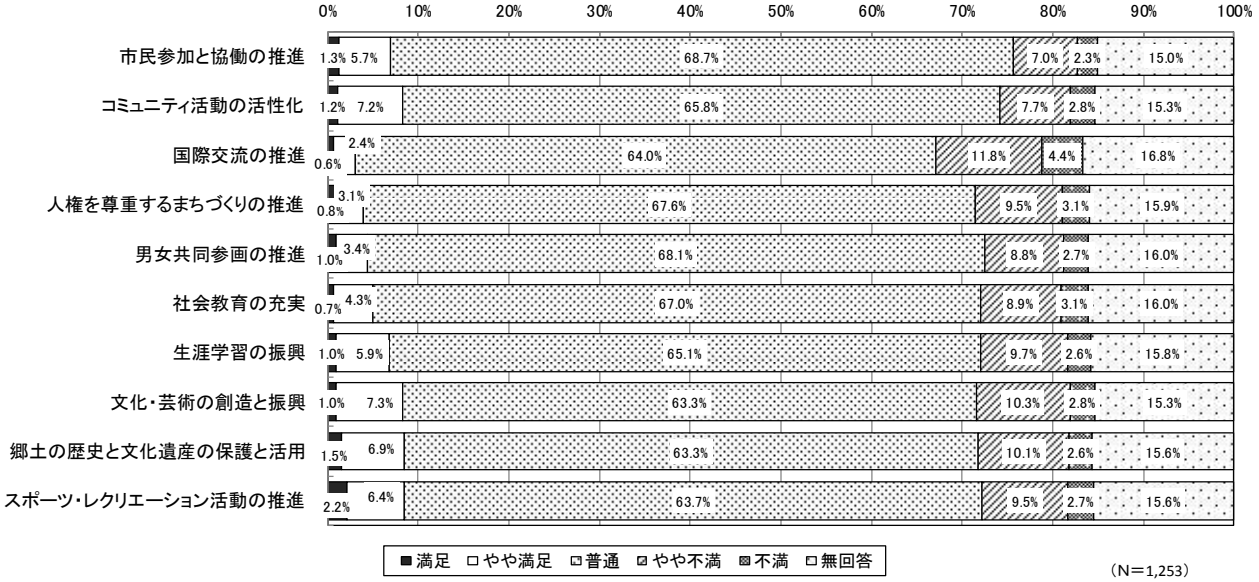
「福祉・保健・医療」分野において、「満足」が最も多いのは「市立医療センターの基幹機能の充実」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは同じく「市立医療センターの基幹機能の充実」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「高齢者の生活支援」となっています。



（N=1,253）

〈市民参加・文化・スポーツ〉

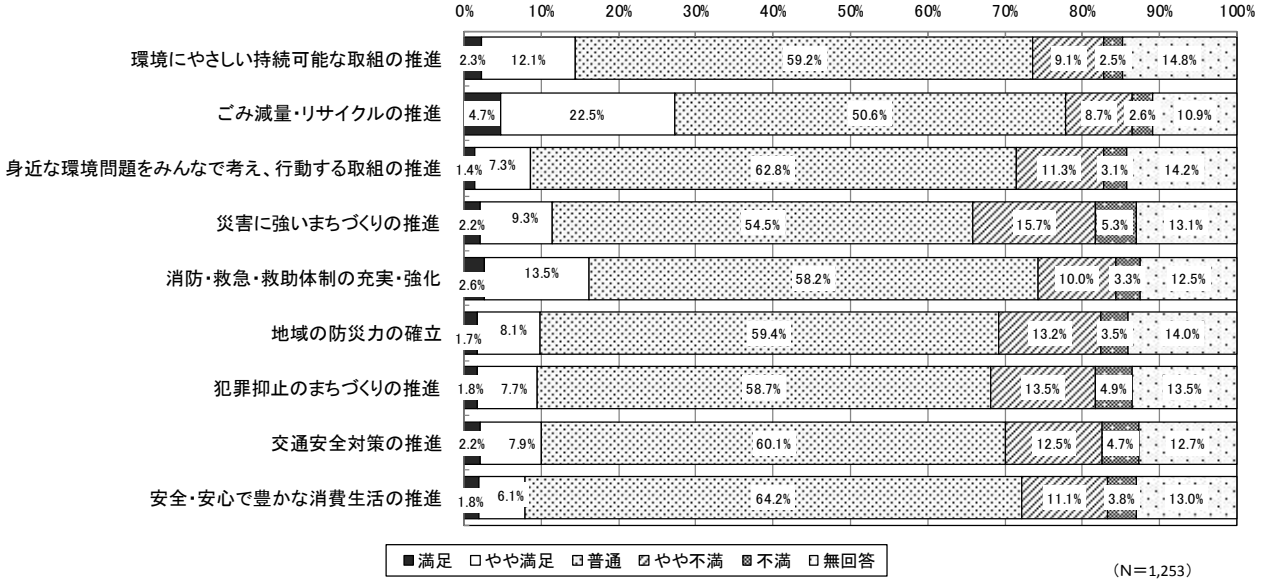
「市民参加・文化・スポーツ」分野において、「満足」が最も多いのは「スポーツ・レクリエーション活動の推進」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは同じく「スポーツ・レクリエーション活動の推進」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「国際交流の推進」となっています。



（N=1,253）

〈環境・防災・生活〉

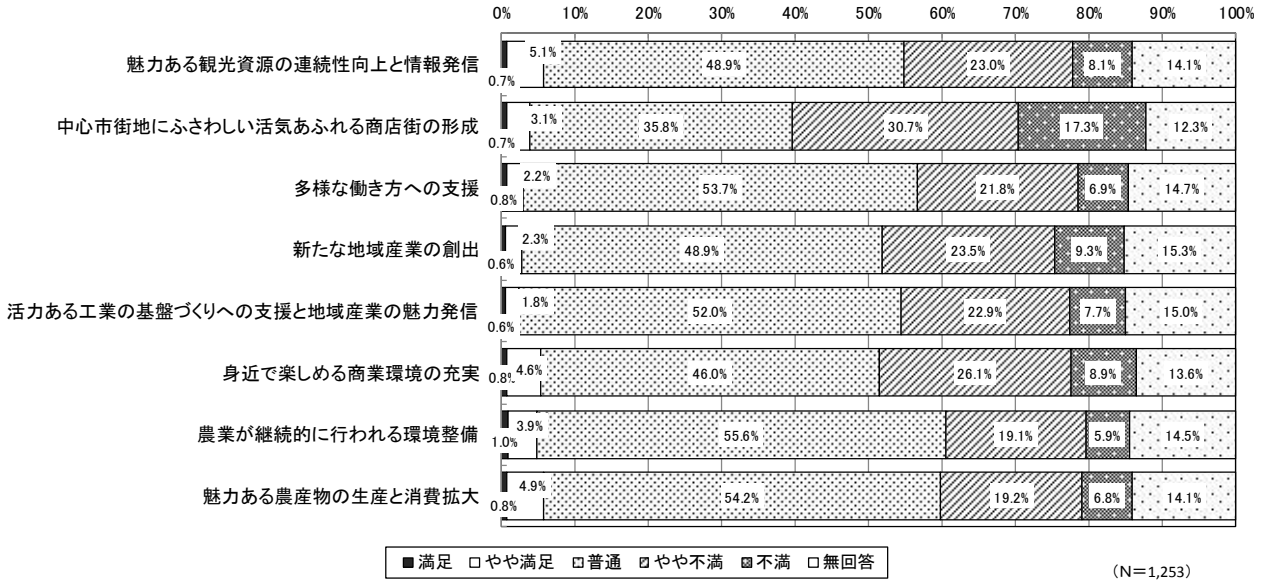
「環境・防災・生活」分野において、「満足」が最も多いのは「ごみ減量・リサイクルの推進」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは同じく「ごみ減量・リサイクルの推進」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「災害に強いまちづくりの推進」となっています。



（N＝1,253）

〈観光・産業・経済〉

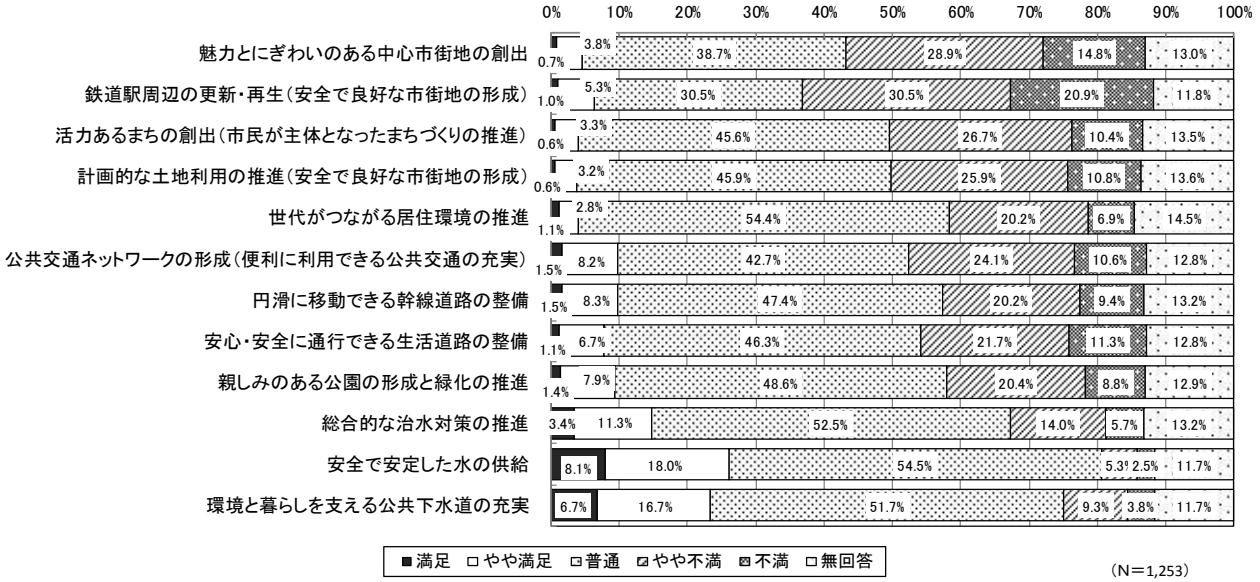
「観光・産業・経済」分野において、「満足」が最も多いのは「農業が継続的に行われる環境整備」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは「魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」となっています。



（N＝1,253）

〈都市基盤〉

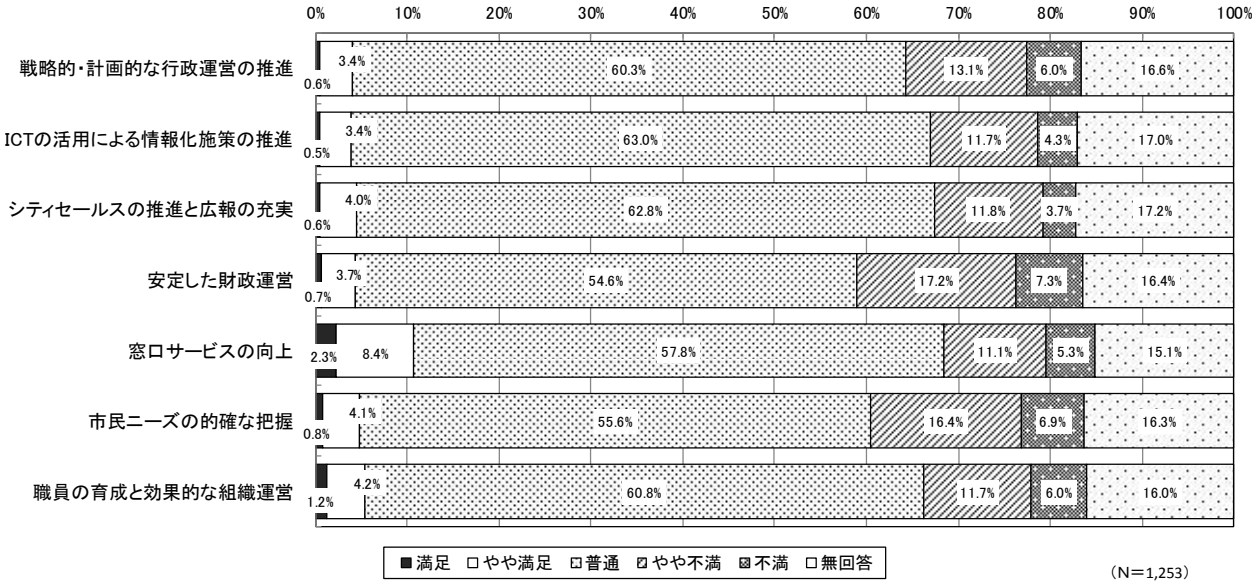
「都市基盤」分野において、「満足」が最も多いのは「安全で安定した水の供給」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは同じく「安全で安定した水の供給」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」となっています。



（N＝1,253）

〈行財政〉

「行財政」分野において、「満足」が最も多いのは「窓口サービスの向上」となっています。また、「満足、やや満足」の合計が最も多いのは同じく「窓口サービスの向上」であり、「やや不満、不満」の合計が最も多いのは「安定した財政運営」となっています。

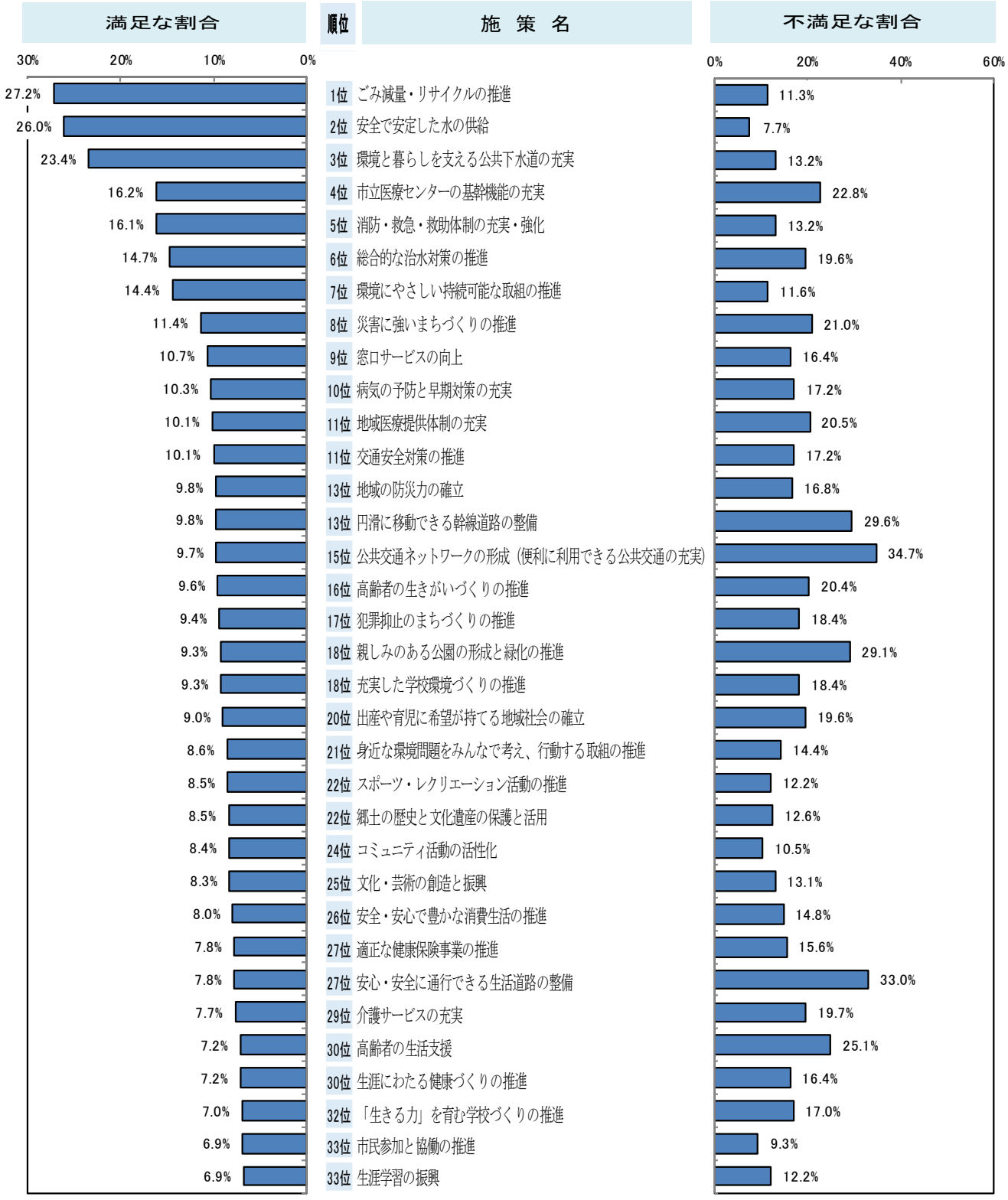


（N＝1,253）

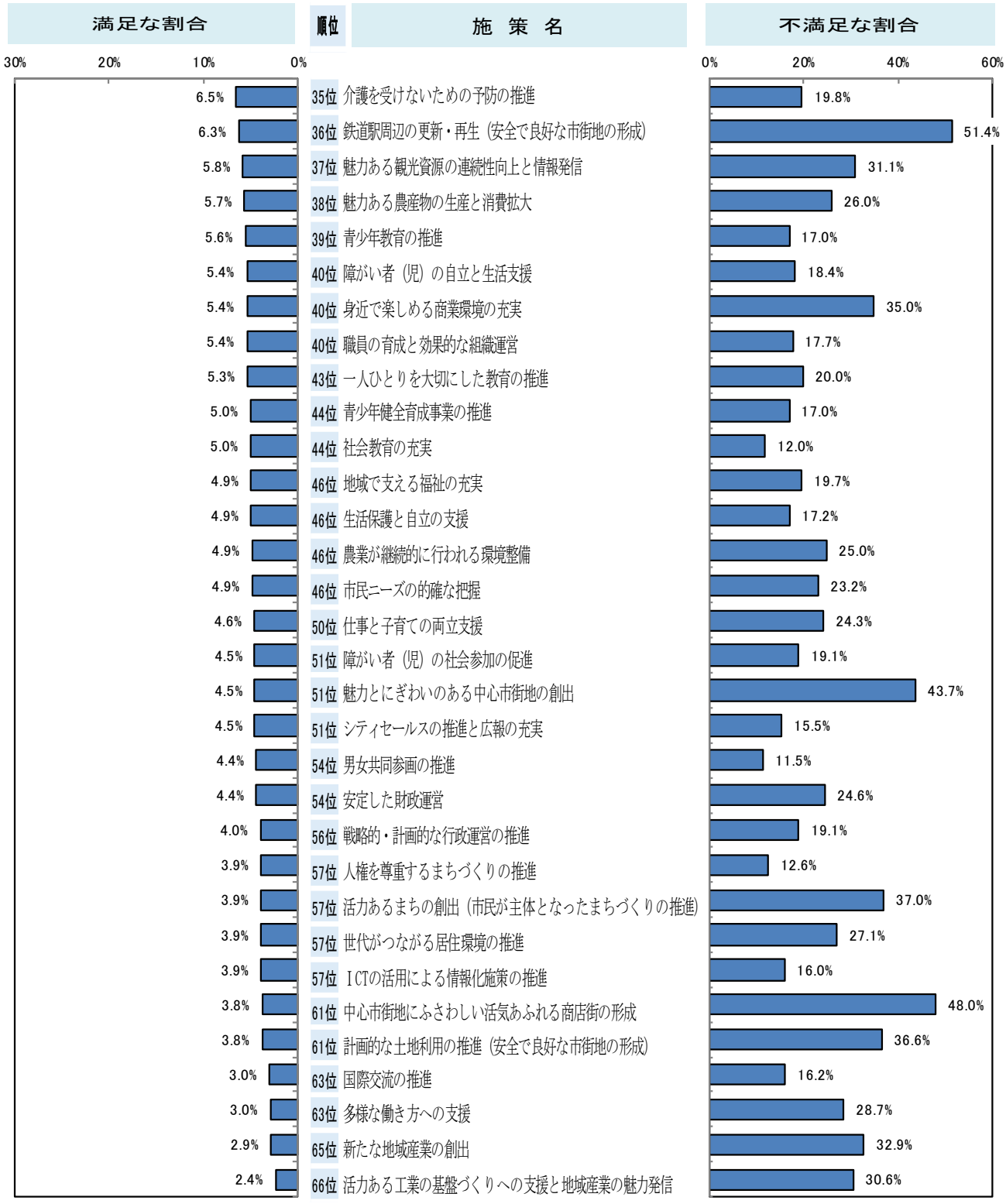
《満足度・不満足度》

「満足」と「やや満足」を合わせた《満足度》をみると、「ごみ減量・リサイクルの推進」が 27.2%と最も多く、次いで「安全で安定した水の供給」、「環境と暮らしを支える公共下水道の充実」となっています。

「不満」と「やや不満」を合わせた《不満足度》をみると、「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」が 51.4%と最も多く、次いで「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」、「魅力とにぎわいのある中心市街地の創出」となっています。



（続き）


満足な割合
順位
施　策　名
不満足な割合
30%
20%
10%
0%
0%
20%
40%
60%
6.5% 35位 介護を受けないための予防の推進 19.8%
6.3% 36位 鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 51.4%
5.8% 37位 魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信 31.1%
5.7% 38位 魅力ある農産物の生産と消費拡大 26.0%
5.6% 39位 青少年教育の推進 17.0%
5.4% 40位 障がい者（児）の自立と生活支援 18.4%
5.4% 40位 身近で楽しめる商業環境の充実 35.0%
5.4% 40位 職員の育成と効果的な組織運営 17.7%
5.3% 43位 一人ひとりを大切にした教育の推進 20.0%
5.0% 44位 青少年健全育成事業の推進 17.0%
5.0% 44位 社会教育の充実 12.0%
4.9% 46位 地域で支える福祉の充実 19.7%
4.9% 46位 生活保護と自立の支援 17.2%
4.9% 46位 農業が継続的に行われる環境整備 25.0%
4.9% 46位 市民ニーズの的確な把握 23.2%
4.6% 50位 仕事と子育ての両立支援 24.3%
4.5% 51位 障がい者（児）の社会参加の促進 19.1%
4.5% 51位 魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 43.7%
4.5% 51位 シティセールスの推進と広報の充実 15.5%
4.4% 54位 男女共同参画の推進 11.5%
4.4% 54位 安定した財政運営 24.6%
4.0% 56位 戦略的・計画的な行政運営の推進 19.1%
3.9% 57位 人権を尊重するまちづくりの推進 12.6%
3.9% 57位 活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 37.0%
3.9% 57位 世代がつながる居住環境の推進 27.1%
3.9% 57位 ＩＣＴの活用による情報化施策の推進 16.0%
3.8% 61位 中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 48.0%
3.8% 61位 計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 36.6%
3.0% 63位 国際交流の推進 16.2%
3.0% 63位 多様な働き方への支援 28.7%
2.9% 65位 新たな地域産業の創出 32.9%
2.4% 66位 活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信 30.6%

《満足度平均スコア》

※満足度平均スコア＝｛「満足」×５＋「やや満足」×４＋「普通」×３
＋「やや不満」×２＋「不満」×１｝÷（回答者数－無回答）
注）順位は小数点第４位以下の数値で判断しています

満足度平均スコアが最も高い評価項目は、「安全で安定した水の供給」となっており、次いで「ごみ減量・リサイクルの推進」、「環境と暮らしを支える公共下水道の充実」となっています。

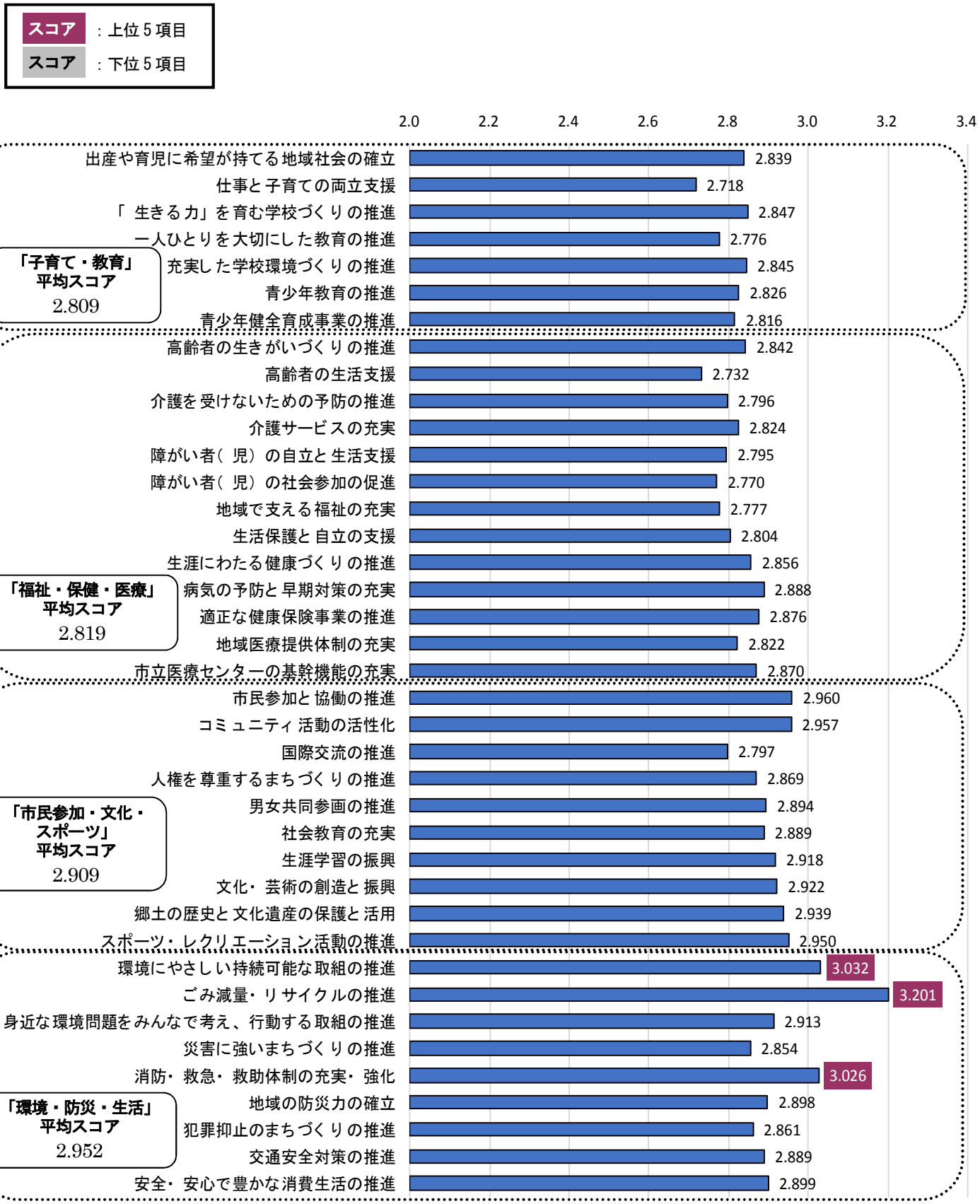
一方、満足度平均スコアが最も低い評価項目は、「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」となっており、次いで「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」、「魅力とにぎわいのある中心市街地の創出」となっています。

順位	評価項目	スコア
1	安全で安定した水の供給	3.270
2	ごみ減量・リサイクルの推進	3.201
3	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.148
4	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.032
5	消防・救急・救助体制の充実・強化	3.026
6	市民参加と協働の推進	2.960
7	コミュニティ活動の活性化	2.957
8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.950
9	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	2.939
10	文化・芸術の創造と振興	2.922
11	生涯学習の振興	2.918
12	総合的な治水対策の推進	2.917
13	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	2.913
14	安全・安心で豊かな消費生活の推進	2.899
15	地域の防災力の確立	2.898
16	窓口サービスの向上	2.897
17	男女共同参画の推進	2.894
18	交通安全対策の推進	2.889
19	社会教育の充実	2.889
20	病気の予防と早期対策の充実	2.888
21	適正な健康保険事業の推進	2.876
22	市立医療センターの基幹機能の充実	2.870
23	人権を尊重するまちづくりの推進	2.869
24	犯罪抑止のまちづくりの推進	2.861
25	生涯にわたる健康づくりの推進	2.856
26	災害に強いまちづくりの推進	2.854
27	「生きる力」を育む学校づくりの推進	2.847
28	充実した学校環境づくりの推進	2.845
29	高齢者の生きがいづくりの推進	2.842
30	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	2.839
31	シティセールスの推進と広報の充実	2.830
32	青少年教育の推進	2.826
33	介護サービスの充実	2.824

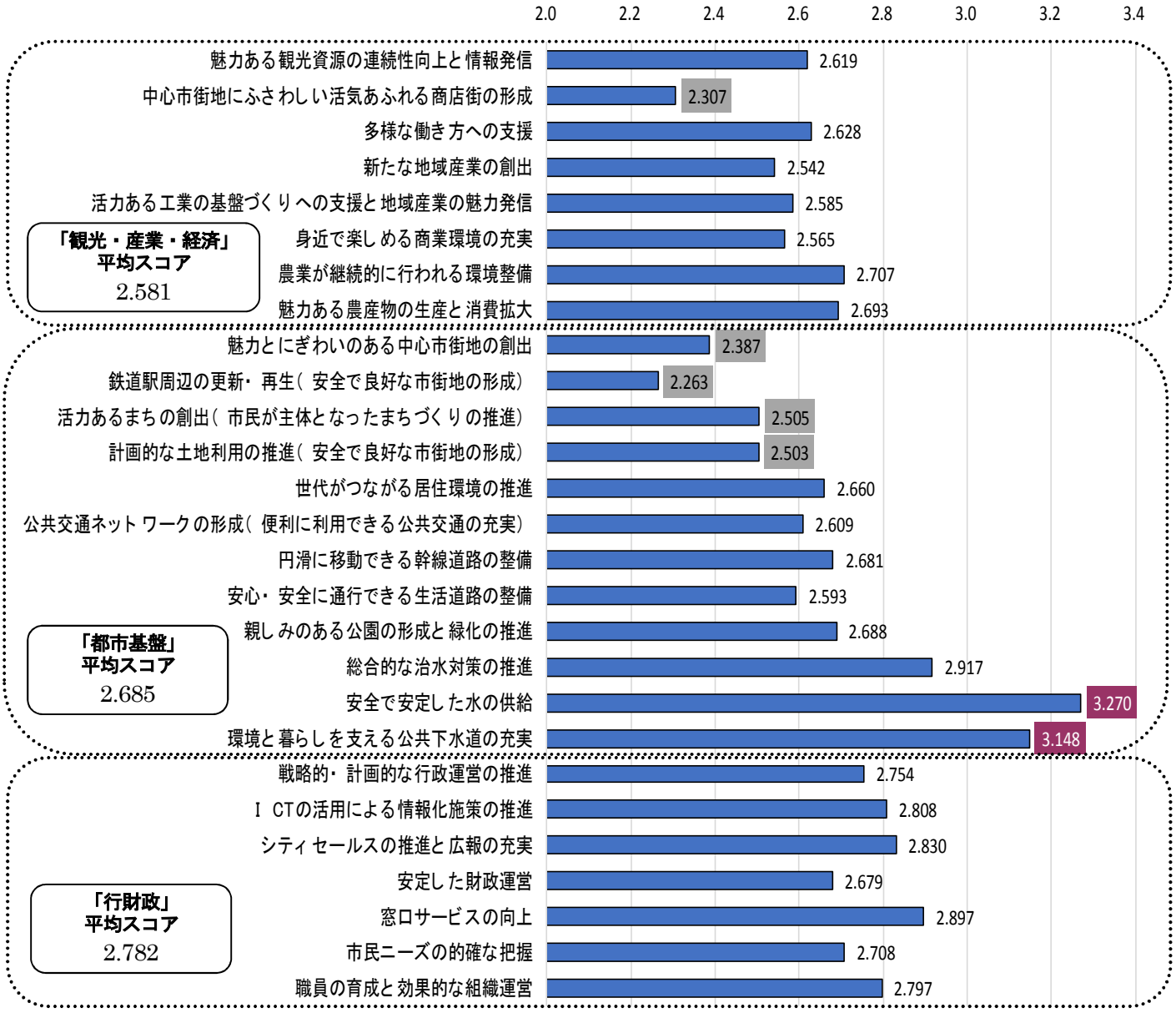
順位	評価項目	スコア
34	地域医療提供体制の充実	2.822
35	青少年健全育成事業の推進	2.816
36	ＩCTの活用による情報化施策の推進	2.808
37	生活保護と自立の支援	2.804
38	国際交流の推進	2.797
39	職員の育成と効果的な組織運営	2.797
40	介護を受けないための予防の推進	2.796
41	障がい者（児）の自立と生活支援	2.795
42	地域で支える福祉の充実	2.777
43	一人ひとりを大切にした教育の推進	2.776
44	障がい者（児）の社会参加の促進	2.770
45	戦略的・計画的な行政運営の推進	2.754
46	高齢者の生活支援	2.732
47	仕事と子育ての両立支援	2.718
48	市民ニーズの的確な把握	2.708
49	農業が継続的に行われる環境整備	2.707
50	魅力ある農産物の生産と消費拡大	2.693
51	親しみのある公園の形成と緑化の推進	2.688
52	円滑に移動できる幹線道路の整備	2.681
53	安定した財政運営	2.679
54	世代がつながる居住環境の推進	2.660
55	多様な働き方への支援	2.628
56	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	2.619
57	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	2.609
58	安心・安全に通行できる生活道路の整備	2.593
59	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	2.585
60	身近で楽しめる商業環境の充実	2.565
61	新たな地域産業の創出	2.542
62	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	2.505
63	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	2.503
64	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	2.387
65	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	2.307
66	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	2.263

＜分野別満足度平均スコア＞

分野別に満足度平均スコアを見ると、スコアの最も高い分野は「環境・防災・生活」であり、次いで「市民参加・文化・スポーツ」となっています。一方、スコアの最も低い分野は「観光・産業・経済」となっています。



スコア　：上位５項目
スコア　：下位５項目



＜年代別満足度平均スコア＞

年代別に満足度平均スコアをみると、スコアの最も高い項目は、70 歳以上で「ごみ減量・リサイクルの推進」、その他の年代では「安全で安定した水の供給」となっています。

年代別で最も差がある項目は、「計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）」で、評価の高い 18～29 歳と、厳しい評価となっている 65～69 歳の間に大きな差が生じています。

スコア　：上位５項目
スコア　：下位５項目

	評価項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
子育て・教育	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	2.937	2.881	2.836	2.764	2.777	2.771	2.862
	仕事と子育ての両立支援	2.810	2.644	2.709	2.650	2.753	2.664	2.768
	「生きる力」を育む学校づくりの推進	3.026	2.889	2.837	2.796	2.796	2.781	2.859
	一人ひとりを大切にした教育の推進	2.861	2.837	2.744	2.677	2.742	2.711	2.836
	充実した学校環境づくりの推進	2.924	2.822	2.855	2.688	2.871	2.797	2.921
	青少年教育の推進	2.962	2.889	2.854	2.771	2.796	2.780	2.806
	青少年健全育成事業の推進	2.937	2.889	2.848	2.783	2.753	2.764	2.789
福祉・保健・医療	高齢者の生きがいづくりの推進	3.117	2.869	2.860	2.794	2.763	2.739	2.840
	高齢者の生活支援	3.065	2.802	2.754	2.775	2.695	2.576	2.647
	介護を受けないための予防の推進	3.026	2.885	2.835	2.763	2.766	2.639	2.769
	介護サービスの充実	3.091	2.870	2.824	2.818	2.839	2.687	2.786
	障がい者（児）の自立と生活支援	2.922	2.817	2.840	2.730	2.859	2.754	2.757
	障がい者（児）の社会参加の促進	2.935	2.779	2.828	2.686	2.822	2.738	2.728
	地域で支える福祉の充実	2.870	2.862	2.815	2.742	2.796	2.672	2.746
	生活保護と自立の支援	3.000	2.809	2.812	2.763	2.837	2.740	2.787
	生涯にわたる健康づくりの推進	2.974	2.899	2.876	2.831	2.774	2.789	2.870
	病気の予防と早期対策の充実	2.948	2.833	2.929	2.781	2.777	2.841	2.981
	適正な健康保険事業の推進	3.065	2.884	2.906	2.816	2.840	2.740	2.911
	地域医療提供体制の充実	3.026	2.894	2.817	2.736	2.705	2.721	2.868
	市立医療センターの基幹機能の充実	3.247	2.870	2.829	2.723	2.747	2.727	2.972
市民参加・文化・スポーツ	市民参加と協働の推進	3.026	2.939	2.970	2.893	2.913	2.869	3.034
	コミュニティ活動の活性化	3.026	2.970	2.923	2.912	2.880	2.952	2.997
	国際交流の推進	2.934	2.817	2.815	2.811	2.772	2.758	2.751
	人権を尊重するまちづくりの推進	3.039	2.878	2.875	2.880	2.870	2.835	2.827
	男女共同参画の推進	3.078	2.878	2.923	2.881	2.880	2.805	2.887
	社会教育の充実	3.091	2.811	2.899	2.881	2.902	2.802	2.905
	生涯学習の振興	3.065	2.894	2.917	2.862	2.870	2.865	2.962
	文化・芸術の創造と振興	3.091	2.917	2.940	2.906	2.828	2.827	2.938
	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	3.130	2.916	2.935	2.918	2.924	2.891	2.931
	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.104	2.916	2.946	2.873	2.935	2.938	2.972
環境・防災・生活	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.154	3.031	2.953	2.957	3.063	2.922	3.120
	ごみ減量・リサイクルの推進	3.218	3.030	3.070	3.105	3.156	3.127	3.412
	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	3.077	2.908	2.881	2.888	2.947	2.785	2.943
	災害に強いまちづくりの推進	3.026	2.818	2.802	2.800	2.779	2.817	2.912
	消防・救急・救助体制の充実・強化	3.013	2.894	2.924	2.919	3.000	3.008	3.196
	地域の防災力の確立	2.949	2.818	2.815	2.870	2.882	2.840	3.003
	犯罪抑止のまちづくりの推進	3.039	2.773	2.727	2.776	2.819	2.833	2.987
	交通安全対策の推進	3.000	2.841	2.749	2.975	2.787	2.827	3.016
	安全・安心で豊かな消費生活の推進	3.038	2.841	2.831	2.876	2.883	2.855	2.948

	評価項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
観光・産業・経済	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	2.769	2.557	2.690	2.656	2.552	2.500	2.609
	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	2.641	2.298	2.354	2.292	2.295	2.144	2.252
	多様な働き方への支援	2.821	2.576	2.618	2.588	2.684	2.519	2.640
	新たな地域産業の創出	2.756	2.515	2.587	2.513	2.558	2.398	2.525
	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	2.833	2.595	2.647	2.550	2.634	2.484	2.502
	身近で楽しめる商業環境の充実	2.718	2.568	2.580	2.522	2.619	2.457	2.539
	農業が継続的に行われる環境整備	2.846	2.652	2.762	2.669	2.798	2.672	2.653
	魅力ある農産物の生産と消費拡大	2.769	2.614	2.728	2.669	2.760	2.669	2.677
都市基盤	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	2.603	2.447	2.374	2.253	2.375	2.220	2.427
	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	2.577	2.167	2.289	2.100	2.186	2.149	2.332
	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	2.692	2.523	2.561	2.415	2.546	2.316	2.508
	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	2.846	2.571	2.593	2.352	2.531	2.321	2.462
	世代がつながる居住環境の推進	2.821	2.702	2.708	2.585	2.705	2.542	2.634
	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	2.859	2.583	2.630	2.472	2.577	2.549	2.634
	円滑に移動できる幹線道路の整備	3.000	2.504	2.642	2.528	2.802	2.654	2.739
	安心・安全に通行できる生活道路の整備	2.885	2.451	2.586	2.453	2.701	2.560	2.625
	親しみのある公園の形成と緑化の推進	2.923	2.602	2.728	2.604	2.784	2.567	2.696
	総合的な治水対策の推進	3.130	2.962	2.844	2.849	2.876	2.832	2.974
	安全で安定した水の供給	3.551	3.235	3.230	3.145	3.196	3.184	3.365
	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.410	3.121	3.149	3.032	2.990	3.051	3.247
行財政	戦略的・計画的な行政運営の推進	2.882	2.786	2.738	2.766	2.813	2.619	2.745
	ICTの活用による情報化施策の推進	2.896	2.809	2.786	2.829	2.837	2.694	2.824
	シティセールスの推進と広報の充実	2.883	2.840	2.863	2.804	2.802	2.758	2.845
	安定した財政運営	2.792	2.692	2.732	2.631	2.703	2.532	2.692
	窓口サービスの向上	2.948	2.832	2.840	2.772	2.900	2.852	3.030
	市民ニーズの的確な把握	2.711	2.646	2.673	2.614	2.747	2.693	2.798
	職員の育成と効果的な組織運営	2.857	2.731	2.839	2.728	2.813	2.675	2.872
単純平均		2.958	2.779	2.792	2.734	2.782	2.709	2.820

年代別で評価に差が見られる項目

順位	評価項目	最大値－最小値
1	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	0.525
2	市立医療センターの基幹機能の充実	0.523
3	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	0.497
4	円滑に移動できる幹線道路の整備	0.496
5	高齢者の生活支援	0.489
6	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	0.477
7	安心・安全に通行できる生活道路の整備	0.433
8	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	0.421
9	安全で安定した水の供給	0.407
10	介護サービスの充実	0.404

年代別ランキング

＜上位５位＞

順位	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
1位	安全で安定した水の供給 3.270	安全で安定した水の供給 3.551	安全で安定した水の供給 3.235	安全で安定した水の供給 3.230	安全で安定した水の供給 3.145	安全で安定した水の供給 3.196	安全で安定した水の供給 3.184	ごみ減量・リサイクルの推進 3.412
2位	ごみ減量・リサイクルの推進 3.201	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.410	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.121	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.149	ごみ減量・リサイクルの推進 3.105	ごみ減量・リサイクルの推進 3.156	ごみ減量・リサイクルの推進 3.127	安全で安定した水の供給 3.365
3位	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.148	市立医療センターの基幹機能の充実 3.247	環境にやさしい持続可能な取組の推進 3.031	ごみ減量・リサイクルの推進 3.070	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.032	環境にやさしい持続可能な取組の推進 3.063	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.051	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.247
4位	環境にやさしい持続可能な取組の推進 3.032	ごみ減量・リサイクルの推進 3.218	ごみ減量・リサイクルの推進 3.030	市民参加と協働の推進 2.970	交通安全対策の推進 2.975	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.000	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.008	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.196
5位	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.026	環境にやさしい持続可能な取組の推進 3.154	コミュニティ活動の活性化 2.970	環境にやさしい持続可能な取組の推進 2.953	環境にやさしい持続可能な取組の推進 2.957	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 2.990	コミュニティ活動の活性化 2.952	環境にやさしい持続可能な取組の推進 3.120

＜下位５位＞

順位	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
66位	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.263	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.577	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.167	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.289	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.100	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.186	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.144	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.252
65位	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.307	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.603	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.298	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.354	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.253	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.295	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.149	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 2.332
64位	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.387	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.641	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.447	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.374	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成 2.292	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.375	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.220	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 2.427
63位	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 2.503	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.692	安心・安全に通行できる生活道路の整備 2.451	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.561	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 2.352	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 2.531	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.316	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 2.462
62位	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.505	市民ニーズの的確な把握 2.711	円滑に移動できる幹線道路の整備 2.504	身近で楽しめる商業環境の充実 2.580	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.415	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進） 2.546	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成） 2.321	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信 2.502

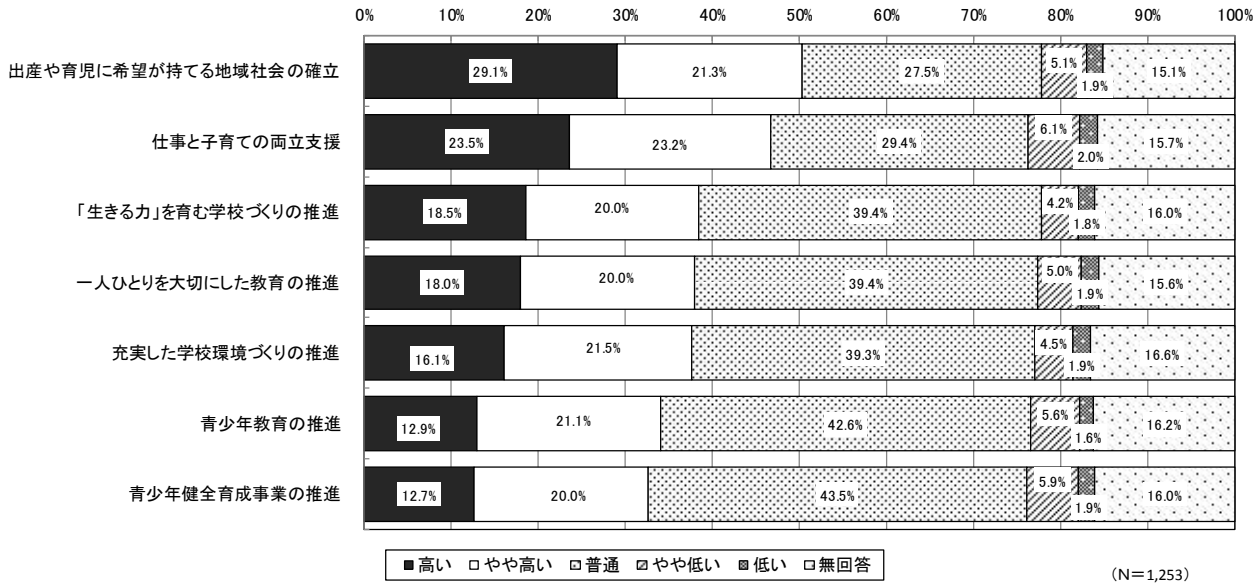
重要度

＜全体＞	・重要度平均スコアが最も高い評価項目は、「消防・救急・救助体制の充実・強化」、次いで「災害に強いまちづくりの推進」、「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」（P106）
	・スコアが最も低いのは、「国際交流の推進」、次いで「市民参加と協働の推進」、「文化・芸術の創造と振興」（P106）
＜年代別＞	・18～39 歳で「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」、40～49 歳で「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」、50～59 歳で「消防・救急・救助体制の充実・強化」、60～64 歳で「市立医療センターの基幹機能の充実」、65～69 歳で「災害に強いまちづくりの推進」、70 歳以上で「ごみ減量・リサイクルの推進」が最も高い（P109・110）

全体

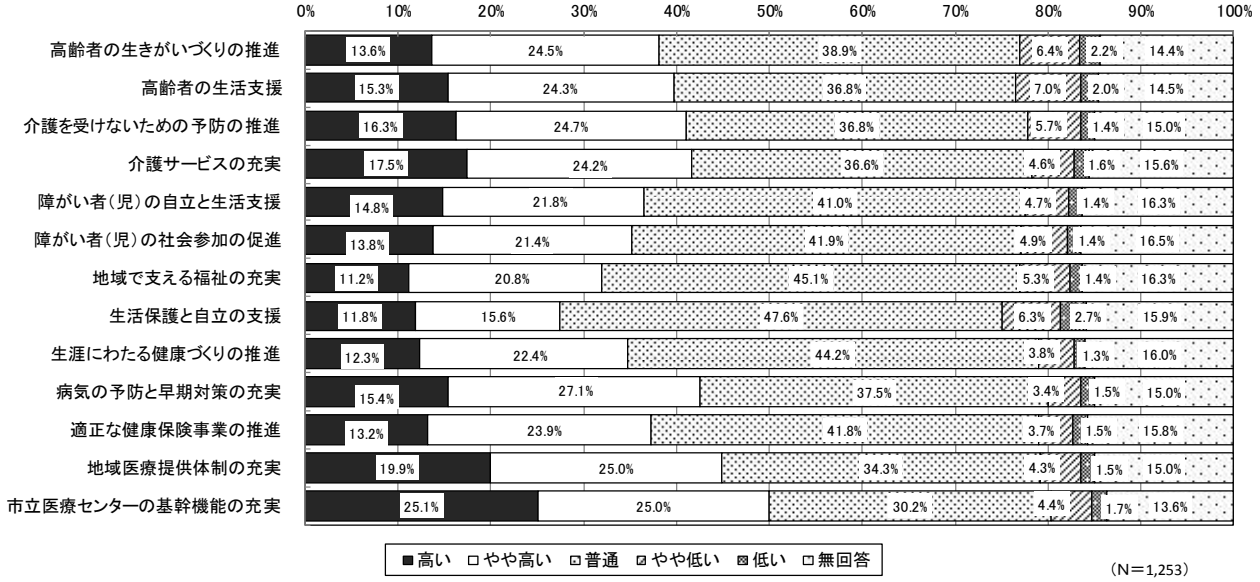
〈子育て・教育〉

「子育て・教育」分野において、「高い」が最も多いのは「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは同じく「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」となっています。



〈福祉・保健・医療〉

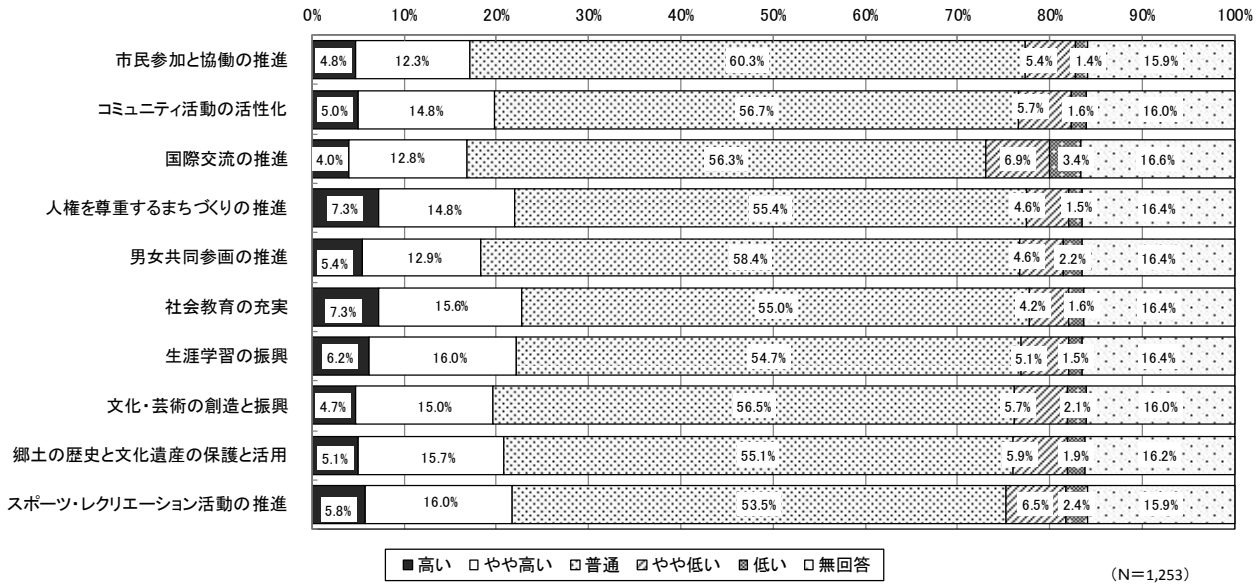
「福祉・保健・医療」分野において、「高い」が最も多いのは「市立医療センターの基幹機能の充実」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは同じく「市立医療センターの基幹機能の充実」となっています。



（N＝1,253）

〈市民参加・文化・スポーツ〉

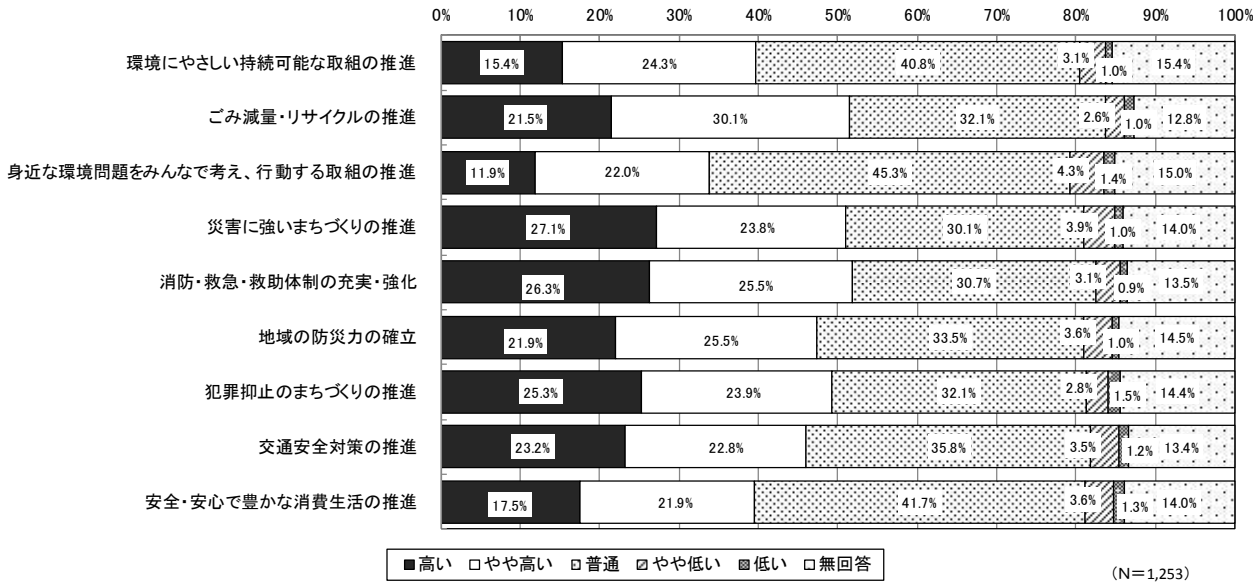
「市民参加・文化・スポーツ」分野において、「高い」が最も多いのは「人権を尊重するまちづくりの推進」、「社会教育の充実」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは「社会教育の充実」となっています。



（N＝1,253）

〈環境・防災・生活〉

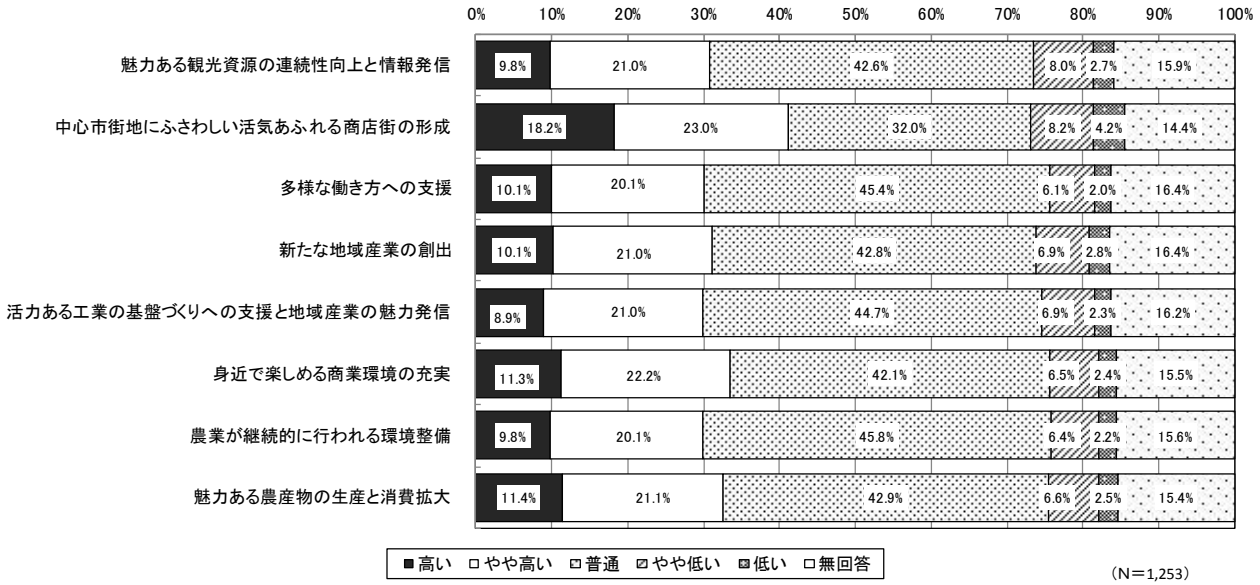
「環境・防災・生活」分野において、「高い」が最も多いのは「災害に強いまちづくりの推進」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは「消防・救急・救助体制の充実・強化」となっています。



（N＝1,253）

〈観光・産業・経済〉

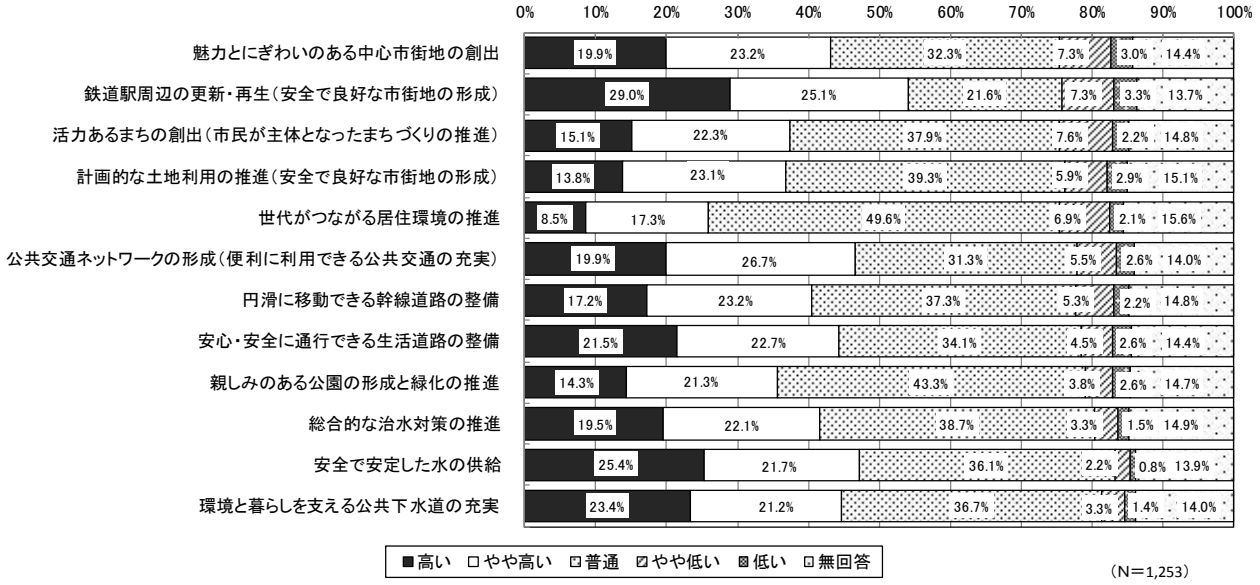
「観光・産業・経済」分野において、「高い」が最も多いのは「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは同じく「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」となっています。



（N＝1,253）

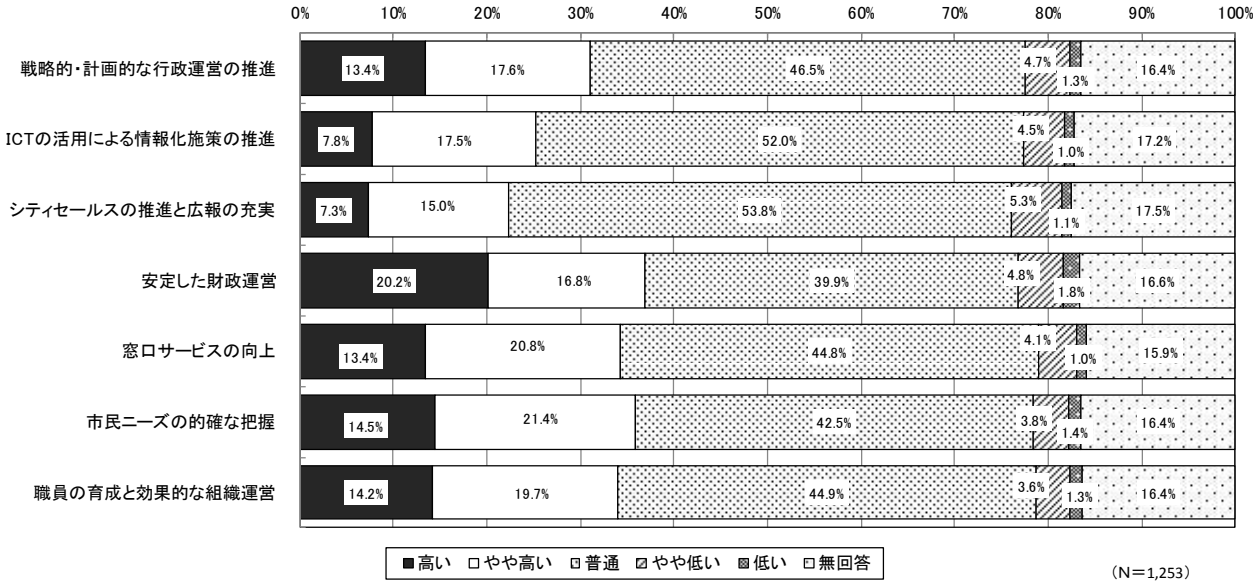
〈都市基盤〉

「都市基盤」分野において、「高い」が最も多いのは「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは同じく「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」となっています。



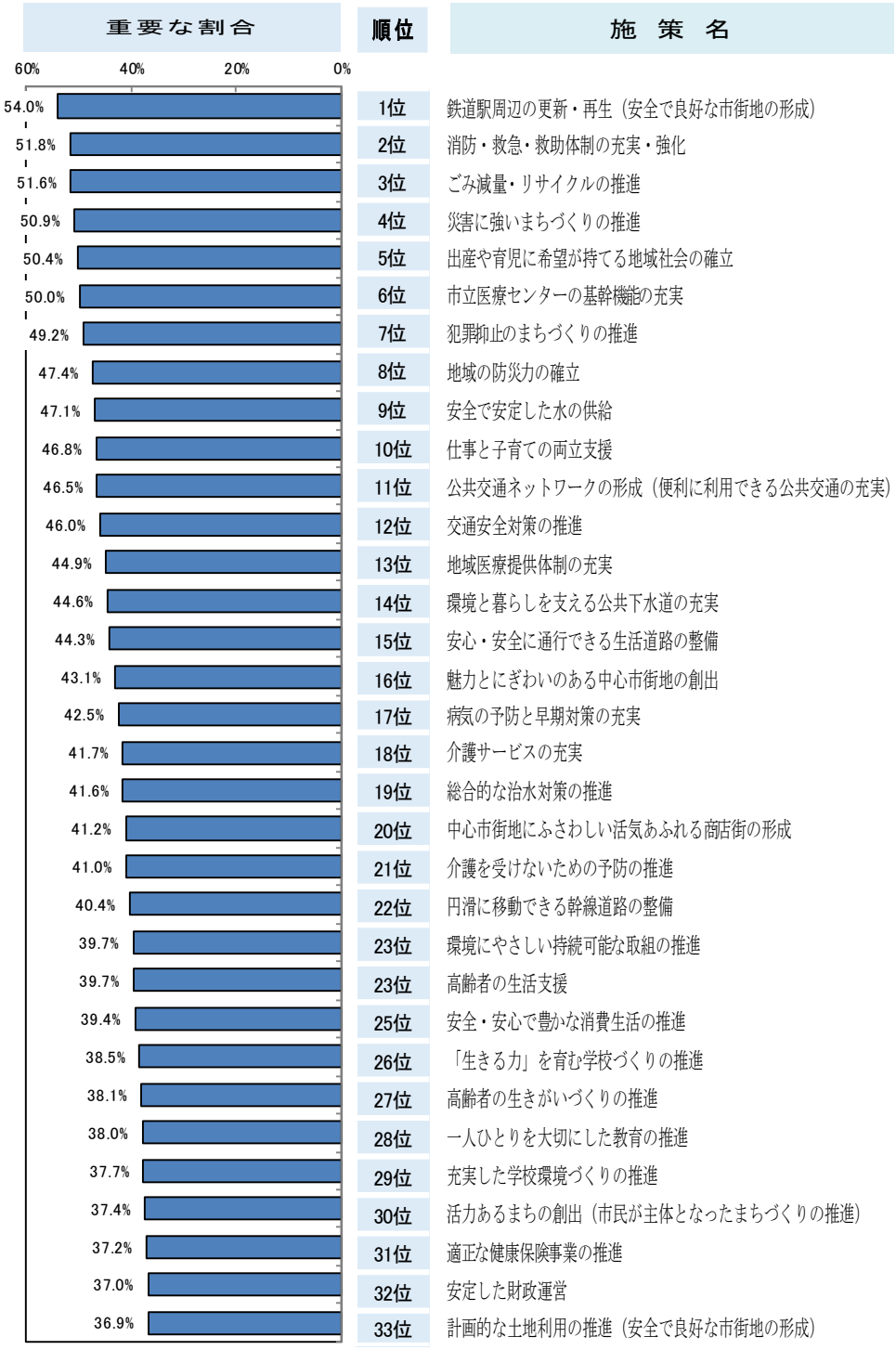
〈行財政〉

「行財政」分野において、「高い」が最も多いのは「安定した財政運営」となっています。また、「高い、やや高い」の合計が最も多いのは同じく「安定した財政運営」となっています。

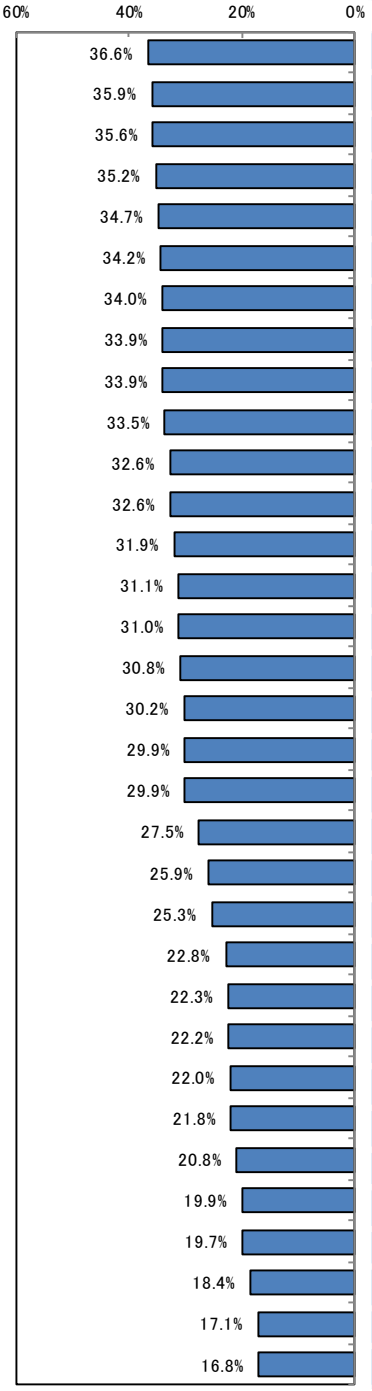


《重要度》

「高い」と「やや高い」を合わせた《重要度》をみると、「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」が54.0%と最も多く、次いで「消防・救急・救助体制の充実・強化」、「ごみ減量・リサイクルの推進」となっています。



（続き）



重要な割合	順位	施策名
36.6%	34位	障がい者（児）の自立と生活支援
35.9%	35位	市民ニーズの的確な把握
35.6%	36位	親しみのある公園の形成と緑化の推進
35.2%	37位	障がい者（児）の社会参加の促進
34.7%	38位	生涯にわたる健康づくりの推進
34.2%	39位	窓口サービスの向上
34.0%	40位	青少年教育の推進
33.9%	41位	職員の育成と効果的な組織運営
33.9%	41位	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進
33.5%	43位	身近で楽しめる商業環境の充実
32.6%	44位	青少年健全育成事業の推進
32.6%	44位	魅力ある農産物の生産と消費拡大
31.9%	46位	地域で支える福祉の充実
31.1%	47位	新たな地域産業の創出
31.0%	48位	戦略的・計画的な行政運営の推進
30.8%	49位	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信
30.2%	50位	多様な働き方への支援
29.9%	51位	農業が継続的に行われる環境整備
29.9%	51位	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信
27.5%	53位	生活保護と自立の支援
25.9%	54位	世代がつながる居住環境の推進
25.3%	55位	ＩCTの活用による情報化施策の推進
22.8%	56位	社会教育の充実
22.3%	57位	シティセールスの推進と広報の充実
22.2%	58位	生涯学習の振興
22.0%	59位	人権を尊重するまちづくりの推進
21.8%	60位	スポーツ・レクリエーション活動の推進
20.8%	61位	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用
19.9%	62位	コミュニティ活動の活性化
19.7%	63位	文化・芸術の創造と振興
18.4%	64位	男女共同参画の推進
17.1%	65位	市民参加と協働の推進
16.8%	66位	国際交流の推進

《重要度平均スコア》

※重要度平均スコア＝｛「高い」×５＋「やや高い」×４＋「普通」×３
＋「やや低い」×２＋「低い」×１｝÷（回答者数－無回答）
注）順位は小数点第４位以下の数値で判断しています

重要度平均スコアが最も高い評価項目は、「消防・救急・救助体制の充実・強化」となっており、次いで「災害に強いまちづくりの推進」、「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」となっています。

一方、重要度平均スコアが最も低い評価項目は、「国際交流の推進」となっており、次いで「市民参加と協働の推進」、「文化・芸術の創造と振興」となっています。

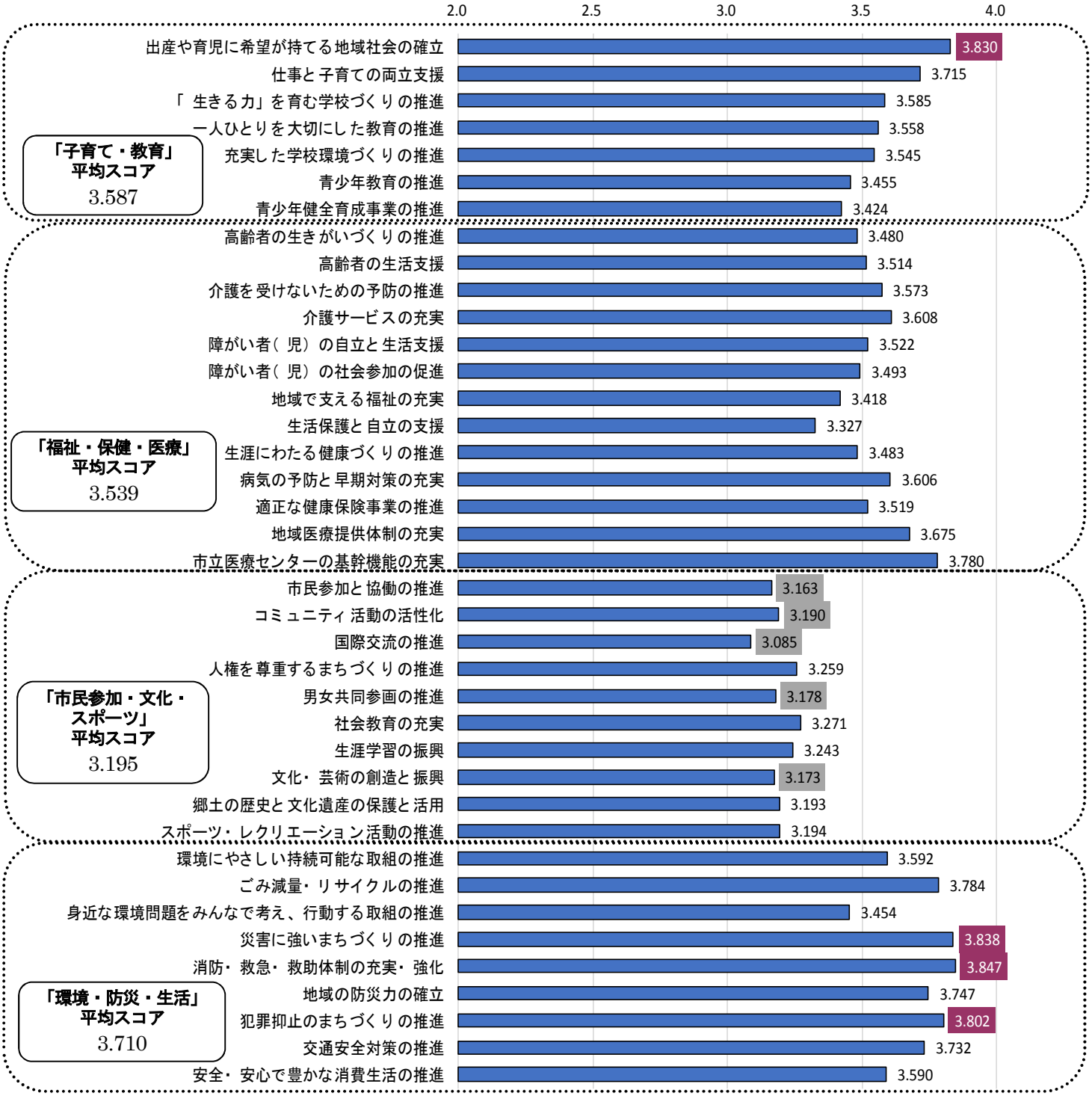
順位	評価項目	スコア
1	消防・救急・救助体制の充実・強化	3.847
2	災害に強いまちづくりの推進	3.838
3	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	3.830
4	犯罪抑止のまちづくりの推進	3.802
5	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	3.801
6	安全で安定した水の供給	3.798
7	ごみ減量・リサイクルの推進	3.784
8	市立医療センターの基幹機能の充実	3.780
9	地域の防災力の確立	3.747
10	交通安全対策の推進	3.732
11	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.719
12	仕事と子育ての両立支援	3.715
13	地域医療提供体制の充実	3.675
14	安心・安全に通行できる生活道路の整備	3.655
15	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	3.647
16	総合的な治水対策の推進	3.644
17	介護サービスの充実	3.608
18	病気の予防と早期対策の充実	3.606
19	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.592
20	安全・安心で豊かな消費生活の推進	3.590
21	安定した財政運営	3.586
22	「生きる力」を育む学校づくりの推進	3.585
23	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	3.582
24	介護を受けないための予防の推進	3.573
25	円滑に移動できる幹線道路の整備	3.562
26	一人ひとりを大切にした教育の推進	3.558
27	充実した学校環境づくりの推進	3.545
28	市民ニーズの的確な把握	3.525
29	障がい者（児）の自立と生活支援	3.522
30	適正な健康保険事業の推進	3.519
31	高齢者の生活支援	3.514
32	職員の育成と効果的な組織運営	3.502
33	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	3.501

順位	評価項目	スコア
34	窓口サービスの向上	3.493
35	障がい者（児）の社会参加の促進	3.493
36	生涯にわたる健康づくりの推進	3.483
37	高齢者の生きがいづくりの推進	3.480
38	親しみのある公園の形成と緑化の推進	3.480
39	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	3.475
40	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	3.460
41	青少年教育の推進	3.455
42	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	3.454
43	戦略的・計画的な行政運営の推進	3.445
44	青少年健全育成事業の推進	3.424
45	地域で支える福祉の充実	3.418
46	身近で楽しめる商業環境の充実	3.398
47	魅力ある農産物の生産と消費拡大	3.383
48	多様な働き方への支援	3.361
49	新たな地域産業の創出	3.345
50	農業が継続的に行われる環境整備	3.342
51	生活保護と自立の支援	3.327
52	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	3.327
53	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	3.324
54	ＩCTの活用による情報化施策の推進	3.323
55	世代がつながる居住環境の推進	3.276
56	社会教育の充実	3.271
57	シティセールスの推進と広報の充実	3.266
58	人権を尊重するまちづくりの推進	3.259
59	生涯学習の振興	3.243
60	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.194
61	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	3.193
62	コミュニティ活動の活性化	3.190
63	男女共同参画の推進	3.178
64	文化・芸術の創造と振興	3.173
65	市民参加と協働の推進	3.163
66	国際交流の推進	3.085

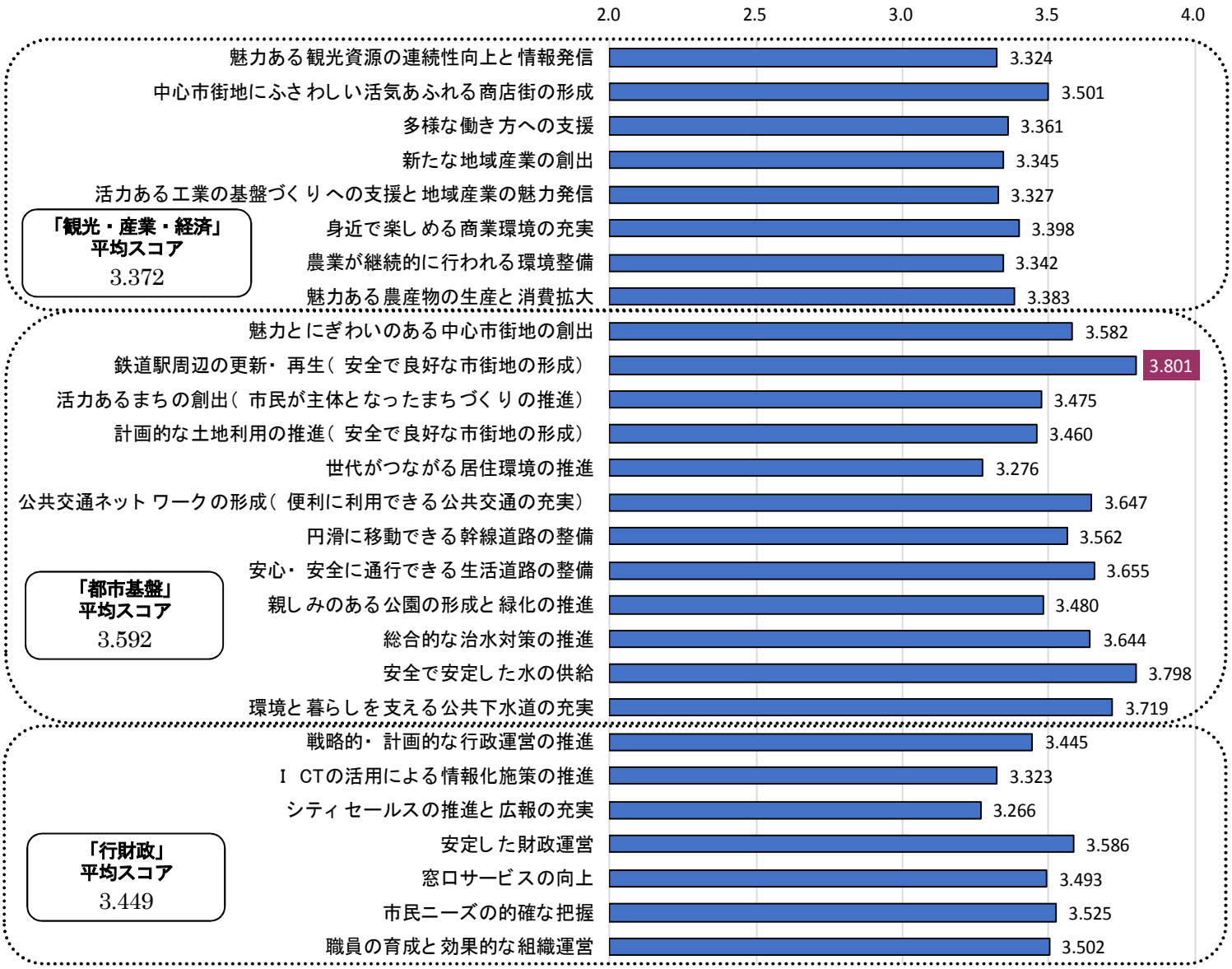
＜分野別重要度平均スコア＞

分野別に重要度平均スコアを見ると、スコアの最も高い分野は「環境・防災・生活」であり、次いで「都市基盤」となっています。一方、スコアの最も低い分野は「市民参加・文化・スポーツ」となっています。

スコア　：上位５項目
スコア　：下位５項目



スコア　：上位５項目
スコア　：下位５項目



＜年代別重要度平均スコア＞

年代別に重要度平均スコアをみると、スコアの高い項目は 18～39 歳で「出産や育児に希望が持てる地域社会の確立」、40～49 歳で「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」、50～59 歳で「消防・救急・救助体制の充実・強化」、60～64 歳で「市立医療センターの基幹機能の充実」、65～69 歳で「災害に強いまちづくりの推進」、70 歳以上で「ごみ減量・リサイクルの推進」となっています。

年代別で最も差がある項目は、「仕事と子育ての両立支援」で、重要度が高くなっている 18～29 歳と低くなっている 70 歳以上の間に大きな差が生じています。

スコア	：上位 5 項目
スコア	：下位 5 項目

	評価項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
子育て・教育	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	4.388	4.291	3.971	3.646	3.713	3.840	3.504
	仕事と子育ての両立支援	4.325	4.201	3.908	3.576	3.649	3.636	3.351
	「生きる力」を育む学校づくりの推進	3.875	3.836	3.672	3.564	3.468	3.592	3.384
	一人ひとりを大切にした教育の推進	3.988	3.881	3.561	3.513	3.426	3.595	3.361
	充実した学校環境づくりの推進	3.936	3.850	3.628	3.404	3.489	3.569	3.357
	青少年教育の推進	3.800	3.664	3.416	3.399	3.351	3.569	3.313
	青少年健全育成事業の推進	3.713	3.664	3.353	3.361	3.362	3.538	3.296
福祉・保健・医療	高齢者の生きがいづくりの推進	3.646	3.508	3.590	3.444	3.560	3.511	3.345
	高齢者の生活支援	3.747	3.649	3.759	3.509	3.398	3.561	3.275
	介護を受けないための予防の推進	3.835	3.557	3.711	3.610	3.556	3.641	3.395
	介護サービスの充実	3.833	3.623	3.809	3.544	3.543	3.715	3.440
	障がい者（児）の自立と生活支援	3.886	3.608	3.628	3.440	3.500	3.633	3.325
	障がい者（児）の社会参加の促進	3.823	3.600	3.581	3.443	3.500	3.581	3.286
	地域で支える福祉の充実	3.747	3.523	3.488	3.405	3.430	3.457	3.236
	生活保護と自立の支援	3.709	3.400	3.405	3.214	3.351	3.318	3.212
	生涯にわたる健康づくりの推進	3.797	3.581	3.500	3.447	3.409	3.523	3.380
	病気の予防と早期対策の充実	3.924	3.767	3.709	3.563	3.554	3.588	3.443
	適正な健康保険事業の推進	3.785	3.656	3.607	3.405	3.441	3.574	3.414
	地域医療提供体制の充実	3.886	3.848	3.825	3.595	3.638	3.664	3.531
	市立医療センターの基幹機能の充実	3.962	3.871	3.954	3.698	3.832	3.797	3.645
市民参加・文化・スポーツ	市民参加と協働の推進	3.316	3.145	3.047	3.082	3.152	3.262	3.211
	コミュニティ活動の活性化	3.354	3.131	3.082	3.165	3.174	3.326	3.196
	国際交流の推進	3.304	3.085	3.029	3.076	3.141	3.109	3.026
	人権を尊重するまちづくりの推進	3.633	3.326	3.186	3.153	3.261	3.426	3.156
	男女共同参画の推進	3.620	3.192	3.029	3.108	3.185	3.333	3.109
	社会教育の充実	3.620	3.420	3.117	3.184	3.239	3.465	3.171
	生涯学習の振興	3.474	3.260	3.129	3.165	3.304	3.364	3.217
	文化・芸術の創造と振興	3.418	3.176	3.123	3.089	3.194	3.186	3.168
	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	3.380	3.254	3.140	3.076	3.283	3.180	3.186
	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.304	3.214	3.095	3.152	3.239	3.281	3.190
環境・防災・生活	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.835	3.595	3.586	3.478	3.628	3.756	3.509
	ごみ減量・リサイクルの推進	3.797	3.811	3.730	3.708	3.771	3.932	3.796
	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	3.646	3.534	3.393	3.388	3.436	3.677	3.365
	災害に強いまちづくりの推進	4.215	4.098	3.943	3.730	3.777	3.969	3.585
	消防・救急・救助体制の充実・強化	4.127	4.023	3.948	3.775	3.768	3.940	3.676
	地域の防災力の確立	4.101	3.962	3.809	3.675	3.645	3.878	3.538
	犯罪抑止のまちづくりの推進	4.154	4.114	3.880	3.763	3.713	3.870	3.555
	交通安全対策の推進	4.139	4.038	3.770	3.688	3.606	3.742	3.538
	安全・安心で豊かな消費生活の推進	3.949	3.879	3.640	3.575	3.479	3.565	3.398

	評価項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
観光・産業・経済	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	3.342	3.508	3.341	3.348	3.258	3.449	3.171
	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	3.582	3.777	3.590	3.519	3.505	3.692	3.208
	多様な働き方への支援	3.709	3.731	3.368	3.277	3.258	3.389	3.157
	新たな地域産業の創出	3.474	3.523	3.347	3.283	3.344	3.445	3.223
	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	3.418	3.485	3.293	3.277	3.304	3.452	3.231
	身近で楽しめる商業環境の充実	3.570	3.656	3.416	3.327	3.359	3.508	3.226
	農業が継続的に行われる環境整備	3.468	3.565	3.318	3.314	3.323	3.397	3.226
	魅力ある農産物の生産と消費拡大	3.468	3.664	3.362	3.358	3.387	3.370	3.264
都市基盤	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	3.759	3.731	3.769	3.576	3.611	3.646	3.341
	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	4.152	4.038	4.029	3.755	3.779	3.829	3.508
	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	3.658	3.608	3.581	3.519	3.421	3.608	3.254
	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	3.620	3.626	3.541	3.487	3.516	3.519	3.231
	世代がつながる居住環境の推進	3.380	3.431	3.250	3.190	3.295	3.349	3.198
	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	3.924	3.923	3.775	3.633	3.552	3.664	3.416
	円滑に移動できる幹線道路の整備	3.846	3.847	3.653	3.589	3.432	3.512	3.354
	安心・安全に通行できる生活道路の整備	4.063	4.023	3.763	3.690	3.453	3.580	3.410
	親しみのある公園の形成と緑化の推進	3.705	3.824	3.451	3.329	3.442	3.496	3.375
	総合的な治水対策の推進	3.744	3.687	3.676	3.544	3.604	3.731	3.616
	安全で安定した水の供給	3.937	3.900	3.799	3.643	3.800	3.846	3.787
	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.772	3.923	3.697	3.513	3.684	3.766	3.739
行財政	戦略的・計画的な行政運営の推進	3.782	3.504	3.312	3.376	3.462	3.576	3.394
	ICTの活用による情報化施策の推進	3.590	3.395	3.212	3.255	3.275	3.435	3.293
	シティセールスの推進と広報の充実	3.449	3.262	3.171	3.219	3.264	3.355	3.266
	安定した財政運営	3.974	3.662	3.541	3.462	3.648	3.641	3.500
	窓口サービスの向上	3.821	3.450	3.465	3.449	3.411	3.548	3.476
	市民ニーズの的確な把握	3.789	3.592	3.556	3.522	3.549	3.556	3.398
	職員の育成と効果的な組織運営	3.779	3.574	3.420	3.455	3.429	3.543	3.481
単純平均		3.694	3.589	3.467	3.381	3.410	3.508	3.310

年代別で評価に差が見られる項目

順位	評価項目	最大値－最小値
1	仕事と子育ての両立支援	0.974
2	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	0.884
3	安心・安全に通行できる生活道路の整備	0.654
4	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	0.644
5	災害に強いまちづくりの推進	0.630
6	一人ひとりを大切にした教育の推進	0.626
7	交通安全対策の推進	0.601
8	犯罪抑止のまちづくりの推進	0.599
9	男女共同参画の推進	0.591
10	充実した学校環境づくりの推進	0.579

年代別ランキング

＜上位５位＞

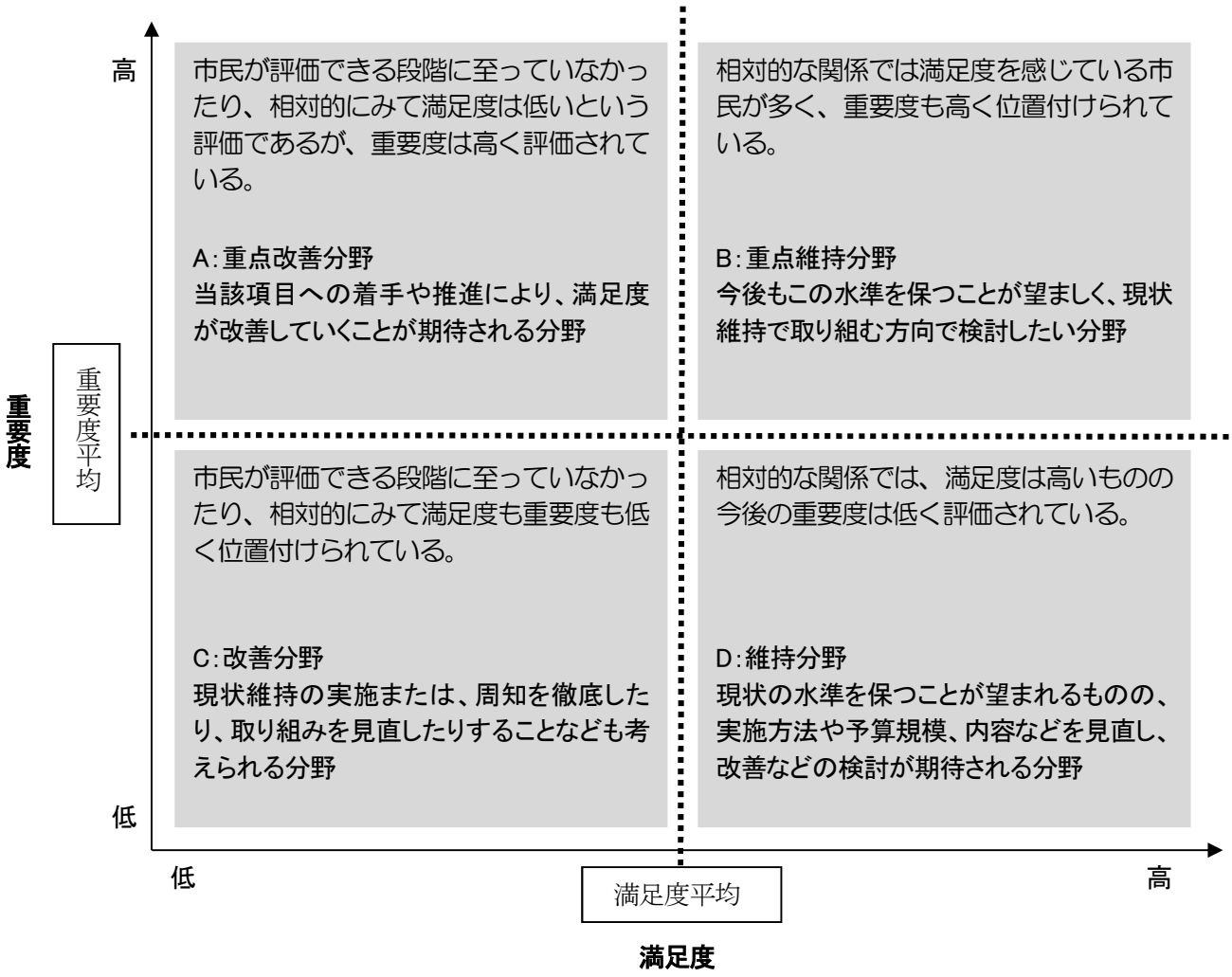
順位	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
1位	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.847	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立 4.388	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立 4.291	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 4.029	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.775	市立医療センターの基幹機能の充実 3.832	災害に強いまちづくりの推進 3.969	ごみ減量・リサイクルの推進 3.796
2位	災害に強いまちづくりの推進 3.838	仕事と子育ての両立支援 4.325	仕事と子育ての両立支援 4.201	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立 3.971	犯罪抑止のまちづくりの推進 3.763	安全で安定した水の供給 3.800	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.940	安全で安定した水の供給 3.787
3位	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立 3.830	災害に強いまちづくりの推進 4.215	犯罪抑止のまちづくりの推進 4.114	市立医療センターの基幹機能の充実 3.954	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 3.755	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 3.779	ごみ減量・リサイクルの推進 3.932	環境と暮らしを支える公共下水道の充実 3.739
4位	犯罪抑止のまちづくりの推進 3.802	犯罪抑止のまちづくりの推進 4.154	災害に強いまちづくりの推進 4.098	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.948	災害に強いまちづくりの推進 3.730	災害に強いまちづくりの推進 3.777	地域の防災力の確立 3.878	消防・救急・救助体制の充実・強化 3.676
5位	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 3.801	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 4.152	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成） 4.038	災害に強いまちづくりの推進 3.943	ごみ減量・リサイクルの推進 3.708	ごみ減量・リサイクルの推進 3.771	犯罪抑止のまちづくりの推進 3.870	市立医療センターの基幹機能の充実 3.645

＜下位５位＞

順位	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
66位	国際交流の推進 3.085	・スポーツ・レクリエーション活動の推進 ・国際交流の推進 3.304	国際交流の推進 3.085	・男女共同参画の推進 ・国際交流の推進 3.029	・郷土の歴史と文化遺産の保護と活用 ・国際交流の推進 3.076	国際交流の推進 3.141	国際交流の推進 3.109	国際交流の推進 3.026
65位	市民参加と協働の推進 3.163		コミュニティ活動の活性化 3.131			市民参加と協働の推進 3.152	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用 3.180	男女共同参画の推進 3.109
64位	文化・芸術の創造と振興 3.173	市民参加と協働の推進 3.316	市民参加と協働の推進 3.145	市民参加と協働の推進 3.047	市民参加と協働の推進 3.082	コミュニティ活動の活性化 3.174	文化・芸術の創造と振興 3.186	人権を尊重するまちづくりの推進 3.156
63位	男女共同参画の推進 3.178	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信 3.342	文化・芸術の創造と振興 3.176	コミュニティ活動の活性化 3.082	文化・芸術の創造と振興 3.089	男女共同参画の推進 3.185	市民参加と協働の推進 3.262	多様な働き方への支援 3.157
62位	コミュニティ活動の活性化 3.190	コミュニティ活動の活性化 3.354	男女共同参画の推進 3.192	スポーツ・レクリエーション活動の推進 3.095	男女共同参画の推進 3.108	文化・芸術の創造と振興 3.194	スポーツ・レクリエーション活動の推進 3.281	文化・芸術の創造と振興 3.168

満足度と重要度の比較

ここでは、縦軸に重要度（重要度平均スコアの値）を、横軸に満足度（満足度平均スコアの値）をとって、66 項目の分布を行いました。この図では、左下に位置するほど重要度が低く、満足度も低い項目となり、逆に右上に位置するほど重要度が高く満足度も高い項目になります。また、左上に位置するものは重要度が高いが、満足度は低い項目であることから、ニーズが高い項目といえます。



＜６６項目の満足度－重要度評価＞

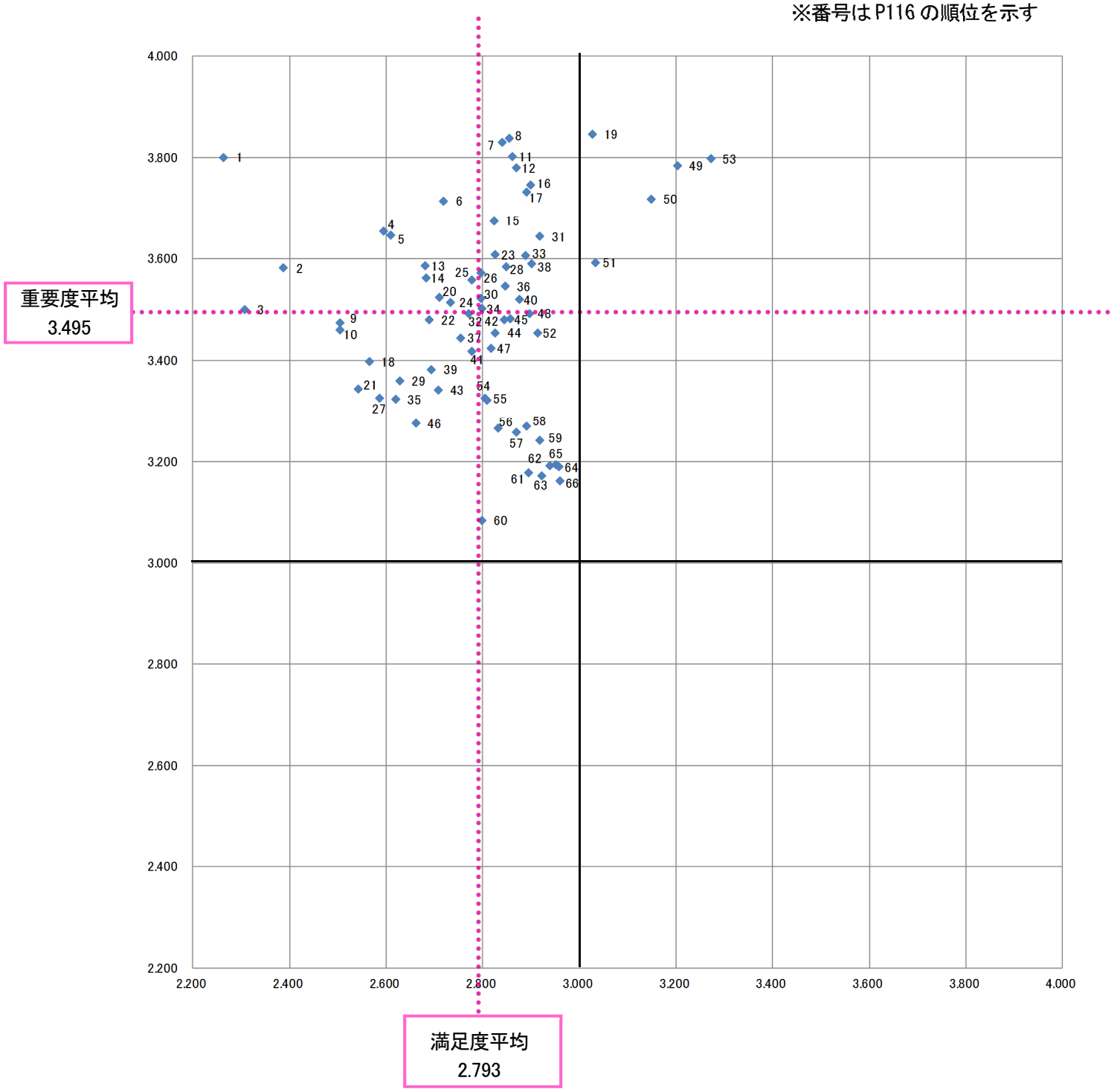
評価項目		満足度	重要度
子育て・教育	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	2.839	3.830
	仕事と子育ての両立支援	2.718	3.715
	「生きる力」を育む学校づくりの推進	2.847	3.585
	一人ひとりを大切にした教育の推進	2.776	3.558
	充実した学校環境づくりの推進	2.845	3.545
	青少年教育の推進	2.826	3.455
	青少年健全育成事業の推進	2.816	3.424
福祉・保健・医療	高齢者の生きがいづくりの推進	2.842	3.480
	高齢者の生活支援	2.732	3.514
	介護を受けないための予防の推進	2.796	3.573
	介護サービスの充実	2.824	3.608
	障がい者（児）の自立と生活支援	2.795	3.522
	障がい者（児）の社会参加の促進	2.770	3.493
	地域で支える福祉の充実	2.777	3.418
	生活保護と自立の支援	2.804	3.327
	生涯にわたる健康づくりの推進	2.856	3.483
	病気の予防と早期対策の充実	2.888	3.606
	適正な健康保険事業の推進	2.876	3.519
	地域医療提供体制の充実	2.822	3.675
	市立医療センターの基幹機能の充実	2.870	3.780
市民参加・文化・スポーツ	市民参加と協働の推進	2.960	3.163
	コミュニティ活動の活性化	2.957	3.190
	国際交流の推進	2.797	3.085
	人権を尊重するまちづくりの推進	2.869	3.259
	男女共同参画の推進	2.894	3.178
	社会教育の充実	2.889	3.271
	生涯学習の振興	2.918	3.243
	文化・芸術の創造と振興	2.922	3.173
	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	2.939	3.193
	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.950	3.194
環境・防災・生活	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.032	3.592
	ごみ減量・リサイクルの推進	3.201	3.784
	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	2.913	3.454
	災害に強いまちづくりの推進	2.854	3.838
	消防・救急・救助体制の充実・強化	3.026	3.847
	地域の防災力の確立	2.898	3.747
	犯罪抑止のまちづくりの推進	2.861	3.802
	交通安全対策の推進	2.889	3.732
	安全・安心で豊かな消費生活の推進	2.899	3.590

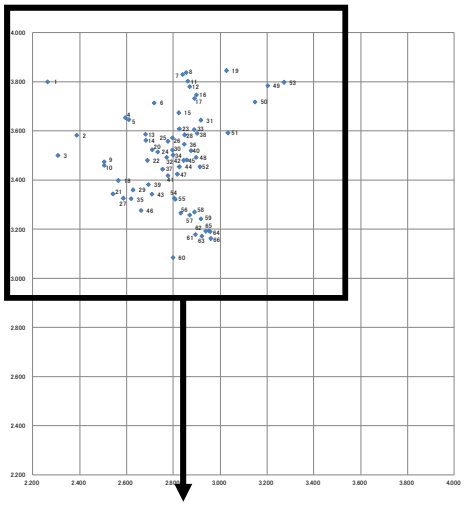
評価項目		満足度	重要度
観光・産業・経済	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	2.619	3.324
	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	2.307	3.501
	多様な働き方への支援	2.628	3.361
	新たな地域産業の創出	2.542	3.345
	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	2.585	3.327
	身近で楽しめる商業環境の充実	2.565	3.398
	農業が継続的に行われる環境整備	2.707	3.342
	魅力ある農産物の生産と消費拡大	2.693	3.383
都市基盤	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	2.387	3.582
	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	2.263	3.801
	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	2.505	3.475
	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	2.503	3.460
	世代がつながる居住環境の推進	2.660	3.276
	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	2.609	3.647
	円滑に移動できる幹線道路の整備	2.681	3.562
	安心・安全に通行できる生活道路の整備	2.593	3.655
	親しみのある公園の形成と緑化の推進	2.688	3.480
	総合的な治水対策の推進	2.917	3.644
	安全で安定した水の供給	3.270	3.798
	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.148	3.719
行財政	戦略的・計画的な行政運営の推進	2.754	3.445
	ICTの活用による情報化施策の推進	2.808	3.323
	シティセールスの推進と広報の充実	2.830	3.266
	安定した財政運営	2.679	3.586
	窓口サービスの向上	2.897	3.493
	市民ニーズの的確な把握	2.708	3.525
	職員の育成と効果的な組織運営	2.797	3.502
単純平均		2.793	3.495

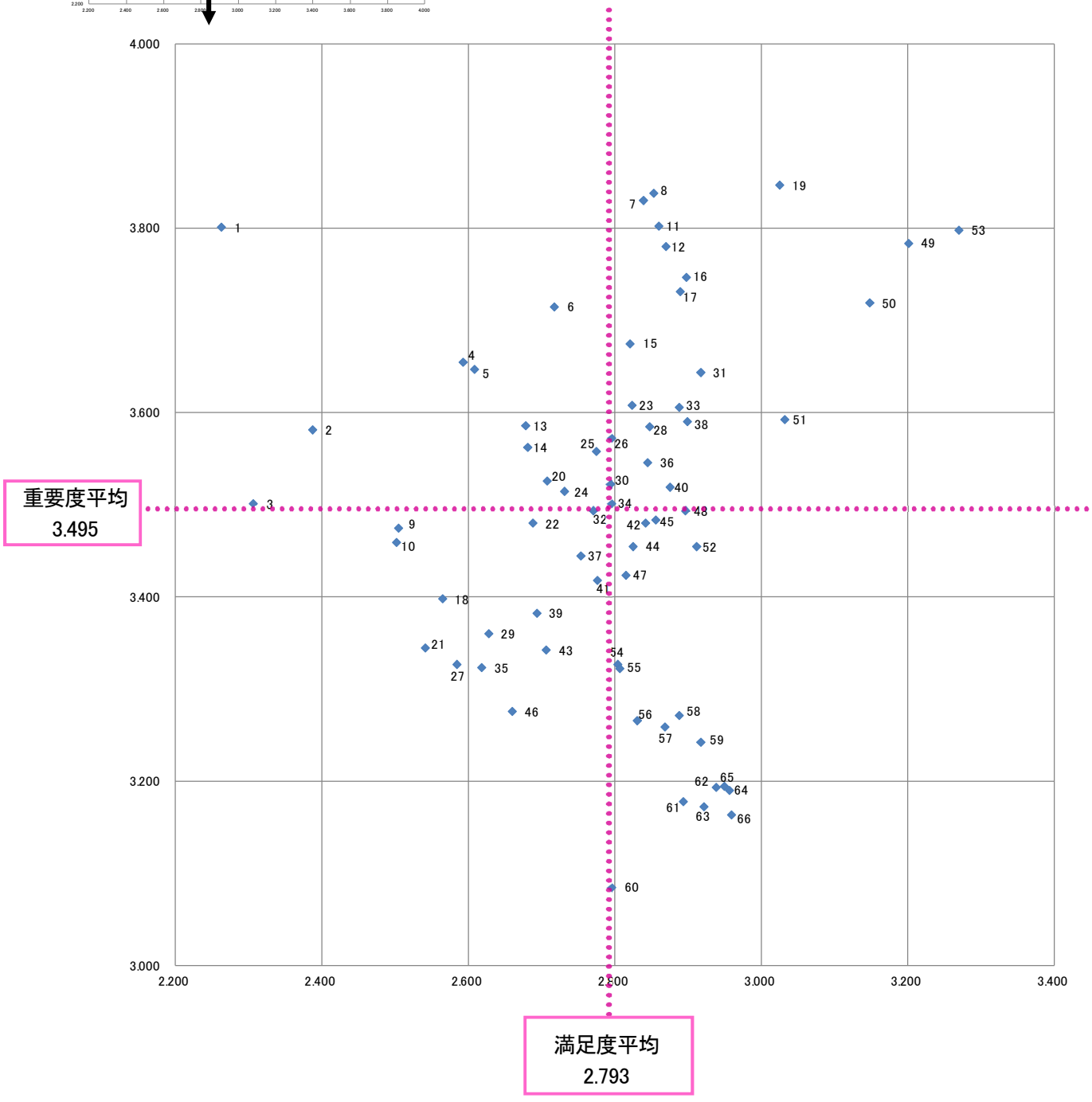
＜６６項目の分布状況＞

66 項目は、おおむね左上に分布しています。表の右上に位置する「53（安全で安定した水の供給）」は満足度、重要度共に高くなっており、表の左上に位置する「1（鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成））」は重要度は高いが、満足度は低くなっています。

※番号は P116 の順位を示す






重要度平均
3.495
満足度平均
2.793
4.000
3.800
3.600
3.400
3.200
3.000
2.200
2.400
2.600
2.800
3.000
3.200
3.400

＜「ニーズ度」の算出＞

ここでは、重要度と満足度の差（重要度平均スコア（四捨五入前）－満足度平均スコア（四捨五入前））を「ニーズ度」として算出し、順位づけをして一覧表にまとめています（差の値が大きいほどニーズ度が高いことを示します）。

ニーズ度が最も高いのは、「鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）」で、次いで「魅力とにぎわいのある中心市街地の創出」、「中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成」となっています。

順位	評価項目	満足度	重要度	ニーズ度
1	鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	2.263	3.801	1.538
2	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	2.387	3.582	1.194
3	中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	2.307	3.501	1.194
4	安心・安全に通行できる生活道路の整備	2.593	3.655	1.061
5	公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	2.609	3.647	1.038
6	仕事と子育ての両立支援	2.718	3.715	0.997
7	出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	2.839	3.830	0.991
8	災害に強いまちづくりの推進	2.854	3.838	0.984
9	活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	2.505	3.475	0.971
10	計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	2.503	3.460	0.957
11	犯罪抑止のまちづくりの推進	2.861	3.802	0.942
12	市立医療センターの基幹機能の充実	2.870	3.780	0.910
13	安定した財政運営	2.679	3.586	0.907
14	円滑に移動できる幹線道路の整備	2.681	3.562	0.881
15	地域医療提供体制の充実	2.822	3.675	0.853
16	地域の防災力の確立	2.898	3.747	0.849
17	交通安全対策の推進	2.889	3.732	0.842
18	身近で楽しめる商業環境の充実	2.565	3.398	0.833
19	消防・救急・救助体制の充実・強化	3.026	3.847	0.821
20	市民ニーズの的確な把握	2.708	3.525	0.817
21	新たな地域産業の創出	2.542	3.345	0.803
22	親しみのある公園の形成と緑化の推進	2.688	3.480	0.792
23	介護サービスの充実	2.824	3.608	0.784
24	高齢者の生活支援	2.732	3.514	0.783
25	一人ひとりを大切にした教育の推進	2.776	3.558	0.782
26	介護を受けないための予防の推進	2.796	3.573	0.777
27	活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	2.585	3.327	0.742
28	「生きる力」を育む学校づくりの推進	2.847	3.585	0.737
29	多様な働き方への支援	2.628	3.361	0.733
30	障がい者（児）の自立と生活支援	2.795	3.522	0.728
31	総合的な治水対策の推進	2.917	3.644	0.726
32	障がい者（児）の社会参加の促進	2.770	3.493	0.723
33	病気の予防と早期対策の充実	2.888	3.606	0.717

順位	評価項目	満足度	重要度	ニーズ度
34	職員の育成と効果的な組織運営	2.797	3.502	0.705
35	魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	2.619	3.324	0.705
36	充実した学校環境づくりの推進	2.845	3.545	0.700
37	戦略的・計画的な行政運営の推進	2.754	3.445	0.691
38	安全・安心で豊かな消費生活の推進	2.899	3.590	0.691
39	魅力ある農産物の生産と消費拡大	2.693	3.383	0.690
40	適正な健康保険事業の推進	2.876	3.519	0.644
41	地域で支える福祉の充実	2.777	3.418	0.642
42	高齢者の生きがいづくりの推進	2.842	3.480	0.638
43	農業が継続的に行われる環境整備	2.707	3.342	0.636
44	青少年教育の推進	2.826	3.455	0.630
45	生涯にわたる健康づくりの推進	2.856	3.483	0.627
46	世代がつながる居住環境の推進	2.660	3.276	0.616
47	青少年健全育成事業の推進	2.816	3.424	0.608
48	窓口サービスの向上	2.897	3.493	0.597
49	ごみ減量・リサイクルの推進	3.201	3.784	0.583
50	環境と暮らしを支える公共下水道の充実	3.148	3.719	0.571
51	環境にやさしい持続可能な取組の推進	3.032	3.592	0.561
52	身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	2.913	3.454	0.542
53	安全で安定した水の供給	3.270	3.798	0.528
54	生活保護と自立の支援	2.804	3.327	0.523
55	ICTの活用による情報化施策の推進	2.808	3.323	0.515
56	シティセールスの推進と広報の充実	2.830	3.266	0.436
57	人権を尊重するまちづくりの推進	2.869	3.259	0.390
58	社会教育の充実	2.889	3.271	0.382
59	生涯学習の振興	2.918	3.243	0.325
60	国際交流の推進	2.797	3.085	0.288
61	男女共同参画の推進	2.894	3.178	0.283
62	郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	2.939	3.193	0.255
63	文化・芸術の創造と振興	2.922	3.173	0.251
64	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.950	3.194	0.245
65	コミュニティ活動の活性化	2.957	3.190	0.233
66	市民参加と協働の推進	2.960	3.163	0.204

４　あなたが思う春日部市について

[25]　あなたは、春日部市に「自分のまち」といった愛着や親しみを感じていますか。

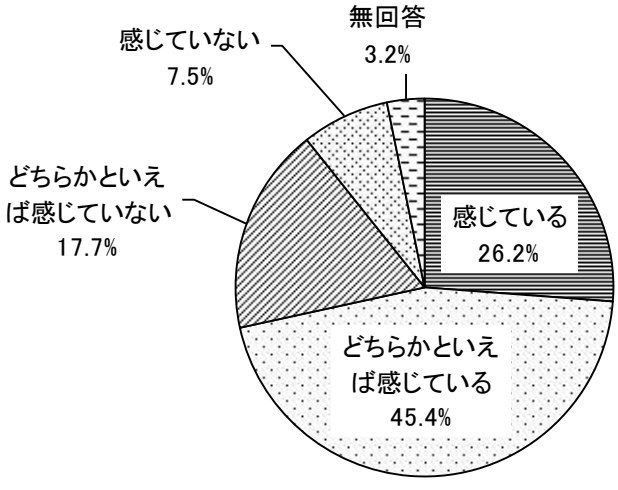
１　感じている　　２　どちらかといえば感じている
３　どちらかといえば感じていない　　４　感じていない

＜全体＞　・「どちらかといえば感じている」が 45.4%と最も多い
・「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は 71.6%
＜比較＞　・前回と比較すると「感じている、どちらかといえば感じている」の合計が 4.3 ポイント減少している（P118）
＜年代別＞　・全ての年代で「どちらかといえば感じている」が最も多い(P118)

全体

春日部市に「自分のまち」といった愛着や親しみを感じているかについて、最も多い回答は「どちらかといえば感じている」（45.4%）であり、次いで「感じている」となっています。「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は 71.6%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	感じている	328
(2)	どちらかといえば感じている	569
(3)	どちらかといえば感じていない	222
(4)	感じていない	94
	無回答	40
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「どちらかといえば感じている」が最も多くなっています。「感じている、どちらかといえば感じている」の合計は、4.3 ポイント減少しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	感じていない	無回答
令和元年度	人数	1,253	328	569	222	94	40
	構成比		26.2%	45.4%	17.7%	7.5%	3.2%
平成28年度	人数	1,442	385	709	207	96	45
	構成比		26.7%	49.2%	14.4%	6.7%	3.1%
平成26年度	人数	1,686	514	726	291	103	52
	構成比		30.5%	43.1%	17.3%	6.1%	3.1%

年代別

全ての年代で「どちらかといえば感じている」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	感じていない	無回答
全体	人数	1,253	328	569	222	94	40
	構成比		26.2%	45.4%	17.7%	7.5%	3.2%
18～29歳	人数	81	24	32	15	9	1
	構成比		29.6%	39.5%	18.5%	11.1%	1.2%
30～39歳	人数	141	32	62	29	16	2
	構成比		22.7%	44.0%	20.6%	11.3%	1.4%
40～49歳	人数	179	40	88	32	18	1
	構成比		22.3%	49.2%	17.9%	10.1%	0.6%
50～59歳	人数	166	40	84	31	11	0
	構成比		24.1%	50.6%	18.7%	6.6%	0.0%
60～64歳	人数	104	18	54	27	3	2
	構成比		17.3%	51.9%	26.0%	2.9%	1.9%
65～69歳	人数	151	39	72	25	12	3
	構成比		25.8%	47.7%	16.6%	7.9%	2.0%
70歳以上	人数	404	131	168	61	24	20
	構成比		32.4%	41.6%	15.1%	5.9%	5.0%
無回答	人数	27	4	9	2	1	11
	構成比		14.8%	33.3%	7.4%	3.7%	40.7%

[26]　あなたは、毎年１０月１日が「春日部市民の日」であることを知っていますか。

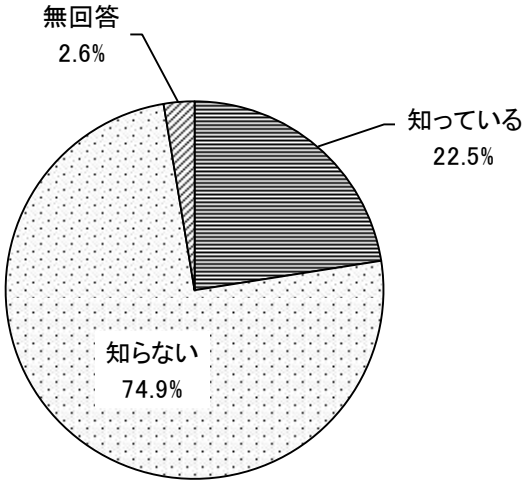
１　知っている　　２　知らない

＜全体＞　・「知っている」が 22.5%、「知らない」が 74.9%となっている
＜比較＞　・令和元年度は、平成 26 年度と比較すると「知っている」の割合が 2.3 ポイント増加している（P120）
＜年代別＞　・全ての年代で「知らない」が最も多い(P120)

全体

毎年１０月１日が「春日部市民の日」であることを知っているかについて、「知っている」が 22.5%、「知らない」が 74.9%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	知っている	282
(2)	知らない	938
	無回答	33
	合計	1,253



(N=1,253)

比較

令和元年度は「知っている」が 22.5%となっており、平成 26 年度（20.2%）と比較し、2.3 ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	知っている	知らない	無回答
令和元年度	人数	1,253	282	938	33
	構成比		22.5%	74.9%	2.6%
平成28年度	人数	－	－	－	－
	構成比		－	－	－
平成26年度	人数	1,686	341	1,281	64
	構成比		20.2%	76.0%	3.8%

※平成28年度は当該設問なし

年代別

全ての年代で「知らない」が最も多くなっています。「知っている」と回答した人は、18～29 歳で 11.1%と最も低くなっており、年代が上がると「知っている」と回答する割合が高くなる傾向にあります。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	知っている	知らない	無回答
全体	人数	1,253	282	938	33
	構成比		22.5%	74.9%	2.6%
18～29歳	人数	81	9	72	0
	構成比		11.1%	88.9%	0.0%
30～39歳	人数	141	20	120	1
	構成比		14.2%	85.1%	0.7%
40～49歳	人数	179	24	154	1
	構成比		13.4%	86.0%	0.6%
50～59歳	人数	166	28	137	1
	構成比		16.9%	82.5%	0.6%
60～64歳	人数	104	24	78	2
	構成比		23.1%	75.0%	1.9%
65～69歳	人数	151	39	109	3
	構成比		25.8%	72.2%	2.0%
70歳以上	人数	404	133	256	15
	構成比		32.9%	63.4%	3.7%
無回答	人数	27	5	12	10
	構成比		18.5%	44.4%	37.0%

[27]　これからも春日部市に住み続けたいと思いますか。

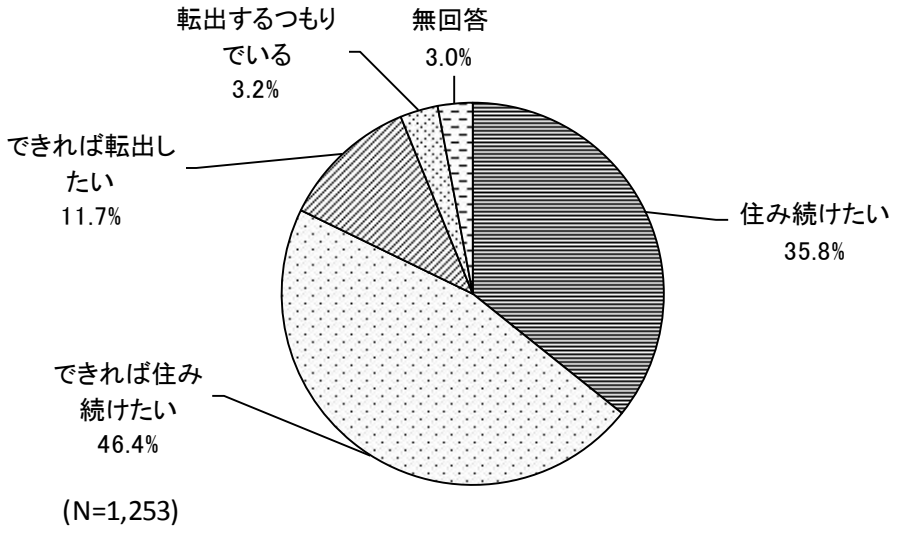
１　住み続けたい　　２　できれば住み続けたい
３　できれば転出したい　　４　転出するつもりでいる

＜全体＞　・「できれば住み続けたい」が 46.4%と最も多い
・「住み続けたい、できれば住み続けたい」の合計は 82.2%
＜比較＞　・前回と比較すると、「住み続けたい、できれば住み続けたい」の合計が１ポイント増加している（P122）
＜年代別＞　・70 歳以上で「住み続けたい」、それ以外の年代で「できれば住み続けたい」が最も多い(P122)

全体

これからも春日部市に住み続けたいと思うかについて、最も多い回答は「できれば住み続けたい」（46.4%）であり、次いで「住み続けたい」となっています。「住み続けたい、できれば住み続けたい」の合計は 82.2%となっています。

	選択肢	回答数
(1)	住み続けたい	448
(2)	できれば住み続けたい	582
(3)	できれば転出したい	146
(4)	転出するつもりでいる	40
	無回答	37
	合計	1,253



比較

令和元年度は、平成 28 年度と同様に「できれば住み続けたい」が最も多くなっています。「住み続けたい、できれば住み続けたい」の合計は、１ポイント増加しています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	住み続けたい	できれば住み続けたい	できれば転出したい	転出するつもりでいる	無回答
令和元年度	人数	1,253	448	582	146	40	37
	構成比		35.8%	46.4%	11.7%	3.2%	3.0%
平成28年度	人数	1,442	526	644	162	61	49
	構成比		36.5%	44.7%	11.2%	4.2%	3.4%
平成26年度	人数	1,686	797	526	245	44	74
	構成比		47.3%	31.2%	14.5%	2.6%	4.4%

年代別

70 歳以上で「住み続けたい」、それ以外の年代で「できれば住み続けたい」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	住み続けたい	できれば住み続けたい	できれば転出したい	転出するつもりでいる	無回答
全体	人数	1,253	448	582	146	40	37
	構成比		35.8%	46.4%	11.7%	3.2%	3.0%
18～29歳	人数	81	18	38	10	13	2
	構成比		22.2%	46.9%	12.3%	16.0%	2.5%
30～39歳	人数	141	42	69	19	10	1
	構成比		29.8%	48.9%	13.5%	7.1%	0.7%
40～49歳	人数	179	47	102	25	4	1
	構成比		26.3%	57.0%	14.0%	2.2%	0.6%
50～59歳	人数	166	48	91	22	5	0
	構成比		28.9%	54.8%	13.3%	3.0%	0.0%
60～64歳	人数	104	39	45	15	2	3
	構成比		37.5%	43.3%	14.4%	1.9%	2.9%
65～69歳	人数	151	58	64	21	4	4
	構成比		38.4%	42.4%	13.9%	2.6%	2.6%
70歳以上	人数	404	190	164	32	2	16
	構成比		47.0%	40.6%	7.9%	0.5%	4.0%
無回答	人数	27	6	9	2	0	10
	構成比		22.2%	33.3%	7.4%	0.0%	37.0%

[27-1]　[27]で「３ できれば転出したい」、または「４ 転出するつもりでいる」を選んだ方におたずねします。その主な理由は何ですか。（２つまで選択）

１	自分や家族の仕事の事情で	２	結婚、離婚等の都合で家族構成が変わった
３	自分や家族の学業の都合で	４	住宅規模や土地建物の価格など、住宅事情
５	高齢者・障がい者福祉が不十分	６	就学前の子育てをするための環境がよくない
７	治安がよくない	８	災害に不安があるため
９	街並みが整備されていない	10	騒々しいなど、住環境がよくない
11	日常の買い物の利便性がよくない	12	道路等の都市基盤が不十分
13	公共交通の利便性がよくない	14	都心へのアクセスがよくない
15	自然環境がよくない	16	教育環境がよくない
17	スポーツ・生涯学習活動の環境がよくない	18	市独自の産業や文化などが感じられない
19	働く場所が限られている	20	近所との交流が少ない、近所とうまくいかない
21	公共施設の整備が不十分	22	特に理由はない
23	その他		

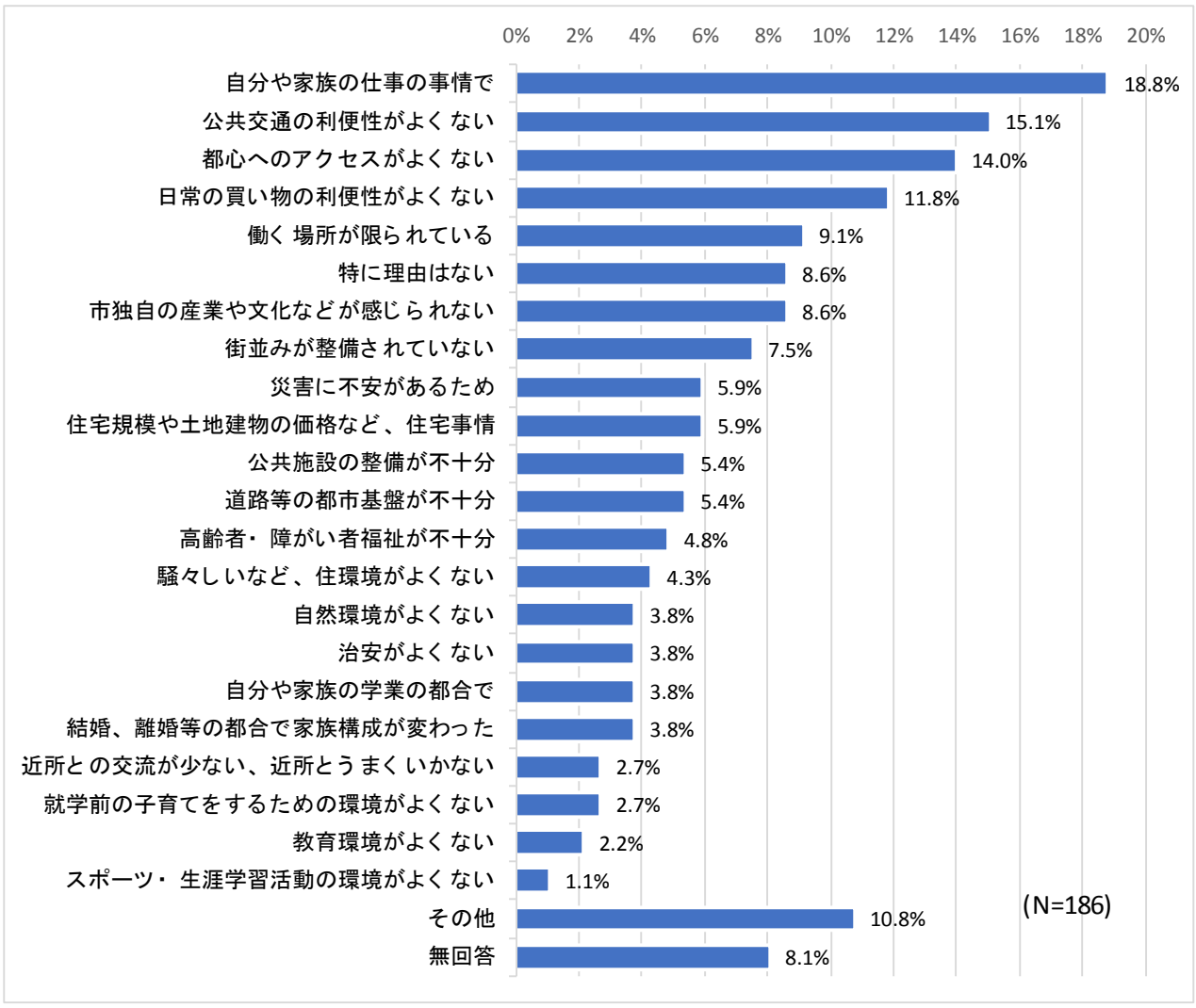
＜全体＞	・「自分や家族の仕事の事情で」が 18.8%と最も多い
＜比較＞	・令和元年度は、平成 28 年度と同様に「自分や家族の仕事の事情で」が最も多い(P126)
＜年代別＞	・18～39 歳、60～64 歳で「自分や家族の仕事の事情で」、40～49 歳で「働く場所が限られている」、50～59 歳で「日常の買い物の利便性がよくない」、65～69 歳で「市独自の産業や文化などが感じられない」、70 歳以上で「公共交通の利便性がよくない」が最も多い(P127)

全体

「できれば転出したい」、または「転出するつもりでいる」を選んだ主な理由ついて、最も多い回答は「自分や家族の仕事の事情で」（18.8%）であり、次いで「公共交通の利便性がよくない」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	自分や家族の仕事の事情で	35
(2)	結婚、離婚等の都合で家族構成が変わった	7
(3)	自分や家族の学業の都合で	7
(4)	住宅規模や土地建物の価格など、住宅事情	11
(5)	高齢者・障がい者福祉が不十分	9
(6)	就学前の子育てをするための環境がよくない	5
(7)	治安がよくない	7
(8)	災害に不安があるため	11
(9)	街並みが整備されていない	14
(10)	騒々しいなど、住環境がよくない	8
(11)	日常の買い物の利便性がよくない	22
(12)	道路等の都市基盤が不十分	10
(13)	公共交通の利便性がよくない	28
(14)	都心へのアクセスがよくない	26
(15)	自然環境がよくない	7
(16)	教育環境がよくない	4
(17)	スポーツ・生涯学習活動の環境がよくない	2
(18)	市独自の産業や文化などが感じられない	16
(19)	働く場所が限られている	17
(20)	近所との交流が少ない、近所とうまくいかない	5
(21)	公共施設の整備が不十分	10
(22)	特に理由はない	16
(23)	その他	20
	無回答	15
	合計(延べ回答数)	312

あなたが思う春日部市について



比較

令和元年度は、平成２８年度と同様に「自分や家族の仕事の事情で」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	自分や家族の仕事の事情で	結婚、離婚等の都合で家族構成が変わった	自分や家族の学業の都合で	住宅規模や土地建物の価格など、住宅事情	高齢者・障がい者福祉が不十分	就学前の子育てをするための環境がよくない	治安がよくない	災害に不安があるため
令和元年度	人数	186	35	7	7	11	9	5	7	11
	構成比		18.8%	3.8%	3.8%	5.9%	4.8%	2.7%	3.8%	5.9%
平成28年度	人数	223	60	3	8	19	26	4	16	18
	構成比		26.9%	1.3%	3.6%	8.5%	11.7%	1.8%	7.2%	8.1%
平成26年度	人数	289	57	13	10	29	43	16	17	24
	構成比		19.7%	4.5%	3.5%	10.0%	14.9%	5.5%	5.9%	8.3%

		街並みが整備されていない	騒々しいなど、住環境がよくない	日常の買い物の利便性がよくない	道路等の都市基盤が不十分	公共交通の利便性がよくない	都心へのアクセスがよくない	自然環境がよくない	教育環境がよくない	スポーツ・生涯学習活動の環境がよくない
令和元年度	人数	14	8	22	10	28	26	7	4	2
	構成比	7.5%	4.3%	11.8%	5.4%	15.1%	14.0%	3.8%	2.2%	1.1%
平成28年度	人数	31	8	32	20	42	45	13	10	7
	構成比	13.9%	3.6%	14.3%	9.0%	18.8%	20.2%	5.8%	4.5%	3.1%
平成26年度	人数	32	27	32	37	55	52	21	18	12
	構成比	11.1%	9.3%	11.1%	12.8%	19.0%	18.0%	7.3%	6.2%	4.2%

		市独自の産業や文化などが感じられない	働く場所が限られている	近所との交流が少ない、近所とうまくいかない	公共施設の整備が不十分	特に理由はない	その他	無回答
令和元年度	人数	16	17	5	10	16	20	15
	構成比	8.6%	9.1%	2.7%	5.4%	8.6%	10.8%	8.1%
平成28年度	人数	18	25	13	18	8	27	12
	構成比	8.1%	11.2%	5.8%	8.1%	3.6%	12.1%	5.4%
平成26年度	人数	28	36	20	38	12	31	23
	構成比	9.7%	12.5%	6.9%	13.1%	4.2%	10.7%	8.0%

年代別

18～39 歳、60～64 歳で「自分や家族の仕事の事情で」、40～49 歳で「働く場所が限られている」、50～59 歳で「日常の買い物の利便性がよくない」、65～69 歳で「市独自の産業や文化などが感じられない」、70 歳以上で「公共交通の利便性がよくない」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字＝2位

		回答者数	自分や家族の仕事の事情で	結婚、離婚等の都合で家族構成が変わった	自分や家族の学業の都合で	住宅規模や土地建物の価格など、住宅事情	高齢者・障がい者福祉が不十分	就学前の子育てをするための環境がよくない	治安がよくない	災害に不安があるため
全体	人数	186	35	7	7	11	9	5	7	11
	構成比		18.8%	3.8%	3.8%	5.9%	4.8%	2.7%	3.8%	5.9%
18～29歳	人数	23	8	2	2	0	0	0	1	0
	構成比		34.8%	8.7%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
30～39歳	人数	29	10	2	1	1	1	4	3	0
	構成比		34.5%	6.9%	3.4%	3.4%	3.4%	13.8%	10.3%	0.0%
40～49歳	人数	29	2	1	4	1	2	1	2	0
	構成比		6.9%	3.4%	13.8%	3.4%	6.9%	3.4%	6.9%	0.0%
50～59歳	人数	27	4	0	0	1	1	0	1	2
	構成比		14.8%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%	3.7%	7.4%
60～64歳	人数	17	6	1	0	3	0	0	0	3
	構成比		35.3%	5.9%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%
65～69歳	人数	25	1	0	0	0	1	0	0	2
	構成比		4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%
70歳以上	人数	34	2	1	0	5	4	0	0	3
	構成比		5.9%	2.9%	0.0%	14.7%	11.8%	0.0%	0.0%	8.8%
無回答	人数	2	2	0	0	0	0	0	0	1
	構成比		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

		街並みが整備されていない	騒々しいなど、住環境がよくない	日常の買い物の利便性がよくない	道路等の都市基盤が不十分	公共交通の利便性がよくない	都心へのアクセスがよくない	自然環境がよくない	教育環境がよくない	スポーツ・生涯学習活動の環境がよくない
全体	人数	14	8	22	10	28	26	7	4	2
	構成比	7.5%	4.3%	11.8%	5.4%	15.1%	14.0%	3.8%	2.2%	1.1%
18～29歳	人数	1	0	1	1	2	6	1	0	1
	構成比	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	8.7%	26.1%	4.3%	0.0%	4.3%
30～39歳	人数	2	0	1	3	3	5	1	1	0
	構成比	6.9%	0.0%	3.4%	10.3%	10.3%	17.2%	3.4%	3.4%	0.0%
40～49歳	人数	3	1	2	4	4	1	1	3	0
	構成比	10.3%	3.4%	6.9%	13.8%	13.8%	3.4%	3.4%	10.3%	0.0%
50～59歳	人数	1	2	6	1	4	5	1	0	0
	構成比	3.7%	7.4%	22.2%	3.7%	14.8%	18.5%	3.7%	0.0%	0.0%
60～64歳	人数	0	1	1	0	2	3	1	0	0
	構成比	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	11.8%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%
65～69歳	人数	4	0	5	1	4	3	1	0	0
	構成比	16.0%	0.0%	20.0%	4.0%	16.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%
70歳以上	人数	3	4	6	0	8	3	1	0	1
	構成比	8.8%	11.8%	17.6%	0.0%	23.5%	8.8%	2.9%	0.0%	2.9%
無回答	人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		市独自の産業や文化などが感じられない	働く場所が限られている	近所との交流が少ない、近所とうまくいかない	公共施設の整備が不十分	特に理由はない	その他	無回答
全体	人数	16	17	5	10	16	20	15
	構成比	8.6%	9.1%	2.7%	5.4%	8.6%	10.8%	8.1%
18～29歳	人数	1	5	1	1	3	1	1
	構成比	4.3%	21.7%	4.3%	4.3%	13.0%	4.3%	4.3%
30～39歳	人数	0	0	0	2	3	3	2
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	10.3%	10.3%	6.9%
40～49歳	人数	3	6	0	0	1	5	3
	構成比	10.3%	20.7%	0.0%	0.0%	3.4%	17.2%	10.3%
50～59歳	人数	2	4	0	4	2	3	1
	構成比	7.4%	14.8%	0.0%	14.8%	7.4%	11.1%	3.7%
60～64歳	人数	0	0	0	0	1	2	2
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	11.8%	11.8%
65～69歳	人数	7	2	1	2	2	5	2
	構成比	28.0%	8.0%	4.0%	8.0%	8.0%	20.0%	8.0%
70歳以上	人数	3	0	3	1	4	1	4
	構成比	8.8%	0.0%	8.8%	2.9%	11.8%	2.9%	11.8%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

５　市民憲章に関するアンケート

[28]　あなたは、春日部にどのような印象を持っていますか。（５つまで選択）

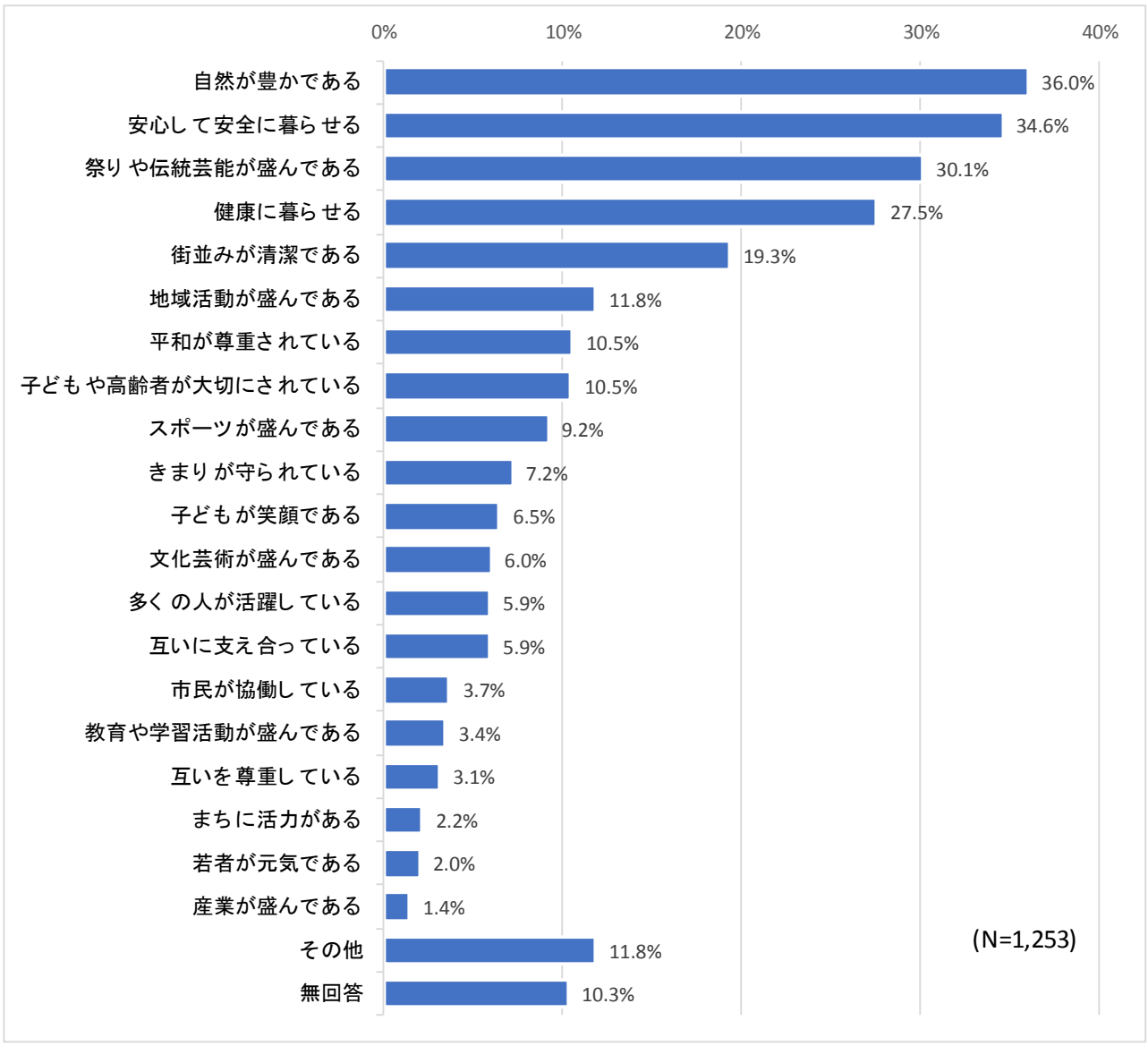
１　子どもや高齢者が大切にされている	２　互いに支え合っている
３　健康に暮らせる	４　スポーツが盛んである
５　文化芸術が盛んである	６　自然が豊かである
７　地域活動が盛んである	８　子どもが笑顔である
９　若者が元気である	10　多くの人が活躍している
11　互いを尊重している	12　教育や学習活動が盛んである
13　祭りや伝統芸能が盛んである	14　市民が協働している
15　街並みが清潔である	16　安心して安全に暮らせる
17　きまりが守られている	18　産業が盛んである
19　まちに活力がある	20　平和が尊重されている
21　その他	

＜全体＞　・「自然が豊かである」が 36.0%と最も多い
＜年代別＞　・18～29 歳で「安心して安全に暮らせる」、30～39 歳で「祭りや伝統芸能が盛んである」、それ以外の年代で「自然が豊かである」が最も多い(P131)

全体

春日部にどのような印象を持っているかについて、最も多い回答は「自然が豊かである」（36.0%）であり、次いで「安心して安全に暮らせる」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	子どもや高齢者が大切にされている	131
(2)	互いに支え合っている	74
(3)	健康に暮らせる	345
(4)	スポーツが盛んである	115
(5)	文化芸術が盛んである	75
(6)	自然が豊かである	451
(7)	地域活動が盛んである	148
(8)	子どもが笑顔である	81
(9)	若者が元気である	25
(10)	多くの人が活躍している	74
(11)	互いを尊重している	39
(12)	教育や学習活動が盛んである	43
(13)	祭りや伝統芸能が盛んである	377
(14)	市民が協働している	46
(15)	街並みが清潔である	242
(16)	安心して安全に暮らせる	433
(17)	きまりが守られている	90
(18)	産業が盛んである	18
(19)	まちに活力がある	27
(20)	平和が尊重されている	132
(21)	その他	148
	無回答	129
	合計（延べ回答数）	3,243


0%
10%
20%
30%
40%
自然が豊かである 36.0%
安心して安全に暮らせる 34.6%
祭りや伝統芸能が盛んである 30.1%
健康に暮らせる 27.5%
街並みが清潔である 19.3%
地域活動が盛んである 11.8%
平和が尊重されている 10.5%
子どもや高齢者が大切にされている 10.5%
スポーツが盛んである 9.2%
きまりが守られている 7.2%
子どもが笑顔である 6.5%
文化芸術が盛んである 6.0%
多くの人が活躍している 5.9%
互いに支え合っている 5.9%
市民が協働している 3.7%
教育や学習活動が盛んである 3.4%
互いを尊重している 3.1%
まちに活力がある 2.2%
若者が元気である 2.0%
産業が盛んである 1.4%
その他 11.8%
無回答 10.3%
(N=1,253)

年代別

18～29 歳で「安心して安全に暮らせる」、30～39 歳で「祭りや伝統芸能が盛んである」、それ以外の年代で「自然が豊かである」が最も多くなっています。

注: 白文字 ＝1位　黒文字

		回答者数	子どもや高齢者が大切にされている	互いに支え合っている	健康に暮らせる	スポーツが盛んである	文化芸術が盛んである	自然が豊かである	地域活動が盛んである
全体	人数	1,253	131	74	345	115	75	451	148
	構成比		10.5%	5.9%	27.5%	9.2%	6.0%	36.0%	11.8%
18～29歳	人数	81	12	4	16	8	2	18	7
	構成比		14.8%	4.9%	19.8%	9.9%	2.5%	22.2%	8.6%
30～39歳	人数	141	16	1	25	14	5	43	13
	構成比		11.3%	0.7%	17.7%	9.9%	3.5%	30.5%	9.2%
40～49歳	人数	179	15	8	42	12	16	56	14
	構成比		8.4%	4.5%	23.5%	6.7%	8.9%	31.3%	7.8%
50～59歳	人数	166	16	5	37	13	6	59	10
	構成比		9.6%	3.0%	22.3%	7.8%	3.6%	35.5%	6.0%
60～64歳	人数	104	9	2	30	9	7	43	13
	構成比		8.7%	1.9%	28.8%	8.7%	6.7%	41.3%	12.5%
65～69歳	人数	151	10	6	46	14	9	65	14
	構成比		6.6%	4.0%	30.5%	9.3%	6.0%	43.0%	9.3%
70歳以上	人数	404	52	46	149	43	29	162	75
	構成比		12.9%	11.4%	36.9%	10.6%	7.2%	40.1%	18.6%
無回答	人数	27	1	2	0	2	1	5	2
	構成比		3.7%	7.4%	0.0%	7.4%	3.7%	18.5%	7.4%

		子どもが笑顔である	若者が元気である	多くの人が活躍している	互いを尊重している	教育や学習活動が盛んである	祭りや伝統芸能が盛んである	市民が協働している	街並みが清潔である
全体	人数	81	25	74	39	43	377	46	242
	構成比	6.5%	2.0%	5.9%	3.1%	3.4%	30.1%	3.7%	19.3%
18～29歳	人数	10	7	8	1	5	23	3	11
	構成比	12.3%	8.6%	9.9%	1.2%	6.2%	28.4%	3.7%	13.6%
30～39歳	人数	17	5	9	3	5	51	5	24
	構成比	12.1%	3.5%	6.4%	2.1%	3.5%	36.2%	3.5%	17.0%
40～49歳	人数	13	5	8	1	5	52	3	24
	構成比	7.3%	2.8%	4.5%	0.6%	2.8%	29.1%	1.7%	13.4%
50～59歳	人数	5	0	8	2	6	52	2	18
	構成比	3.0%	0.0%	4.8%	1.2%	3.6%	31.3%	1.2%	10.8%
60～64歳	人数	5	1	5	3	1	30	2	26
	構成比	4.8%	1.0%	4.8%	2.9%	1.0%	28.8%	1.9%	25.0%
65～69歳	人数	5	2	7	6	2	47	5	37
	構成比	3.3%	1.3%	4.6%	4.0%	1.3%	31.1%	3.3%	24.5%
70歳以上	人数	25	5	26	23	18	116	25	101
	構成比	6.2%	1.2%	6.4%	5.7%	4.5%	28.7%	6.2%	25.0%
無回答	人数	1	0	3	0	1	6	1	1
	構成比	3.7%	0.0%	11.1%	0.0%	3.7%	22.2%	3.7%	3.7%

		安心して安全に暮らせる	きまりが守られている	産業が盛んである	まちに活力がある	平和が尊重されている	その他	無回答
全体	人数	433	90	18	27	132	148	129
	構成比	34.6%	7.2%	1.4%	2.2%	10.5%	11.8%	10.3%
18～29歳	人数	28	3	0	3	14	10	2
	構成比	34.6%	3.7%	0.0%	3.7%	17.3%	12.3%	2.5%
30～39歳	人数	37	2	4	4	7	21	13
	構成比	26.2%	1.4%	2.8%	2.8%	5.0%	14.9%	9.2%
40～49歳	人数	52	5	2	3	17	27	11
	構成比	29.1%	2.8%	1.1%	1.7%	9.5%	15.1%	6.1%
50～59歳	人数	54	10	0	0	16	28	10
	構成比	32.5%	6.0%	0.0%	0.0%	9.6%	16.9%	6.0%
60～64歳	人数	37	7	2	2	12	10	13
	構成比	35.6%	6.7%	1.9%	1.9%	11.5%	9.6%	12.5%
65～69歳	人数	63	16	2	3	24	23	10
	構成比	41.7%	10.6%	1.3%	2.0%	15.9%	15.2%	6.6%
70歳以上	人数	156	46	7	12	41	29	57
	構成比	38.6%	11.4%	1.7%	3.0%	10.1%	7.2%	14.1%
無回答	人数	6	1	1	0	1	0	13
	構成比	22.2%	3.7%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	48.1%

[29]　あなたが思う、＂理想の春日部＂を一言で表すと、それはどんなまちですか。
（５つまで選択）

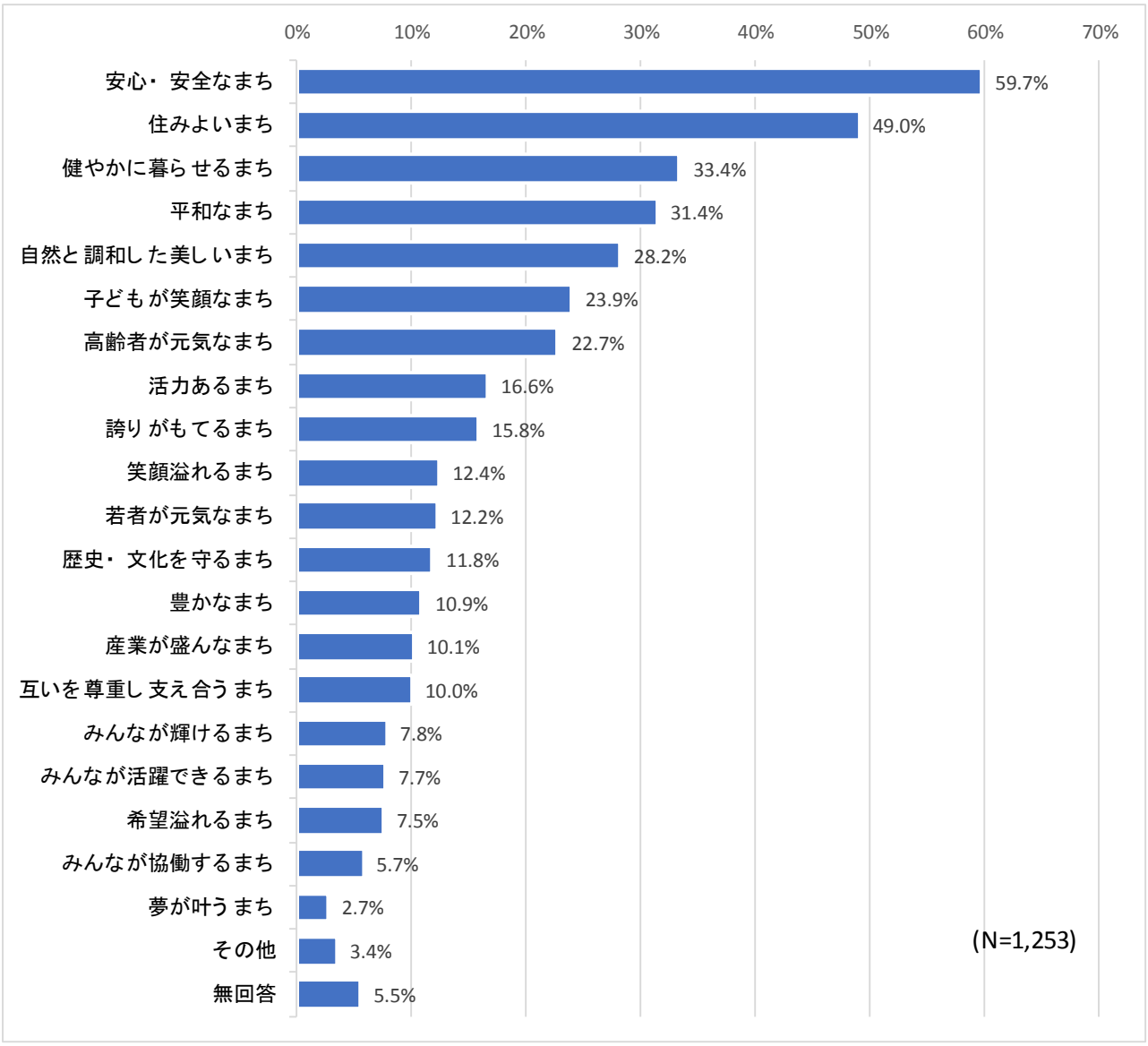
１　子どもが笑顔なまち	２　夢が叶うまち
３　希望溢れるまち	４　笑顔溢れるまち
５　平和なまち	６　誇りがもてるまち
７　みんなが輝けるまち	８　高齢者が元気なまち
９　若者が元気なまち	10　みんなが活躍できるまち
11　互いを尊重し支え合うまち	12　健やかに暮らせるまち
13　歴史・文化を守るまち	14　みんなが協働するまち
15　自然と調和した美しいまち	16　安心・安全なまち
17　豊かなまち	18　産業が盛んなまち
19　活力あるまち	20　住みよいまち
21　その他	

＜全体＞　・「安心・安全なまち」が59.7%と最も多い
＜年代別＞　・50～59歳で「住みよいまち」、それ以外の年代では「安心・安全なまち」が最も多い(P135)

全体

＂理想の春日部＂を一言で表すと、それはどんなまちかについて、最も多い回答は「安心・安全なまち」（59.7%）であり、次いで「住みよいまち」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	子どもが笑顔なまち	300
(2)	夢が叶うまち	34
(3)	希望溢れるまち	94
(4)	笑顔溢れるまち	155
(5)	平和なまち	393
(6)	誇りがもてるまち	198
(7)	みんなが輝けるまち	98
(8)	高齢者が元気なまち	285
(9)	若者が元気なまち	153
(10)	みんなが活躍できるまち	96
(11)	互いを尊重し支え合うまち	125
(12)	健やかに暮らせるまち	418
(13)	歴史・文化を守るまち	148
(14)	みんなが協働するまち	72
(15)	自然と調和した美しいまち	353
(16)	安心・安全なまち	748
(17)	豊かなまち	136
(18)	産業が盛んなまち	127
(19)	活力あるまち	208
(20)	住みよいまち	614
(21)	その他	43
	無回答	69
	合計(延べ回答数)	4,867


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
安心・安全なまち 59.7%
住みよいまち 49.0%
健やかに暮らせるまち 33.4%
平和なまち 31.4%
自然と調和した美しいまち 28.2%
子どもが笑顔なまち 23.9%
高齢者が元気なまち 22.7%
活力あるまち 16.6%
誇りがもてるまち 15.8%
笑顔溢れるまち 12.4%
若者が元気なまち 12.2%
歴史・文化を守るまち 11.8%
豊かなまち 10.9%
産業が盛んなまち 10.1%
互いを尊重し支え合うまち 10.0%
みんなが輝けるまち 7.8%
みんなが活躍できるまち 7.7%
希望溢れるまち 7.5%
みんなが協働するまち 5.7%
夢が叶うまち 2.7%
その他 3.4%
無回答 5.5%
(N=1,253)

年代別

50～59 歳で「住みよいまち」、それ以外の年代では「安心・安全なまち」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字

		回答者数	子どもが笑顔なまち	夢が叶うまち	希望溢れるまち	笑顔溢れるまち	平和なまち	誇りがもてるまち	みんなが輝けるまち
全体	人数	1,253	300	34	94	155	393	198	98
	構成比		23.9%	2.7%	7.5%	12.4%	31.4%	15.8%	7.8%
18～29歳	人数	81	28	6	10	20	32	11	7
	構成比		34.6%	7.4%	12.3%	24.7%	39.5%	13.6%	8.6%
30～39歳	人数	141	49	4	14	31	51	25	10
	構成比		34.8%	2.8%	9.9%	22.0%	36.2%	17.7%	7.1%
40～49歳	人数	179	46	5	16	23	57	29	17
	構成比		25.7%	2.8%	8.9%	12.8%	31.8%	16.2%	9.5%
50～59歳	人数	166	33	4	15	21	48	30	12
	構成比		19.9%	2.4%	9.0%	12.7%	28.9%	18.1%	7.2%
60～64歳	人数	104	23	2	4	11	35	15	8
	構成比		22.1%	1.9%	3.8%	10.6%	33.7%	14.4%	7.7%
65～69歳	人数	151	28	5	13	11	46	25	13
	構成比		18.5%	3.3%	8.6%	7.3%	30.5%	16.6%	8.6%
70歳以上	人数	404	90	8	22	37	124	61	31
	構成比		22.3%	2.0%	5.4%	9.2%	30.7%	15.1%	7.7%
無回答	人数	27	3	0	0	1	0	2	0
	構成比		11.1%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%

		高齢者が元気なまち	若者が元気なまち	みんなが活躍できるまち	互いを尊重し支え合うまち	健やかに暮らせるまち	歴史・文化を守るまち	みんなが協働するまち	自然と調和した美しいまち
全体	人数	285	153	96	125	418	148	72	353
	構成比	22.7%	12.2%	7.7%	10.0%	33.4%	11.8%	5.7%	28.2%
18～29歳	人数	7	17	6	10	16	5	3	10
	構成比	8.6%	21.0%	7.4%	12.3%	19.8%	6.2%	3.7%	12.3%
30～39歳	人数	15	13	6	9	42	11	7	29
	構成比	10.6%	9.2%	4.3%	6.4%	29.8%	7.8%	5.0%	20.6%
40～49歳	人数	23	15	8	13	58	22	6	49
	構成比	12.8%	8.4%	4.5%	7.3%	32.4%	12.3%	3.4%	27.4%
50～59歳	人数	22	17	9	13	62	20	8	62
	構成比	13.3%	10.2%	5.4%	7.8%	37.3%	12.0%	4.8%	37.3%
60～64歳	人数	20	16	7	9	40	14	7	32
	構成比	19.2%	15.4%	6.7%	8.7%	38.5%	13.5%	6.7%	30.8%
65～69歳	人数	47	21	14	12	60	22	10	51
	構成比	31.1%	13.9%	9.3%	7.9%	39.7%	14.6%	6.6%	33.8%
70歳以上	人数	146	52	44	58	135	53	31	117
	構成比	36.1%	12.9%	10.9%	14.4%	33.4%	13.1%	7.7%	29.0%
無回答	人数	5	2	2	1	5	1	0	3
	構成比	18.5%	7.4%	7.4%	3.7%	18.5%	3.7%	0.0%	11.1%

		安心・安全なまち	豊かなまち	産業が盛んなまち	活力あるまち	住みよいまち	その他	無回答
全体	人数	748	136	127	208	614	43	69
	構成比	59.7%	10.9%	10.1%	16.6%	49.0%	3.4%	5.5%
18～29歳	人数	44	10	8	6	34	5	2
	構成比	54.3%	12.3%	9.9%	7.4%	42.0%	6.2%	2.5%
30～39歳	人数	79	21	11	21	78	5	4
	構成比	56.0%	14.9%	7.8%	14.9%	55.3%	3.5%	2.8%
40～49歳	人数	107	30	14	35	96	4	4
	構成比	59.8%	16.8%	7.8%	19.6%	53.6%	2.2%	2.2%
50～59歳	人数	87	17	19	31	93	6	3
	構成比	52.4%	10.2%	11.4%	18.7%	56.0%	3.6%	1.8%
60～64歳	人数	64	17	15	21	47	4	4
	構成比	61.5%	16.3%	14.4%	20.2%	45.2%	3.8%	3.8%
65～69歳	人数	99	15	17	26	73	5	8
	構成比	65.6%	9.9%	11.3%	17.2%	48.3%	3.3%	5.3%
70歳以上	人数	258	26	42	66	185	14	31
	構成比	63.9%	6.4%	10.4%	16.3%	45.8%	3.5%	7.7%
無回答	人数	10	0	1	2	8	0	13
	構成比	37.0%	0.0%	3.7%	7.4%	29.6%	0.0%	48.1%

[30]　あなたが思う、＂理想のまち＂春日部にするために、市民に求められる行動は何ですか。
（５つまで選択）

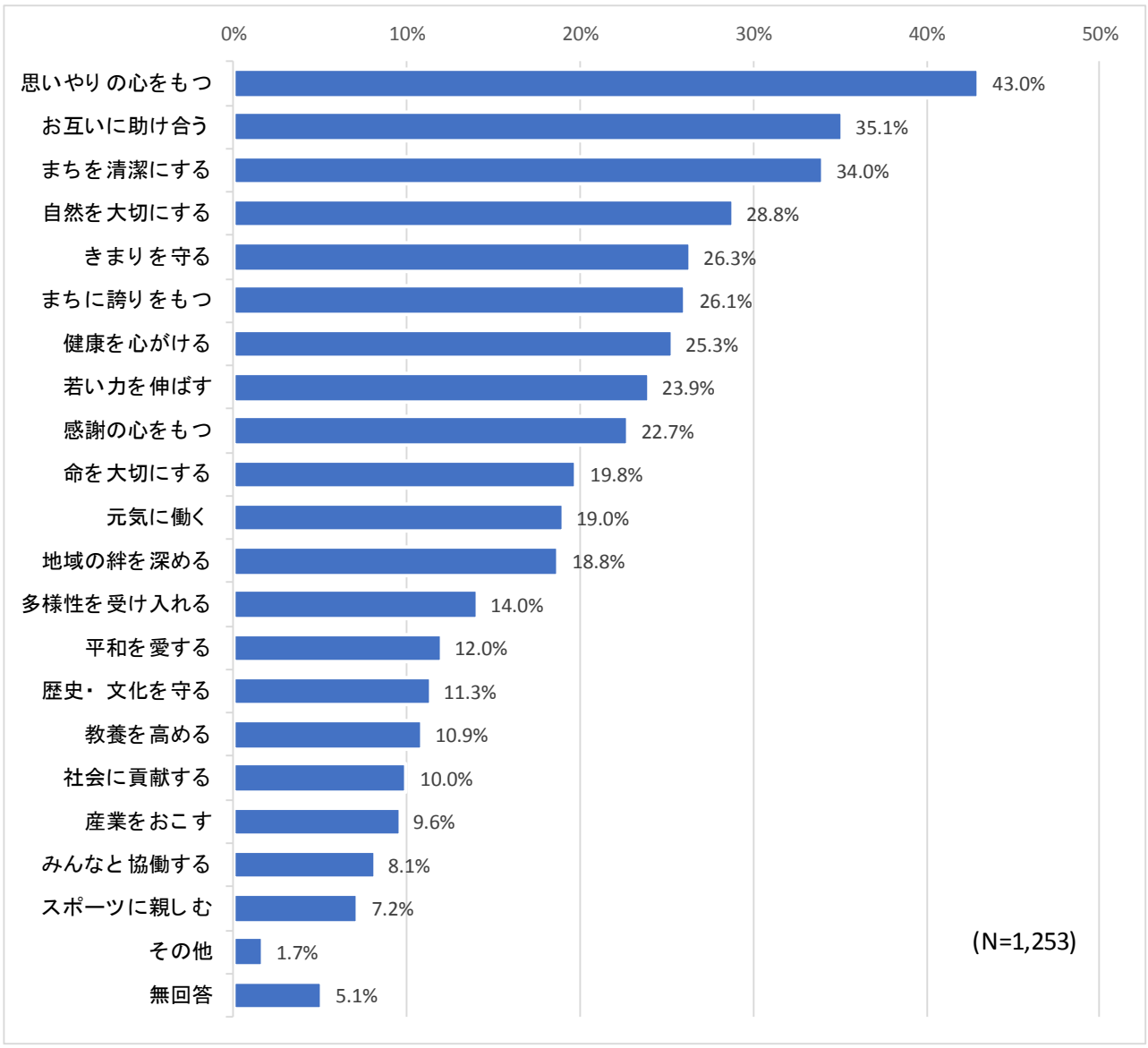
１　まちに誇りをもつ	２　元気に働く
３　思いやりの心をもつ	４　まちを清潔にする
５　平和を愛する	６　命を大切にする
７　スポーツに親しむ	８　産業をおこす
９　お互いに助け合う	10　若い力を伸ばす
11　多様性を受け入れる	12　健康を心がける
13　歴史・文化を守る	14　みんなと協働する
15　地域の絆を深める	16　自然を大切にする
17　きまりを守る	18　教養を高める
19　社会に貢献する	20　感謝の心をもつ
21　その他	

＜全体＞　・「思いやりの心をもつ」が 43.0%と最も多い
＜年代別＞　・18～29 歳で「まちを清潔にする」、それ以外の年代では「思いやりの心をもつ」が最も多い(P139)

全体

" 理想のまち " 春日部にするために、市民に求められる行動は何かについて、最も多い回答は「思いやりの心をもつ」（43.0%）であり、次いで「お互いに助け合う」となっています。

	選択肢	回答数
(1)	まちに誇りをもつ	327
(2)	元気に働く	238
(3)	思いやりの心をもつ	539
(4)	まちを清潔にする	426
(5)	平和を愛する	150
(6)	命を大切にする	248
(7)	スポーツに親しむ	90
(8)	産業をおこす	120
(9)	お互いに助け合う	440
(10)	若い力を伸ばす	300
(11)	多様性を受け入れる	176
(12)	健康を心がける	317
(13)	歴史・文化を守る	142
(14)	みんなと協働する	102
(15)	地域の絆を深める	235
(16)	自然を大切にする	361
(17)	きまりを守る	330
(18)	教養を高める	136
(19)	社会に貢献する	125
(20)	感謝の心をもつ	285
(21)	その他	21
	無回答	64
	合計（延べ回答数）	5,172


0%
10%
20%
30%
40%
50%
思いやりの心をもつ 43.0%
お互いに助け合う 35.1%
まちを清潔にする 34.0%
自然を大切にする 28.8%
きまりを守る 26.3%
まちに誇りをもつ 26.1%
健康を心がける 25.3%
若い力を伸ばす 23.9%
感謝の心をもつ 22.7%
命を大切にする 19.8%
元気に働く 19.0%
地域の絆を深める 18.8%
多様性を受け入れる 14.0%
平和を愛する 12.0%
歴史・文化を守る 11.3%
教養を高める 10.9%
社会に貢献する 10.0%
産業をおこす 9.6%
みんなと協働する 8.1%
スポーツに親しむ 7.2%
その他 1.7%
無回答 5.1%
(N=1,253)

年代別

18～29 歳で「まちを清潔にする」、それ以外の年代では「思いやりの心をもつ」が最も多くなっています。

注：白文字＝1位　黒文字

		回答者数	まちに誇りをもつ	元気に働く	思いやりの心をもつ	まちを清潔にする	平和を愛する	命を大切にする	スポーツに親しむ
全体	人数	1,253	327	238	539	426	150	248	90
	構成比		26.1%	19.0%	43.0%	34.0%	12.0%	19.8%	7.2%
18～29歳	人数	81	13	16	32	34	14	18	5
	構成比		16.0%	19.8%	39.5%	42.0%	17.3%	22.2%	6.2%
30～39歳	人数	141	30	28	64	50	13	43	10
	構成比		21.3%	19.9%	45.4%	35.5%	9.2%	30.5%	7.1%
40～49歳	人数	179	40	39	89	57	22	28	12
	構成比		22.3%	21.8%	49.7%	31.8%	12.3%	15.6%	6.7%
50～59歳	人数	166	38	33	65	54	20	33	11
	構成比		22.9%	19.9%	39.2%	32.5%	12.0%	19.9%	6.6%
60～64歳	人数	104	29	23	44	42	8	15	9
	構成比		27.9%	22.1%	42.3%	40.4%	7.7%	14.4%	8.7%
65～69歳	人数	151	50	39	61	52	27	26	11
	構成比		33.1%	25.8%	40.4%	34.4%	17.9%	17.2%	7.3%
70歳以上	人数	404	126	57	184	135	46	84	32
	構成比		31.2%	14.1%	45.5%	33.4%	11.4%	20.8%	7.9%
無回答	人数	27	1	3	0	2	0	1	0
	構成比		3.7%	11.1%	0.0%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%

		産業をおこす	お互いに助け合う	若い力を伸ばす	多様性を受け入れる	健康を心がける	歴史・文化を守る	みんなと協働する	地域の絆を深める
全体	人数	120	440	300	176	317	142	102	235
	構成比	9.6%	35.1%	23.9%	14.0%	25.3%	11.3%	8.1%	18.8%
18～29歳	人数	4	16	23	18	15	5	7	7
	構成比	4.9%	19.8%	28.4%	22.2%	18.5%	6.2%	8.6%	8.6%
30～39歳	人数	7	42	30	29	31	15	18	15
	構成比	5.0%	29.8%	21.3%	20.6%	22.0%	10.6%	12.8%	10.6%
40～49歳	人数	23	49	39	23	39	23	10	30
	構成比	12.8%	27.4%	21.8%	12.8%	21.8%	12.8%	5.6%	16.8%
50～59歳	人数	13	59	27	21	44	19	9	26
	構成比	7.8%	35.5%	16.3%	12.7%	26.5%	11.4%	5.4%	15.7%
60～64歳	人数	7	40	31	16	20	15	9	19
	構成比	6.7%	38.5%	29.8%	15.4%	19.2%	14.4%	8.7%	18.3%
65～69歳	人数	19	52	41	23	50	20	11	40
	構成比	12.6%	34.4%	27.2%	15.2%	33.1%	13.2%	7.3%	26.5%
70歳以上	人数	47	181	109	46	117	45	38	98
	構成比	11.6%	44.8%	27.0%	11.4%	29.0%	11.1%	9.4%	24.3%
無回答	人数	0	1	0	0	1	0	0	0
	構成比	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%

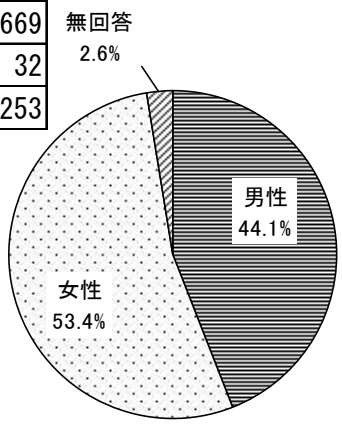
		自然を大切にする	きまりを守る	教養を高める	社会に貢献する	感謝の心をもつ	その他	無回答
全体	人数	361	330	136	125	285	21	64
	構成比	28.8%	26.3%	10.9%	10.0%	22.7%	1.7%	5.1%
18～29歳	人数	21	26	13	11	14	1	2
	構成比	25.9%	32.1%	16.0%	13.6%	17.3%	1.2%	2.5%
30～39歳	人数	32	46	20	12	33	3	5
	構成比	22.7%	32.6%	14.2%	8.5%	23.4%	2.1%	3.5%
40～49歳	人数	52	46	23	14	43	3	4
	構成比	29.1%	25.7%	12.8%	7.8%	24.0%	1.7%	2.2%
50～59歳	人数	47	47	18	15	35	4	5
	構成比	28.3%	28.3%	10.8%	9.0%	21.1%	2.4%	3.0%
60～64歳	人数	33	22	10	14	20	1	3
	構成比	31.7%	21.2%	9.6%	13.5%	19.2%	1.0%	2.9%
65～69歳	人数	47	41	14	19	28	2	2
	構成比	31.1%	27.2%	9.3%	12.6%	18.5%	1.3%	1.3%
70歳以上	人数	128	100	38	40	111	7	20
	構成比	31.7%	24.8%	9.4%	9.9%	27.5%	1.7%	5.0%
無回答	人数	1	2	0	0	1	0	23
	構成比	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	85.2%

６　回答者の属性

Ｆ１　あなたの性別は。

１　男性　　２　女性

	選択肢	回答数
(1)	男性	552
(2)	女性	669
	無回答	32
	合計	1,253

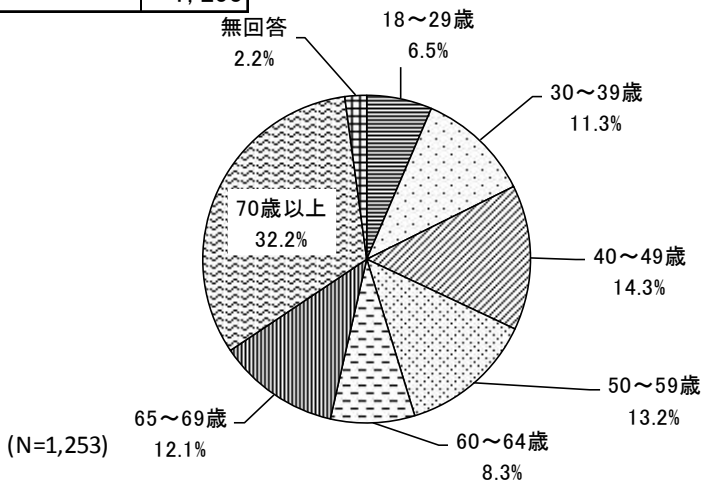


(N=1,253)

Ｆ２　あなたの年齢は。

１　18～29 歳　　２　30～39 歳
３　40～49 歳　　４　50～59 歳
５　60～64 歳　　６　65～69 歳
７　70 歳以上

	選択肢	回答数
(1)	18～29歳	81
(2)	30～39歳	141
(3)	40～49歳	179
(4)	50～59歳	166
(5)	60～64歳	104
(6)	65～69歳	151
(7)	70歳以上	404
	無回答	27
	合計	1,253

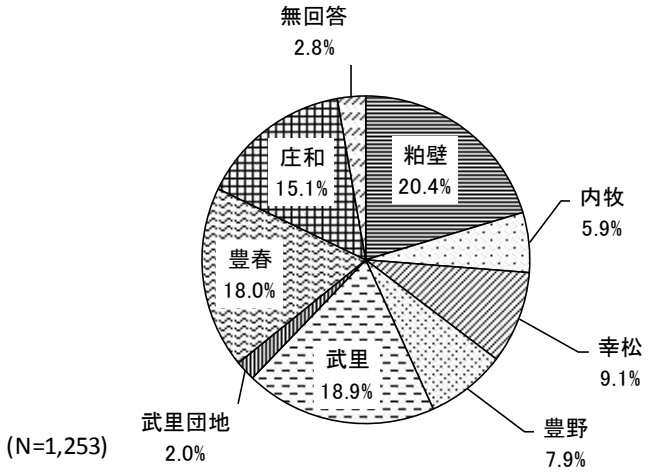


(N=1,253)

Ｆ３　お住まいの地区は。

地区名	町名
１　粕壁	粕壁、粕壁 1～4 丁目、中央 1～8 丁目、浜川戸 1～2 丁目、粕壁東 1～6 丁目、緑町 1～6 丁目、南 1～5 丁目、八木崎町
２　内牧	梅田、梅田 1～3 丁目、梅田本町 1～2 丁目、内牧、南栄町、栄町 1～3 丁目
３　幸松	八丁目、小渕、不動院野、樋籠、牛島、樋堀、新川
４　豊野	赤沼、銚子口、藤塚、六軒町、本田町 1～2 丁目、豊野町 1～3 丁目
５　武里	千間 1 丁目、備後西 1～5 丁目、備後東 1～8 丁目、一ノ割、一ノ割 1～4 丁目、武里中野、薄谷、大場、大畑、大枝、増田新田
６　武里団地	団地 1～9 街区
７　豊春	谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曽根、新方袋、西八木崎 1～3 丁目、谷原 1～3 丁目、大沼 1～7 丁目、豊町 1～6 丁目
８　庄和	水角、赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳、上柳、上金崎、金崎、西金野井、大衾、神間、榎、立野、椚、小平、下吉妻、上吉妻、西宝珠花、西親野井、塚崎、倉常、芦橋、木崎

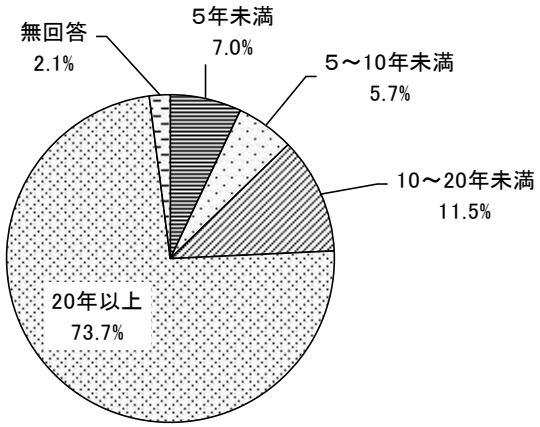
	選択肢	回答数
(1)	粕壁	255
(2)	内牧	74
(3)	幸松	114
(4)	豊野	99
(5)	武里	237
(6)	武里団地	25
(7)	豊春	225
(8)	庄和	189
	無回答	35
	合計	1,253



Ｆ４　あなたは春日部市に何年住んでいますか。

１　５年未満　　２　５～10 年未満
３　10～20 年未満　　４　20 年以上

	選択肢	回答数
(1)	５年未満	88
(2)	５～10年未満	72
(3)	10～20年未満	144
(4)	20年以上	923
	無回答	26
	合計	1,253

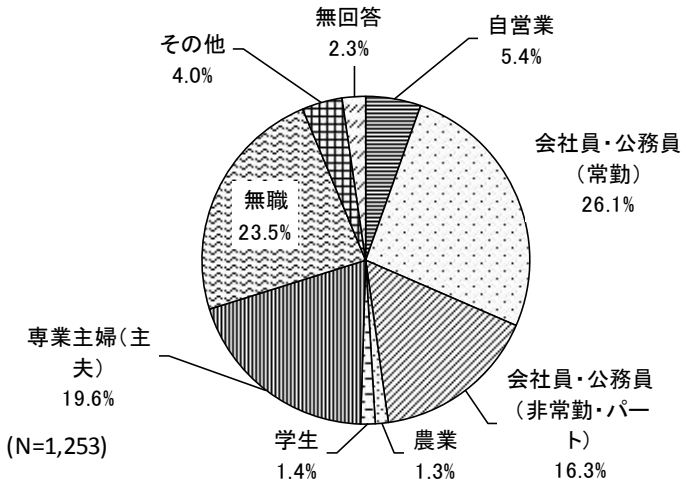


(N=1,253)

Ｆ５　あなたの職業は。

１　自営業	２　会社員・公務員（常勤）	３　会社員・公務員（非常勤・パート）
４　農業	５　学生	６　専業主婦（主夫）
７　無職	８　その他	

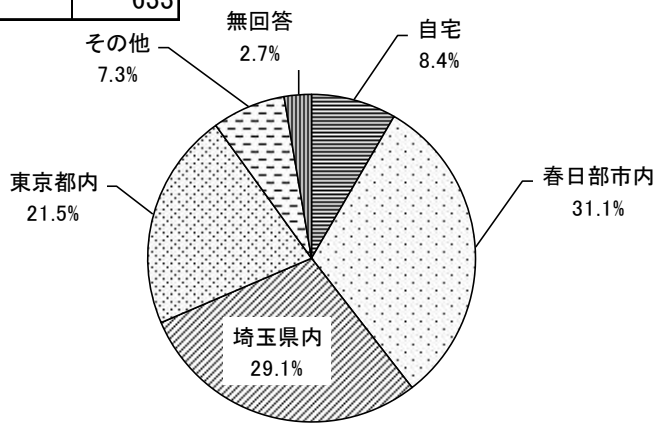
	選択肢	回答数
(1)	自営業	68
(2)	会社員・公務員（常勤）	327
(3)	会社員・公務員（非常勤・パート）	204
(4)	農業	16
(5)	学生	18
(6)	専業主婦（主夫）	246
(7)	無職	295
(8)	その他	50
	無回答	29
	合計	1,253



Ｆ６　（[Ｆ５]で「１」～「５」を選んだ方）職場や学校はどちらですか。

１　自宅　　２　春日部市内　　３　埼玉県内
４　東京都内　　５　その他

	選択肢	回答数
(1)	自宅	53
(2)	春日部市内	197
(3)	埼玉県内	184
(4)	東京都内	136
(5)	その他	46
	無回答	17
	合計	633

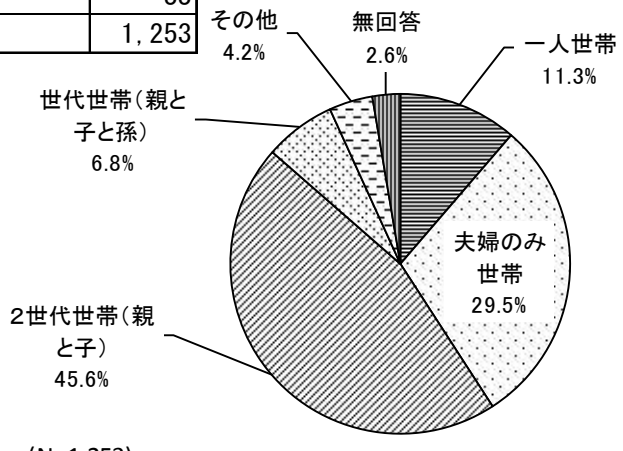


(N=633)

Ｆ７　現在、お住まいの家族構成は。

１　一人世帯　　２　夫婦のみ世帯　　３　２世代世帯（親と子）
４　３世代世帯（親と子と孫）　　５　その他

	選択肢	回答数
(1)	一人世帯	142
(2)	夫婦のみ世帯	370
(3)	２世代世帯（親と子）	571
(4)	世代世帯（親と子と孫）	85
(5)	その他	52
	無回答	33
	合計	1,253

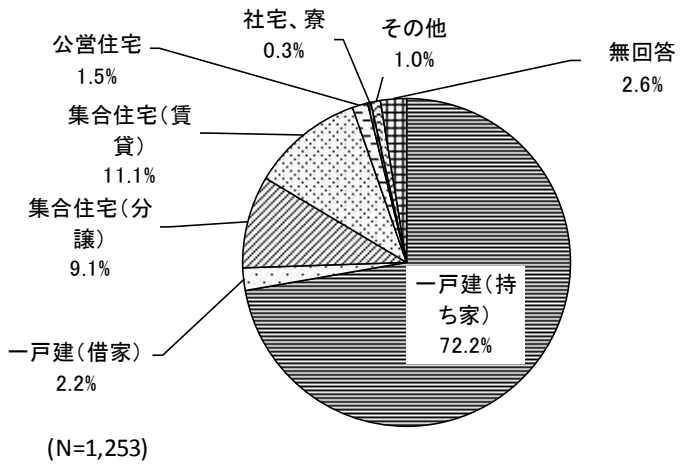


(N=1,253)

Ｆ８　現在のお住まいの状況は。

１　一戸建（持ち家）　２　一戸建（借家）　３　集合住宅（分譲）
４　集合住宅（賃貸）　５　公営住宅　６　社宅、寮
７　その他

	選択肢	回答数
(1)	一戸建（持ち家）	905
(2)	一戸建（借家）	28
(3)	集合住宅（分譲）	114
(4)	集合住宅（賃貸）	139
(5)	公営住宅	19
(6)	社宅、寮	4
(7)	その他	12
	無回答	32
	合計	1,253



(N=1,253)

第３章　転出者・転入者アンケート調査結果

１　回答者の属性（１）

①性別

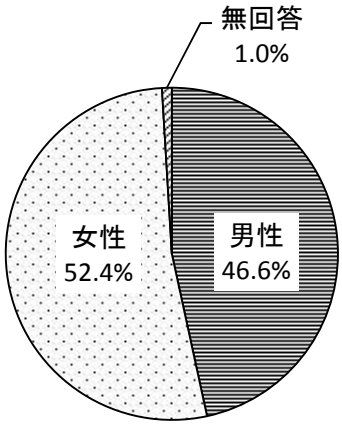
問１　あなたの性別について

１　男性

２　女性

転出者アンケート

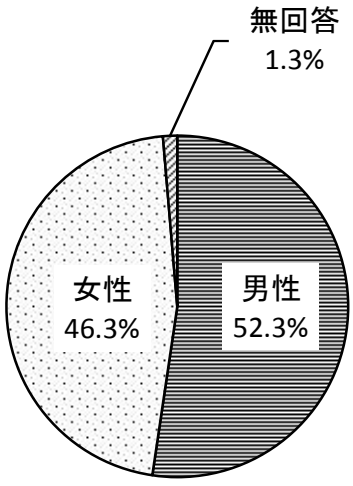
回答者の割合は男性 46.6%、女性 52.4%です。



(N=103)

転入者アンケート

回答者の割合は男性 52.3%、女性 46.3%です。



(N=149)

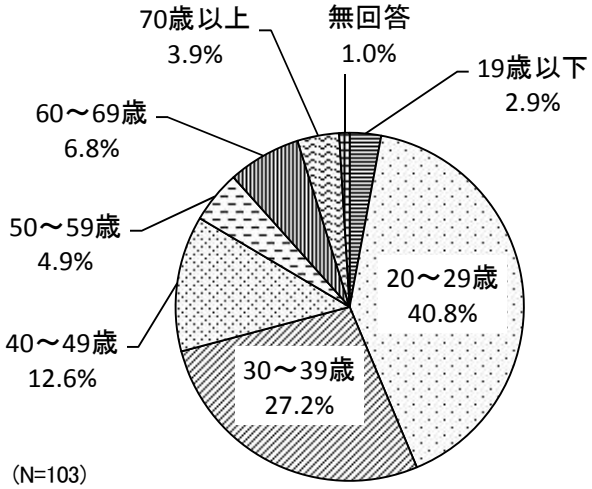
②年齢

問２　あなたの年齢について

１　19 歳以下	２　20～29 歳
３　30～39 歳	４　40～49 歳
５　50～59 歳	６　60～69 歳
７　70 歳以上	

転出者アンケート

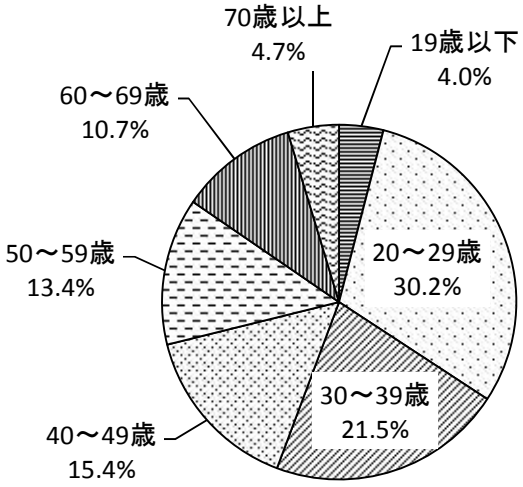
最も多い回答は「20～29 歳」（40.8%）であり、次いで「30～39 歳」となっています。30 歳代以下の合計は 70.9%となっています。



(N=103)

転入者アンケート

最も多い回答は「20～29 歳」（30.2%）であり、次いで「30～39 歳」となっています。30 歳代以下の合計は 55.7%となっています。



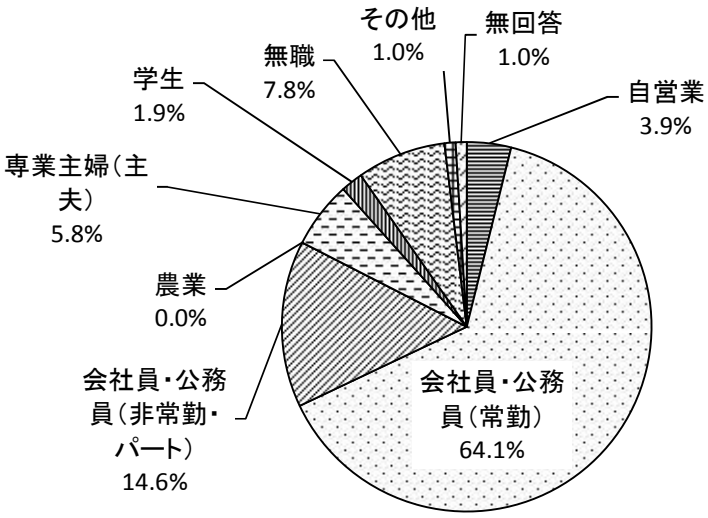
(N=149)

③職業

問３　あなたの職業について	
１　自営業	２　会社員・公務員（常勤）
３　会社員・公務員（非常勤・パート）	４　農業
５　専業主婦（主夫）	６　学生
７　無職	８　その他

転出者アンケート

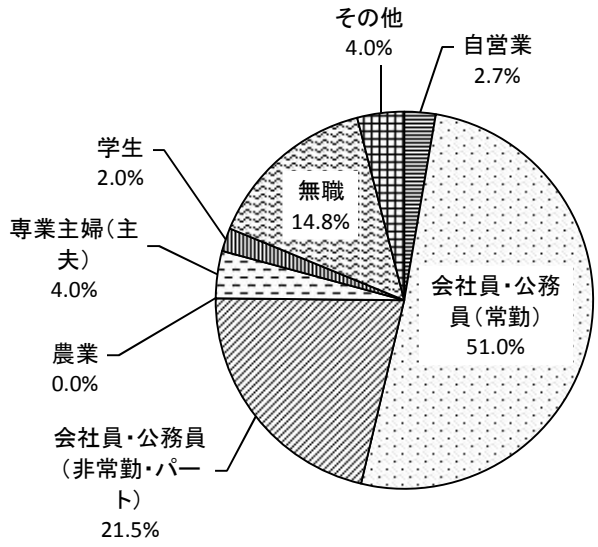
最も多い回答は「会社員・公務員(常勤)」(64.1%)であり、次いで「会社員・公務員（非常勤・パート)」となっています。



(N=103)

転入者アンケート

最も多い回答は「会社員・公務員(常勤)」(51.0%)であり、次いで「会社員・公務員（非常勤・パート)」となっています。



(N=149)

２　転出・転入の理由

［１］転出・転入理由

転出者 **問４　春日部市から転出することになった最も大きなきっかけは何ですか。**

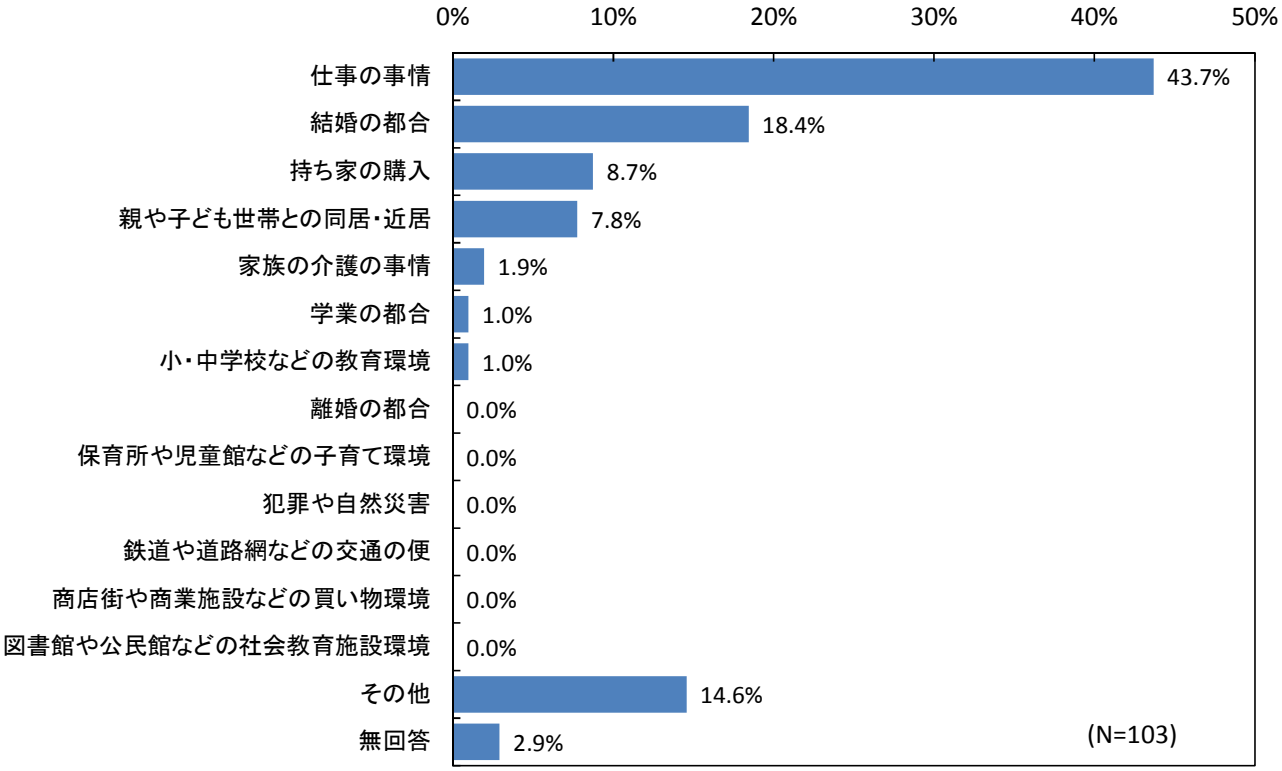
転入者 **問４　お住まいを替えることになった最も大きなきっかけは何ですか。**

１　仕事の事情	２　結婚の都合
３　離婚の都合	４　学業の都合
５　家族の介護の事情	６　親や子ども世帯との同居・近居
７　持ち家の購入	８　保育所や児童館などの子育て環境
９　小・中学校などの教育環境	10　犯罪や自然災害
11　鉄道や道路網などの交通の便	12　商店街や商業施設などの買い物環境
13　図書館や公民館などの社会教育施設環境	14　その他

・転出、転入ともに「仕事の事情」が最も多い

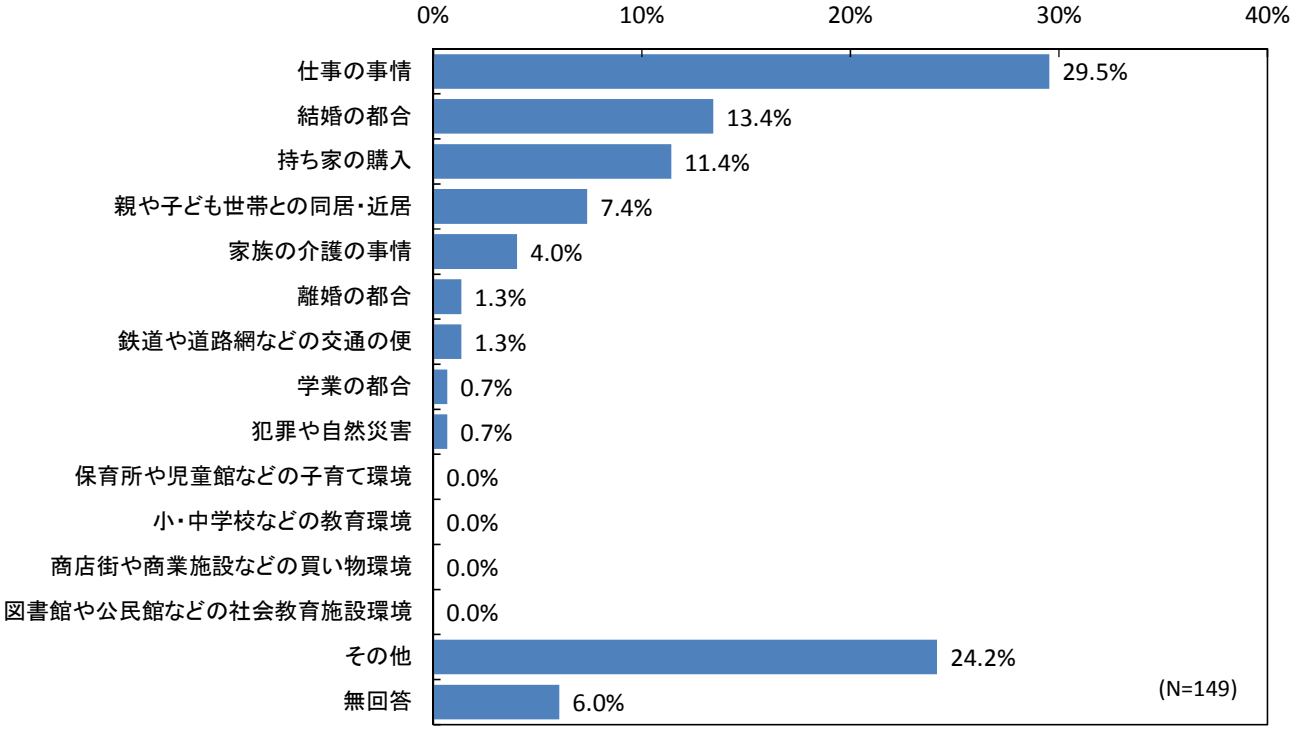
転出者アンケート

最も多い回答は「仕事の事情」（43.7%）であり、次いで「結婚の都合」となっています。



転入者アンケート

最も多い回答は「仕事の事情」（29.5%）であり、次いで「結婚の都合」となっています。



［２］住宅を探す際、重要視した点

転出者 **問５　転出先のお住まいの地域を選ぶ際に重視したことは何ですか。（２つまで選択）**

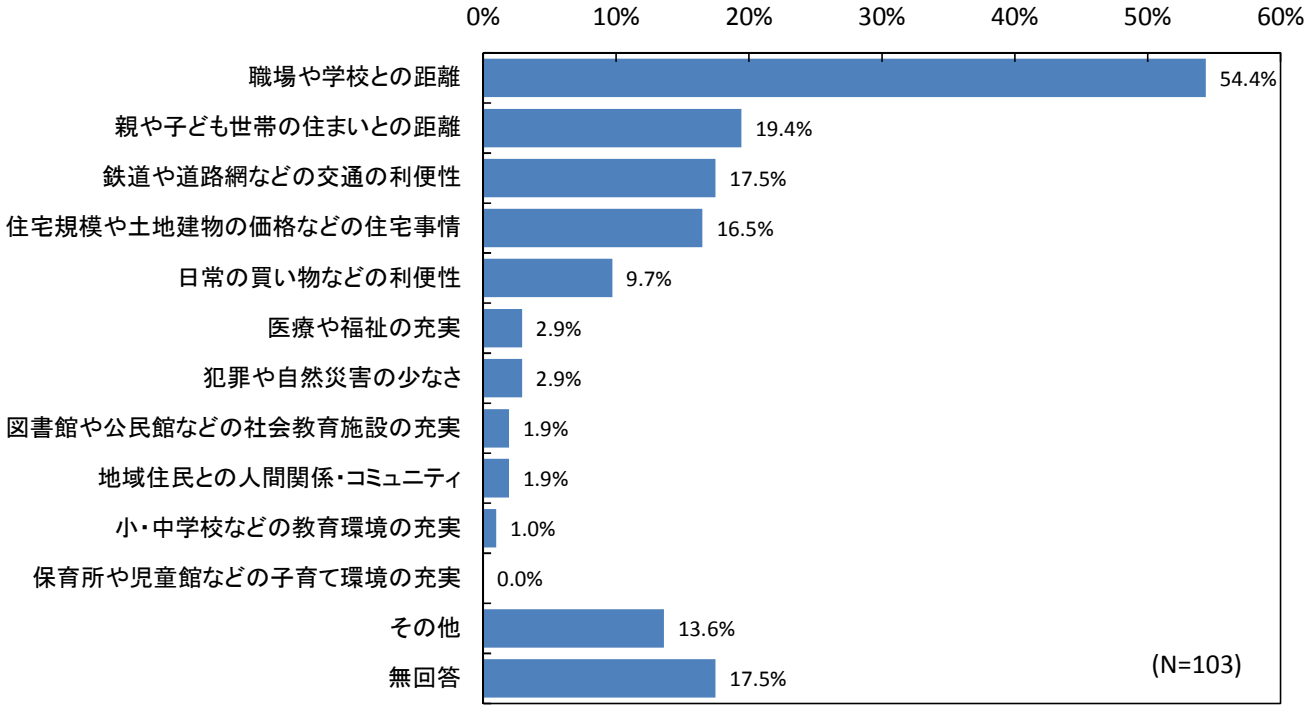
転入者 **問５　お住まいの地域を選ぶ際に重視したことは何ですか。（２つまで選択）**

１　親や子ども世帯の住まいとの距離	２　職場や学校との距離
３　住宅規模や土地建物の価格などの住宅事情	４　保育所や児童館などの子育て環境の充実
５　医療や福祉の充実	６　犯罪や自然災害の少なさ
７　鉄道や道路網などの交通の利便性	８　日常の買い物などの利便性
９　小・中学校などの教育環境の充実	10　図書館や公民館などの社会教育施設の充実
11　地域住民との人間関係・コミュニティ	12　その他

・転出、転入ともに「職場や学校との距離」が最も多い

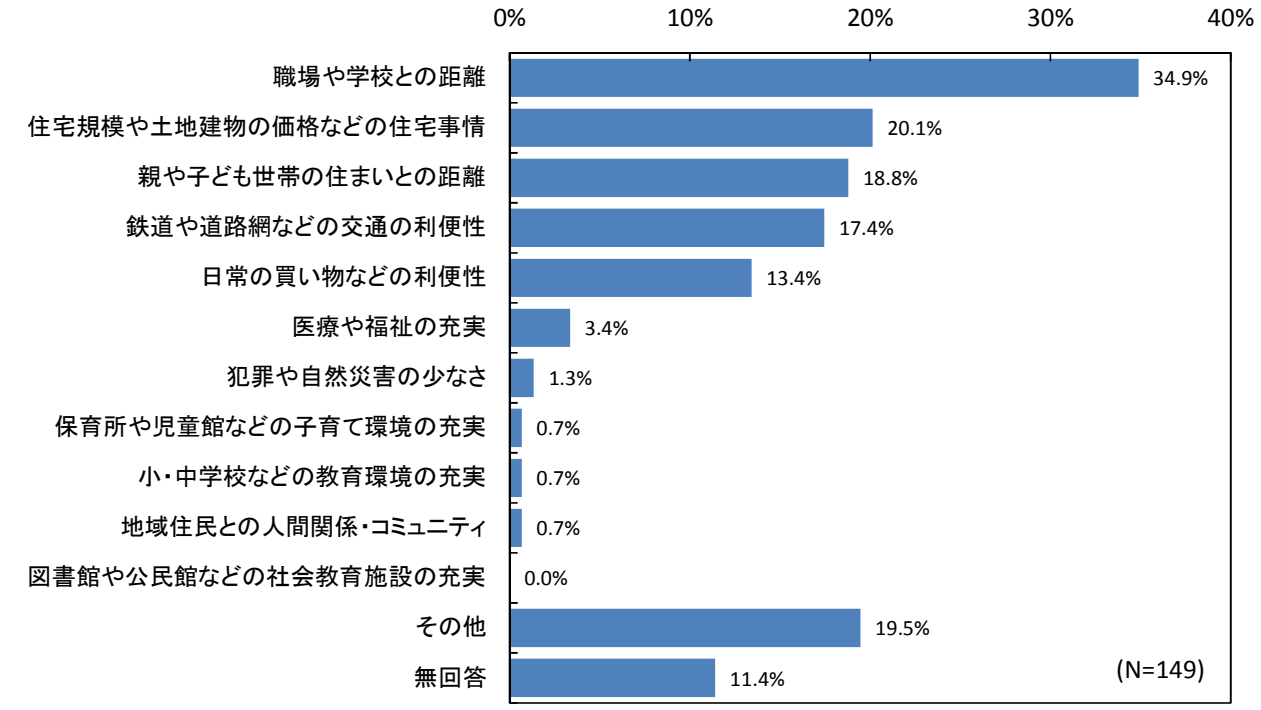
転出者アンケート

最も多い回答は「職場や学校との距離」（54.4%）であり、次いで「親や子ども世帯の住まいとの距離」となっています。



転入者アンケート

最も多い回答は「職場や学校との距離」（34.9%）であり、次いで「住宅規模や土地建物の価格などの住宅事情」となっています。



［３］春日部市の認知度

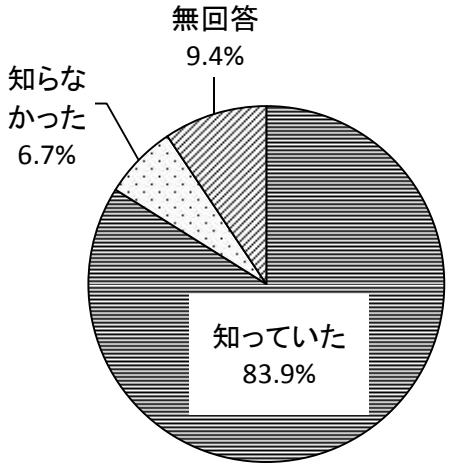
転入者アンケート

問６　お住まいを探す前から春日部市のことをご存じでしたか。

１　知っていた

２　知らなかった

転入者のうち、83.9%が住まいを探す前から春日部市のことを「知っていた」と回答しています。



（N=149）

［4］市内外との比較

転出者　**問６　転出するにあたって、春日部市内でもお住まいを探されましたか。**

転入者　**問７　転入するにあたって、春日部市以外の地域でもお住まいを探されましたか。**

１　［転出］春日部市内も探したが、他市に決めた
　　［転入］他市も探したが、春日部市に決めた

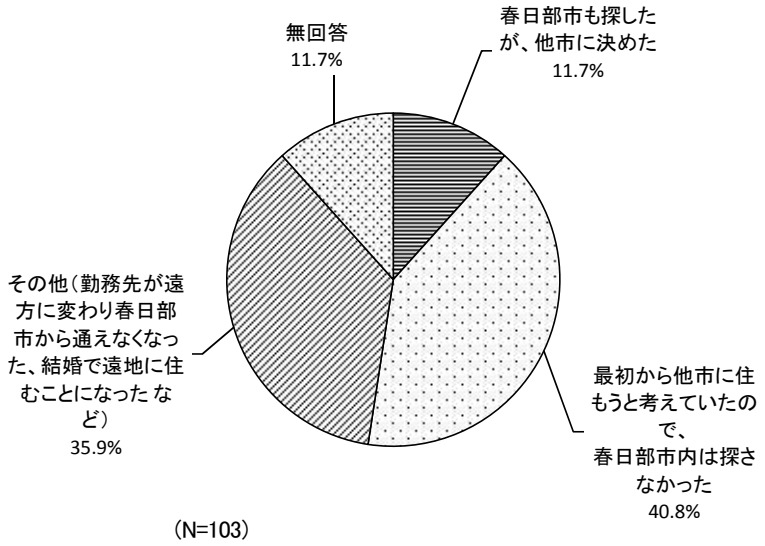
２　［転出］最初から他市に住もうと考えていたので、春日部市内は探さなかった
　　［転入］最初から春日部市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった

３　［転出］その他（勤務先が遠方に変わり春日部市から通えなくなった、結婚で遠地に住むことになった など）
　　［転入］その他（勤務先が春日部市内に変わった、同居を始める家族の住宅が春日部市内にあった など）

・転出は「最初から他市に住もうと考えていたので、春日部市内は探さなかった」、転入は「他市も探したが、春日部市に決めた」が最も多い

転出者アンケート

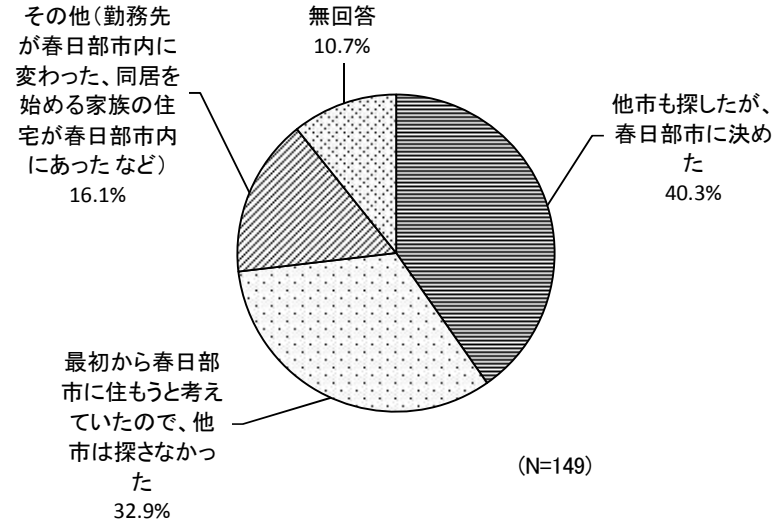
最も多い回答は「最初から他市に住もうと考えていたので、春日部市内は探さなかった」（40.8%）であり、次いで「その他（勤務先が遠方に変わり春日部市から通えなくなった、結婚で遠地に住むことになった など）」となっています。



（N=103）

転入者アンケート

最も多い回答は「他市も探したが、春日部市に決めた」（40.3%）であり、次いで「最初から春日部市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった」となっています。



（N=149）

［４－１］比較した地域

転出者 問６－１　（問６で「１」または「２」を選んだ方）転出先のお住まいを決めるにあたって、どの地域と比較されましたか。（２つまで選択）

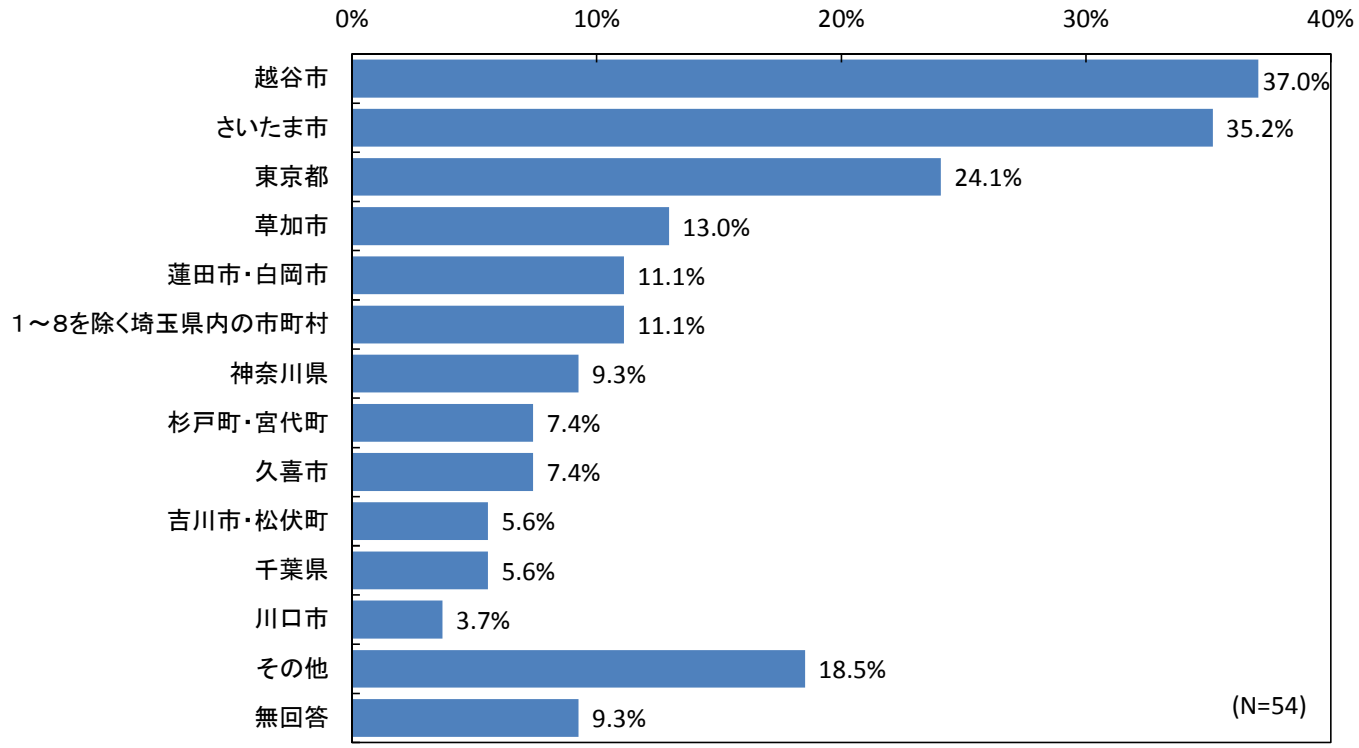
転入者 問７－１　（問７で「１」を選んだ方）現在の春日部市のお住まいを決めるにあたって、どの地域と比較されましたか。（２つまで選択）

１　さいたま市	２　越谷市
３　草加市	４　杉戸町・宮代町
５　吉川市・松伏町	６　蓮田市・白岡市
７　久喜市	８　川口市
９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村	10　東京都
11　千葉県	12　神奈川県
13　その他	

・転出、転入ともに「越谷市」が最も多い

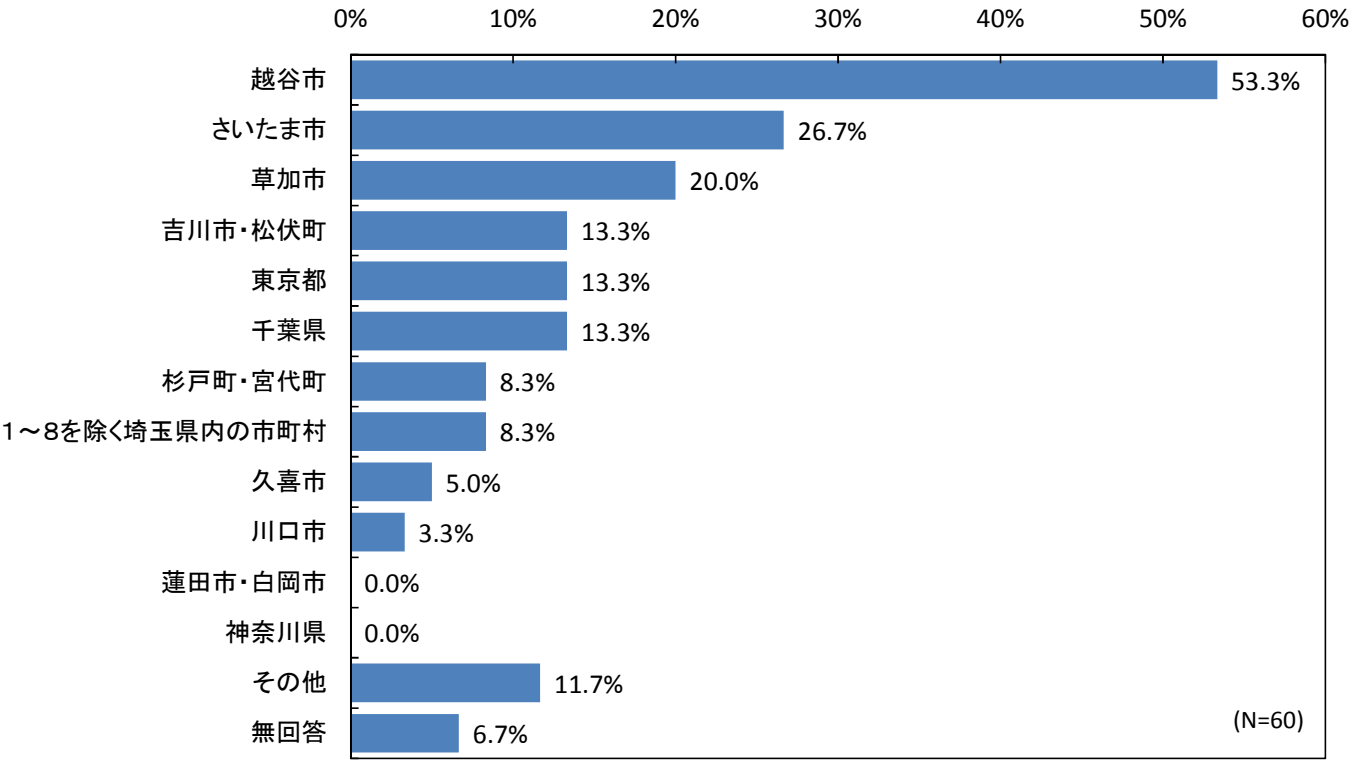
転出者アンケート

最も多い回答は「越谷市」（37.0%）であり、次いで「さいたま市」となっています。



転入者アンケート

最も多い回答は「越谷市」（53.3%）であり、次いで「さいたま市」となっています。



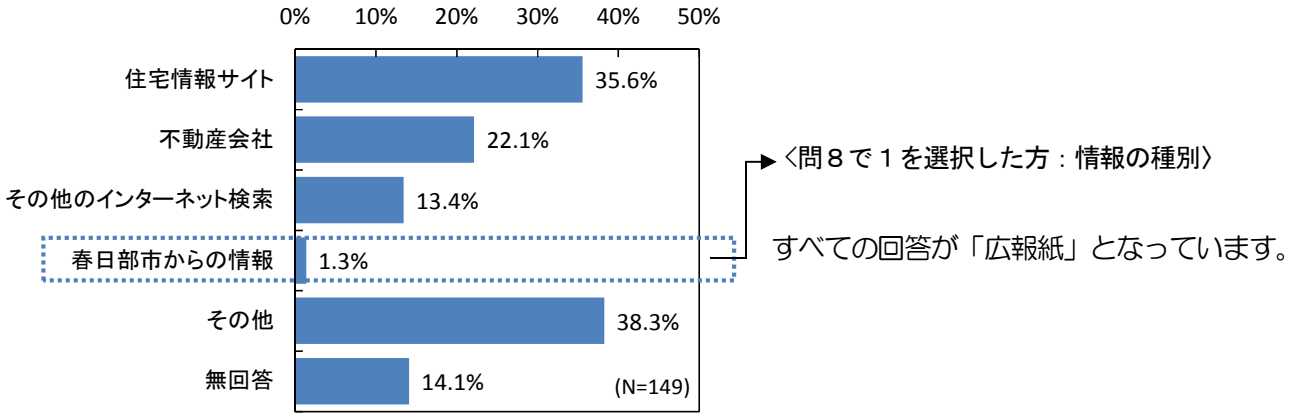
［４－２］参考にした情報媒体

転入者アンケート

問８　お住まいを探すにあたり、何を参考にされましたか。（２つまで選択）

１　春日部市からの情報（①公式ホームページ　②公式ＳＮＳ　③広報紙　④その他の発行物）
２　住宅情報サイト
３　その他のインターネット検索
４　不動産会社
５　その他

最も多い回答は「住宅情報サイト」（35.6%）であり、次いで「不動産会社」となっています。



３　転出・転入前後の住宅事情

［５］転出・転入前後の住宅事情と所有関係

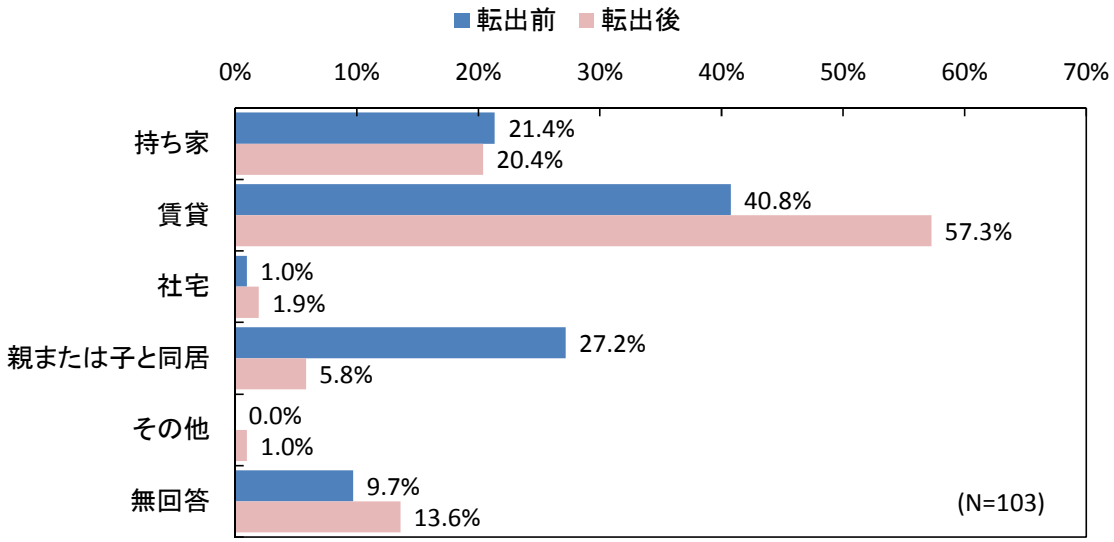
転出者 問７　転出前後の住宅の所有関係についておたずねします。（転出前、転出後それぞれ１つ選択） 転入者 問９　転入前後の住宅の所有関係についておたずねします。（転入前、転入後それぞれ１つ選択）	
転出前（※1） 転入前（※2）	１　持ち家（①一戸建て　②マンション等） ２　賃貸（①一戸建て　②アパート・マンション等） ３　社宅 ４　親または子と同居 ５　その他
転出後 転入後	１　持ち家（①一戸建て　②マンション等） ２　賃貸（①一戸建て　②アパート・マンション等） ３　社宅 ４　親または子と同居 ５　その他

（※1）転出前とは、春日部市にお住まいになっていた時のことをさします。（以下、同様）
（※2）転入前とは、春日部市にお住まいになる直前のことをさします。（以下、同様）

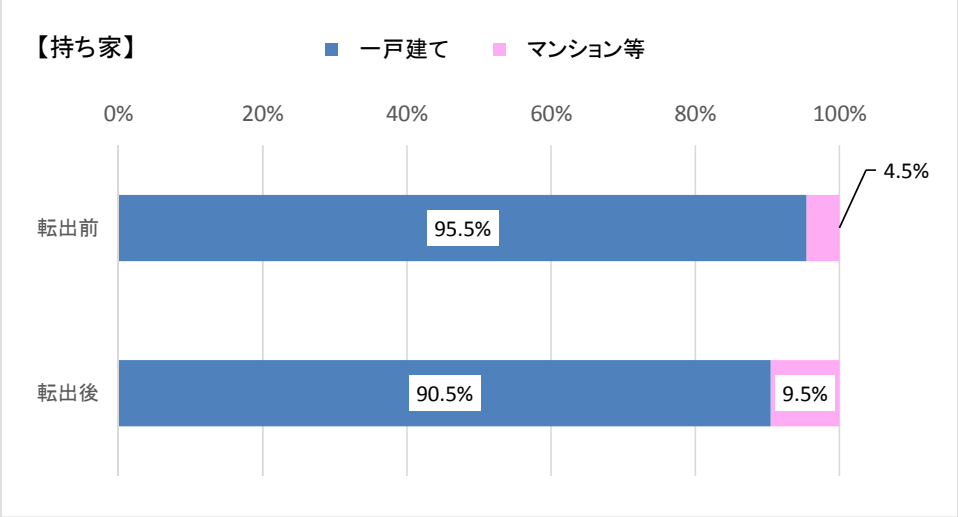
・転出、転入ともに「賃貸」が最も多い

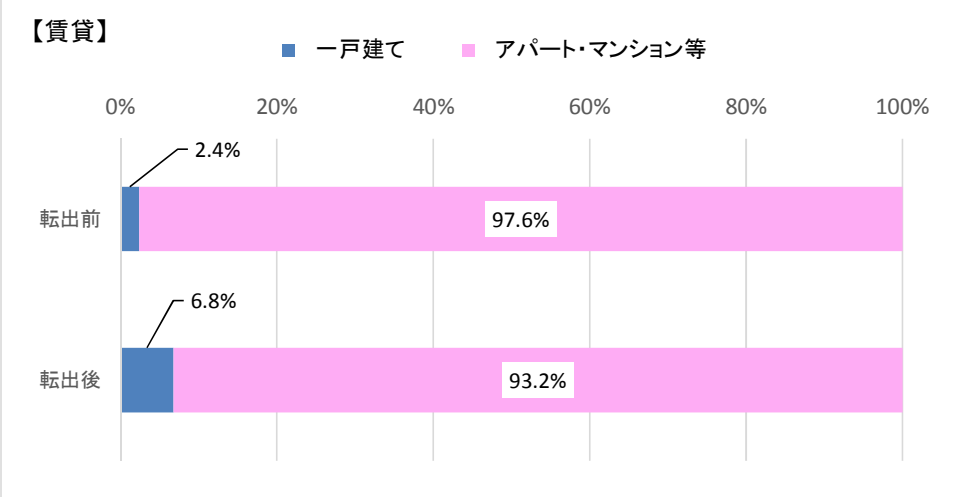
転出者アンケート

転出前、転出後ともに「賃貸」が最も多く、次いで転出前が「親または子と同居」、転出後が「持ち家」となっています。



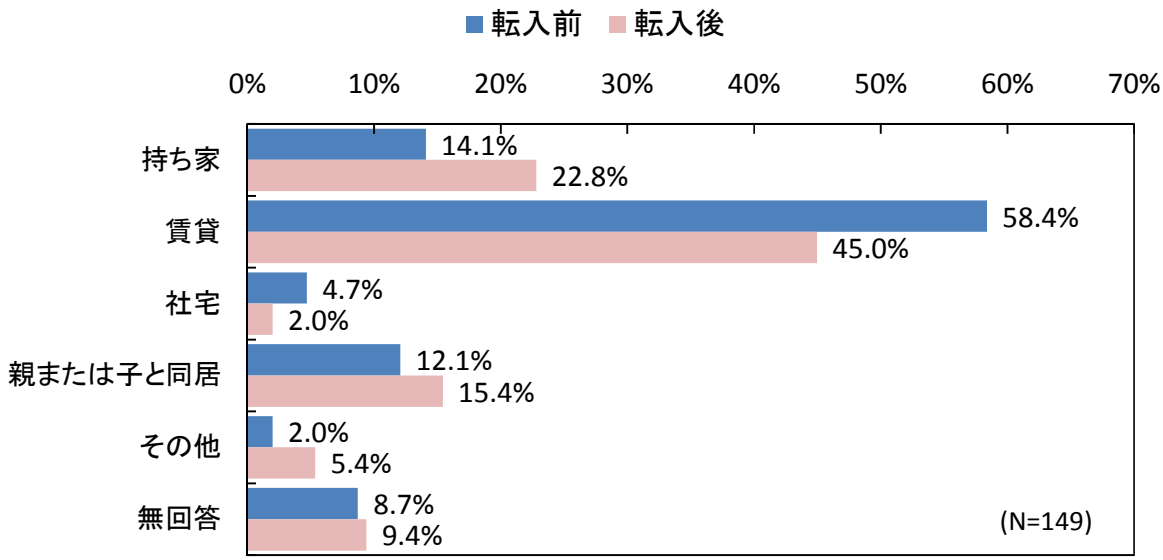
また、「持ち家」を選択した方では転出前、転出後ともに「一戸建て」が多く、「賃貸」を選択した方では転出前、転出後ともに「アパート・マンション等」が多くなっています。



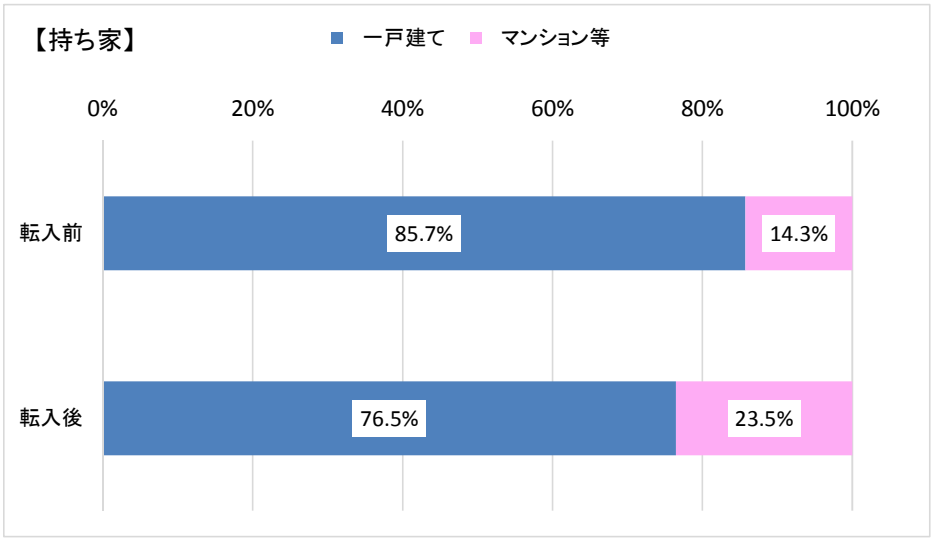


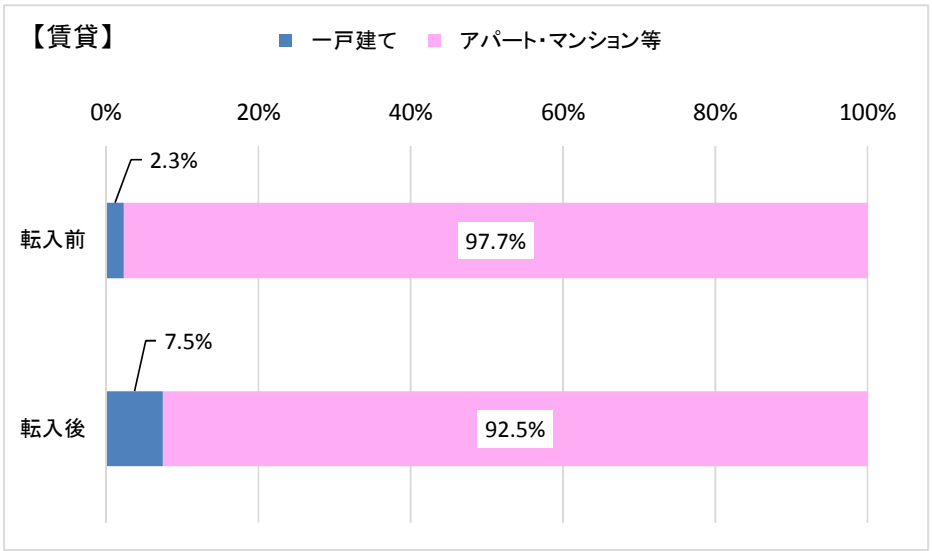
転入者アンケート

転入前、転入後ともに「賃貸」が最も多く、次いで、転入前、転入後ともに「持ち家」となっています。



また、「持ち家」を選択した方では転入前、転入後ともに「一戸建て」が多く、「賃貸」を選択した方では転入前、転入後ともに「アパート・マンション等」が多くなっています。





４　回答者の属性（２）

①家族構成

転出者 **問８　転出前の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（複数選択及び人数を記入）**
転入者 **問 10　転入前の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（複数選択及び人数を記入）**

１　本人　　２　配偶者　　３　（義）父母

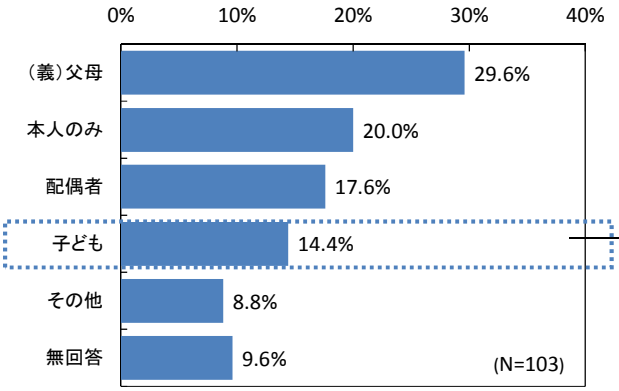
４　子ども（①就学前　　人　②小・中学生（※）　　人　③高校生以上　　人）

５　その他

（※）「1 本人」だけを選択した人は、以下「本人のみ」として集計しています。
（※）「小学生・中学生」には、義務教育学校等に通う６歳から 15 歳までの子どもを含みます。（以下、同様）

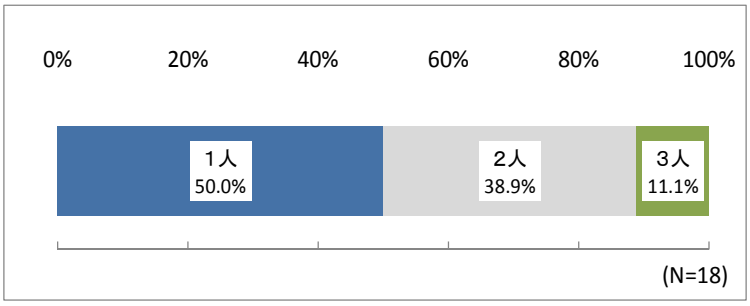
転出者アンケート

最も多い回答は「（義）父母」（29.6%）であり、次いで「本人のみ」となっています。

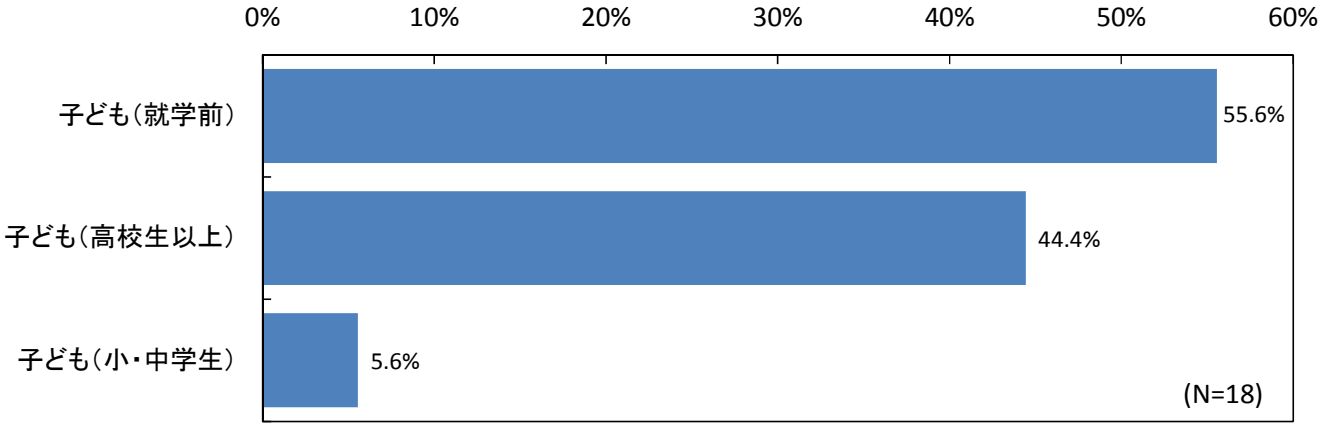


〈 問８で４を選択した方：子どもの人数 〉

最も多い回答は「１人」（50.0%）であり、次いで「２人」となっています。

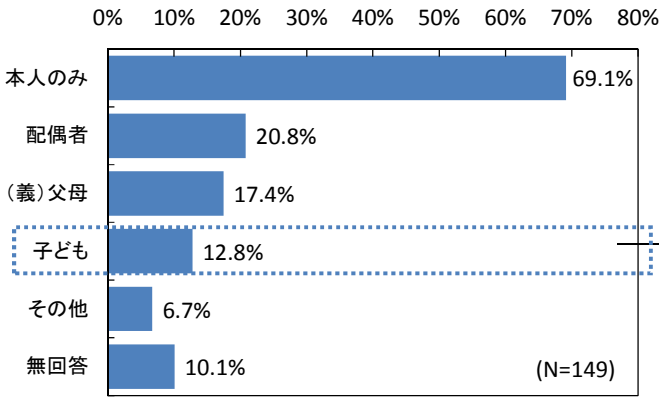


また、問８で４を選択した方のうち、最も多い回答は「子ども（就学前）」（55.6%）であり、次いで「子ども（高校生以上）」となっています。



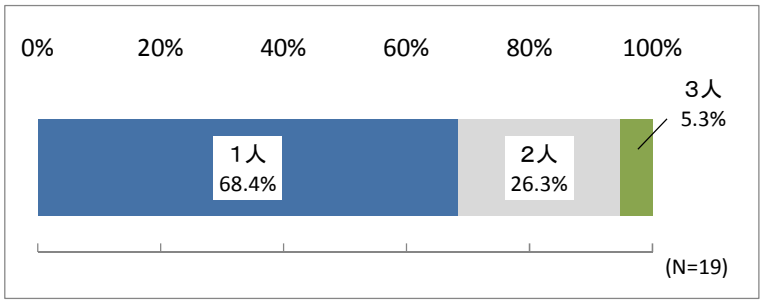
転入者アンケート

最も多い回答は「本人のみ」(69.1%) であり、次いで「配偶者」となっています。

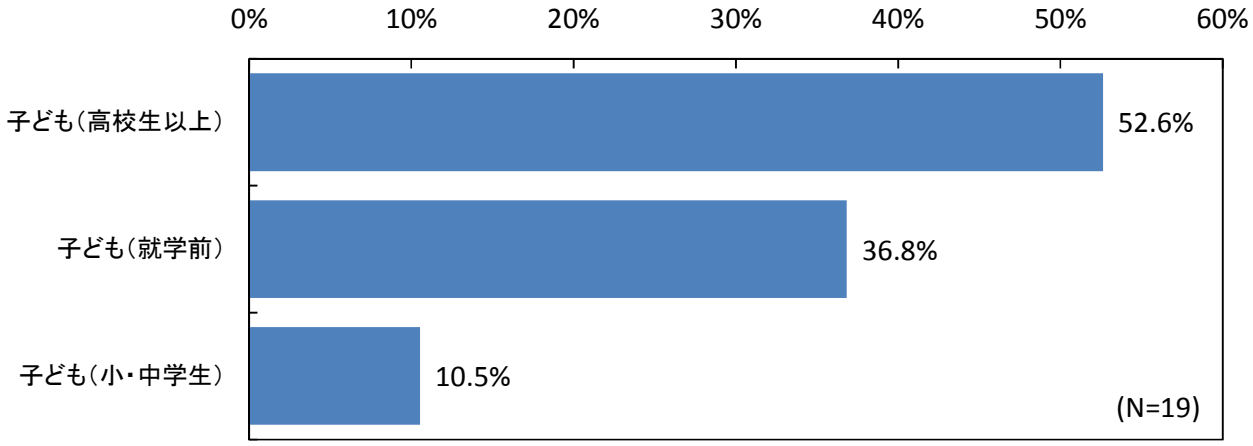


〈 問 10 で４を選択した方：子どもの人数 〉

最も多い回答は「１人」(68.4%) であり、次いで「２人」となっています。



また、問 10 で４を選択した方のうち、最も多い回答は「子ども（高校生以上)」(52.6%) であり、次いで「子ども（就学前)」となっています。



転出者 **問９　転出後の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（複数選択及び人数を記入）**
転入者 **問 11　転入後の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（複数選択及び人数を記入）**

１　本人　　２　配偶者　　３　（義）父母

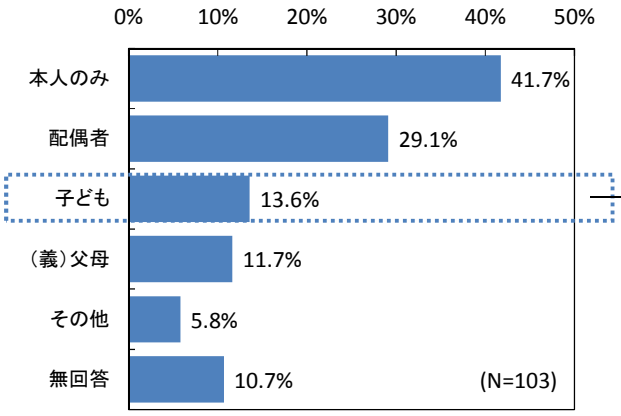
４　子ども（①就学前　　人　②小・中学生（※）　　人　③高校生以上　　人）

５　その他

（※）「1 本人」だけを選択した人は、以下「本人のみ」として集計しています。
（※）「小学生・中学生」には、義務教育学校等に通う６歳から 15 歳までの子どもを含みます。（以下、同様）

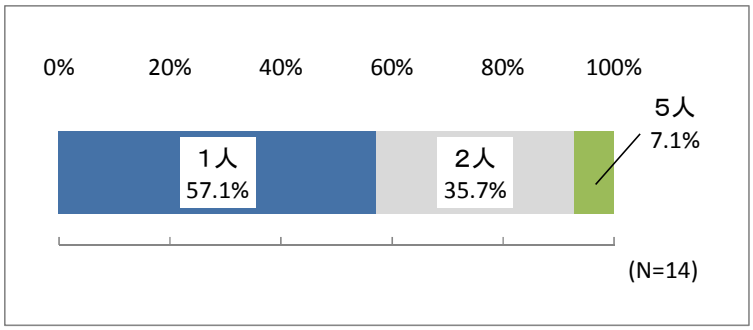
転出者アンケート

最も多い回答は「本人のみ」（41.7%）であり、次いで「配偶者」となっています。

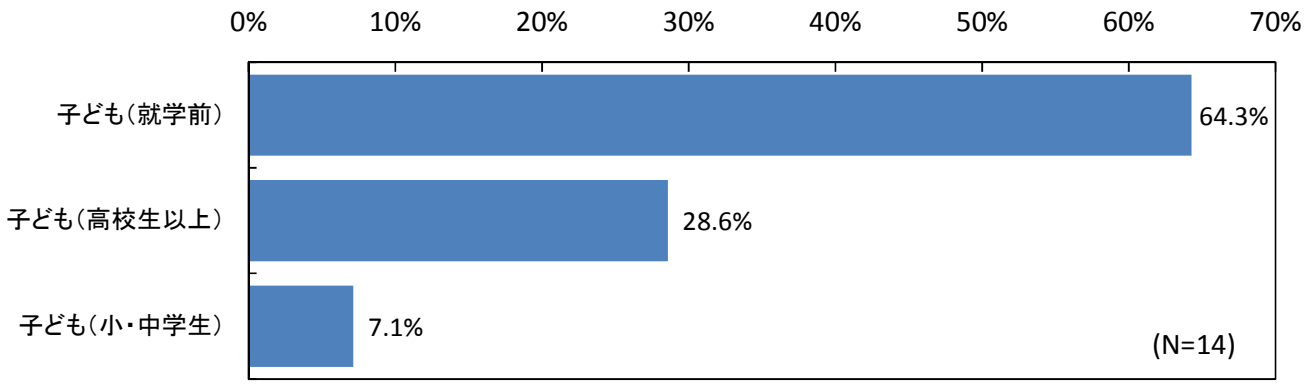


〈 問９で４を選択した方：子どもの人数 〉

最も多い回答は「１人」（57.1%）であり、次いで「２人」となっています。

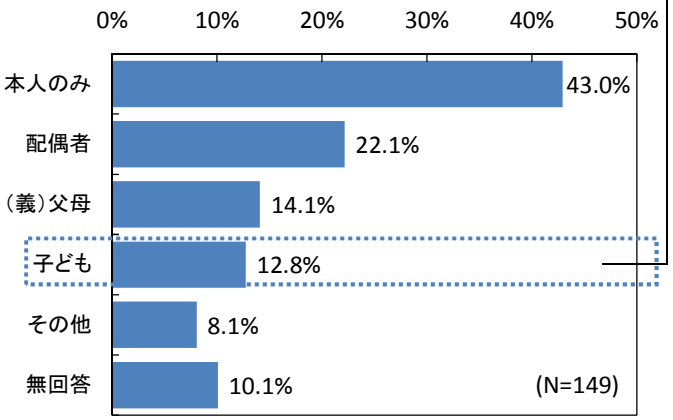


また、問９で４を選択した方のうち、最も多い回答は「子ども（就学前）」（64.3%）であり、次いで「子ども（高校生以上）」となっています。



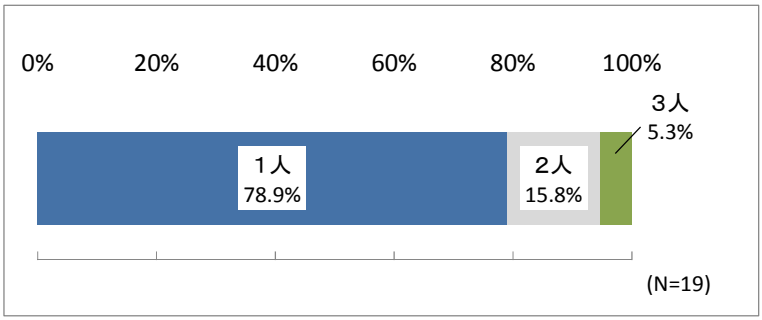
転入者アンケート

最も多い回答は「本人のみ」(43.0%) であり、次いで「配偶者」となっています。

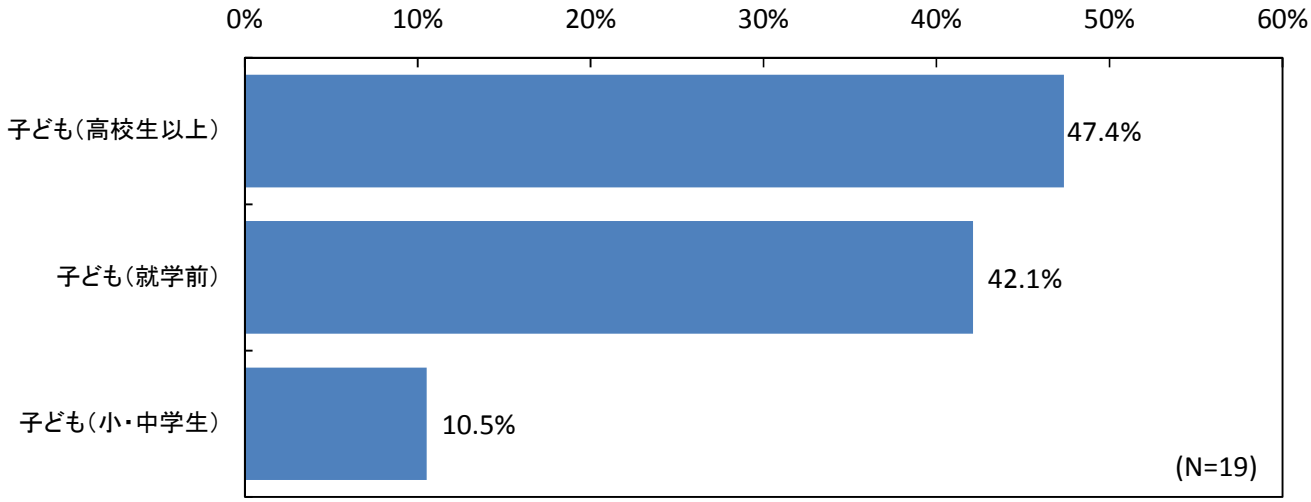


〈 問 11 で４を選択した方：子どもの人数 〉

最も多い回答は「１人」(78.9%) であり、次いで「2 人」となっています。



また、問 11 で４を選択した方のうち、最も多い回答は「子ども（高校生以上)」(47.4%) であり、次いで「子ども（就学前)」となっています。



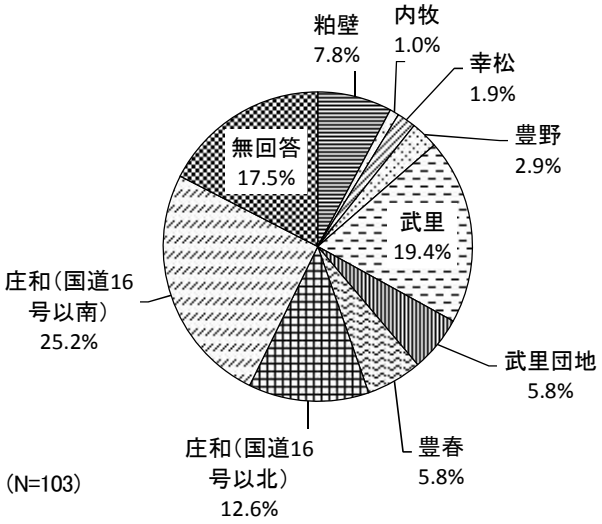
②最後の居住地区・居住年数・転出後の住まい

転出者アンケート

問 10　春日部市内で最後に住んでいた地区はどちらですか。

１　粕壁	２　内牧	３　幸松
４　豊野	５　武里	６　武里団地
７　豊春	８　庄和（国道１６号以北）	９　庄和（国道１６号以南）

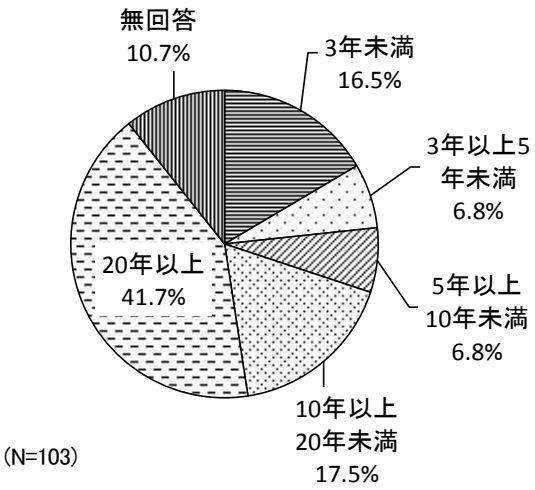
最も多い回答は「庄和（国道 16 号以南）」（25.2%）であり、次いで「武里」となっています。



問 11　春日部市に何年間お住まいでしたか。

１　３年未満	２　３年以上５年未満
３　５年以上 10 年未満	４　10 年以上 20 年未満
５　20 年以上	

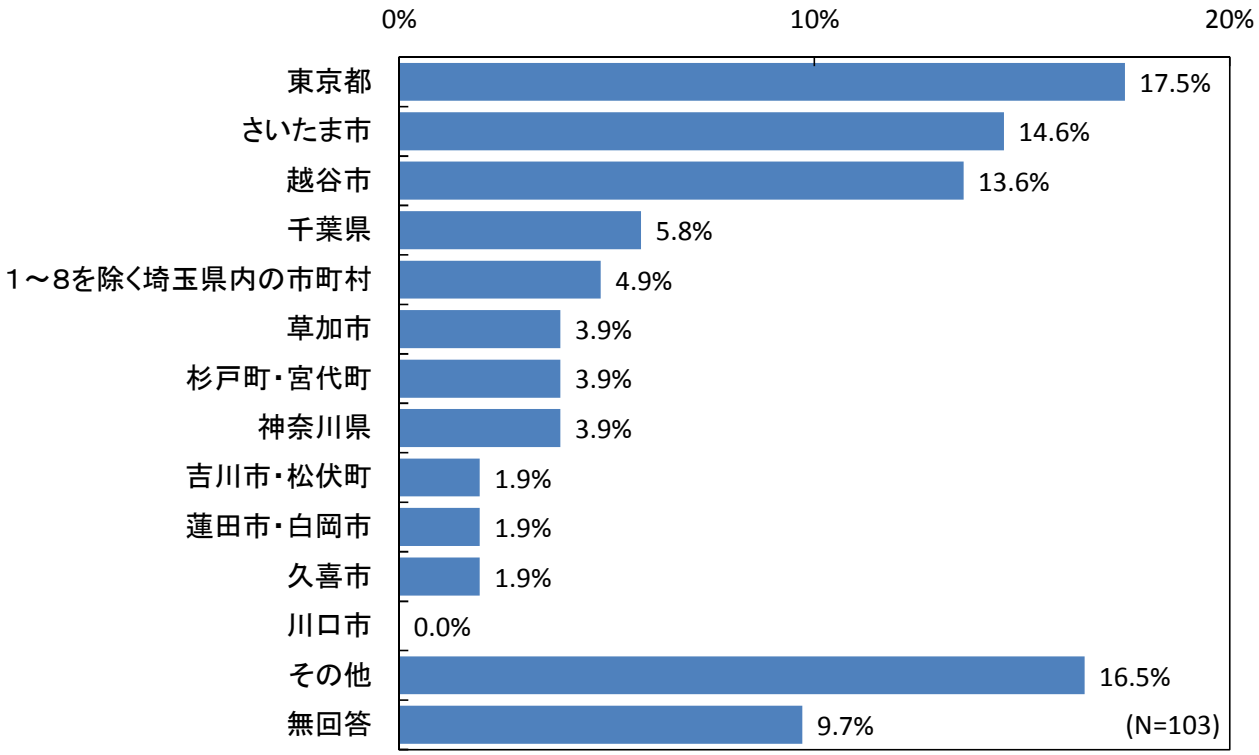
最も多い回答は「20 年以上」（41.7%）であり、次いで「10 年以上 20 年未満」となっています。



問 12　転出後のお住まいはどちらですか。

１　さいたま市	２　越谷市
３　草加市	４　杉戸町・宮代町
５　吉川市・松伏町	６　蓮田市・白岡市
７　久喜市	８　川口市
９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村	10　東京都
11　千葉県	12　神奈川県
13　その他	

最も多い回答は「東京都」（17.5%）であり、次いで「さいたま市」となっています。



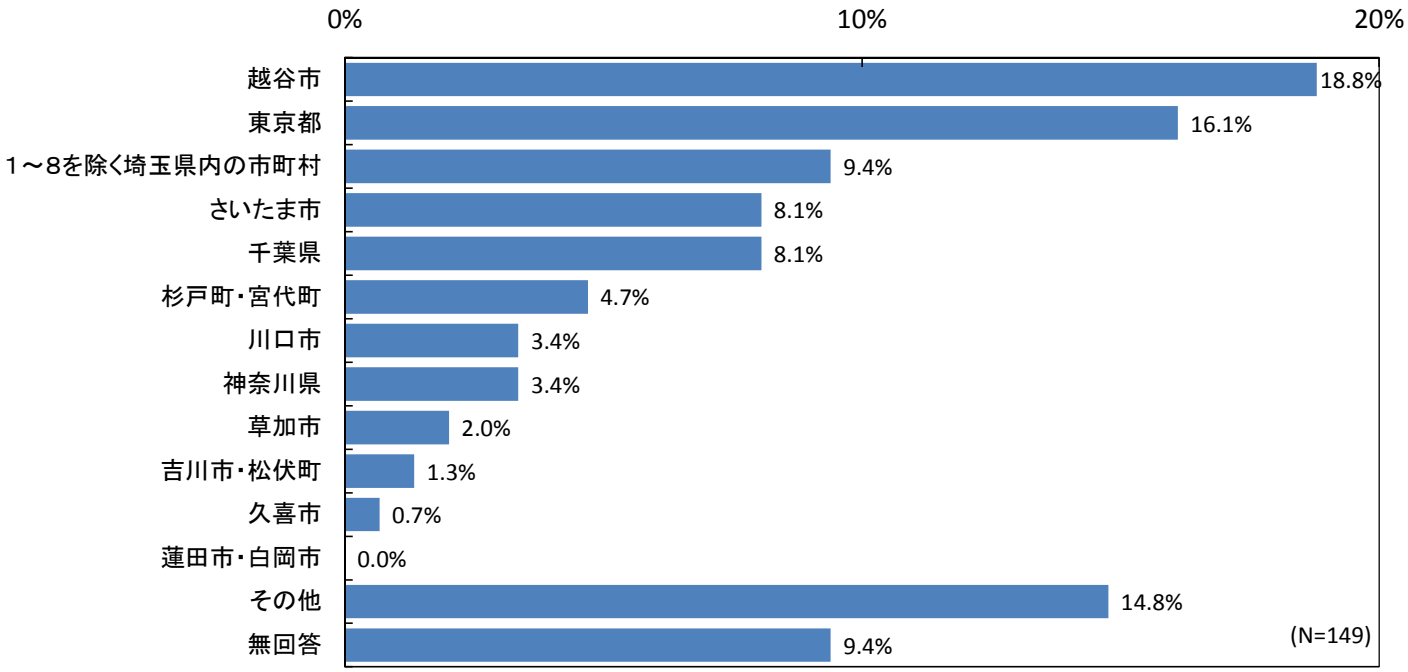
③転入前の住まい・現在の住まい・春日部市の居住経験

転入者アンケート

問 12　転入前はどちらにお住まいでしたか。

１　さいたま市	２　越谷市
３　草加市	４　杉戸町・宮代町
５　吉川市・松伏町	６　蓮田市・白岡市
７　久喜市	８　川口市
９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村	10　東京都
11　千葉県	12　神奈川県
13　その他	

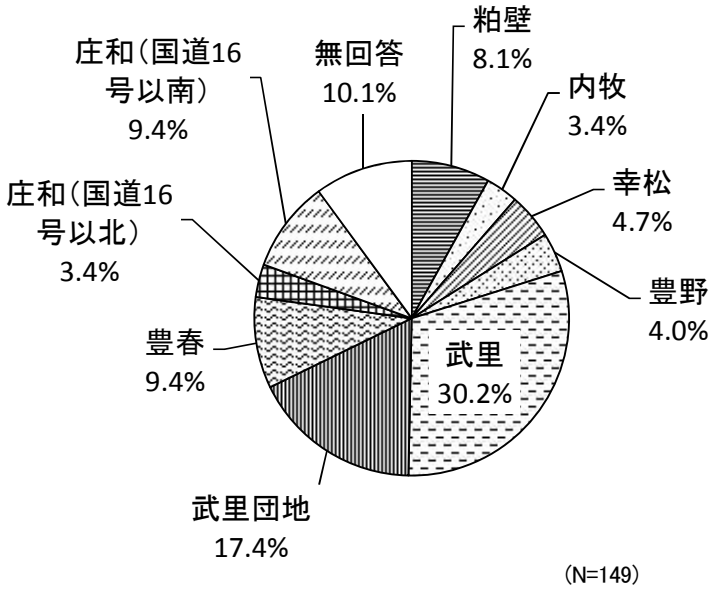
最も多い回答は「越谷市」（18.8%）であり、次いで「東京都」となっています。



問 13　現在はどちらの地域にお住まい（予定）ですか。

１　粕壁	２　内牧	３　幸松
４　豊野	５　武里	６　武里団地
７　豊春	８　庄和（国道１６号以北）	９　庄和（国道１６号以南）

最も多い回答は「武里」（30.2%）であり、次いで「武里団地」となっています。



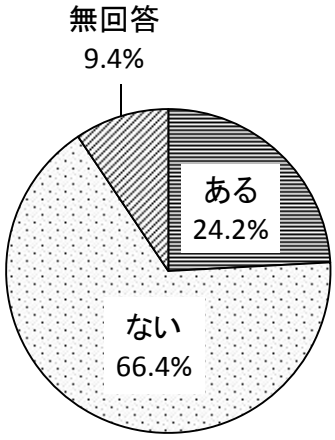
(N=149)

問 14　これまでに春日部市にお住まいの経験はありますか。

１　ある

２　ない

転入者のうち、これまで春日部市に住んだことが「ある」方は 24.2%、「ない」方は 66.4%となっています。



(N=149)

④勤務先

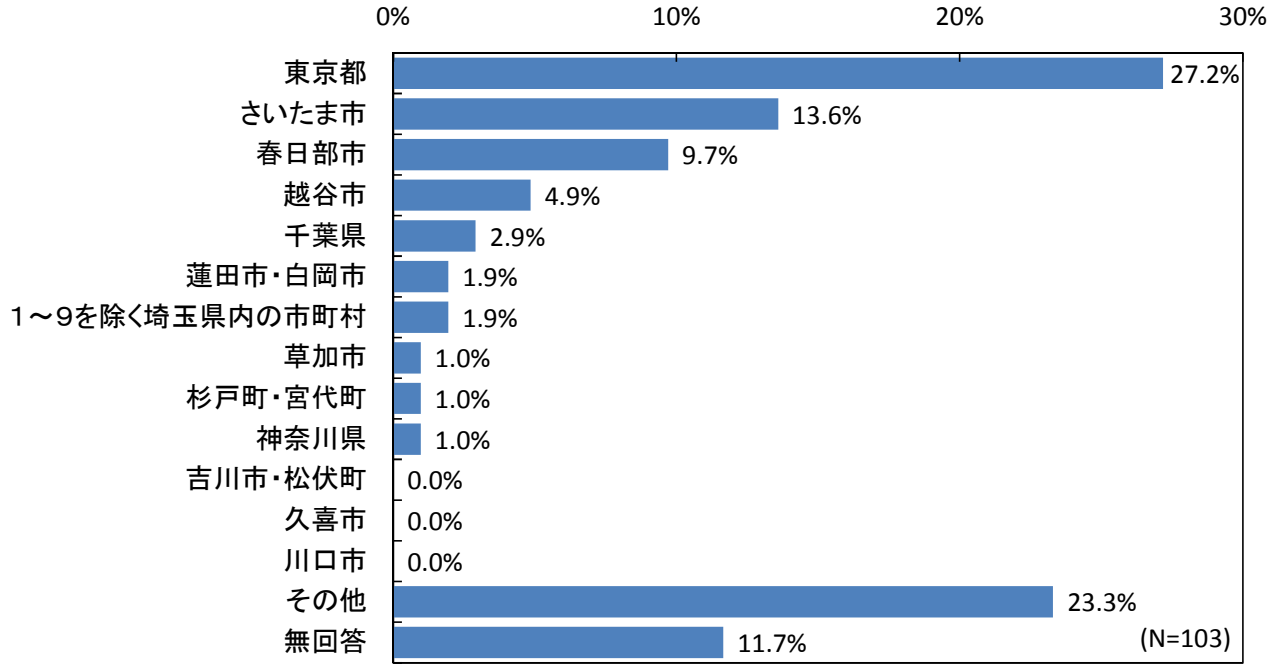
転出者 **問 13　転出後の勤務先、通学先はどちらですか。**

転入者 **問 15　あなたの現在の勤務先、通学先はどちらですか。**

１　春日部市	２　さいたま市
３　越谷市	４　草加市
５　杉戸町・宮代町	６　吉川市・松伏町
７　蓮田市・白岡市	８　久喜市
９　川口市	10　「１～９」を除く埼玉県内の市町村
11　東京都	12　千葉県
13　神奈川県	14　その他

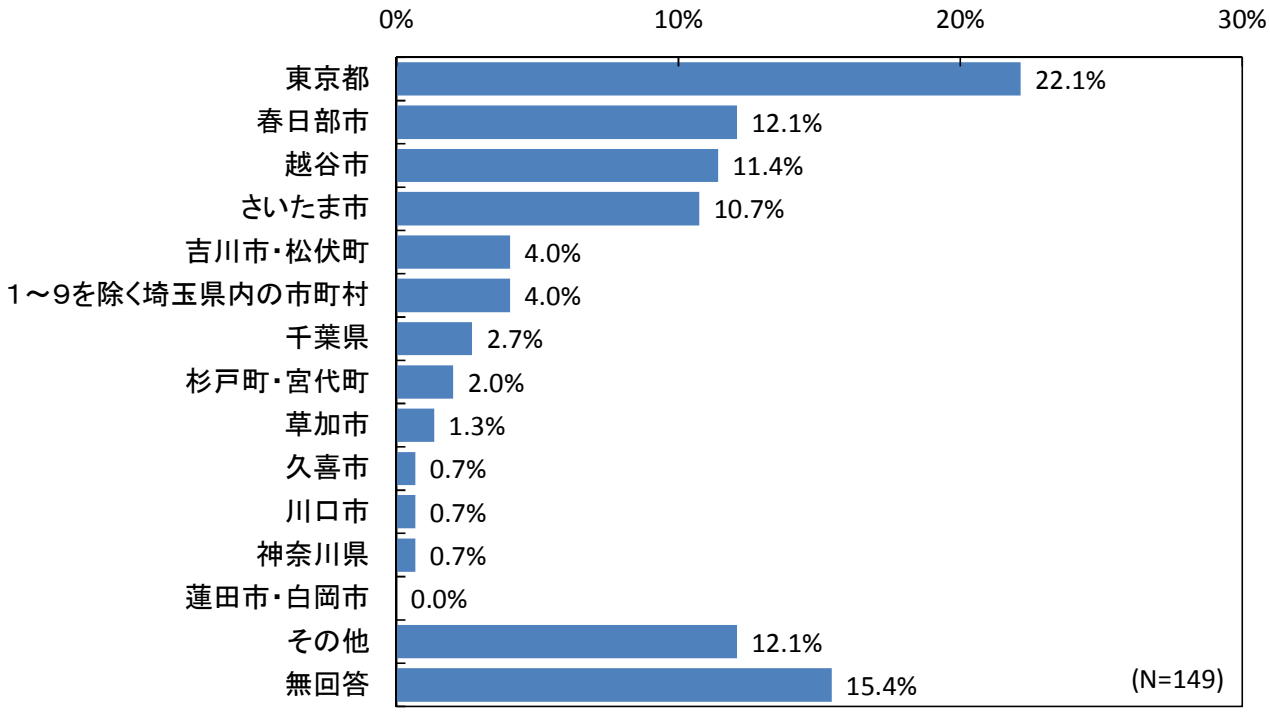
転出者アンケート

最も多い回答は「東京都」(27.2%)であり、次いで「さいたま市」となっています。



転入者アンケート

最も多い回答は「東京都」(22.1%)であり、次いで「春日部市」となっています。



５　春日部市に期待すること

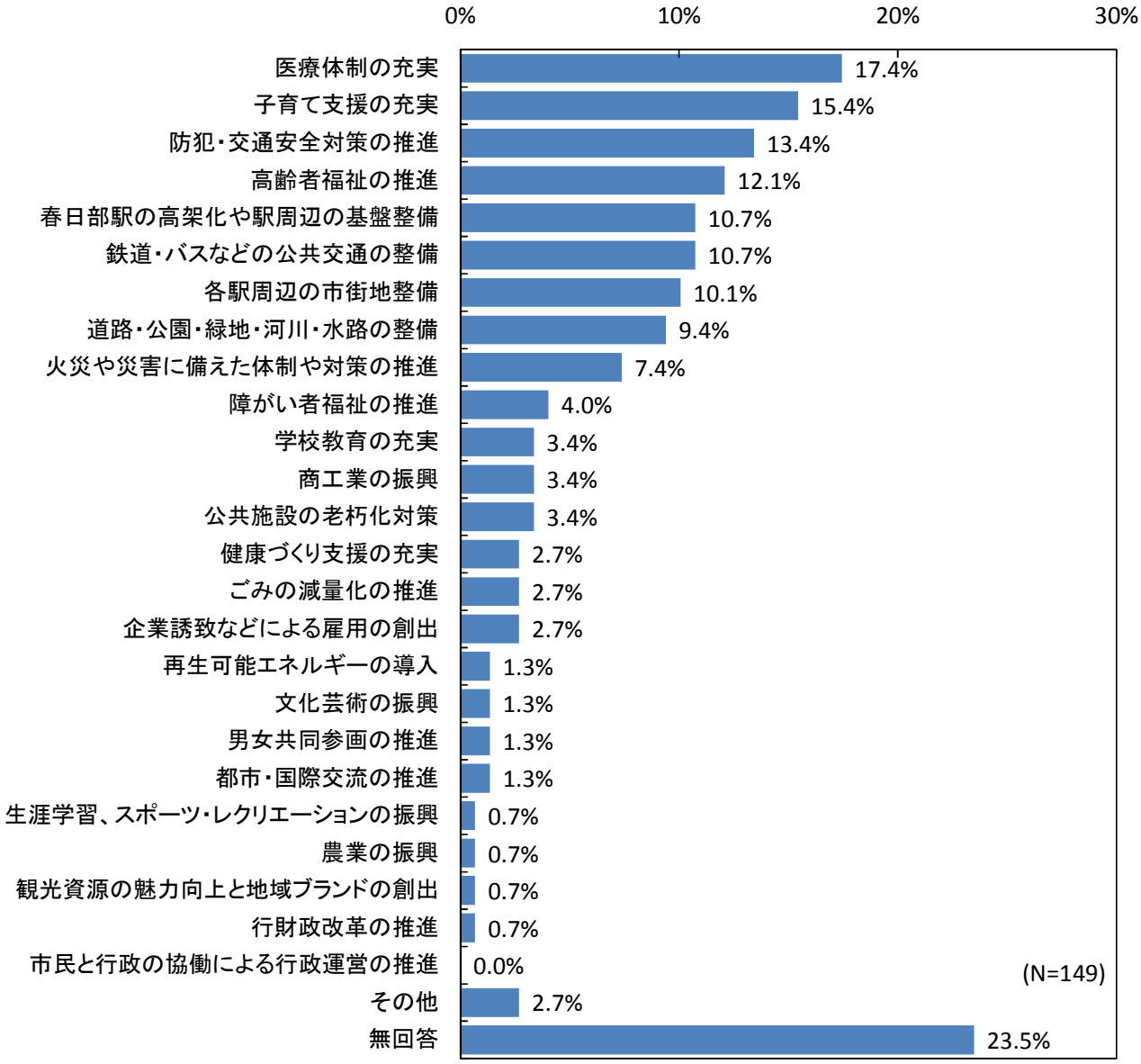
［6］今後のまちづくりへの期待

転入者アンケート

問 16　春日部市のまちづくりに対して、どんなことを期待しますか。（２つまで選択）

１　子育て支援の充実	２　高齢者福祉の推進
３　障がい者福祉の推進	４　健康づくり支援の充実
５　医療体制の充実	６　再生可能エネルギーの導入
７　ごみの減量化の推進	８　防犯・交通安全対策の推進
９　火災や災害に備えた体制や対策の推進	10　各駅周辺の市街地整備
11　春日部駅の高架化や駅周辺の基盤整備	12　道路・公園・緑地・河川・水路の整備
13　鉄道・バスなどの公共交通の整備	14　学校教育の充実
15　生涯学習、スポーツ・レクリエーションの振興	16　文化芸術の振興
17　農業の振興	18　商工業の振興
19　企業誘致などによる雇用の創出	20　観光資源の魅力向上と地域ブランドの創出
21　市民と行政の協働による行政運営の推進	22　男女共同参画の推進
23　都市・国際交流の推進	24　行財政改革の推進
25　公共施設の老朽化対策	26　その他

最も多い回答は「医療体制の充実」（17.4%）であり、次いで「子育て支援の充実」となっています。



【参考資料】

春日部市 市民意識調査 調査票

Ⅰ．あなたご自身の春日部市での生活についておたずねします。

問１　あなたは、自分自身が健康だと感じていますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ 感じている　☐ ２ どちらかといえば感じている　☐ ３ どちらかといえば感じていない
☐ ４ 感じていない　☐ ５ わからない

問２　あなたは、健康維持・増進のために、意識的に運動をしていますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ 週２回以上している　☐ ２ 週１回程度している
☐ ３ 月１～２回程度している　☐ ４ ほとんどしていない

問３　あなたは、生涯学習の拠点（公民館、視聴覚センター、図書館、総合体育館など）を利用することがありますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ 週２回以上利用している　☐ ２ 週１回程度利用している
☐ ３ 月１～２回程度利用している　☐ ４ ほとんどしていない

問４　あなたは、日頃から環境問題（温暖化、省エネルギー、ごみ減量など）について意識していますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ 意識している　☐ ２ どちらかといえば意識している
☐ ３ どちらかといえば意識していない　☐ ４ 意識していない

問５　お住まいの地域は、安心して暮らせる、良好な街並みだと思いますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ そう思う　☐ ２ どちらかといえばそう思う　☐ ３ どちらかといえばそう思わない
☐ ４ そう思わない　☐ ５ わからない

問６　あなたは、市内農家の農産物直売所（スーパーでの販売などを含む）を利用していますか。（ ☑は１つ ）

☐ １ 進んで利用している　☐ ２ 時々利用している
☐ ３ ほとんど利用していない　☐ ４ まったく利用していない

問７　あなたは、この１年間に地域の活動（自治会、福祉活動等）に参加したことがありますか。
（ ✓は１つ ）

☐ １ ほぼ毎日参加している	☐ ２ 週に1回程度参加している	☐ ３ 月に1回程度参加している
☐ ４ 年に数回程度参加している	☐ ５ 参加していない	

問８　春日部駅周辺は、快適で便利だと思いますか。
（ ✓は１つ ）

☐ １ そう思う	☐ ２ どちらかといえばそう思う	☐ ３ どちらかといえばそう思わない
☐ ４ そう思わない	☐ ５ わからない	

問９　あなたが、鉄道駅周辺にまとまってあると便利だと思う施設を教えてください。
（ ✓は５つまで ）

☐ １ バスとの乗り継ぎの拠点（待合い所など）	☐ ２ 食料品店（鮮魚店・食肉店・青果物店等）	☐ ３ コンビニエンスストア
☐ ４ スーパー	☐ ５ 飲食店	☐ ６ 金融機関（銀行・郵便局等）
☐ ７ 病院	☐ ８ 診療所・クリニック	☐ ９ 薬局・ドラッグストア
☐ 10 デイサービス・デイケア	☐ 11 幼稚園	☐ 12 託児所・保育園
☐ 13 小学校・中学校	☐ 14 公園・広場	☐ 15 市役所の支所・出張所
☐ 16 地区公民館等の集会施設	☐ 17 図書館・図書室	☐ 18 体育館・運動場
☐ 19 その他		

問１０　あなたは、毎日の暮らしの中で、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。
（ ✓は２つまで ）

☐ １ 自分や家族の健康に関すること	☐ ２ 介護に関すること
☐ ３ 仕事に関すること	☐ ４ 生活費など経済的問題
☐ ５ 近所との関係	☐ ６ 妊娠・出産・育児・子育てに関すること
☐ ７ 家族間の問題	☐ ８ 自分や家族の生活（教育、就職、結婚）上の問題
☐ ９ 自分の死後（お墓・ペット・相続）について	☐ 10 特にない
☐ 11 その他	

問１１　あなたは、暮らしの中で相談や助けが必要なとき、誰に頼みたいと思いますか。
（ ☑は３つまで ）

☐ １ 家族・親戚	☐ ２ 近所の人
☐ ３ 知人・友人	☐ ４ 職場の人
☐ ５ 医療機関の医師	☐ ６ 民生委員・児童委員
☐ ７ 社会福祉協議会	☐ ８ 地域子育て支援センター
☐ ９ 地域包括支援センター	☐ 10 市役所の窓口や職員
☐ 11 頼める人がいない	☐ 12 頼むつもりはない
☐ 13 その他	

問１２　あなたの身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがあると思いますか。（ ☑は３つまで ）

☐ １ 青少年の健全育成	☐ ２ 母子家庭や父子家庭の子育て支援
☐ ３ 共働き家庭の子育て支援	☐ ４ 乳幼児期の子育て支援
☐ ５ 高齢者の社会参加や生きがいづくり	☐ ６ 高齢者世帯の生活支援
☐ ７ 障がいのある人の社会参加や生きがいづくり	☐ ８ 障がいのある人への生活支援
☐ ９ 子どもや高齢者、障がい者などへの虐待対策	☐ 10 生活習慣病予防など健康づくりへの取組
☐ 11 防犯や防災など地域の安全を守ること	☐ 12 特に無い
☐ 13 その他	

問１３　隣近所で、高齢者や障がい者の介護・介助や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。（ ☑は３つまで ）

☐ １ 安否確認の声かけ	☐ ２ 趣味などの話し相手
☐ ３ 買い物の手伝い	☐ ４ ゴミ出し
☐ ５ 外出の手助け	☐ ６ 家の前などの掃除
☐ ７ 短時間の子どもの預かり	☐ ８ 子どもの送り迎え
☐ ９ 子どもの通学路の見守り	☐ 10 高齢者等の介護
☐ 11 緊急時の手助け	☐ 12 特に無い
☐ 13 その他	

問１４　あなたは、防災対策（震災対策）として主にどのような備えをしていますか。
（ ✓は５つまで ）

□ １ 住まいの耐震化、耐震診断	□ ２ 家具の転倒防止対策
□ ３ 防災訓練に参加	□ ４ 避難場所・避難経路の把握
□ ５ 非常持出袋の用意	□ ６ 飲料水・非常用食料の備蓄
□ ７ トイレなど生活用水の保存	□ ８ 災害時の情報収集手段の確保
□ ９ 災害時の連絡方法や集合場所の確保	□ 10 家族会議
□ 11 特に備えていない	□ 12 その他

問１５　あなたは、市の情報を主に何から得ていますか。（ ✓は３つまで ）

□ １ 広報かすかべ	□ ２ 市公式ホームページ
□ ３ 安心安全情報メール「かすかべ」	□ ４ 公民館だより
□ ５ 市が発行するパンフレットやチラシ	□ ６ 窓口や電話での問い合わせ
□ ７ 新聞	□ ８ ミニコミ誌
□ ９ 自治会の回覧板	□ 10 知人や家族との会話
□ 11 市公式フェイスブック	□ 12 市公式ツイッター
□ 13 市公式ＬＩＮＥ	□ 14 その他

Ⅱ．春日部市における市の取組についておたずねします。

問１６　市役所の窓口はわかりやすいですか。（ ☑は１つ ）

☐ １ そう思う　☐ ２ どちらかといえばそう思う　☐ ３ どちらかといえばそう思わない
☐ ４ そう思わない　☐ ５ わからない

問１７　子育て支援について、市の取組として重要と思うものはどれですか。（ ☑は３つまで ）

☐ １ 子育て家庭への情報提供・相談体制の充実
☐ ２ 子育て家庭への経済的負担の軽減
☐ ３ 妊娠・出産に関する支援
☐ ４ 母親・乳幼児の健康に関する支援
☐ ５ 小児医療体制の充実
☐ ６ 保育施設の整備・充実
☐ ７ 保育サービスの充実
☐ ８ 放課後児童クラブ（学童保育）の充実
☐ ９ 幼稚園教育の充実
☐ 10 学校教育の充実
☐ 11 子どもを連れて外出しやすい環境の整備（道路・公共施設などのバリアフリー）
☐ 12 子どもの遊べる施設の充実（公園・運動場・児童センターなど）
☐ 13 子育てと介護の両方（ダブルケア）を必要とする家庭への支援
☐ 14 その他

問１８　高齢者の健康づくり・生きがいづくりの支援について、市の取組として重要と思うものはどれですか。（ ☑は３つまで ）

☐ １ 健康診断・健康相談体制などの充実
☐ ２ 介護予防教室や講演会などの介護予防事業の充実
☐ ３ 高齢者が学習・文化・スポーツ活動などに参加できる機会の充実
☐ ４ 高齢者に対する憩いと交流の場の提供
☐ ５ 高齢者福祉施設の整備・充実
☐ ６ 高齢者団体等への活動支援
☐ ７ 雇用・就業機会の確保
☐ ８ ボランティア活動などに参加できる機会の充実
☐ ９ 多世代との交流機会の充実
☐ 10 その他

問１９　防災対策（震災対応）について、市の取組として重要と思うものはどれですか。
（ ✓は２つまで ）

- ☐ １ 災害に強い都市環境の整備（建物の耐震不燃化、避難経路等の道路の整備、避難所の確保など）
- ☐ ２ 災害に強い防災体制の整備（広域応援協力体制の充実、避難生活用物資の充実など）
- ☐ ３ 市民の協力による防災対策（啓発活動の推進、防災教育の推進など）
- ☐ ４ 迅速な応急活動体制（国県への派遣要請、ボランティア団体等との相互協力など）
- ☐ ５ 情報の収集・市民への迅速な情報提供（情報連絡通信手段の確保、各種相談窓口の設置）
- ☐ ６ その他

問２０　あなたは、教育の充実について何が必要だと思いますか。（ ✓は３つまで ）

- ☐ １ 基礎学力の定着及び向上
- ☐ ２ 豊かな心や社会性の醸成
- ☐ ３ 心身の健康づくりと体力の向上
- ☐ ４ 教職員の資質向上
- ☐ ５ 学習環境の充実（学習教材の開発など）
- ☐ ６ 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
- ☐ ７ 児童生徒一人ひとりに応じた指導及び相談体制の充実
- ☐ ８ 学校・家庭・地域の連携（相談対応や見守り活動）
- ☐ ９ 学校施設の整備・充実
- ☐ 10 青少年の多様な体験機会の提供
- ☐ 11 国際理解教育や外国語活動の充実
- ☐ 12 文化活動・スポーツの充実
- ☐ 13 生きた教材となる遺跡や歴史資料の保存と活用
- ☐ 14 その他

問２１　春日部駅周辺は、人々が集(つど)い、にぎわいのあるまちだと思いますか。（ ✓は１つ ）

- ☐ １ そう思う
- ☐ ２ どちらかといえばそう思う
- ☐ ３ どちらかといえばそう思わない
- ☐ ４ そう思わない
- ☐ ５ わからない

問２２　あなたは、地域経済の活性化のために何が必要だと思いますか。（ ✓は３つまで ）

- ☐ １ 既存の企業の振興
- ☐ ２ 工業団地の造成
- ☐ ３ 企業誘致の強化
- ☐ ４ 商店街の振興
- ☐ ５ 大型商業施設の誘致
- ☐ ６ 観光の振興
- ☐ ７ 農業の振興
- ☐ ８ 祭りなどのイベントの充実
- ☐ ９ 地域ブランド品の充実及び開発
- ☐ 10 雇用の促進
- ☐ 11 春日部市の歴史的財産や伝統文化の活用
- ☐ 12 その他

問２３　春日部市では、市民と行政が協力し合うまちづくりが進められていると思いますか。
（ ✓は１つ ）

- ☐ １ そう思う
- ☐ ２ どちらかといえばそう思う
- ☐ ３ どちらかといえばそう思わない
- ☐ ４ そう思わない
- ☐ ５ わからない

Ⅲ．市で行っている取組の満足度と重要度についておたずねします。

問２４　市で行っている取組に対して、あなたが思う**満足度**と、**重要度**についておたずねします。
それぞれにつき、☑をつけてください。

子育て・教育の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
出産や育児に希望が持てる地域社会の確立	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
仕事と子育ての両立支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
「生きる力」を育む学校づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
一人ひとりを大切にした教育の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
充実した学校環境づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
青少年教育の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
青少年健全育成事業の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

福祉・保健・医療の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
高齢者の生きがいづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
高齢者の生活支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
介護を受けないための予防の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
介護サービスの充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
障がい者（児）の自立と生活支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
障がい者（児）の社会参加の促進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域で支える福祉の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生活保護と自立の支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生涯にわたる健康づくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
病気の予防と早期対策の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
適正な健康保険事業の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域医療提供体制の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
市立医療センターの基幹機能の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

【参考資料】
市民意識調査　調査票

市民参加・文化・スポーツの取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
市民参加と協働の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
コミュニティ活動の活性化	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
国際交流の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
人権を尊重するまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
男女共同参画の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
社会教育の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
生涯学習の振興	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
文化・芸術の創造と振興	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
郷土の歴史と文化遺産の保護と活用	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
スポーツ・レクリエーション活動の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

環境・防災・生活の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
環境にやさしい持続可能な取組の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
ごみ減量・リサイクルの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
災害に強いまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
消防・救急・救助体制の充実・強化	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
地域の防災力の確立	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
犯罪抑止のまちづくりの推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
交通安全対策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安全・安心で豊かな消費生活の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

観光・産業・経済の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
多様な働き方への支援	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
新たな地域産業の創出	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
身近で楽しめる商業環境の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
農業が継続的に行われる環境整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
魅力ある農産物の生産と消費拡大	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

都市基盤の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
鉄道駅周辺の更新・再生（安全で良好な市街地の形成）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
活力あるまちの創出（市民が主体となったまちづくりの推進）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
計画的な土地利用の推進（安全で良好な市街地の形成）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
世代がつながる居住環境の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
公共交通ネットワークの形成（便利に利用できる公共交通の充実）	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
円滑に移動できる幹線道路の整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安心・安全に通行できる生活道路の整備	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
親しみのある公園の形成と緑化の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
総合的な治水対策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安全で安定した水の供給	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
環境と暮らしを支える公共下水道の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

行財政の取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
戦略的・計画的な行政運営の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
ICTの活用による情報化施策の推進	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
シティセールスの推進と広報の充実	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
安定した財政運営	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
窓口サービスの向上	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
市民ニーズの的確な把握	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
職員の育成と効果的な組織運営	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

Ⅳ．あなたが思っている春日部市についておたずねします。

問２５　あなたは、春日部市に「自分のまち」といった愛着や親しみを感じていますか。
（ ✓は１つ ）

□ １ 感じている	□ ２ どちらかといえば感じている
□ ３ どちらかといえば感じていない	□ ４ 感じていない

問２６　あなたは、毎年１０月１日が「春日部市民の日」であることを知っていますか。
（ ✓は１つ ）

□ １ 知っている	□ ２ 知らない

問２７　これからも春日部市に住み続けたいと思いますか。（ ✓は１つ ）

□ １ 住み続けたい	□ ２ できれば住み続けたい
□ ３ できれば転出したい	□ ４ 転出するつもりでいる

問２７－１　問２７で「３ できれば転出したい」、または「４ 転出するつもりでいる」を選んだ方におたずねします。その主な理由は何ですか。
（ ✓は２つまで ）

□ １ 自分や家族の仕事の事情で	□ ２ 結婚、離婚等の都合で家族構成が変わった
□ ３ 自分や家族の学業の都合で	□ ４ 住宅規模や土地建物の価格など、住宅事情
□ ５ 高齢者・障がい者福祉が不十分	□ ６ 就学前の子育てをするための環境がよくない
□ ７ 治安がよくない	□ ８ 災害に不安があるため
□ ９ 街並みが整備されていない	□ 10 騒々しいなど、住環境がよくない
□ 11 日常の買い物の利便性がよくない	□ 12 道路等の都市基盤が不十分
□ 13 公共交通の利便性がよくない	□ 14 都心へのアクセスがよくない
□ 15 自然環境がよくない	□ 16 教育環境がよくない
□ 17 スポーツ・生涯学習活動の環境がよくない	□ 18 市独自の産業や文化などが感じられない
□ 19 働く場所が限られている	□ 20 近所との交流が少ない、近所とうまくいかない
□ 21 公共施設の整備が不十分	□ 22 特に理由はない
□ 23 その他	

Ⅴ．市民憲章に関するアンケート

現在、春日部市では、公募の市民や有識者、団体の代表者など、１５名の委員で構成する「市民憲章市民会議」にて、市民憲章の制定に向けた検討を進めています。

つきましては、この市民憲章が「春日部市のよりよい理想の姿を掲げ、それを市民全員が実現していくための道しるべ」となるよう、皆様の想いや考えを広く集め、市民憲章に反映させるため、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

問２８　あなたは、春日部にどのような印象を持っていますか。（ ☑は５つまで ）

□ １ 子どもや高齢者が大切にされている	□ ２ 互いに支え合っている
□ ３ 健康に暮らせる	□ ４ スポーツが盛んである
□ ５ 文化芸術が盛んである	□ ６ 自然が豊かである
□ ７ 地域活動が盛んである	□ ８ 子どもが笑顔である
□ ９ 若者が元気である	□ 10 多くの人が活躍している
□ 11 互いを尊重している	□ 12 教育や学習活動が盛んである
□ 13 祭りや伝統芸能が盛んである	□ 14 市民が協働している
□ 15 街並みが清潔である	□ 16 安心して安全に暮らせる
□ 17 きまりが守られている	□ 18 産業が盛んである
□ 19 まちに活力がある	□ 20 平和が尊重されている
□ 21 その他	

問 28 で「21 その他」を選択した場合は、こちらにご記入ください。

問２９　あなたが思う、＂理想の春日部＂を一言で表すと、それはどんなまちですか。
（ ☑は５つまで ）

□ １ 子どもが笑顔なまち	□ ２ 夢が叶うまち	□ ３ 希望溢れるまち
□ ４ 笑顔溢れるまち	□ ５ 平和なまち	□ ６ 誇りがもてるまち
□ ７ みんなが輝けるまち	□ ８ 高齢者が元気なまち	□ ９ 若者が元気なまち
□ 10 みんなが活躍できるまち	□ 11 互いを尊重し支え合うまち	□ 12 健やかに暮らせるまち
□ 13 歴史・文化を守るまち	□ 14 みんなが協働するまち	□ 15 自然と調和した美しいまち
□ 16 安心・安全なまち	□ 17 豊かなまち	□ 18 産業が盛んなまち
□ 19 活力あるまち	□ 20 住みよいまち	□ 21 その他

問 29 で「21 その他」を選択した場合は、こちらにご記入ください。

問３０　あなたが思う、"理想のまち"春日部にするために、市民に求められる行動は何ですか。
（ ✓は５つまで ）

□ １ まちに誇りをもつ	□ ２ 元気に働く
□ ３ 思いやりの心をもつ	□ ４ まちを清潔にする
□ ５ 平和を愛する	□ ６ 命を大切にする
□ ７ スポーツに親しむ	□ ８ 産業をおこす
□ ９ お互いに助け合う	□ 10 若い力を伸ばす
□ 11 多様性を受け入れる	□ 12 健康を心がける
□ 13 歴史・文化を守る	□ 14 みんなと協働する
□ 15 地域の絆を深める	□ 16 自然を大切にする
□ 17 きまりを守る	□ 18 教養を高める
□ 19 社会に貢献する	□ 20 感謝の心をもつ
□ 21 その他	

問 30 で「21 その他」を選択した場合は、こちらにご記入ください。

【参考】旧市町の市民憲章・町民憲章

合併前の旧春日部市においては昭和 46 年に、旧庄和町においては昭和 56 年に、それぞれ市民憲章・町民憲章が制定されていました。

本市の市民憲章を考えていくうえでの参考資料として、ここに旧市町の市民憲章・町民憲章を記します。

旧春日部市	旧庄和町
古利根川の流れと、豊かな緑につつまれたわたしたちのまち春日部を、より明るく、心豊かなまちにするために、全市民が力を合わせ、この市民憲章を定め、すすんで守ります。	朝日にまちなみが光り輝くとき それは、幸多い一日のはじまりです。 庄和をふるさととする私たちは、人の心を信じ、だれもが夢と希望に満ちた朝を迎えられるよう、明日の町づくりの願いを込めて、この憲章を定めます。
一、花や緑を愛し、川や道路をきれいにし、公害のない清潔なまちをつくりましょう。	一　私たちは、互いに心をふれあい、助けあい、そして励ましあい、共に生きる連帯感を育てます。
一、人格を尊重し、老人や子どもをいたわり、お互いに助け合って、幸せな家庭を築き、住みよいまちをつくりましょう。	一　私たちは、澄んだ青空、さわやかな緑、そしてきれいな水を愛し、自然と環境を守ります。
一、教養を高め、文化を尊重し、若い力を伸ばして、明るく伸びゆくまちをつくりましょう。	一　私たちは、教育、スポーツ、そして香り高い文化を尊重し、豊かな教養を身につけ健康に心がけます。
一、交通道徳をはじめ、すべてのきまりを守り、秩序ある平和なまちをつくりましょう。	一　私たちは、お年寄り、子供たち、そしてからだの不自由な方々をいたわり、思いやりの心を大切にします。
一、スポーツに親しみ、健康で働き、産業をおこして、豊かなまちをつくりましょう。	一　私たちは、実りある労働、やすらぎのある生活、そしてすべての人々の平和を願い明るい未来を築きます。

Ⅵ. あなた自身のことについておたずねします。

F1　あなたの性別は。（ ✓1つ ）

□ 1　男性	□ 2　女性

F2　あなたの年齢は。（ ✓は1つ ）

□ 1　18～29 歳	□ 2　30～39 歳	□ 3　40～49 歳
□ 4　50～59 歳	□ 5　60～64 歳	□ 6　65～69 歳
□ 7　70 歳以上		

F3　お住まいの地域は。（地域名１つに ✓ ）

地域名	町名
□ 1　粕壁	粕壁、粕壁 1～4 丁目、中央 1～8 丁目、浜川戸 1～2 丁目、粕壁東 1～6 丁目、緑町 1～6 丁目、南 1～5 丁目、八木崎町
□ 2　内牧	梅田、梅田 1～3 丁目、梅田本町 1～2 丁目、内牧、南栄町、栄町 1～3 丁目
□ 3　幸松	八丁目、小渕、不動院野、樋籠、牛島、樋堀、新川
□ 4　豊野	赤沼、銚子口、藤塚、六軒町、本田町 1～2 丁目、豊野町 1～3 丁目
□ 5　武里	千間 1 丁目、備後西 1～5 丁目、備後東 1～8 丁目、一ノ割、一ノ割 1～4 丁目、武里中野、薄谷、大場、大畑、大枝、増田新田
□ 6　武里団地	団地 1～9 街区
□ 7　豊春	谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曽根、新方袋、西八木崎 1～3 丁目、谷原 1～3 丁目、大沼 1～7 丁目、豊町 1～6 丁目
□ 8　庄和（国道16号以北）	上柳、上金崎、神間、榎、立野、椚、小平、下吉妻、上吉妻、西宝珠花、西金野井、塚崎、倉常、芦橋、木崎、下柳（一部）、金崎（一部）、西金野井（一部）
□ 9　庄和（国道16号以南）	水角、赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳（一部）、金崎（一部）、西金野井（一部）、大衾

F4　あなたは春日部市に何年住んでいますか。（ ✓は1つ ）

□ 1　５年未満	□ 2　５～10 年未満
□ 3　10～20 年未満	□ 4　20 年以上

F5　あなたの職業は。（ ✓は1つ ）

□ 1　自営業	□ 2　会社員・公務員（常勤）	□ 3　会社員・公務員（非常勤・パート）
□ 4　農業	□ 5　学生	□ 6　専業主婦（主夫）
□ 7　無職	□ 8　その他	

F6　Ｆ５で職業「１」～「５」を選んだ方におたずねします。職場や学校はどちらですか。
（ ✓は１つ ）

☐ １ 自宅	☐ ２ 春日部市内	☐ ３ 埼玉県内
☐ ４ 東京都内	☐ ５ その他	

F7　現在、お住まいの家族構成は。（ ✓は１つ ）

☐ １ 一人世帯	☐ ２ 夫婦のみ世帯	☐ ３ ２世代世帯（親と子）
☐ ４ 3世代世帯（親と子と孫）	☐ ５ その他	

F8　現在のお住まいの状況は。（ ✓は１つ ）

☐ １ 一戸建（持ち家）	☐ ２ 一戸建（借家）	☐ ３ 集合住宅（分譲）
☐ ４ 集合住宅（賃貸）	☐ ５ 公営住宅	☐ ６ 社宅、寮
☐ ７ その他		

●市政に対するご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

転出者アンケート調査票

Ⅰ．あなたご自身のことについておたずねします。

問１　あなたの性別について

□１　男性　　□２　女性

問２　あなたの年齢について（当てはまる□１つに斜線）

□１　19 歳以下　□２　20～29 歳　□３　30～39 歳　□４　40～49 歳
□５　50～59 歳　□６　60～69 歳　□７　70 歳以上

問３　あなたの職業について（当てはまる□１つに斜線）

□１　自営業　□２　会社員・公務員（常勤）　□３　会社員・公務員（非常勤・パート）
□４　農業　□５　専業主婦（主夫）　□６　学生
□７　無職　□８　その他

Ⅱ．転出の理由やお住まいのことについておたずねします。

問４　春日部市から転出することになった最も大きなきっかけは何ですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１ 仕事の事情　□２ 結婚の都合　□３ 離婚の都合　□４ 学業の都合
□５ 家族の介護の事情　□６ 親や子ども世帯との同居・近居
□７ 持ち家の購入　□８ 保育所や児童館などの子育て環境
□９ 小・中学校などの教育環境　□10 犯罪や自然災害
□11 鉄道や道路網などの交通の便　□12 商店街や商業施設などの買い物環境
□13 図書館や公民館などの社会教育施設環境　□14 その他

問５　転出先のお住まいの地域を選ぶ際に重視したことは何ですか。（当てはまる□上位２つに斜線）

□１ 親や子ども世帯の住まいとの距離　□２ 職場や学校との距離
□３ 住宅規模や土地建物の価格などの住宅事情　□４ 保育所や児童館などの子育て環境の充実
□５ 医療や福祉の充実　□６ 犯罪や自然災害の少なさ
□７ 鉄道や道路網などの交通の利便性　□８ 日常の買い物などの利便性
□９ 小・中学校などの教育環境の充実　□10 図書館や公民館などの社会教育施設の充実
□11 地域住民との人間関係・コミュニティ　□12 その他

問６　転出するにあたって、春日部市内でもお住まいを探されましたか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　春日部市内も探したが、他市に決めた
□２　最初から他市に住もうと考えていたので、春日部市内は探さなかった
□３　その他
（勤務先が遠方に変わり春日部市から通えなくなった、結婚で遠地に住むことになった など）

※問 6 で「1」または「2」を選んだ方は、問 6-1 にお答え願います。それ以外の方は問 7 にお進み願います。

問6-1　転出先のお住まいを決めるにあたって、どの地域と比較されましたか。
（当てはまる□上位２つに斜線）

□１　さいたま市　□２　越谷市　□３　草加市　□４　杉戸町・宮代町
□５　吉川市・松伏町　□６　蓮田市・白岡市　□７　久喜市　□８　川口市
□９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村　□10　東京都　□11　千葉県
□12　神奈川県　□13 その他

Ⅲ．転出前後の住宅についておたずねします。

問７　転出前後の住宅の所有関係についておたずねします。（転出前、転出後それぞれ当てはまる□1 つに斜線）

転出前（※）	1　持ち家（□一戸建て　□マンション等）　2　賃貸（□一戸建て　□ｱﾊﾟｰﾄ･ﾏﾝｼｮﾝ等） □３　社宅　□４　親または子と同居　□５　その他
転出後	1　持ち家（□一戸建て　□マンション等）　2　賃貸（□一戸建て　□ｱﾊﾟｰﾄ･ﾏﾝｼｮﾝ等） □３　社宅　□４　親または子と同居　□５　その他

（※）転出前とは、春日部市にお住まいになっていた時のことをさします。（以下、同様）

Ⅳ．あなたご自身のことやご家族のことについておたずねします。

問８　転出前の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（当てはまる□複数に斜線をし、人数を記入）

□１　本人　□２　配偶者　□３　（義）父母
４　子ども（□就学前　人　□小・中学生（※）　人　□高校生以上　人）
□５　その他

（※）小学生・中学生には、義務教育学校等に通う 6 歳から 15 歳までの子どもを含みます。（以下、同様）

問９　転出後の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（当てはまる□複数に斜線をし、人数を記入）

□１　本人　　□２　配偶者　　□３　（義）父母
４　子ども（□就学前　　人　□小・中学生（※）　　人　□高校生以上　　人）
□５　その他

問 10　春日部市内で最後に住んでいた地区はどちらですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　粕壁　　□２　内牧　　□３　幸松
□４　豊野　　□５　武里　　□６　武里団地
□７　豊春　　□８　庄和（国道 16 号以北）　　□９　庄和（国道 16 号以南）

問 11　春日部市に何年間お住まいでしたか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　３年未満　　□２　３年以上５年未満
□３　５年以上 10 年未満　　□４　10 年以上 20 年未満
□５　20 年以上

問 12　転出後のお住まいはどちらですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　さいたま市　　□２　越谷市　　□３　草加市　　□４　杉戸町・宮代町
□５　吉川市・松伏町　　□６　蓮田市・白岡市　　□７　久喜市　　□８　川口市
□９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村　　□10　東京都　　□11　千葉県
□12　神奈川県　　□13 その他

問 13　転出後の勤務先、通学先はどちらですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　春日部市　　□２　さいたま市　　□３　越谷市　　□４　草加市
□５　杉戸町・宮代町　　□６　吉川市・松伏町　　□７　蓮田市・白岡市　　□８　久喜市
□９　川口市　　□10　「１～９」を除く埼玉県内の市町村　　□11　東京都
□12　千葉県　　□13　神奈川県　　□14　その他

Ⅴ．春日部市についておたずねします。

問 14　春日部市にお住まいになっていた時にご不満に思ったことや、改善すべきと感じたことがありましたら、ご記入願います。

問 15　その他ご意見・ご感想などがありましたら、ご記入願います。

＊＊　質問は以上です。ご協力ありがとうございました。＊＊

転入者アンケート調査票

Ⅰ．あなたご自身のことについておたずねします。

問１　あなたの性別について

□１　男性　　□２　女性

問２　あなたの年齢について（当てはまる□１つに斜線）

□１　19 歳以下　□２　20～29 歳　□３　30～39 歳　□４　40～49 歳
□５　50～59 歳　□６　60～69 歳　□７　70 歳以上

問３　あなたの職業について（当てはまる□１つに斜線）

□１　自営業　□２　会社員・公務員（常勤）　□３　会社員・公務員（非常勤・パート）
□４　農業　□５　専業主婦（主夫）　□６　学生
□７　無職　□８　その他

Ⅱ．転入の理由やお住まいのことについておたずねします。

問４　お住まいを替えることになった最も大きなきっかけは何ですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１ 仕事の事情　□２ 結婚の都合　□３ 離婚の都合　□４ 学業の都合
□５ 家族の介護の事情　□６ 親や子ども世帯との同居・近居
□７ 持ち家の購入　□８ 保育所や児童館などの子育て環境
□９ 小・中学校などの教育環境　□10 犯罪や自然災害
□11 鉄道や道路網などの交通の便　□12 商店街や商業施設などの買い物環境
□13 図書館や公民館などの社会教育施設環境　□14 その他

問５　お住まいの地域を選ぶ際に重視したことは何ですか。（当てはまる□上位２つに斜線）

□１ 親や子ども世帯の住まいとの距離　□２ 職場や学校との距離
□３ 住宅規模や土地建物の価格などの住宅事情　□４ 保育所や児童館などの子育て環境の充実
□５ 医療や福祉の充実　□６ 犯罪や自然災害の少なさ
□７ 鉄道や道路網などの交通の利便性　□８ 日常の買い物などの利便性
□９ 小・中学校などの教育環境の充実　□10 図書館や公民館などの社会教育施設の充実
□11 地域住民との人間関係・コミュニティ　□12 その他

問６　お住まいを探す前から春日部市のことをご存じでしたか。（当てはまる□1 つに斜線）

□１　知っていた　□２　知らなかった

問７　転入するにあたって、春日部市以外の地域でもお住まいを探されましたか。
（当てはまる□1 つに斜線）

□１　他市も探したが、春日部市に決めた
□２　最初から春日部市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった
□３　その他
（勤務先が春日部市内に変わった、同居を始める家族の住宅が春日部市内にあった など）

※ 問７で「1」を選んだ方は、問 7-1 にお答え願います。それ以外の方は問 8 にお進み願います。

問7-1　現在の春日部市のお住まいを決めるにあたって、どの地域と比較されましたか。
（当てはまる□上位２つに斜線）

□１　さいたま市　□２　越谷市　□３　草加市　□４　杉戸町・宮代町
□５　吉川市・松伏町　□６　蓮田市・白岡市　□７　久喜市　□８　川口市
□９　「１～８」を除く埼玉県内の市町村　□10　東京都　□11　千葉県
□12　神奈川県　□13 その他

問８　お住まいを探すにあたり、何を参考にされましたか。（当てはまる□上位２つに斜線）

１　春日部市からの情報（□公式ホームページ　□公式ＳＮＳ　□広報紙　□その他の発行物）
□２　住宅情報サイト
□３　その他のインターネット検索
□４　不動産会社
□５　その他

Ⅲ．転入前後の住宅についておたずねします。

問９　転入前後の住宅の所有関係についておたずねします。（転入前、転入後それぞれ当てはまる□1 つに斜線）

転入前（※）	１　持ち家（□一戸建て　□マンション等）　２　賃貸（□一戸建て　□ｱﾊﾟｰﾄ･ﾏﾝｼｮﾝ等） □３　社宅　□４　親または子と同居　□５　その他
転入後	１　持ち家（□一戸建て　□マンション等）　２　賃貸（□一戸建て　□ｱﾊﾟｰﾄ･ﾏﾝｼｮﾝ等） □３　社宅　□４　親または子と同居　□５　その他

（※）転入前とは、春日部市にお住まいになる直前のことをさします。（以下、同様）

Ⅳ. あなたご自身のことやご家族のことについておたずねします。

問 10　転入前の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（当てはまる□複数に斜線をし、人数を記入）

□1　本人　　□2　配偶者　　□3　（義）父母
4　子ども（□就学前　　人　□小・中学生（※）　　人　□高校生以上　　人）
□5　その他

（※）小学生・中学生には、義務教育学校等に通う 6 歳から 15 歳までの子どもを含みます。（以下、同様）

問 11　転入後の世帯構成で、該当する方はそれぞれ何人ですか。（当てはまる□複数に斜線をし、人数を記入）

□1　本人　　□2　配偶者　　□3　（義）父母
4　子ども（□就学前　　人　□小・中学生（※）　　人　□高校生以上　　人）
□5　その他

問 12　転入前はどちらにお住まいでしたか。（当てはまる□1 つに斜線）

□1　さいたま市	□2　越谷市	□3　草加市	□4　杉戸町・宮代町
□5　吉川市・松伏町	□6　蓮田市・白岡市	□7　久喜市	□8　川口市
□9　「1～8」を除く埼玉県内の市町村		□10　東京都	□11　千葉県
□12　神奈川県	□13 その他		

問 13　現在はどちらの地域にお住まい（予定）ですか。（当てはまる□1 つに斜線）

地域名	町名
□1　粕壁	粕壁、粕壁 1～4 丁目、中央 1～8 丁目、浜川戸 1～2 丁目、粕壁東 1～6 丁目、緑町 1～6 丁目、南 1～5 丁目、八木崎町
□2　内牧	梅田、梅田 1～3 丁目、梅田本町 1～2 丁目、内牧、南栄町、栄町 1～3 丁目
□3　幸松	八丁目、小渕、不動院野、樋籠、牛島、樋堀、新川
□4　豊野	赤沼、銚子口、藤塚、六軒町、本田町 1～2 丁目、豊野町 1～3 丁目
□5　武里	千間 1 丁目、備後西 1～5 丁目、備後東 1～8 丁目、一ノ割、一ノ割 1～4 丁目、武里中野、薄谷、大場、大畑、大枝、増田新田
□6　武里団地	団地 1～9 街区
□7　豊春	谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曽根、新方袋、西八木崎 1～3 丁目、谷原 1～3 丁目、大沼 1～7 丁目、豊町 1～6 丁目
□8　庄和（国道16号以北）	上柳、上金崎、神間、榎、立野、椚、小平、下吉妻、上吉妻、西宝珠花、西親野井、塚崎、倉常、芦橋、木崎、下柳（一部）、金崎（一部）、西金野井（一部）
□9　庄和（国道16号以南）	水角、赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳（一部）、金崎（一部）、西金野井（一部）、大衾

問 14　これまでに春日部市にお住まいの経験はありますか。（当てはまる□1 つに斜線）

□1　ある　　□2　ない

問 15　あなたの現在の勤務先、通学先はどちらですか。（当てはまる□1 つに斜線）

□1　春日部市	□2　さいたま市	□3　越谷市	□4　草加市
□5　杉戸町・宮代町	□6　吉川市・松伏町	□7　蓮田市・白岡市	□8　久喜市
□9　川口市	□10　「1～9」を除く埼玉県内の市町村		□11　東京都
□12　千葉県	□13　神奈川県	□14　その他	

Ⅴ．春日部市についておたずねします。

問 16　春日部市のまちづくりに対して、どんなことを期待しますか。（当てはまる□上位２つに斜線）

□１ 子育て支援の充実
□２ 高齢者福祉の推進
□３ 障がい者福祉の推進
□４ 健康づくり支援の充実
□５ 医療体制の充実
□６ 再生可能エネルギーの導入
□７ ごみの減量化の推進
□８ 防犯・交通安全対策の推進
□9 火災や災害に備えた体制や対策の推進
□10 各駅周辺の市街地整備
□11 春日部駅の高架化や駅周辺の基盤整備
□12 道路・公園・緑地・河川・水路の整備
□13 鉄道・バスなどの公共交通の整備
□14 学校教育の充実
□15 生涯学習、スポーツ・レクリエーションの振興
□16 文化芸術の振興
□17 農業の振興
□18 商工業の振興
□19 企業誘致などによる雇用の創出
□20 観光資源の魅力向上と地域ブランドの創出
□21 市民と行政の協働による行政運営の推進
□22 男女共同参画の推進
□23 都市・国際交流の推進
□24 行財政改革の推進
□25 公共施設の老朽化対策
□26 その他

問 17　その他ご意見・ご感想などがありましたら、ご記入願います。

＊＊　質問は以上です。ご協力ありがとうございました。＊＊

市民意識調査
転出者・転入者アンケート
結果報告書

令和元年度

発行 春日部市
編集 政策課
作成 令和２年 ３月
〒344-8577 埼玉県春日部市中央六丁目２番地
電話： 048-736-1111（代表）
ＦＡＸ： 048-734-2593
E-mail： seisaku@city.kasukabe.lg.jp
URL： http://www.city.kasukabe.lg.jp/